

# 国立国語研究所学術情報リポジトリ

## 牛店雑談 安愚楽鍋 用語索引

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2022-02-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 国立国語研究所, The National Language Research Institute メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.15084/00003525">https://doi.org/10.15084/00003525</a>



国立国語研究所資料集 9

牛店  
雜談

# 安愚樂鍋 用語索引

斎 賀 秀 夫  
飛 田 良 文  
梶 原 滉 太 郎

国立国語研究所

1974



国立国語研究所資料集 9

牛店  
雜談

# 安愚樂鍋 用語索引

齋 賀 秀 夫  
飛 田 良 文  
梶 原 滉 太 郎

国立国語研究所  
1974



## 刊 行 の こ と ば

ある文献について調べようとする場合、その文献に索引があるとはいえず、調査・研究の能率に影響があるばかりでなく、その成果にも非常に関係がある。国語研究のためには用語・用字索引の果たす役割が大きいが、従来公刊された索引の大半は中世以前の文献についてのものであり、近世以後の作品については、ほとんど未着手の状況である。

国立国語研究所では、昭和三十年に第三研究部の近代語研究室が発足して以来、明治時代語の研究を進めていく過程で、数種の文献の用語索引を作成した。この「牛店 雑談 安愚楽鍋 用語索引」もその一つで、その母体となるものは、約十年前に一往完成していたが、明治初期の話し言葉をよく反映する資料として、近年、その公開を求める声が少なくないため、今回これを刊行することにした。

刊行の作業は、飛田良文（近代語研究室長）が中心となり、梶原滉太郎（同室員）と斎賀秀夫（第三研究部長）が協力し、旧稿に全面的に検討を加え、修正・整備を図った。

なお、刊行に際して、底本の覆刻を許可して下さった国立国会図書館をはじめ、底本検討のために便宜をはかって下さった各地の図書館ならびに研究者の方々の御好意に対して、厚く御礼申しあげる。

昭和四十九年三月



## 目次

刊行のことば	一
はじめに	一
国語資料としての『安愚楽鍋』	一
『安愚楽鍋』の諸本	二
索引作成の経過と担当者	六
凡例	九
本文編	一七
索引編	八七
自立語索引の部	八九
付属語索引の部	一七五



## はじめに

### 一 国語資料としての『安愚楽鍋』

明治初期は江戸時代から東京時代へ移り変わる過渡期にあたり、東京時代のはじまりであるとともに、まだ江戸時代の影響が濃厚に残っていた時期である。『牛店雑談安愚楽鍋』（三編五冊）は明治初期を代表する仮名垣魯文の作品で、明治四年に初編と二編、五年に三編が出版された。そして、その登場人物の身分、職業、性別が多様であること、その舞台となる牛店が当時のもつとも流行の先端にあったこと、その描写が写実的であることなどの点に特色がある。したがって、明治初期の話し言葉をもつともよく反映し、登場人物の身分、職業や性別によって言葉の使い分けがみられ、国語資料としての価値が高い。指定表現を例にとると「でござる」は鄙武士、「じゃ」は士・鄙武士と生文人・藪医者・新聞好きの男といった教養人、「でござります」は町人、「でござえす」「でげす」は落語家・幫間・西洋好きの男、「ざます」は娼妓・新造、「です」は芸者・茶屋女・それしゃあがり、といったように使い分けられ、明治初期の言語体系を反映している。これは、否定表現「ぬ、ん、ない、ねえ」においても、代名詞（一人称、二人称）においても、漢語の使用率からみても、連母音 ai とその長音化した ē との使い分けからも、ほぼ同じような身分、職業、性別による使い分けがみられる。

語彙においても、外来語にはオランダ語からの「ドロンケン」や英語からのものがみえ、漢語にも、今日と意味の異なる「当時（＝今）」「新聞（＝新しい話）」などがある。また、「ワリカン」の本来の語形である「割前勘定」がみえたり、「東京」には「とうけい」のふりがながあったりする。

表記においても、漢字表記には、一つの語にいくつもの表記形式があり、また異体字が多く使用されている。

地名、人名、店名などにおいても、そのほとんどが、当時、実在した場所、人物、店名であって、その明治文化研究上の資料的価値も大きい。<sup>(註)</sup>

作者、仮名垣魯文（本名、野崎文蔵。別号、和堂珍海、鈍亭、野狐庵、猫々道人など）は、文政十二年（一八二九）一月六日江戸京橋鑓屋町の魚屋の長男として生まれ、九歳のとき新橋竹川町の諸藩用達鳥羽屋多吉方へ一〇年の年間で丁稚奉公にあがった。天保一四年一五歳のとき戯作者花笠文京に入門し、以後戯作にうちこみ、明治二十七年（一八九四）十一月八日、新富町の自宅に没するまで、東京を中心に活躍した。墓は谷中三崎町永久寺にある。このように、魯文は江戸に生まれ江戸（東京）に成長し、東京で生活した。しかも、魚屋という庶民出身の作家であった。したがって、『安愚楽鍋』に描写された言葉も生粋の江戸語、東京語であって、明治初期東京語を研究する上で、欠くことのできない資料である。



《注》

- 飛田良文 「明治初期東京語の指定表現体系―方言と社会構造との関係―」(『方言研究の問題点』明治書院 昭和四五年刊所収)
- 飛田良文 「明治初期東京語の否定表現体系―『安愚樂鍋』における「ない」「ねえ」「ぬ」「ん」の用法―」(『ことばの研究』第五集 昭和四九年刊所収)
- 飛田良文 「明治初期作品の敬語」(『明治大正時代の敬語』明治書院 昭和四九年刊所収)
- 古田東朔 「『安愚樂鍋』の二、三の語句について」(国語研究室 第七号 昭和四三年)
- 鈴木英夫 「『安愚樂鍋』にみられる漢語とその表記について」(共立女子大学短期大学部文科紀要 第一五号 昭和四七年)
- 鈴木英夫 「『安愚樂鍋』の語法」(共立女子大学短期大学部文科紀要 第一七号 昭和四八年)
- 興津要解説注釈『明治開化期文学集』(近代文学大系1)(角川書店 昭和四五年刊)
- 興津要編『明治開化期文学集(一)』(明治文学全集1) 解説(筑摩書房 昭和四一年刊)
- 小林智賀平校注『安愚樂鍋』(岩波文庫) (岩波書店 昭和四二年刊)

二 『安愚樂鍋』の諸本

そこで、索引の本文とする底本を覆刻するにあたり、諸本を比較検討して、揃いで、もともと初刻に近いと思われる国立国会図書館蔵本を底本に使用した。その際、調査した諸本は次の通りである。

- (1) 国立国会図書館蔵本 初編 二編上下 三編上下 (全揃い)
- (2) 国立国語研究所明治文庫蔵本 初編
- (3) 国立国語研究所近代語研究室蔵本 二編上下
- (4) 東京都立日比谷図書館蔵本 初編
- (5) 東京都立日比谷図書館岡野文庫蔵本 二編上
- (6) 日本近代文学館蔵本 初編 二編上 三編上
- (7) 東北大学付属図書館狩野文庫蔵本 初編 二編上下 三編上下 (全揃い)
- (8) 京都大学付属図書館吉沢文庫蔵本 初編 二編上 三編上下



(9) 京都大学文学部文学科閲覧室顕原文庫蔵本 二編上下 三編上

(10) 国学院大学付属図書館蔵本 初編 二編上下 三編上下 (全揃い、とりそろえ本)

(11) 昭和女子大学近代文庫蔵本 初編 二編上下 三編上下 (全揃い、とりそろえ本)

(12) 広田栄太郎氏蔵本 初編 (二種) 二編上下 三編上下 (全揃い、とりそろえ本)

(13) 本間久雄氏蔵本 初編 二編上下 三編上下 (全揃い)

(14) 吉田澄夫氏蔵本 初編 二編上下

(15) 飛田良文蔵本 初編

なお、本書は、明治一五年刊の仮名垣魯文戯述合本『滑稽残菜羹』(一一冊)に、『河童相伝胡瓜遣』『江湖機関西洋鑑』『通俗究理話』とともに再録された。

(16) 東京大学文学部国語研究室蔵本『滑稽残菜羹』(一一冊揃い)

(17) 山田忠雄氏蔵本『滑稽残菜羹』のうち『安愚樂鍋』五冊

以上の一七種類の諸本を調査したところ、各編に少しずつ違いが認められた。原本の形態のまま分類すると、各編の諸本は次のように分類できる。まず、諸本の相違点を指摘し、その相違点を基準として分類してみよう。

### 〔初編〕

(1) 表紙の模様……万国旗・ローマ字・菊唐草の三種がある。『滑稽残菜羹』は、菊唐草。

(2) 見返し……白紙と、黄色の紙の上に画と萬笈閣の文字が記されているものとある。『滑稽残菜羹』は、黄色い紙に画があり萬笈閣購板とある。

(3) 扉……「東京誠之堂梓OWU MIYA」の文字と印のあるものと、ないものがある。『滑稽残菜羹』は文字と印がある。

(4) 広告……あるものと、ないものとある。広告のあるものは『安愚樂鍋』の条に「自初編至五編 初編二編出版」とある。

(5) 発行書肆……「堺屋く椀屋」「伊丹屋く椀屋」と、書肆名のないものと三種ある。『滑稽残菜羹』もない。

以上の相違点をもとにして分類すると、初編の十五種類の諸本は次のようになる。

	〔表紙〕	〔見返し〕	〔扉(書肆名・印)〕	〔広告〕	〔発行書肆〕	〔諸本〕
第一種本	万国旗	白紙	なし	なし	堺屋く椀屋	(8)(11)(12)(13)
第二種本	ローマ字	白紙	なし	なし	堺屋く椀屋	(1)(2)(14)
第三種本	ローマ字	白紙	なし	なし	なし	(10)



第四種本	ローマ字	白紙	あり	なし	堺屋く椀屋	(15)
第五種本	ローマ字	白紙	あり	あり	伊丹屋く椀屋	(4)
第六種本	菊唐草	黄紙・画・萬笈閣	あり	なし	なし	(6) (7)
滑稽残菜羹本	菊唐草	黄紙・画・萬笈閣購板	あり	なし	なし	(16) (17)

## 〔二編上〕

(1)表紙の模様……ローマ字と菊唐草と、唐草の三種がある。『滑稽残菜羹』も菊唐草。

(2)見返し……白い紙に画があり、そこに誠之堂板A00 MYAの文字と印のあるものと白紙のものと二種ある。『滑稽残菜羹』も白紙。

(3)画の色彩……本文の前に色刷の人物画があり、色に相違がある。四ウゝ五オにみえる人物の背景の丸や四角や扇形の色に注目すると、「紅と黄」、「紅と黄と桃色」、「紺と空色」、「桃色」の四種がある。『滑稽残菜羹』は桃色。

以上の相違点から一四種類の諸本を分類すると次のようになる。

	〔表紙〕	〔見返し〕	〔人物の背景〕 画の色彩	〔諸本〕
第一種本	ローマ字	白紙・画・誠之堂版	紅・黄	(1) (3) (5) (11)
第二種本	ローマ字	同右	紅・黄・桃	(9) (12) (14)
第三種本	唐草	白紙	紅・黄	(8)
第四種本	菊唐草	白紙	紺・空色	(6) (10) (13)
第五種本	菊唐草	白紙	桃	(7)
滑稽残菜羹本	菊唐草	白紙	桃	(16) (17)

〔注〕ただし(10)の国学院大学付属図書館蔵本は紺色、空色との区別が他本ほど明白でない。また、(8)の京都大学付属図書館吉沢文庫蔵本の唐草模様の表紙は、改装かどうか、なお調査が必要である。

## 〔二編下〕

(1)表紙の模様……ローマ字と菊唐草の二種。『滑稽残菜羹』も菊唐草。

(2)広告……あるものもないものとある。あるものは『安愚楽鍋』の条に「自初編至五編 初編二編出版」とある。『滑稽残菜羹』はない。

(3)発行書肆……「伊丹屋く椀屋」とあるものと、ないものがある。『滑稽残菜羹』もない。



二編下、十一種の版本を分類すると次のようになる。

	〔表紙〕	〔広告〕	〔発行書肆〕	〔諸本〕
第一種本	ローマ字	なし	伊丹屋ゝ椀屋	(1) (9) (11) (12) (14)
第二種本	ローマ字	あり	伊丹屋ゝ椀屋	(3)
第三種本	菊唐草	なし	なし	(7) (10) (13)
滑稽残菜羹本	菊唐草	なし	なし	(16) (17)

〔三編上〕

- (1)表紙の模様……ローマ字、唐草、菊唐草の三種がある。『滑稽残菜羹』は菊唐草。  
 (2)見返し……白紙と、白い紙に牛の画と「誠之堂梓」とあるものと、黄色い紙に、画と「誠之堂版」とあるもの（二編上の画を利用）と三種ある。  
 (3)本文の乱丁……乱丁のあるものとなないものがある。乱丁のあるものは、二一丁が三編下の分で『滑稽残菜羹』は、四〇二丁までが三編下の分である。  
 (4)発行書肆……「伊丹屋ゝ椀屋」とあるものとなないものがある。『滑稽残菜羹』もない。

以上の相違点から分類すると、三編上の十一種類の諸本は次のようになる。

	〔表紙〕	〔見返し〕	〔本文の乱丁〕	〔発行書肆〕	〔諸本〕
第一種本	ローマ字	白紙・画・誠之堂梓	なし	なし	(1) (9)
第二種本	ローマ字	白紙	なし	なし	(11) (12)
第三種本	唐草	黄紙・画・誠之堂版	なし	なし	(8)
第四種本	菊唐草	白紙	二一丁（三下の分）	なし	(6) (10) (13)
第五種本	菊唐草	白紙	二一丁（三下の分）	伊丹屋ゝ椀屋	(7)
滑稽残菜羹本	菊唐草	白紙	四〇二〇丁（三下の分）	なし	(16) (17)

〔注〕(8)京大吉沢文庫本の見返しは、二編上のものと同じである。

〔三編下〕

- (1)表紙の模様……ローマ字、唐草、菊唐草の三種がある。『滑稽残菜羹』は菊唐草。  
 (2)本文の乱丁……乱丁のあるものとなないものがある。乱丁は、二一〇丁までが三編上の部分である。『滑稽残菜羹』は四〇二〇丁が三編上の部分である。



(3)発行書肆：書肆名のあるものとなないものとあり、あるものには、「近江屋」須原屋、「須原屋」近江屋、「伊丹屋」梶屋の三種がある。『滑稽残菜羹』再録本には書肆名がない。しかし、『滑稽残菜羹』全体の末尾には、「伊丹屋」梶屋（東大本）の発行書肆名がある。

三編下の九種類の諸本は次のように分類できる。

	〔表紙〕	〔本文の乱丁〕	〔発行書肆〕	〔諸本〕
第一種本	ローマ字	なし	近江屋」須原屋	(1)
第二種本	ローマ字	なし	須原屋」近江屋	(11) (12)
第三種本	唐草	なし	なし	(8)
第四種本	菊唐草	二一～二六丁(三上の分)	伊丹屋」梶屋	(10) (13)
第五種本	菊唐草	二一～二六丁(三上の分)	なし	(7)
滑稽残菜羹本	菊唐草	四～二〇丁(三上の分)	なし	(16) (17)

以上は、私が調査することのできた諸本を原本の形態のままに分類したものである。改装の疑いのあるものもないわけではないが、それは後日の調査にゆずることにして、いまかりにすべて原装と考えた場合、表紙は、万国旗と、ローマ字と、唐草と、菊唐草の四種がある。そして、初編から三編まで、五冊揃いのものは、ローマ字表紙と菊唐草表紙で『滑稽残菜羹』との関係からローマ字表紙本の方が早い。初編の万国旗とローマ字本は、万国旗本の方が早いものと考えられるが、表紙の模様以外は、同じであるので、全揃いの国立国会図書館所蔵のローマ字表紙本を底本とした。

### 三 索引作成の経過と担当者

『牛店 雑談 安愚楽鍋』の自立語索引は、昭和三五年に計画された。底本に国立国語研究所近代語研究室蔵の二編上下と、広田栄太郎氏蔵本の初編、三編上下を用い、騰写印刷による本文の文脈つきのカードを作成し、自立語の五十音順所在索引を作成した。担当者は山田巖（昭和四二年退職）と中曽根仁（研究補助員）であった（『国立国語研究所年報12』参照）。昭和四一年、見坊蒙紀（昭和四三年退職）・飛田良文が牧野正子（研究補助員）の協力をえて、付属語索引を作成した（『年報18』参照）。

今回、この『牛店 雑談 安愚楽鍋用語索引』を刊行するにあたり、底本とすべき諸本の調査を行い、その結果、国立国会図書館蔵本を使用することにし、それに伴い、旧稿を全面的に修正した。まず、逆引き作業を行い、自立語編と付属語編の不統一を修正し、特に自立語編は新たに、品詞、活用形、漢字表記、人名、地名などの



注記を加え、付属語編にも漢字表記を加えた。修正作業の主な担当者は次の通りである。

安愚樂鍋の諸本の調査 飛田良文

自立語編 飛田良文

梶原渥太郎

付属語編 斎賀秀夫

また全般にわたって、研究補助員牧野正子（昭和四八年三月退職）、中山典子（昭和四七年四月採用）と山本妙子（アルバイター）の助力をえた。

なお、問題となるところは、斎賀、飛田、梶原の三人で合議の上、決定した。しかし、それでも判断に苦しむ箇所については、かりに一つの立場で処理し、（原文「〇〇〇〇」）の形で注記することによって、決定を保留したことを示した。ご教示をお願いしたい。

最後に、『<sup>牛店</sup>雑談安愚樂鍋用語索引』を刊行するにあたり、『安愚樂鍋』の閲覧・覆刻を許された国立国会図書館および特にお世話になった運営課長橋本良治氏と同課長補佐水川豊氏に厚く御礼申し上げますとともに、閲覧を許された所蔵機関・所蔵者、また、『安愚樂鍋』の所在について御教示下さり、御紹介下さった方々のお名前を列記して、心から謝意を表する。

#### 〔所蔵機関〕

国立国会図書館 東京都立日比谷図書館 日本近代文学館（倉和男） 東北大学付属図書館 京都大学付属図書館（竹内隆恭・前畑典弘） 京都大学文学部文学科閲覧室（広庭基介） 国学院大学付属図書館 昭和女子大学近代文庫 東京大学文学部国語研究室

#### 〔所蔵者〕（五十音順）

広田栄太郎（大妻女子大学教授） 本間久雄（早稲田大学名誉教授） 山田忠雄（前日本大学教授） 吉田澄夫（埼玉大学名誉教授）

#### 〔所在の教示・紹介者〕（五十音順）

池上禎造（大阪大学教授）、岩淵悦太郎（国立国語研究所長）、加藤彰彦（実践女子短期大学教授）、金田弘（国学院大学教授）、見坊豪紀（前国立国語研究所第三研究部長）、佐藤喜代治（東北大学教授）、前田富祺（東北大学助教授）、松井利彦（京都教育大学助教授）、松村明（東京大学教授）、森岡健二（上智大学教授）、畑有三（共立女子大学助教授）、蜂谷清人（共立女子大学教授）、林巨樹（青山学院大学教授）、原田親貞（文部省主任教科書調査官）、古田東朔（東京大学教授）、山田巖（駒沢大学教授）、山本正秀（専修大学教授）、渡辺実（京都大学教授）

（飛田良文記）



## 凡例

### (一) 索引の構成

- 1 この索引は自立語編と付属語編からなる。
- 2 自立語編には、付属語の参照見出しを立て、自立語編だけでも、助詞・助動詞の存在を知ることができるようにした。
- 3 付属語編は、付属語ごとに接続を基準として分類した。すなわち、自立語を体言・用言・体言用言以外に三分し、付属語を助詞・助動詞に分けて次の順序に並べた。

〔体言＋付属語〕

〔用言＋付属語〕

〔体言用言以外＋付属語〕

〔助詞＋付属語〕

〔助動詞＋付属語〕

### (二) 索引の底本

- 1 底本には国立国会図書館蔵本（五冊）を使用した。なお、底本を覆刻するにあたっては約二分の一に縮写した。

### (三) 索引の語彙の採録範囲

- 1 底本の全語彙を採録することを目標としたが、表紙・扉・広告・図版の部分は除いた。除いた部分は次の通りである。



初編 題簽 扉 三〇〳四オ 八ウ 一二ウ 一五ウ 一八オ 二一オ 二四ウ  
 二編上 題簽 扉 三ウ〳五ウ 一〇ウ 一一オ 一五ウ  
 二編下 題簽 四ウ 五オ 一〇オ 一四ウ 一八ウ 一九オ  
 三編上 題簽 扉 二ウ 一一オ 一五ウ 二〇オ 二五ウ  
 三編下 題簽 五ウ 六ウ 一一オ 一六ウ 一七オ 二〇ウ

#### (四) 見出し語の立て方

1 自立語の認定にあたっては、 $\alpha$ 単位を使用した。 $\alpha$ 単位は文節から助詞・助動詞を除いたものと、ほぼ同じである。詳細は、次のものを参照されたい。

国立国語研究所報告 4 『婦人雑誌の用語』(昭和二八年刊) 19〳26 ページ

国立国語研究所報告 15 『明治初期の新聞の用語』(昭和三四年刊) 19〳26 ページ

ただ、人名・地名・作品名・店名などの固有名詞は一単位とした。

2 付属語の認定にあたっては、原則として、『現代語の助詞・助動詞』(国立国語研究所報告 3) に従った。

#### (五) 見出し語の表示法

1 見出し語の表記は平仮名を用い、現代かなづかいを使用した。したがって、見出し語の表記が原文の仮名表記と異なるものがある。しかし、原則として注記を加えることはしなかった。

例 かっこく 各國・各國……原文ルビは「かくこく」

かろう 家老……原文ルビは「からう」

なお、「くわんばんく(関白)」「さんげ(懺悔)」のような古形を保つものは、原則として原文を( )内に記した。

例 かんぱく 関白 ……(原文ルビ「くわんばんく」)

ざんげ (懺悔) ……(原文「さんげ」)



2 文語形の見出し語も現代表記を見出しとし、語形が口語形と同じものは別に見出しを立てることをしなかった。

例 いる 居 ……文語形は「ゐる」

3 長音は、母音「あ・い・う・え・お」で表記した。

例 へえる 這入

4 見出しの排列は五十音順とした。

① 活用語は終止形を見出しとした。

② 漢文などの補読した部分は（ ）に入れて表示した。

例 だい（す） 題

③ 清音・濁音・半濁音は、清音→濁音→半濁音の順とした。

5 同音語については次のように配列した。

① 自立語→付属語

② 自立語の同音語は、和語→漢語

③ 漢語の同音語は、一字目の漢字の画数の少ないものから多いものへ

④ 文法的性質の異なるものは、名詞→代名詞→形容動詞語幹→動詞→形容詞→副詞→連体詞→接統詞→感動詞→助詞→助動詞

⑤ 付属語の同音語は、格助詞→副助詞→係助詞→接統助詞→並立助詞→準体助詞→終助詞→間投助詞

## (六) 品詞

1 品詞は次の十種とし、それぞれ《 》の中のような略称を用いて、必要に応じて注記した。

名詞《名》 代名詞《代》 動詞《動》 形容詞《形》 副詞《副》 連体詞《連体》 接統詞《接》 感動詞《感》

なお、いわゆる形容動詞型活用の助動詞「ようだ」「そうだ」は二語として扱い、「よう」「そう」は名詞とした。



(七) 漢字表記

1 「安愚樂鍋」に使用された漢字のすべてを知ることができるようにした。ただし、語表記のすべてを表示することができなかったので「一枚」と「一まい」「いちまい」がある場合は「一枚」だけを表示した。また「美佐吉さん」とある場合は、仮名書きの部分（―）で示すことを原則とした。ただし意味のわかりにくいと思われる場合は「理（屈）」のように（―）内に漢字を加えた。

2 なお漢字表記が二つ以上ある場合は一般的なものを上においた。また、漢語サ変動詞は語幹だけを、副詞・接続詞は漢字の部分のみを記した。漢字表記欄には仮名を加えないことを原則としたが、固有名詞や、複合語で助詞・助動詞を含みながら一語と認めたものは、仮名をも表示した。

例 仲の町 左り甚五郎

自由の理 三ツ木与一郎

山崎や 似た山連

世の中 下地ッ子

若イ衆 流行ッ子

往サ来るサ

3 漢字表記のない見出し語には（―）内に意味を注記する目的で編者が漢字表記を加えた。

例 あいそ（愛想）

あいたいむしん（相体無心）

4 原文の漢字表記が当て字・誤字である場合には、〔―〕内に編者が、意味注記の目的で現在通用の漢字を加えた。

例 あるく 進歩〔歩〕

きぬいと 白糸〔絹糸〕

しゅうせん 周施〔周旋〕



(八) くずし字・異体字の扱い

1 行書・草書のくずし字は、楷書になおした。そのさい、漢字は主に、草字彙

くずし字解説辞典（児玉幸多編・近藤出版社）

倭玉真草字引大成（文政三年増補再刻・中川文林堂蔵）

書道六体大字典（藤原楚水編・三省堂）

に従った。特に前二者に負うところが大きい。

2 異体字は、くずし字をまず楷書にもどし、楷書体の範囲で異体字を判断した。異体字には、「干祿辞書」で正字に対して俗字・略字・古字などとしているものをすべて異体字とした。その判断にあたっては、次のものを参考に使用した。

大字典（上田万年・岡田正之・飯島忠夫・栄田猛猪・飯田伝一編）

大漢和辞典（諸橋轍次著）

康熙字典（一九五八年中華書局出版）

校本干祿辞書（広島大学文学部国語学研究室編）

干祿字書（杉本つとむ編著「漢字入門」所収の影印）

宋元以来俗字譜（劉復共李家瑞編）

異体字辨（中根元珪編・国立国語研究所蔵本）

異体字辨（杉本つとむ著「異體字辨の研究並びに索引」所収）

倭玉編（中田祝夫編「倭玉編研究並びに索引」所収）

下学集（中田祝夫・林義雄著「古本下学集七種研究並びに総合索引」所収）

節用集（中田祝夫著「古本節用集六種研究並びに総合索引」所収）

撮壤集（中田祝夫・根上剛士著「中世古辞書四種研究並びに総合索引」所収）



頓要集（同前）

温古知新書（同前）

運歩色葉集（同前）

書言字考節用集（中田祝夫・小林祥次郎著「書言字考節用集研究並びに索引」所収）

別體字類（杉本つとむ編「異体字研究資料集成」第六卷所収）

楷法辨體（同前）

古今異字叢（同前）

聚分韻略（奥村三雄著「聚分韻略の研究」所収）

同文通考（新井白石著・写本・国立国語研究所蔵本）

同文通考（杉本つとむ編「異体字研究資料集成」第一卷所収）

倭玉真草字引大成（文政三年増補再刻・国立国語研究所蔵本）

浄土三部経音義（天正十八年）

奇字早鑑（明暦元年）

当用漢字の新字体（山田忠雄著）

3 異体字は、「安愚樂鍋」の漢字表記として表示し、下に正字を（ ）に入れて示した。

例 とり 鳥（鳥）

おしやく（御） 酌（御酌）

4 正字に二説ある場合は、「康熙字典」に従った。なお、異体字が誤刻か判断できないものは、個々に編者が判断したが、一般には、異体字の範囲をせまくり、正字にもどし、異体字とはしなかった。

# （九）ふりがな

1 漢字とふりがなとの関係は、ふりがなを語認定の基準とした。したがって、「此家」「此処」などは「ここ」を見出しとした。また、ふり漢字は、その所在の



下に、(原文「」)の形式で、もとの形を示すようにした。また、ふりがなと漢字が対応しない場合、たとえば「開化文明」(二下一七ウ3)は、「よ」「の」「ひらける」の三語とし、自立語のおおの所在のあとに(原文「開化文明」)のように示した。誤刻と思われるものも同様にして示した。

#### (十) 人名・地名などの注記

1 見出し語の中には、品詞・漢字表記のみでは意味のわかりにくいと思われるものがあるので「人名・擬人名・地名・国名・書名・作品名・店名・擬音・笑」などの注記を、へへに入れて示した。

〈人名〉……姓名(姓名に敬称や地位を表わす語のついた複合語を含む)のほか屋号・雅号・芸名など、人を指す語。

〈店名〉……遊廓の楼名・料理屋・質屋など建築物。

〈擬音〉〈笑〉……「ははは……」「へへへ……」など、くりかえしがある場合、あとの部分を省略して表示した。

#### (十一) 活用形

1 活用形は、未然・連用・終止、連体・仮定(已然)・命令の各活用形を、「未」「用」「終」「体」「仮」「已」「命」の形で表示した。なお終止形・連体形の認定にあたっては、「ようだ」「そうだ」の扱いが異なるため、学校文法と接続の異なるところがある。

2 助動詞の活用形の認定には、原則として前述の『現代語の助詞・助動詞』に従い、ほかに次のものを適宜参照した。  
増訂江戸言葉の研究(湯沢幸吉郎著)

日本文法大辞典(松村明編)

岩波国語辞典(西尾実・岩淵悦太郎・水谷静夫編)

古典語・現代語助詞助動詞詳説(松村明編)

#### (十二) 所在の表示法



見出し語が「安愚樂鍋」の本文の会話の部分にあるか、独話の部分にあるか地の文にあるか、手紙文の部分にあるか、歌（和歌・漢詩・俗謡などを一括）の部分にあるかを区別し、さらに、本文以外の凡例・告條・書目などの部分を序として区別した。そして、**㊦** **㊧** **㊨** **㊩** **㊪** としてこの順で表示した。

**㊦**……本文の会話の部分と、三編上「当世牛馬問答」の部分。「当世牛馬問答」は内容から考えて**㊦**として扱った。

**㊧**……本文の地の文で二行割書の注記と「開場」（初編）などの部分と話し手の名前。

**㊨**……本文の独話の部分。三編上の「簀医生の不養生」のひとりごと。

**㊩**……本文の建言書の部分。三編下の「一八オ五」二〇オ<sup>2</sup>。

**㊪**……本文以外の部分で、序や標目・告條・跋など。**㊪**として扱った部分は次の通りである。

初編 一オ二ウ・四ウ

二上 〇オ三オ

三上 一オ二オ 三オ五ウ

見出し語の所在は、編ごとにまとめて丁（オ・ウ）行の順で示した。なお、二行割書きは、右と左で示した。

例 あい（藍）**㊦**（三下）一オ五左

活用語は、活用形別に、**㊦** **㊧** **㊨** **㊩** **㊪** の順に表示した。

### （十三）参照見出し

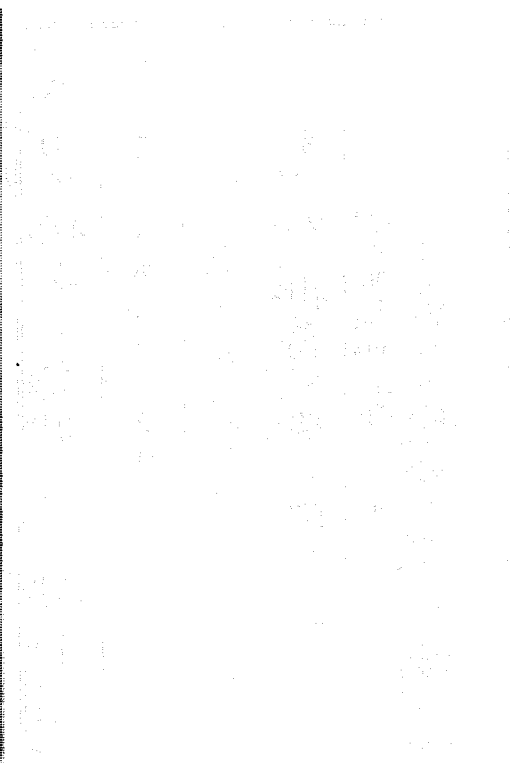
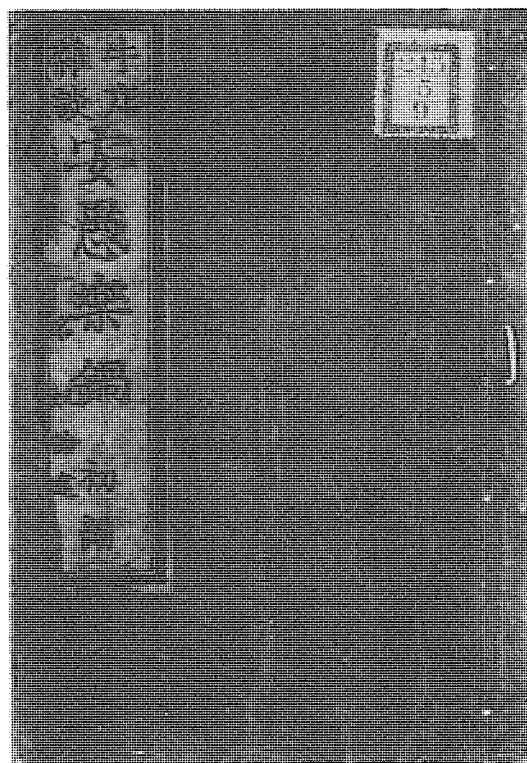
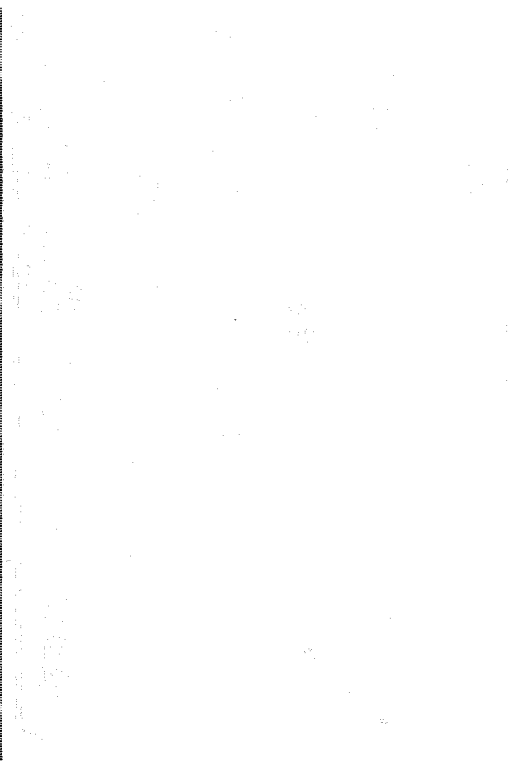
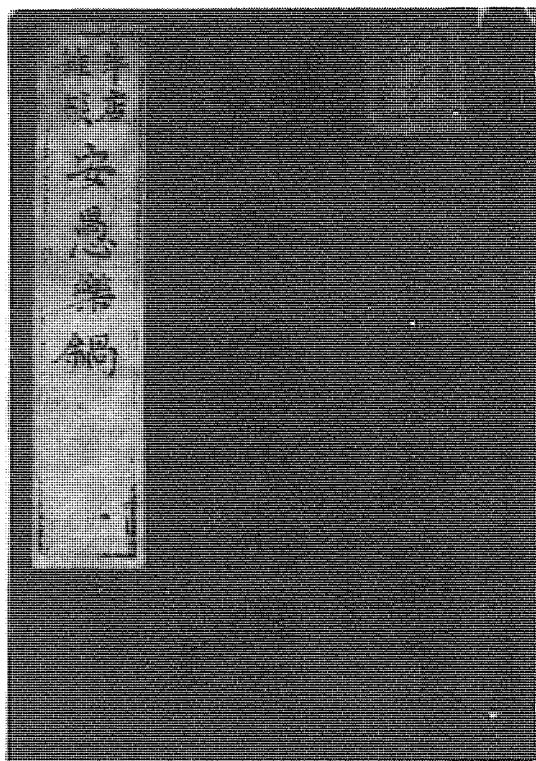
「ない」と「ねえ」、「なさる」と「お話しなさる」などのように、両者に関連の認められる語には、↓をもって参照できるようにした。

（付記）本文篇は、表紙が二種類ついているが、表表紙は前の表紙、裏表紙は後のものが国立国会図書館で加えたものである。



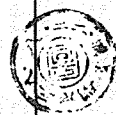
本  
文  
編







一の寺恒魯文著



牛店 安愚樂鍋初編

一名 奴 綸 達

牛店

牛店 安愚樂鍋初編自序 爽思齋

世界各國の諺に佛蘭西の着倒は英

吉利は食だあれと食臺ふ並べく譜ど

衣ハ肌と覆ふの器食ハ命と繋ぐの鎖

心は猿の意馬止て咲いて櫻の花より團

子色則是食色氣より餐氣と前の佳味

肉食牛に飛うも膳好方便佛徒家乃

五戒さんバア。虚と實の内外を西洋風味

索混て世ふ克熟甘口と作者例の自己

味噌家言もあつた不果放行彼小便の十八町

慢地急案即席調理刺葱の五分ほども

透ぬ測量のタレ按排生肉の替う後轉う

牛店

一帙端を採めと文明開化商店の告

條めうく演述にまん

明治四歳辛未乃卯月初の五日

東京本石街萬笈閣の隠居ふたて

牛の煉藥黒牡丹の製主

假名垣魯文題







標目從初編至式編

○ 西洋好の聴取	○ 高個の胸會計
○ 煙落個の廓話	○ 教賢の不養生
○ 鄙武士の獨盃	○ 文盲の無茶論
○ 野幫間の謠言	○ 半可の浮世談
○ 諸工人の俠言	○ 人車の引力言
○ 生文人の會談	○ 話家の樂屋落

是ふ洩るるい嗣編に著る





[illegible]



牛店

手合されねのヤレ機まるのとりてね  
 いふのい露理學と舞ねふのこころけス  
 夫も福海の著る肉食の便でも漢せて子  
 西洋ふやアせんふこといひせん  
 ねとふ彼といふて理であつてね  
 のねや車のあつてせんざうおとを  
 こころろ偶伝機針の先で影算紙の  
 彫る風ねでやうう風をりてる  
 風をりてる風をりてる

牛店









十一

十

後朝み  
 足帰り祈  
 ちるまをまひ  
 うし乃  
 髪必  
 用い  
 死のり  
 新

黒牡丹  
 主人



あゝと云ふこととを禁じらるゝ尾張の船乃  
むうひのはちのや大文字屋の言はわいの。佐勢六の  
大元藏の内、あるまをて船つて居るに長田屋のあい  
らんとの傾慄水瀧傳の袴着る甲子屋のまん造  
もさく  
虎が密のころうとねへうと紫屋ふ志をあすこゝろ  
あゝうちまちやア赤屋だんごりーで害あつても  
あゝーうぬあなびいぞれねえうとせうと世界とえ  
やあつて彰造買もあてなそ坂の眉あそびにかう

牛店

十三

其のちぢひのとまるゝとみづゝりぬの壮年ササあん  
 まり老人オールドマンあまもろろそれも癪イラて藝者ゲイシャと出デろ  
 たが娘メぐ八十女メいづろねへろふ茶屋をりの夜は  
 もとのきだろろクットクット夜ヨを去サッて幫間ドモロと買カッて  
 あそんでもろろ彼奴等カネツラいぢろも友トモと喝ケンであろね  
 ばあねバアネも鄭孝テイコウとさそッて金子ゴウ一イチ奴ヌと喰クひあねと  
 あそろアソロ森代嘉シノヨカふ正孝マサタカ序作ジョサク番八バンハチさんぞといふ  
 流リウッ子コがさろくとあアんで来キてわろろのね

大楠おほなは幣はとどうく一投ひとをうせらるゑとモウく  
 古原ふるはら うういごめんく。あはし今いま疾はやに廊さとの岩いす下したに彼かの一件いっけん  
 の処ところへ出でてうけをつりりぞ。もうひとをん預つ合あてーサ  
 らふ又また據よかイヤサ冥ようふとんやで振ねッきろ眞まッ切きり  
 らんどうふとれぎろく相あかてじもあつりりや

○ 鄙武士の獨歪

▲さういふ二十さうりつあくもさうくあつてぬけ汁のたまごがひつてあつたらうが、この大のつれさうなるといふ色もさうりめんのもんつたててつぬの、子ゆきつりつとこれさうくつりつとあつてき一ぱんをさうのつりつとさうあつてさうあつてひつりつとこのわつとかくまんさうさうりめんをさういふさう

牛店

+

[illegible]



牛店

十

唐かう人びとの寝言ねごに

管子卷之七

伊達

珍芳

漢語

往來

魁

梅賀贊



魚のまづさう生肉をあひく金針あんがう  
 く<sup>あ</sup>輸快きのまる<sup>か</sup>跡底の福あん中ふますう雅  
 炭少年引トきかうとうふいぶぐもあひく〜<sup>たまご</sup>  
 るぞトあろの本家のよたりのサニ恵沢一のちゆとらあだ  
 人さうげ〜あまひみー自<sup>み</sup>分<sup>ぶん</sup>はなつる花〜引

○野<sup>の</sup>帯<sup>おび</sup>間<sup>ま</sup>の謠<sup>うた</sup>諷<sup>ふう</sup>

▲とてうへ三二三をわきまなく、そのひまよりじこごとをあらたまのいふにあり  
かんさうせうしんはへりあかりのすたふふちつぎぬちとのくつやめあそび  
もあつちひだく五つとうりんとつけ上るやうこのときがうへりのつものおひ  
えあまのいさんどおのぞくあそびをつくるやうこの二ツは、ねつけいぬやうやく

牛店

十六

[illegible]















世王

二合<sup>ふく</sup>下<sup>げ</sup>路<sup>ろ</sup>ふ<sup>ふ</sup>死<sup>し</sup>味<sup>み</sup>惜<sup>ぞ</sup>やどち<sup>ち</sup>ふ<sup>ふ</sup>あ<sup>あ</sup>鳥<sup>とり</sup>く<sup>く</sup>死<sup>し</sup>さ<sup>さ</sup>ぬ<sup>ぬ</sup>だ<sup>だ</sup>  
 二<sup>ふ</sup>ふ<sup>ふ</sup>く<sup>く</sup>ま<sup>ま</sup>や<sup>や</sup>が<sup>が</sup>り<sup>り</sup>や<sup>や</sup>ま<sup>ま</sup>の<sup>の</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>ん<sup>ん</sup>せ<sup>せ</sup>と<sup>と</sup>死<sup>し</sup>と<sup>と</sup>て<sup>て</sup>酒<sup>しゅ</sup>虎<sup>こ</sup>の<sup>の</sup>  
 魚<sup>い</sup>賣<sup>う</sup>ふ<sup>ふ</sup>れ<sup>れ</sup>て<sup>て</sup>や<sup>や</sup>の<sup>の</sup>や<sup>や</sup>ま<sup>ま</sup>か<sup>か</sup>り<sup>り</sup>あ<sup>あ</sup>づ<sup>づ</sup>や<sup>や</sup>ん<sup>ん</sup>の<sup>の</sup>う<sup>う</sup>こ<sup>こ</sup>が<sup>が</sup>笑<sup>わら</sup>  
 ば<sup>ば</sup>便<sup>べん</sup>胞<sup>ぽう</sup>で<sup>で</sup>も<sup>も</sup>り<sup>り</sup>つ<sup>つ</sup>て<sup>て</sup>と<sup>と</sup>あ<sup>あ</sup>を<sup>を</sup>さ<sup>さ</sup>る<sup>る</sup>の<sup>の</sup>ま<sup>ま</sup>や<sup>や</sup>ね<sup>ね</sup>り<sup>り</sup>ト<sup>ト</sup>  
 り<sup>り</sup>ひ<sup>ひ</sup>が<sup>が</sup>や<sup>や</sup>や<sup>や</sup>り<sup>り</sup>ひ<sup>ひ</sup>と<sup>と</sup>さ<sup>さ</sup>る<sup>る</sup>う<sup>う</sup>ら<sup>ら</sup>の<sup>の</sup>う<sup>う</sup>松<sup>まつ</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>は<sup>は</sup>ま<sup>ま</sup>  
 た<sup>た</sup>と<sup>と</sup>や<sup>や</sup>さ<sup>さ</sup>う<sup>う</sup>ま<sup>ま</sup>や<sup>や</sup>ね<sup>ね</sup>へ<sup>へ</sup>う<sup>う</sup>ライ<sup>ライ</sup>く<sup>く</sup>あ<sup>あ</sup>し<sup>し</sup>ね<sup>ね</sup>と<sup>と</sup>死<sup>し</sup>く<sup>く</sup>一<sup>い</sup>と<sup>と</sup>  
 モ<sup>も</sup>ウ<sup>う</sup>二<sup>ふ</sup>合<sup>くわ</sup>そ<sup>そ</sup>一<sup>い</sup>て<sup>て</sup>生<sup>な</sup>肉<sup>にく</sup>ゆ<sup>ゆ</sup>う<sup>う</sup>の<sup>の</sup>う<sup>う</sup>こ<sup>こ</sup>が<sup>が</sup>な<sup>な</sup>ま<sup>ま</sup>あ<sup>あ</sup>り<sup>り</sup>ウ<sup>う</sup>そ<sup>そ</sup>

○ 生文人の會談

[illegible]

卷四

一音流  
 一音  
 風の囀り  
 風の囀り  
 一音流  
 一音







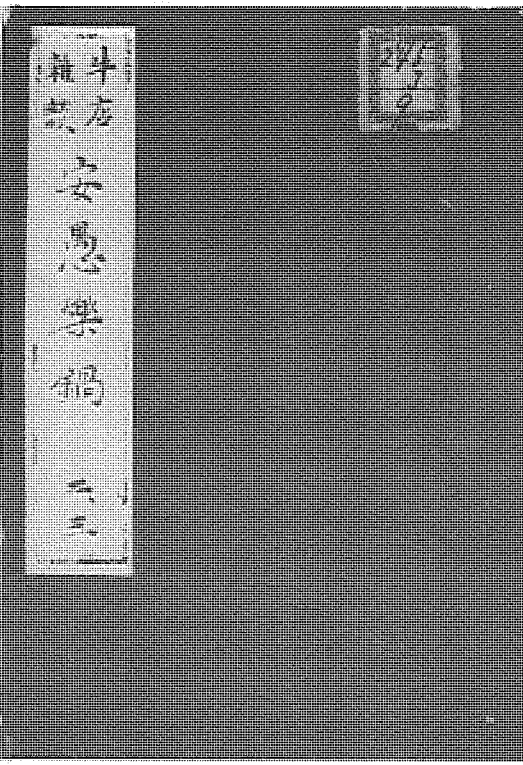
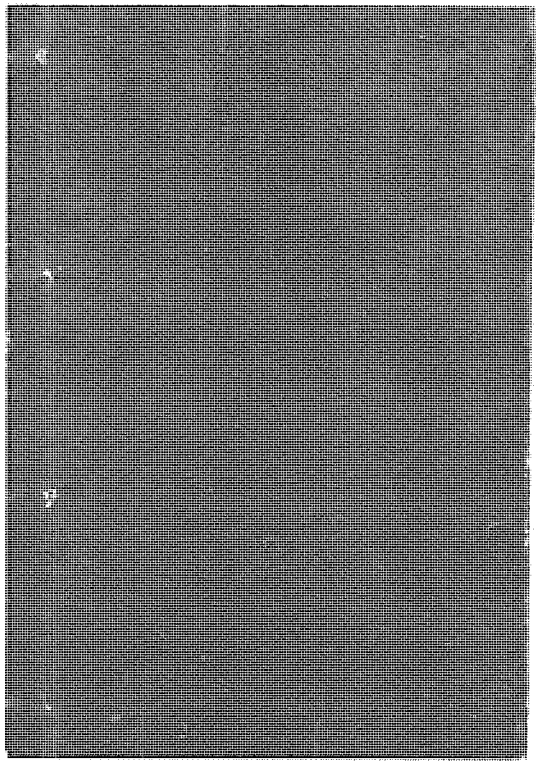
書林

冬 乃 居 此 下 一 角

轅	須	和	和	岡	須	山	菱	菱	河	近	伊	礪
原	原	泉	泉	田	原	賊	原	原	內	江	丹	屋
屋	屋	屋	屋	屋	屋	屋	屋	屋	屋	屋	屋	屋
脊	伊	金	市	嘉	新	佐	茂	藤	忠	平	善	仁
負	八	右	兵	七	兵	兵	兵	兵	七	助	兵	兵
衛		衛	衛		衛	衛	衛	衛			衛	衛



初編・二編上









牛店 安愚樂鍋二編換序

端を同し筆を、何ん羊よりあ

王君の報し大宰の滋味煮焼

一鍋云玉銅角火の程皮を

もも膳を乳した。各園に交際

牛店三上

と汝を殺しを歩けり。魚酒

清くそ邯鄲園を。更し災を

移しそ。我哀を。嗚呼

天乎嗚乎。

号号成乎題

西洋料理通跋 黒野

鴨の脛乃短き。鶴の脛乃長き。割煮の

法を得塩梅の術を盡さ。豈憂ひ

悲むとあらん哉。情惟た莊周が献立

伊尹の會席。板前の清く。俎箸は

直う。然ら陰らぬ庖丁を。七五

牛店二上

三代は古風を傾き。八珍九献の當世

に惚る。今哉外國の珍客。交際乃

佳宴を。互市を。飲食の設け等類

萬里製を異う。飲食の設け等類

う。然れも佳味の佳味。彼我同一う。

傳聞我邦未開闢さう。渾沌う。



鶏の卵と。蛋黃やうーと食ふ。盛運星霜を経て進清の湯の羹汁と。濁る売ハ肉種と。山海の珍味。咄嗟に辨。精飯咽ふ煩く。美食口に飽て遠く西洋の佳味を餘遙ふ。彼土の調理と学ふ善隣の徳大なる哉。

牛店二上

二

偉ある哉。さうハ馬乗と畜ふ者。鶏豚を屠り。伐氷の家。牛羊を畜む。鶏を割。牛刀を用ひ。鶩を食ふ。咄出。時勢に従ふ新奇の膳部。ろ機。小乗。調ふ。肉箸。菜魚。泰山崩れ。食匙。汁の蒼海。

量り。嗚呼萬物開化の時。萬情互に適するの術。此料理通三卷の天地人の竈とせん欤。依て後一口を粘く。以て跋と換ると云爾。

明治新熟北門社之食客

假名垣魯文漫題



牛店二上

王

石上牛。常衣。疾。似。忘。人。忘。穀。鉢。能。食。大。半。帰。唐。平。を。海。竟。







牛店二上

四



牛店來客之寫真



牛店二上

五



魯文







の世やすつとあきどつたせつやへまげとてひとりのわが家のゆてやぐにうきり  
 やううきんをぬくちまやうと一井うとをもちとんげのおとせまを  
 ふうせうとてううまきう入ひぬちうとをいへるのちうわの用うあつてのが  
 きのおひる田舎のちや屋へいづげをきうあうちやちやのあきせき  
 きのととせんでてうとをちや屋のちやせつとてうきんねんのおちやの主人  
 あうてのきあやとあひとせんとあつてあやううきつひとてのちやなる  
 あやうきあやのちやちうとをうきんねんのおちやのちや  
 ううのちやううきつひとていへるのちやちやとてのちや「うきせきとて

牛店上

[illegible]

我（わ）とあ（あ）の（の）あ（あ）つ（つ）ち（ち）の（の）一（いち）件（けん）の（の）所（ところ）中（ちゆう）の（の）ひ（ひ）や（や）を（を）ま（ま）を（を）  
 ま（ま）く（く）ま（ま）つ（つ）に（に）あ（あ）つ（つ）の（の）ま（ま）を（を）く（く）い（い）る（る）ま（ま）を（を）あ（あ）ら（ら）に（に）自（みづか）ら（ら）  
 ま（ま）を（を）あ（あ）ら（ら）に（に）あ（あ）つ（つ）と（と）定（さだ）め（め）て（て）あ（あ）ら（ら）す（す）て（て）あ（あ）の（の）他（ほか）ま（ま）を（を）れ  
 う（う）小（こ）ま（ま）を（を）く（く）ら（ら）れ（れ）て（て）ま（ま）を（を）く（く）来（き）ま（ま）く（く）あ（あ）つ（つ）て（て）あ（あ）ら（ら）せ（せ）ま（ま）が（が）あ（あ）ら（ら）  
 で（で）初（はつ）め（め）の（の）ま（ま）を（を）く（く）あ（あ）ら（ら）の（の）処（ところ）（初（はつ）め（め）の（の）ま（ま）を（を）く（く）で（で）別（べつ）際（さい）ま（ま）を（を）  
 ま（ま）を（を）く（く）ま（ま）を（を）く（く）あ（あ）ら（ら）の（の）処（ところ）の（の）あ（あ）ら（ら）に（に）ま（ま）を（を）く（く）ま（ま）を（を）く（く）ま（ま）を（を）く（く）  
 ひ（ひ）や（や）を（を）ま（ま）を（を）く（く）ま（ま）を（を）く（く）ま（ま）を（を）く（く）ま（ま）を（を）く（く）ま（ま）を（を）く（く）ま（ま）を（を）く（く）  
 ひ（ひ）や（や）を（を）ま（ま）を（を）く（く）ま（ま）を（を）く（く）ま（ま）を（を）く（く）ま（ま）を（を）く（く）ま（ま）を（を）く（く）ま（ま）を（を）く（く）

牛店上

ようにういじでまゝとくつらうにうたはれどあまの宮のおち  
 どりことお紡<sup>ちやう</sup>ありとくうとあつて月とねむつてと  
 めるとちやあつてあうちやうちやうちやうちやう  
 けであびと解<sup>と</sup>いりあつてあうちやうちやうちやう  
 あんきふちやあうちやうちやうちやうちやうちやう  
 あんきふちやあうちやうちやうちやうちやうちやう  
 てとくうちやあうちやうちやうちやうちやうちやう  
 ちやあうちやあうちやうちやうちやうちやうちやう  
 ちやあうちやあうちやうちやうちやうちやうちやう



あむとつういよとてわれはなほアノ人をもとめとて  
 つまあげて候ふまゝのつゝの町さんまじやうの名きうふあま  
 だんごのききまをあらつてゝゝれとぬすこつ  
 めぬとつうまゝのまげんもやちまゝつゝ  
 素ろゝあの人自れ合すろあまゝとてとてあつて  
 だんごゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ  
 るあがだたゝとつゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ  
 第ごにあひをとつゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

牛店二上

十



はゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ  
 へんせゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ  
 おせろ  
 懐  
 の  
 新



牛店二上

十一

まゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ  
 ひゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ  
 とゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ  
 るゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ  
 るゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ  
 るゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ  
 るゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ  
 るゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ  
 るゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ  
 るゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ







さいしよとてつゝか入ッてゐる國盛うきさうに(いん)と  
 正考ちんが中ちんをどよびゆつゝの(きり)と  
 ああやういふとよひひなう終(しん)つゝいふとよひはあ  
 ひらきつやういふとよひはあひらきつやういふとよひはあ  
 さいしよとてつゝか入ッてゐる國盛うきさうに(いん)と  
 正考ちんが中ちんをどよびゆつゝの(きり)と  
 ああやういふとよひひなう終(しん)つゝいふとよひはあ  
 ひらきつやういふとよひはあひらきつやういふとよひはあ

牛店二上  
 十四

さいしよとてつゝか入ッてゐる國盛うきさうに(いん)と  
 正考ちんが中ちんをどよびゆつゝの(きり)と  
 ああやういふとよひひなう終(しん)つゝいふとよひはあ  
 ひらきつやういふとよひはあひらきつやういふとよひはあ  
 さいしよとてつゝか入ッてゐる國盛うきさうに(いん)と  
 正考ちんが中ちんをどよびゆつゝの(きり)と  
 ああやういふとよひひなう終(しん)つゝいふとよひはあ  
 ひらきつやういふとよひはあひらきつやういふとよひはあ

○半可の江湖談

さいしよとてつゝか入ッてゐる國盛うきさうに(いん)と  
 正考ちんが中ちんをどよびゆつゝの(きり)と  
 ああやういふとよひひなう終(しん)つゝいふとよひはあ  
 ひらきつやういふとよひはあひらきつやういふとよひはあ  
 さいしよとてつゝか入ッてゐる國盛うきさうに(いん)と  
 正考ちんが中ちんをどよびゆつゝの(きり)と  
 ああやういふとよひひなう終(しん)つゝいふとよひはあ  
 ひらきつやういふとよひはあひらきつやういふとよひはあ

牛店二上  
 十五





流暢もさうあつたやうな俗人と偶々邂逅せしむるといふ  
河岸（ひのき）の大公車（バス）「フレンチツ」を走らせるといふ  
あひのときあやの車（くるま）が人（ひと）とやとひとをのちとす  
さういふとき（とき）通（とお）り人力車（人力車）の燈（あかり）が赤（あか）い同（どう）じさうい  
中（な）へ「サカホイでひびき」さうせう（せん）あき（あき）ん（ん）がう  
あつたの（の）本（ほん）さん（さん）の本（ほん）あつた（あつた）やう（やう）に（に）耳（みみ）に（に）あ  
はれ通（とお）り（り）る（る）所（ところ）（所）から（から）い（い）る（る）店（みせ）（店）を（を）ま（ま）う（う）棋（き）山（さん）所（ところ）を  
直（ち）接（せつ）に（に）本（ほん）町（まち）（町）を（を）く（く）る（る）の（の）う（う）が（が）目（め）に（に）あ（あ）つ（つ）た（た）

牛店上

十

第六十八町牛の小使<sup>せうし</sup>とくきふは後<sup>ご</sup>屋<sup>や</sup>に物<sup>もの</sup>と  
 まのいせひ南<sup>なん</sup>品<sup>へい</sup>とひかえとつと連<sup>つれ</sup>ひかれてゐるに物<sup>もの</sup>  
 室<sup>むろ</sup>せとつとつとや近<sup>ちか</sup>所<sup>ところ</sup>のひわりづらうトキニが年<sup>とし</sup>家<sup>け</sup>が  
 付<sup>つ</sup>り置<sup>お</sup>ちやア天<sup>てん</sup>あふのふにいつととがあらはまめ  
 づとそとまてあやうづうねんかづちやきつとあゆづ  
 てんあふとひやあ揚<sup>あ</sup>の屋<sup>や</sup>まか人<sup>ひと</sup>あつとつとつと  
 れも系<sup>けい</sup>系<sup>けい</sup>の店<sup>みせ</sup>物<sup>もの</sup>のどととまると死<sup>し</sup>ちつてとそ  
 とつとふれどとつととつととつとあふあふある人<sup>ひと</sup>あつとサ

[illegible]

牛店上

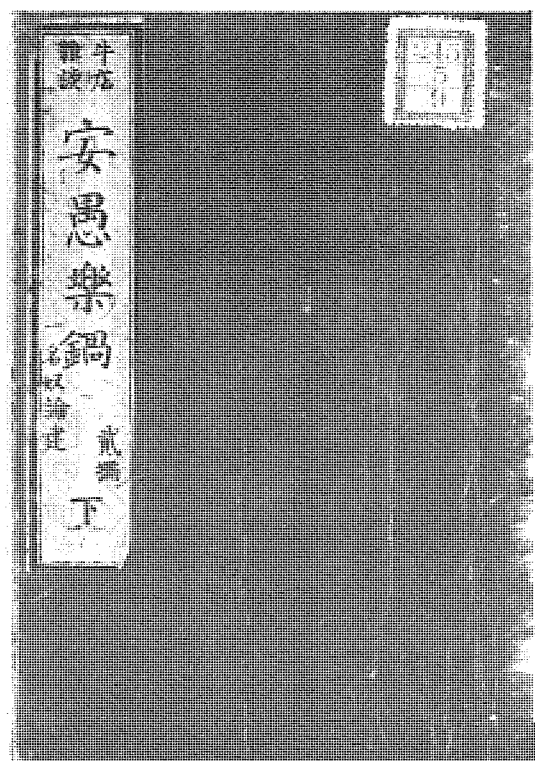
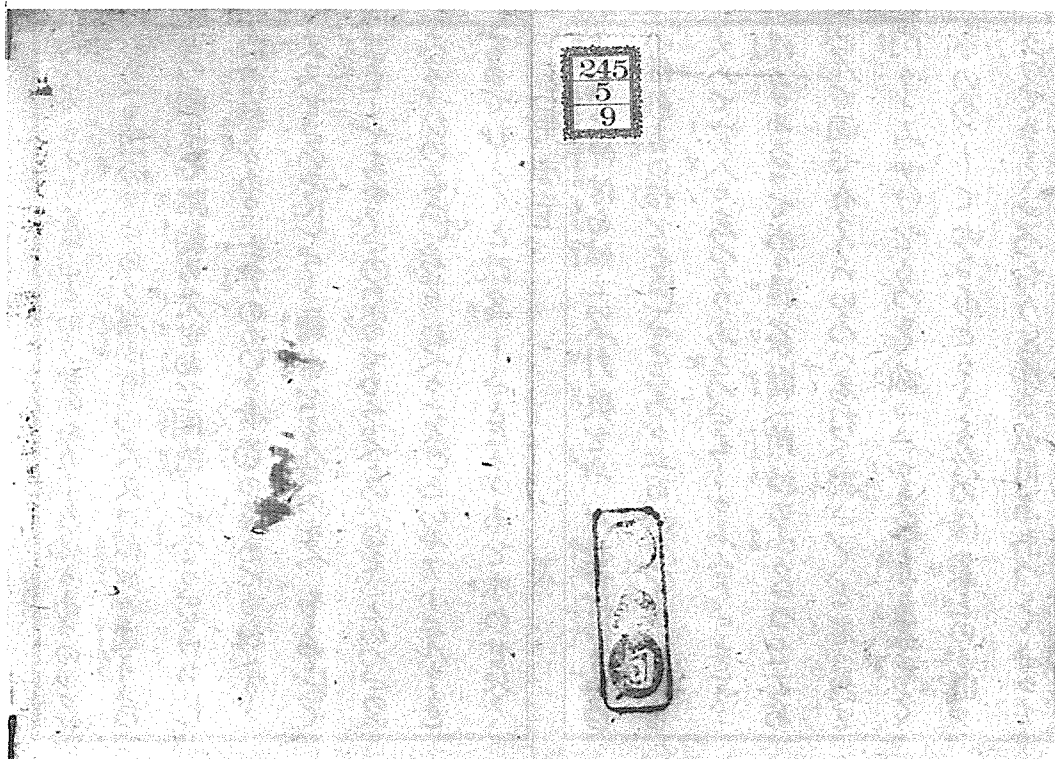
五

[illegible]















がまんで三つうりうり二よりぞうつが角かまふがまふ  
 且ちやかつちがまふいひつを極むにむいひつに  
 へるがまふのまふまふいひつとまふむうづらうづら  
 自惚きういひつまふの相(まふ)とまふとまふとまふと  
 まふとまふとまふとまふのまふ(まふ)とまふとまふと  
 うき世(まふ)まふまふとまふとまふとまふとまふとまふと  
 うのうまふまふまふとまふとまふとまふとまふとまふと  
 がまふとまふとまふとまふとまふとまふとまふとまふと

牛店二下

名もあやふさふさのもあやひまやまんそくあひひけぞ  
 名<sup>や</sup>あやふさむもま<sup>ま</sup>あふさそのくせうとひかりのあ<sup>た</sup>ふさふさあふさ  
 ふうべうかんも「ひかりぞあやのまぢのふふさうあふさあふさ  
 ちひのあふさ。あまあひさそま<sup>ま</sup>でけいあふさぬ人のふさふさ  
 ずあふさあふさあふさ十三のとた<sup>た</sup>中<sup>ちゅう</sup>藤<sup>ふじ</sup>でひろめとてあふさ  
 ま<sup>ま</sup>い合<sup>あひ</sup>あふさあひさふさふさあふさあふさあふさあふさあふさ  
 のあふさあふさあふさあふさあふさあふさあふさあふさあふさあふさ  
 あふさあふさあふさあふさあふさあふさあふさあふさあふさあふさ



牛店二下

はなごきとどろひの花柳の出たのと堀川へみづのうゑ  
 か清えい山谷煙の延焼變さんふ通つてめらふぞこゝろ  
 跡十さんふ幕でめらふ一申あふ代地の序狂さんの宵  
 ふふある養女まへ思ふまさんふあそびつて十四の春全  
 るでさうひのあつたと死男老若ふとのまきてんとい  
 味せんをひいてやうらゐらうと座よりハ虎を束つさんやせ  
 合はんどうぶあやあつちゅうちとわいのまに座くらあふ  
 そ色でもあふきのぢかや二君一のとおふので中尾やの







あづうてけのまゝとち七人のちどぶガラス一殺しつはて  
い<sup>ちや</sup>緊やあじをまんぐあひしてサもあきうちう海<sup>うみ</sup>  
<sup>えんせん</sup>で先はへひひきとまるのがぞんあふつごつあきあ  
あきのハチモウくげーやゆさだづんてきちあ  
あぎッかうだヨホニんのそあかうむのでいつまをも  
うらういあづうあいとあめゆううとあはだてびくえ  
切ッてあーをあうツたが<sup>ふうせ</sup>あきとあめてびんぞうあ  
すくとんあきとつてあのお事とあうりつたぞう

牛店下

七

あやがまーごうモウニねんうくーとくじしてんや  
と引きとせーうう族習水とまう現おはじつひてひめ  
あはせまゝあもひくごう何ゆ願ッてもぬきまてあせと  
つむやうなまゝあひね入ホニサびのい肩とくするやどあ  
ふは合とやうて川をたの川でまてるハ子ヲヤこゝろん  
つまゝモウごせんうあんご子号ぶひあやわね入るモウ  
一杯あつゝこのろろろモシね入まんアノごめんぶるあや  
生でえろのぶろろ精肉とろろ切あーてに煮煮煮

とはけて二人あつて「ヨシ」とあやうしをぞくあつて  
 あてニ救ふなりとあつてひでふ五分葱とお葱の  
 のとサヤやくむうふゆるさんきりいさのふ八面松で  
 とうとうあつて「おきりいさのふ八面松で」  
 よせとちちのうづどうしてあつて「うづどうして」  
 あつて「うづどうして」あつて「うづどうして」

○  
文盲の無益論

△止る者四十をい居る者ゝての男ありふづらしくなるねどまのせんぐんえ  
のせはあ甘あけあや身えのちあ入かゝるさのきあへつををかし中」ダ

牛在二下

八

りたつ寺中への中よりあまの御魂とある所ありぬるをふてくさへとてちを  
ぎすにせありきなりといは四十七寺がようやくうめるゝとのあらぬなりぬる  
またふてそのんのゆくさあるとてときをもちてうかへぬけりとのひの  
あるよりわれどもすこしけさうかりてつねのとて小とも一かけりとの人  
もどうありとおるゝあぬでし下  
うわにやあふきはあむん下「あはんあめんいどく柳橋やあてもの  
つねなるーがまたなれどチト儻像のちうとてきて  
そるせんそりあ天下のね死録ヒキウツとてうら又おとし置」  
あんぞといわづて実があるすこのせつ物形の席セキをへ伯田  
疾ハ燕尾カニバう出るであつくあじあひせるとして道もちろ  
うてのなれと振がう一人男のづからきのよめッて







情<sup>じやう</sup>不<sup>ふ</sup>と<sup>と</sup>た<sup>た</sup>ら<sup>ら</sup>ん<sup>ん</sup>心<sup>しん</sup>と<sup>と</sup>つ<sup>つ</sup>け<sup>け</sup>の<sup>の</sup>い<sup>い</sup>む<sup>む</sup>ろ<sup>ろ</sup> 若<sup>わ</sup>女<sup>にょ</sup>を<sup>を</sup>満<sup>まん</sup>と  
 の<sup>の</sup>人<sup>ひと</sup>が<sup>が</sup>株<sup>かぶ</sup>を<sup>を</sup>築<sup>き</sup>い<sup>い</sup>の<sup>の</sup>場<sup>ば</sup>づ<sup>づ</sup>ろ<sup>ろ</sup>サ<sup>サ</sup>。そ<sup>そ</sup>を<sup>を</sup>そ<sup>そ</sup>の<sup>の</sup>人<sup>ひと</sup>が<sup>が</sup>つ<sup>つ</sup>ひ<sup>ひ</sup>に  
 の<sup>の</sup>さ<sup>さ</sup>ふ<sup>ふ</sup>用<sup>もち</sup>ひ<sup>ひ</sup>を<sup>を</sup>や<sup>や</sup>ふ<sup>ふ</sup>興<sup>きやう</sup>を<sup>を</sup>天<sup>てん</sup>下<sup>か</sup>泰<sup>たい</sup>平<sup>へい</sup>小<sup>せう</sup>政<sup>せい</sup>さ<sup>さ</sup>う<sup>う</sup>山<sup>さん</sup>一<sup>いつ</sup>  
 ぼ<sup>ぼ</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>ぬ<sup>ぬ</sup>ッ<sup>ッ</sup>の<sup>の</sup>が<sup>が</sup>だ<sup>だ</sup>ん<sup>ん</sup>く<sup>く</sup>を<sup>を</sup>う<sup>う</sup>て<sup>て</sup>そ<sup>そ</sup>ん<sup>ん</sup>ど<sup>ど</sup>ぬ<sup>ぬ</sup>け<sup>け</sup>出<sup>で</sup>て<sup>て</sup>矢<sup>や</sup>  
 上<sup>じやう</sup>ー<sup>ー</sup>と<sup>と</sup>の<sup>の</sup>ふ<sup>ふ</sup>ひ<sup>ひ</sup>や<sup>や</sup>う<sup>う</sup>ま<sup>ま</sup>ん<sup>ん</sup>づ<sup>づ</sup>ろ<sup>ろ</sup>こ<sup>こ</sup>り<sup>り</sup>や<sup>や</sup>あ<sup>あ</sup>り<sup>り</sup>さ<sup>さ</sup>う<sup>う</sup>や<sup>や</sup>ご<sup>ご</sup>子<sup>し</sup>  
 祇<sup>き</sup>々<sup>々</sup>儀<sup>ぎ</sup>も<sup>も</sup>缺<sup>くわく</sup>て<sup>て</sup>あ<sup>あ</sup>む<sup>む</sup>ろ<sup>ろ</sup>う<sup>う</sup>と<sup>と</sup>を<sup>を</sup>む<sup>む</sup>の<sup>の</sup>い<sup>い</sup>の<sup>の</sup>ど<sup>ど</sup>ん<sup>ん</sup>八<sup>はち</sup>あ<sup>あ</sup>や<sup>や</sup>ね<sup>ね</sup>  
 そ<sup>そ</sup>の<sup>の</sup>あ<sup>あ</sup>ぶ<sup>ぶ</sup>ん<sup>ん</sup>大<sup>だい</sup>ひ<sup>ひ</sup>ざ<sup>ざ</sup>り<sup>り</sup>が<sup>が</sup>あ<sup>あ</sup>つ<sup>つ</sup>て<sup>て</sup>青<sup>せい</sup>天<sup>てん</sup>六<sup>りく</sup>十<sup>じふ</sup>日<sup>にち</sup>の<sup>の</sup>留<sup>りゅう</sup>雨<sup>う</sup>と<sup>と</sup>い<sup>い</sup>ふ  
 も<sup>も</sup>の<sup>の</sup>い<sup>い</sup>下<sup>か</sup>つ<sup>つ</sup>も<sup>も</sup>あ<sup>あ</sup>う<sup>う</sup>ま<sup>ま</sup>ろ<sup>ろ</sup>ッ<sup>ッ</sup>の<sup>の</sup>阿<sup>あ</sup>お<sup>お</sup>撲<sup>ふく</sup>の<sup>の</sup>こ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>を<sup>を</sup>か<sup>か</sup>つ<sup>つ</sup>き<sup>き</sup>に<sup>に</sup>て

牛店二下

十一

トデフルくとたふれあふ三め方の様をあらわし雨  
 ととまる起へたうんさぬがゆねあめせう。のをすべ  
 ねはぬトめのとを立や田とをぬぐうのけあふけと  
 とあけてをぬぐうの稽のけけ茶へ納めると今こ  
 ままうらふとをうぐ一めんわめつてきくこちまち大  
 あめが降出へるんぐうた満さぬがぬまあふ不  
 えて閑座のさとのある而姓家へとびんで雨具を  
 かへてうんさふむとらあふさぬのぬむすめがふさ

の花をわんへのせうく括つてきそのもののかみ出来とそ  
 と六のあひさうかん久に子そ万機集とるひうこの  
 身のあふ何とやうしてやあふたのひとつふあふた  
 そあふたといふふがあるさそをきせ引語して  
 養一つもあふとここのつこのか教ゆも功の老而姓の  
 むすめをもたうあやあふたねいサやあふたといふおの  
 花がさひても実があふたねいこの王をひきだしたのハ  
 あをきつてのんあやねいあやあふたあふたあふたあふた

牛店二下

十二

のいねとぶみととのなか牛<sup>う</sup>肉<sup>にく</sup>の脂<sup>あぶら</sup>多<sup>おほ</sup>くといへて  
 ぶみとぶみとあねとあねとあはてもう二端<sup>つちめ</sup>ちやく

○人車ひとくるまの引ひ力き語こと

△「さしひらいて一人カノ車カ二人つゝ是等のふきんをぬけたのき、丁をゆき  
あうりとせしめ、方角あひやきとせしめ、のやうにひひゆうとせしひききき  
とせしひとりの、トクへききつちとせし、のせつとせし、のあうまうと  
さむきとせし、とせし、とせし、をぬけたつち、のち、ぬけたとせし、ひひゆうと  
國のどき、五、八、ち、せん、カ、や、あう、き、の、ふ、ち、と、の、の、を、ぬ、け、  
さう、さう、さう、と、せし、せん、カ、や、あう、き、の、ふ、ち、と、の、の、を、ぬ、け、  
仕、ゆ、ひ、あう、ツ、コ、あ、き、つ、ち、と、せん、き、の、の、を、ぬ、け、の、仕、  
と、と、く、は、あ、き、つ、ち、と、せん、き、の、の、を、ぬ、け、の、仕、  
と、と、く、は、あ、き、つ、ち、と、せん、き、の、の、を、ぬ、け、の、仕、



十三

二編下

十四





引いてきつて内（うち）へ入（い）りて湯（ゆ）へ送入（ていれい）て一合（いちがふ）とがらうして  
 是（こゝ）もあらず小（こ）癪（さく）くあひつづけあらうとされとあゝの  
 うらゝか痛（いた）く一（ひと）さぐせイヤはるのあらうとさすやめぬと  
 あるれどあかざるをたぬあや船（ふね）つゝあゝから立（た）つゝあやと  
 つゝうおれ（おれ）のせいかつゝさすくふべくふさふさうとさ  
 ふかつゝはるもさびがぬけて空（そら）を飛（と）ぶとさ  
 大（おほ）いでうと引（ひ）きさすのうらと小（こ）さうとさう一（ひと）実（じつ）  
 小（こ）後（ご）世（せい）いのぬのまのりあひせとせサアかかんがさうとさ

牛店二

十五

わたり 同<sup>め</sup>ハテサ 養<sup>の</sup>めといッ<sup>う</sup>ッ<sup>う</sup> ヲツとや<sup>い</sup>ッ<sup>う</sup>ッ<sup>う</sup>ッ<sup>う</sup>  
 どうんさ<sup>の</sup>くヨ<sup>う</sup>くね<sup>ん</sup>さん 年<sup>ふ</sup>肉<sup>ま</sup>のう<sup>ら</sup>うと

たのしみ

○覆古くわこの方かた今いま話わ

▲カケ合 一人と一と四とありのそとどちあつたりの小をて其分大の  
ト張ちあらーや小白らーやののんどちあつたそとどちあつた  
どちあつたのそとどちあつたそとどちあつたのそとどちあつたの  
かふふふちあつたそとどちあつたのそとどちあつたのそとどちあつたの  
くつれの里の町入てのそとどちあつたのそとどちあつたのそとどちあつたの  
ちふふちあつたそとどちあつたのそとどちあつたのそとどちあつたの  
ゆふふ出入の町入とそとどちあつたのそとどちあつたのそとどちあつたの  
ゆふふちあつたそとどちあつたのそとどちあつたのそとどちあつたの

お月ひでござうけろ<sup>士</sup>△イ僕もども矢張り固執家の  
ちねであつて肉食にせよと一吸韋大いなりは東西  
洋家不治療を愛するまじく明いてるさう矯婦小  
威ツて商売の二ヶ月にわづか合ふ言はずぢやうな商店  
々、毎度丸まるを食ふとすうふのすテエをそれ  
矯婦のこととごのますらうにこそよい韋のあり  
ますまで肉合にけるものとおぢきとごとくと共に  
そなたよりすうなれば世にも面白くは味とおぢきほさ

牛店二下

十六

[illegible]



大夢<sup>だいむ</sup>ふりなるとあといまじうけせつにあらくともうま  
らうきもさうきまてうきふたふかうに事<sup>こと</sup>が諸色<sup>しよしき</sup>を  
盡<sup>つく</sup>す時<sup>とき</sup>せつがふあ食店<sup>しょくてん</sup>あどもあはるひふうき  
まきそふイヤサ物の價<sup>あき</sup>がうきといひふのうきと入<sup>い</sup>る  
イのてあてえ求<sup>もと</sup>近<sup>きん</sup>年<sup>ねん</sup>まぞう令<sup>きんぐい</sup>張<sup>しやう</sup>相<sup>しやう</sup>残<sup>ざん</sup>の精<sup>せい</sup>密<sup>みつ</sup>に  
例<sup>れい</sup>も知<sup>し</sup>るまふ換<sup>かん</sup>張<sup>しやう</sup>相<sup>しやう</sup>残<sup>ざん</sup>入<sup>い</sup>て大夢<sup>だいむ</sup>のちひまの區<sup>く</sup>別<sup>べつ</sup>を  
波<sup>な</sup>がもまびで又<sup>また</sup>通<sup>と</sup>和<sup>わ</sup>とくらえ金<sup>きん</sup>銀<sup>ぎん</sup>貨<sup>わ</sup>散<sup>さん</sup>巾<sup>きん</sup>もあはるまぞ  
編<sup>へん</sup>入<sup>い</sup>あれば或<sup>ある</sup>分<sup>ぶん</sup>に二<sup>に</sup>分<sup>ぶん</sup>に一分<sup>いっぶん</sup>そのうらちの大夢<sup>だいむ</sup>のふまに

不關係かゝるものもえんぢやくゝく定規のあるて  
ありさへも且があるドとてあはれ人のいふはひそ  
まり財もあひくつるゝあつて開化文明のあつて  
人も漸次ふ伶利ふまりやうふすぢやく、歌曲とめぢ  
そののづかるちやうどそのまゝゆゑにまたあるはぬととちや  
を金うゝに文一文の朝録までその比例が出来ゝのぢや  
とのは例とかん文と其の傍定とて如例程のものゝ今日の  
歌謡とててもおどがや一の朝廷のあまゝひや澤米の神

量<sup>りか</sup>といひの<sup>り</sup>米<sup>こめ</sup>が<sup>ち</sup>定<sup>さだ</sup>いと<sup>と</sup>飯<sup>いひ</sup>死<sup>し</sup>まる<sup>り</sup>の<sup>り</sup>由<sup>よし</sup>さ<sup>け</sup>け<sup>が</sup>  
 た<sup>く</sup>とも<sup>り</sup>飯<sup>いひ</sup>の<sup>り</sup>多<sup>おほ</sup>イ<sup>ち</sup>や<sup>て</sup>食<sup>く</sup>ふ<sup>り</sup>の<sup>り</sup>い<sup>り</sup>だ<sup>ら</sup>  
 且<sup>かつ</sup>と<sup>と</sup>而<sup>しか</sup>一<sup>いつ</sup>升<sup>しやう</sup>の<sup>り</sup>米<sup>こめ</sup>食<sup>く</sup>ふ<sup>り</sup>と<sup>と</sup>死<sup>し</sup>まる<sup>り</sup>の<sup>り</sup>薦<sup>せま</sup>と<sup>と</sup>米<sup>こめ</sup>  
 も<sup>あ</sup>つ<sup>く</sup>う<sup>う</sup>張<sup>ちやく</sup>妻<sup>さい</sup>女<sup>にょ</sup>疾<sup>やく</sup>あ<sup>つ</sup>と<sup>と</sup>皆<sup>みな</sup>徒<sup>た</sup>に<sup>に</sup>食<sup>く</sup>併<sup>へい</sup>あ<sup>の</sup>是<sup>こ</sup>ろ  
 淫<sup>いん</sup>れ<sup>い</sup>ぬ<sup>れ</sup>も<sup>あ</sup>自<sup>じ</sup>己<sup>ぎ</sup>と<sup>と</sup>我<sup>われ</sup>身<sup>み</sup>と<sup>と</sup>々<sup>々</sup>々<sup>々</sup>の<sup>り</sup>む<sup>ち</sup>や<sup>と</sup>う<sup>う</sup>く<sup>く</sup>東<sup>とう</sup>夷<sup>い</sup>  
 樂<sup>らく</sup>花<sup>か</sup>も<sup>あ</sup>死<sup>し</sup>て<sup>と</sup>喪<sup>さう</sup>儀<sup>ぎ</sup>が<sup>つ</sup>の<sup>り</sup>む<sup>ち</sup>や<sup>と</sup>う<sup>う</sup>く<sup>く</sup>妻<sup>さい</sup>衣<sup>い</sup>も<sup>す</sup>む  
 多<sup>おほ</sup>う<sup>う</sup>め<sup>い</sup>と<sup>と</sup>の<sup>り</sup>妻<sup>さい</sup>や<sup>む</sup>す<sup>め</sup>あ<sup>つ</sup>と<sup>と</sup>皆<sup>みな</sup>徒<sup>た</sup>に<sup>に</sup>食<sup>く</sup>併<sup>へい</sup>の<sup>り</sup>上<sup>じやう</sup>に<sup>に</sup>  
 由<sup>よし</sup>さ<sup>け</sup>け<sup>が</sup>と<sup>と</sup>死<sup>し</sup>まる<sup>り</sup>の<sup>り</sup>や<sup>と</sup>う<sup>う</sup>く<sup>く</sup>あ<sup>の</sup>の<sup>り</sup>証<sup>しやう</sup>と<sup>と</sup>發<sup>はつ</sup>の<sup>り</sup>









ことなれあひか役令華族方か東京使所ふられ  
 こそ是までの事いふる事いとおのつまるテ先樹なく  
 の大通りのふい依着品ふくそ裏町くの偏鄙な所ハ  
 ま中ハ一集ふまとあつて然ハ開墾ハ出来茶葉茶園  
 小販ツラハ七八年もまださう茶葉茶園茶園茶園  
 あつて老少婦女子のふい職業サやうて人ふらうそ  
 こあるやうふあるであらうそのとれあひ百人千人も  
 こそ一ツの番城で使まるやうふいなるあひ親ひあひ

牛店二下

廿一

あつてこそ其の頭目ハ國產茶園ハ國の富ちや。僕  
 も香港ハ和港の書をまじにたり漢のなれと横文字を  
 かりハ大さうハ強港據吏の役と唱へるがまを互市が  
 さうハ小販ツラハ外國の交情を起しぬもあつてはあ  
 へいどやんで指れとさうとくハ警察のいふはあ  
 エヒシをまふもむづうハゆゑ存書づけを漢の  
 國の事情ハまじハつらうハ以ての役を履羅瓦  
 ゆうハ開港互市ふあふさるハ富國強兵の策臣

二編下

とあひかちふふつごぢやテそれハ東京たりぢやない  
 法國とも茶や鹽紙や白糸や産物ハ増殖て互市ハ益  
 さいハあるは 皇國の富とあり富ハ大砲や大艦も  
 自由ハ出来るハあまゝあるハ地球の中の強國と  
 するとありハバントあもーいといふあひハ東京が不  
 茶葉ぢやの寂寞の歌ぢやのらんやぢやのと云ふ  
 理ふらういふやうのいふとぢやテ一作を現ハますれば其ハ  
 さうでござん牛店二下ハ老の學文ハ新録書でもよ

牛店二下

廿二

ませう實ハ西洋流であつてハ夜が明けませぬヤやく  
 じかくやうねハツタリと目ハなまきハモツめあがり  
 ましてあとハハ版おいにませうコレハあひのあひ  
 里とあひのあひのをそくとナ編ハ奏つてさうとや  
 かへくハ是あひハへいハこまハおそれ入ますヨットホ  
 へいハのますく

安愚樂 鍋二編下巻

五七



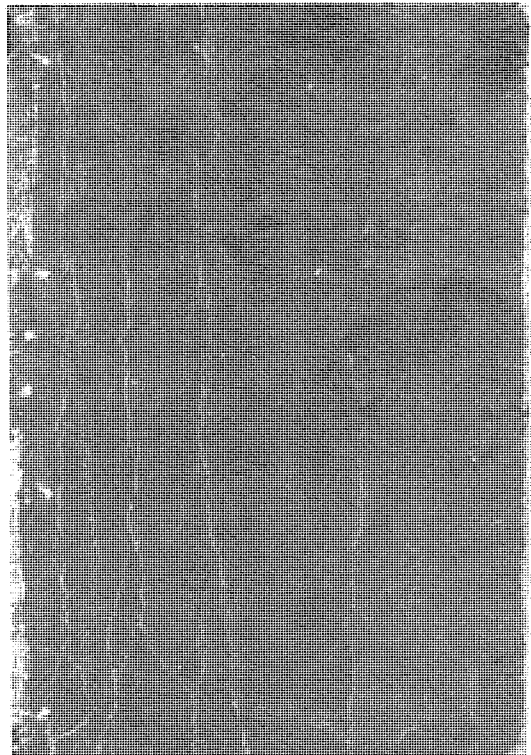
59

書林

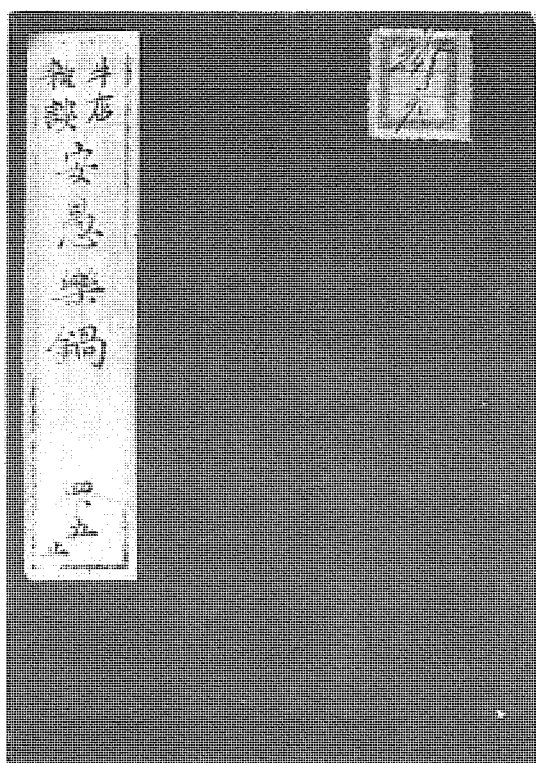
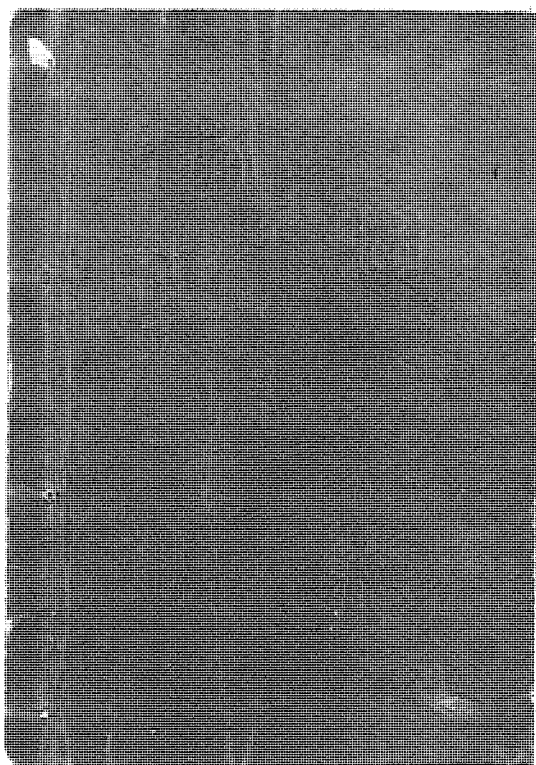
發行

大坂心齋橋通南久宝寺町  
全 備後町  
全 安土町  
尾張名古屋本町 三丁目  
全 二丁目  
東京日本橋通 一丁目  
全 二丁目  
全 芝神明前  
全 全  
全 横山町 三丁目  
全 漫草芽町 二丁目  
全 神田今川橋  
全 水石町 二丁目角

伊丹屋善兵衛  
近江屋平助  
河内屋忠七  
菱屋藤兵衛  
菱屋平兵衛  
須原屋茂兵衛  
山城屋佐兵衛  
須原屋新兵衛  
岡田屋嘉七  
和泉屋市兵衛  
和泉屋金石衛門  
須原屋伊八  
近江屋岩次郎  
枕屋喜兵衛













牛店雜誌安愚樂鍋第三輯序



種痘ハ天下ノ仁術肉食ハ萬民ノ滋養ナリ  
 故エ王千散牛ノ國家ニ益アル豈他獸ト等シ  
 カランヤ方今開化稍ク進ミ市井ノ細民ト魚  
 毛牛痘牛肉ノ世ニ切アルヲ知ルモノカラ隨ツテ  
 医治ヲ全フシ億兒百歳ノ壽ヲ存シ從ガツテ

安愚樂王

食料ヲ調シ衆庶健康ノ體ヲ保ツニ至ル今  
 日ノ僥倖何事カ是ニ如シ此頃魯子ガ著  
 述ノ小説安愚樂鍋三輯ノ稿ヲ披閱シ  
 テ談笑諷諫ノ筆意ニ感アリ小道トイ  
 エドモ見ルベキモノアリ嗚呼談何ッ容易  
 ナラン依リテ簡端ニ一言ヲ贅シモツテ感

讀ヲ謝スルト爾云

千時明治第五年壬申ノ孟春吉且  
 東京淺草金龍山下ノ旅店駁刃屋  
 ノ小坊ニ於テ陸中國水澤ノ數医  
 卧牛散人 小野凉亭記之

安愚樂三

本地 癸三月十九日

英國医聖延涅耳  
 保赤牛痘祖神之像

普照十方

最濟万兒

御詠歌 原語和辭  
 我々の免う事世のうき世  
 痘の病魔のなれどをせり



卧牛山人施印



和漢西洋  
 奪體換骨  
 流行情態文作道場  
 東京淺草諏訪町  
 假名垣魯文製

○治亂真廢狂言綺語  
古今の事跡と趣向とを説く類

○内外小説時代世話  
支那印度西洋我國の面目をわきまを冊子に著す類

○江湖新報滑稽奇談  
世の中の可笑い事や滑稽な話や滑稽と筆頭を穿つ類

○序拔文章略傳撰詞  
物の本や文章の綱目や兵店の告條やと文章の綱目類

安愚樂三

三

○此他詩歌連俳諸流の  
 新淨瑠璃長唄端唄どろろ

口上茶番神祇祭禮の地口行燈

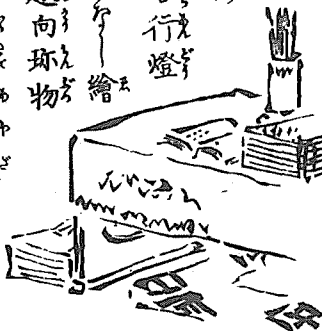
季夕語呂合三題話一口なぐり繪

とくー真面合依狂言の趣向珍物

観物の演義とんと靈宝の言立阿保陀

羅經ちよらと厄拂ひの文句都て筆頭不出る者

森羅万象何事やとく御好次第宗文仕り食



告條

梨園の立見一日は充ちども俳優の藝頭と  
 随小評一花街の素見一夜は盡きども。娼妓  
 の品定め殊と委一銀箔の月明鑑きふあゝ  
 物言花手折し事ある。或は厩房は不入して三階  
 の事情を穿ち又ハ三蒲團に坐まぎて青樓の  
 艶情を究めんとする者い何ぞや往昔所謂半

安愚樂三

四

可通當世渾号て生聴連北境界を遁くろ

徒化して戯作者と変まろより我輩某が

顰み假し翠簾屋臺金紙戸の圖割ゆ詰閑き

の演説紋切形を填詞と鳳凰靈臺大中小の

廊訛りテリン区「ラッ」区の茶表紙と生捕る如斯

生熟きいた風似山連の我輩が芝居評判

花街の情態著述は僥倖發客あり讀め同



志書かぬ同志犬も進歩バ贅者の棒頭文  
盲千人華硯萬福活業名利名聞と利欲と厭  
文人商個例の墮落の戯場水戸と小娼格子  
の安店と改正再開たる堅固舗毎日宿休  
業あり。日限の注文ハ急ぎ合点心得短文長  
編ありとも。御問ハ合せり。ト。の章の假  
名釘も。是天性の役割番附下手ハ長文

安愚樂三

五

あぐぐく。身の爲告條きやうと爾云

歌舞妓作者花笠魯助が遺弟子  
花柳巷日洗私塾の同社中

青陽山人

假名垣魯文伏票



當世牛馬問答

[illegible]

安愚樂三

六

つひにあらう

懷人半紙



かまふゝむて  
ちねらがやう  
そふゆゑさうめん  
ぐらう重荷<sup>おもなかり</sup>はな



[illegible]

告るけのどやアあくッてひとのらののは  
あるのびとゑぬてゑづら大家おうちうのきこ

安愚樂三

七

[illegible]

東京

假名垣魯文戲著

○商法の個の胸會計

「年ごころ三十三のゆめをうけなまをきりてゆめをうけたりかきうぶとあるがゆめ  
ちうりんとて小うめとてまへ入りのニタ子とてうらんうめをのめらひとてうど……  
羽をうかよひをきりかあどくをからちぬきまひきうぶの下ををびひぬたはし  
の小うめゆめとて方ごころのうらんごときを又目たぬあまをうかからきんらのとて  
時半とてあつあつゆめとてうてまきののかりくわらのついでに……ウとてわらそふ商  
法あまとてうてうめゆめゆめとてあま……ねんたるといひ……うめゆめゆめをう  
まんのてをまうく……とてあまへうららの（高岳 衛さん牛肉の糖漬の  
あまうどとてあま……とてまうら）

とてだてば家のいまおん食へるわあゆめアねごど

安愚樂三

 $\wedge$ 

夢まが並より重をつけて板敷らゝいのを食ひせるか  
 らと下めての牛店をさぐりいつてゆるとらね入ヨはあひて  
 差で十二字止ぬあつてから撥が激えたあうねをね  
 から或牛店へゐつたとさうが店のかゝりをさうといふ  
 はぬ今月のとめあて穀の蒲焼骨撥とさう柳川  
 源の出来合店と牛肉の押して牛の牛連と出あ  
 わしてさうさイヤ事捌ねつてや女あんだがから  
 じやるでみ分葱とらさうといつて品布いさう



せせん、せとちうりんまうやア懸印と括ッて集り  
 おすひふ肉とのやア日向乾さうをどるやうの  
 力うくあを驚だらけでうらな、でもちねねね  
 古臭くあつた老牛を食ひせらるたので驚うふや  
 村婦つゝかんぢやうとて飛出—た、家小半圓さう  
 うへ日勝いなづみらサあ—福地先生あんどい、古  
 臭いのが可といひッあるが、素人曰あやア膚二日  
 目あつたか、上か子官上とのやアこんどあめりう十八

幸愚樂三

九

窓から眺まつた羅紗の錦あ—の上物、タガ十行、雪  
 ずとめを賣ちへりん、タガあ小買、いねへう子、ゆサ  
 店を小賣、小ませうやア百圓、うらいのうかる、品物  
 だ、とと、おのらア一寸、神、さで、船、く、来、て、  
 かり、あ、で、代、物、と、指、幣、小、引、物、ね、あ、や、ア、粉、合、が  
 類、イ、から、サ、子、高、さん、南、京、米、が、集、地、の、あ、る、あ  
 館、へ、千、俵、を、かり、き、う、な、ど、う、さ、か、め、入、買、い、ね、へ、う、物  
 せ、う、下、着、き、う、と、う、さ、組、ダ、賣、ま、の、異、人、も、目、太、が

こそ、わど、せ、で、やりやアあめ人と、名ッて、後、述、ン、で、来、た  
 と、ころ、が、香、港、で、あ、け、を、こ、ッ、て、そ、う、く、通、過、あ、て、あ、る  
 う、ち、日、本、お、陽、が、下、ッ、の、り、ん、だ、う、ち、が、の、かり、う、あ、時  
 國、ッ、と、わ、く、は、ま、う、の、が、被、奴、の、目、的、さ、も、あ、る  
 り、と、あ、ん、だ、から、抜、毛、最、新、で、賣、ッ、て、あ、あ、ふ、う、答  
 だ、う、ち、さ、組、入、船、込、し、ぐ、性、一、む、か、ね、き、う、つ、け、て、買、取  
 毛、簾、が、あ、る、ヨ、を、代、り、周、絶、が、欲、張、だ、う、ち、一、う、の、  
 分、ち、や、ア、最、新、あ、め、入、が、さ、あ、い、よ、と、と、松、か、い、う、ら、が

幸愚樂主

十

車、で、の、から、船、系、を、周、絶、さ、う、ち、や、ア、さ、う、だ、へ、十二、池  
 を、買、ッ、た、え、こ、う、く、地、あ、へ、を、と、出、さ、し、時、ち、や、ア、ね、入、せ  
 を、さ、よ、り、の、赤、烟、を、買、ッ、て、そ、ね、へ、う、け、る、新、鋭、から、利  
 恥、が、降、枕、て、きた、が、被、奴、あ、や、た、い、さ、う、異、人、が、買、  
 イ、込、む、と、い、う、ら、う、と、と、あ、ね、入、う、ち、買、イ、込、む、の、だ、ぜ  
 か、い、ら、ア、神、戸、へ、け、う、移、入、と、さ、で、い、う、ら、も、買、ふ、の、だ  
 け、と、と、コ、ン、ペ、イ、ニ、が、ま、だ、入、ま、ッ、く、居、る、から、さ、ん、な、利  
 恥、が、降、ッ、て、神、戸、か、う、と、も、さ、あ、や、ア、を、應、じ、る、と、さ、



商賣の道

4

代  
物  
と

平

の

目  
分  
量

青陽山人



安愚樂三

士

され得るくらゐ残念か主神戶の格別の大高法と  
 りみの志やアね人がちつとをわり目処があるのサ  
 位くわけが一志やのあふまきとだが、すぐ換へ志ね  
 へはりりサをきふ今年に是非上海へ飛陸あつう  
 すで航海あつうとあつうとあつうけるはりりサねでも  
 大高法の浮航志ねく志やア右利かねくくら去年  
 あめりかの刊フランシスコの鴨覽舎へ行くはりり  
 だつてが吾弟の立退へ引つかつく大難殿とあ

このぐとんちんかんとありふけりサどうろ二と年の  
 内小世界中の繁昌を港へけ渡って大六や伊勢  
 勢あんぞちもむとら移へ有里小渡って港のま指や  
 の上を載して一年小十萬兩づらひにお易を上船者て  
 へめんざとらづけてあるのびヨハテ人の大きかゝとて  
 のども移へけりやア國化の人物者やアねヨ碑てやら  
 とみくのちやア移へが是すてあつらえ廻るゑあ法小  
 みるかなぞとてここの移へのいそろり縦布と行ッ玉ふ

安愚樂三

十一

らかりあがり一敷ウンとあんめ入るやア万や十万  
 の金<sup>か</sup>賢<sup>けん</sup>い忽ち<sup>たち</sup>ええに務<sup>む</sup>止らアアコレサ商<sup>しょう</sup>主<sup>しゅ</sup>  
 さん志<sup>し</sup>つうり志<sup>し</sup>後<sup>ご</sup>入<sup>い</sup>ラヤコクくと和<sup>わ</sup>むさぐのハアア  
 果<sup>くわ</sup>報<sup>ほう</sup>の赤<sup>あか</sup>くやつ佐<sup>さ</sup>めりうノライくそん糸<sup>いと</sup>石<sup>いし</sup>筋<sup>きん</sup>張<sup>ちやう</sup>  
 ちやアめうかゝ後<sup>ご</sup>入<sup>い</sup>ヨあつかりてモウ一振<sup>ふ</sup>マウぢの  
 ぬか合<sup>あ</sup>ぐ

○芝居者の身贖負

あつて其の辨地は意がくしと白羽紙の古文書にて綴り給ふところ  
白紙にうきぬぐとてかいたる上は右下タ名の欠けてあるものなり







調合して水ぎとかわりをたろびつめあつてきな  
ハテ水の安イお半のきいのあらなるうかゝるであら  
いアイ／＼とのでふひッア／＼モミ足那らん尻  
の丸とお出くちあると入は習って遠入込とぬのと  
夜目遠目ながら作者ありかとぼろ／＼名／＼手裏時の  
伸縮む／＼の唇ハ小喜知亡小津次の二人サ子けん  
のん／＼モウ一是のこを被奴等ゆかりやわさ／＼  
ごう／＼／＼／＼ねども／＼／＼／＼／＼／＼平倉に連込

安愚樂三

十五

當場扮作

丑生姿

惡貌羞心

相見知

天地從來

如  
雜  
劇

世營一酌

介無私

演戲道人

栗

雷聲



まつたあやめつりやまのへうへうせび有明樓う方七  
 う乃至利口とそそを親露附合じやうに殺天とて  
 も河原と賣るゝかでさへ入やまがととてあつてもあやめ  
 して一人番二分宛の散財サア危ふいと病めた  
 のやうゆあめ入とんとねといやみ遊ばざむゝみ裁で  
 のびもびらねがにぬづうとあちふるゝ年若で肉會  
 ちるぶづとまめやうと座敷いせもったむかりの如く  
 うーうのやうかゝととまらりとあひくゝ居長者とつひと

安愚樂三

十六

うふきやアかたかたとあをわけこのをたまたまおツた  
 持屋（きや）の大公（だんこう）ゆえ段サ子とのあとかう寄めとのと  
 されこの山谷（やまやう）と篠若町（しやうじやく）の荒蕪（あらく）が二タ組サ子  
 にもヤツクリあつからあ入さんの熱（あつ）とるとき細  
 いと邪（や）孫（まご）勢（せき）うんきりがうてあひあひせむ薩付（さつづ）  
 くらつてヤさんあがうといとてうへより来（き）る  
 また殿（とん）公とてうへ殿とてうへあひあひのうへあひ  
 したをうへあひとてうへ殿とてうへあひあひのうへあひ



じんふが人のなほおぬの鳴こもくし一羽を  
 掌抱しきつてやうと大さんばいをあらたあんだ  
 浮世の貴理とあめまんのお顔だうらあうも有  
 りやせんがけ腹の貼るあやせんうら牛肉の切  
 根がうそやまへそんやいあういひあさる人そらや  
 アどろんあういひあひつたうとあやまが一ツ作の  
 如きまわりの下家うきあういひつたあやま  
 らんのむらゝ銀いひつせせんせんやいあうかりと

安愚樂三

十七

きやがあらうとあひんやとあやまエ十二粒の金揚  
 する妓家は附合うとあやまエ十二粒の金揚  
 する我ぬ郎のせうふあやアあやまをあらうとあやま  
 のあわせはためうとあやまアあやまをあらうとあやま  
 中うあやま又あやまをあらうとあやま  
 や難中うとあやま

○鐵医生の不養生

▲カスツルはとて門れお水道門外とよりあやまてて園あーのあやま  
 らうあやまのあやまてて門れお水道門外とよりあやまてて園あーのあやま

をあやまてて門れお水道門外とよりあやまてて園あーのあやま  
 らうあやまのあやまてて門れお水道門外とよりあやまてて園あーのあやま

安愚樂三

十八

けまぶすまてあうといふとあやまてて園あーのあやま  
 してあやまてて門れお水道門外とよりあやまてて園あーのあやま



テあらうあんが物あるもの長老等でもさきで  
 漢家の行ともうらひ葛根湯たう大紫胡湯  
 たうあらひひ意名も大黄人參耳聾陳皮ぐらひ  
 いかづつくあらう漢医の古方後世も廢止どうぜ  
 んの時世小及こぶ名医業をき活をたうものい  
 澤某の店目も口えだけいあふあけきあらんが  
 蘇くひそじく今から學ぶもせぞ別家蘇店を  
 かり問ふなりともあらう病家はき縁もして今日

安愚樂三

十九

のやう小西洋家と應樓をき一段あつくくく  
 蛇小會った嘘どうやうでさくくをかりあらあや  
 あんそのなびく小安年でも考令をきめるの  
 だらうどうでも廢業と指赤の野新聞と店をば  
 あらそ方が上策だと思せんこの医者のけりのは  
 りりだがあやめうらでわうーやうもわうで金ほ  
 さる病人もあるものぐらひあねの引ださう  
 ともうが長老と活業の如く必して周施して是



覺味奇

己より

言のまね

痛もせぬ

く

あらう

ききん 散匠老

喜愚坊

安愚樂三

廿

るのが怪むめらく千両サとんかみんどうあことより  
 候某の十二軒うあまのあひ茶店あらうの知己あ  
 る紐に腰をかけく細を張つくあう入るやア何あ  
 かの出の場の子子う乃至若く者あを小会合ハサ  
 せぬイヤヤうう入らうあう入らう歌あををかけ  
 らるちやア遠をえせる歌聲あわううらとまの先生  
 と遠へこんで来るのをこつてけつ面は勿湯で一す  
 一振のうらとストサ理こつてけつ割賣店につて











こゝろや〜だ〜ら〜ど〜ありか〜ありすとゆつてゐる  
 とやうなことを物々らしく言ふ耳の鳴いたかゝる  
 のやアそゝを的あ〜と云ふお客がへりやうな客で  
 の前で行りぬ客へらせぬ客はとまのつりやせつて  
 を同史野人があるのを怪事かと思ふやまヨヘ〜  
 モ〜ラット〜と云ふやまをどうう〜と云ふやまを  
 ちうんととまの飯をさめるとさやせうおやアと云ふ  
 せんう若だんあもあんなりあがらぬ方だ〜

安愚樂三

廿五

見電人形付



あつり内羽のラットあがねはんて小鍋がとんを  
 か〜と云ふげ〜のライ〜後入さんやア、祝か〜  
 そい〜の客よとまた焼たねは〜と云ふ人  
 たた〜と云ふ人せうちだらうのライ〜と云ふ油  
 肉をたんとヨコレ〜めんどうだらうが葱を口か  
 ら〜と云ふ切〜熱湯をわけ〜お〜てま〜ん  
 あエモ〜と云ふ畧人のコックといつたら日かりやま  
 かちあぶ〜やの壺でござんまぜま焼たねを食た

安愚樂三

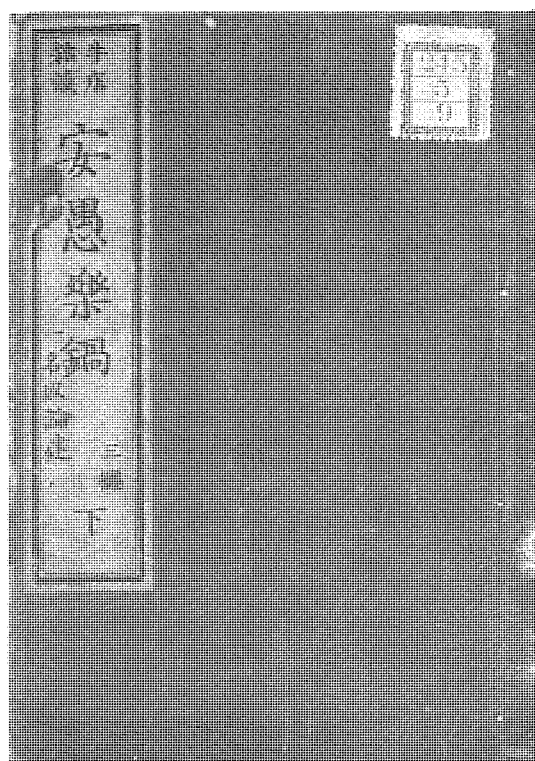
廿六

あとで葱の湯ど〜とあ〜と〜と云ふ極西洋  
 でござんスカ〜と云ふ人のらうちの中へ小モウ一杯  
 あ〜と云ふでござん一盞の氣物かお研壺〜  
 のあと〜と云ふ一寸かお二盞がか指を原載り子  
 ア〜と云ふやアとんと前座のものを〜と云ふ  
 の〜と云ふあ〜と云ふの〜と云ふ

牛店  
 雑談 安愚樂鍋三編上









卷三

假名垣魯文

○茶店女の隠食

[illegible]

安愚集三

[illegible]

まゝをゆへに  
 いらひちがら  
 あうーあうきんおやふまひらけ  
 あのこととわい子あやあつあのとれたしんさんあ  
 か一座だうらんあんざらんあやアふあつこからと  
 いッてまゝ孫彦ふまはひうまてつえふまづつて  
 鬼小豆をやるといふもあつらんお客あんだの  
 をまぐ半をたぐる大姫ごとくらんやアまだ  
 あじともあのかだうらんあんすりいろけが  
 あさむねくば鬼婆めぶとやらすまやうと

安愚樂主

あつふからあつふにッたやうあひのゝ宴にせれ  
のここのところんあやアあひヨせんとい半の  
まづもあつあひあつぶんからあつゝものぐひや  
そのあつぶんあやア数國のあらび茶屋ぐい川  
のあつゝさんあんぞとわつとあつゝゝゝえ世を  
とつとあつゝあつぶんを組合のかゝらでめひがえ  
世へあつちやア山ぐらゝのうひとあゝとあゝの  
でたぐゝくつとあゝゝのあつちやがふつて見せと







るいふちからあつとと異妻ふちちやアどう  
 されの異人さんの名きりまの絆に解コルンと  
 いふ旦那でかゝるもぐちもて赤いといふ人目  
 こゝろもよくさるあつと遠人あんど馬鹿  
 なるひもどどじとて一前事ふねたこつた心  
 高き人の人づから今の世せいのあつとつ  
 あいのいやのねたなりでそまがひちけなり  
 のいふちからあつととあつとあつとアとつ

安愚樂三

五



見  
 同  
 吹  
 舞  
 あ  
 り



安愚樂三

六

ふうとさてのからさづものつとんできうきん  
 あつとつちやあつとつちやと月あつとつち  
 押あつとつち十両仕なつとつちあつとつち  
 ちやあつとつちあつとつちあつとつちあつとつち  
 こつとつちあつとつちあつとつちあつとつち  
 ちやあつとつちあつとつちあつとつちあつとつち  
 かつとつちあつとつちあつとつちあつとつち  
 ちやあつとつちあつとつちあつとつちあつとつち



オギヤアとさへりつた人ど般いを圓へ帰らう  
 が一せうせうせあやうふあうふあうふあうふあう  
 からさぐゆ目元へあかひうとりのてん力車  
 でん力車セリンリキ  
 車とあててあるその目ゆ機もぬへびつて目元へゆ  
 かつたところぐれもねのたのてん力車の目  
 かゆらゆらゆら千里百里のあつたあつたあ  
 の遠人あんのあやうふあうふあうふあう  
 とまのほ入やゆあつてあうらもあつたあつたあ

## 安愚樂三

七

だてだてもあびくあやうふあうふあうふあう  
 と年をとったあつたあつたあつたあつたあ  
 とあやうふあうふあうふあうふあうふあう  
 かとどろまのつああんのあつたあつたあ  
 だとのあつたあつたあつたあつたあ  
 は入のひとあつたあつたあつたあつたあ  
 てあつたあつたあつたあつたあつたあ  
 つつたあつたあつたあつたあつたあ

のあつたあつたあつたあつたあつたあ  
 とあつたあつたあつたあつたあつたあ  
 んぎらあつたあつたあつたあつたあ  
 あつたあつたあつたあつたあつたあ  
 ねのあつたあつたあつたあつたあ  
 らあつたあつたあつたあつたあ  
 ゆだつたあつたあつたあつたあ  
 フホ〜〜フヤたのあつたあつたあ

## 安愚樂三

八

らうあつたあつたあつたあつたあ  
 あつたあつたあつたあつたあ  
 あんが他のあつたあつたあつたあ  
 中あつたあつたあつたあつたあ  
 く〜〜く〜〜く〜〜く〜〜く〜〜く〜〜  
 あつたあつたあつたあつたあ  
 まあやう〜〜まあやう〜〜まあやう〜〜  
 フ〜〜フ〜〜フ〜〜フ〜〜フ〜〜フ〜〜















あらふともあやいさやくをきやア商人ハ商人  
 工人ハ工人ニシテの國化シテ子弟皆國今濟新政  
 の有るらんことあやハ臣民同一自主自主の權を  
 ありテ苗字帯刀袴刀も俸祿でも馬でも車  
 ども猶も自分たんと人定國法の裁革なり  
 とも世間の裁奪あらずとてか切ち自主自  
 主の權をあらう一自主の權の自由の理との  
 と一トは解いてきくるとを學文盲野蕃の

安愚樂三

十五

後ハそんなあうその身みの勝かちはあうとてても善ぜん  
 惡あくとも政府せいふやあうがめいあんりのごとわのふ  
 かうらうあうらうのふヨハ帝都きと鄙ひ遠えん近きんと  
 あく親教しんきやうがめひらねあうつう諸社しよさ満蒙まんもうの  
 教道きやうだう師しが勉勵べんれいするが僕がが儀ぎを令めいせらるゝ  
 りやア格闘かくとうの中うち和先わせん生せいが譯やくした自由じゆうの理り  
 を譯解やくかいうまじうせの隠晦いんゑいを醒さばらん者もの  
 ぶテマツ一壺いつぷんあうがのちやうとてふべし子こ、モシ



安愚樂三

十六

へきく悟圓の知覺をひくき人の知傳を  
 弘めるの新聞紙のことよ。今朝茶澤町  
 の日新堂より屋イタ新ぶんのみ十八号たが  
 実小催渡有益みことあるヨ。あじ傳聞の  
 語がねくともつるね人権法の毎日新聞み  
 假名垣魯文が控還に小便に代換を取  
 らせく性奇と傳んだあんどつゝ大虚號が  
 出号すと二日ともあつるが當人の虚石家





安愚樂三

十七

たうら被表薩踊漫足でゐるそうぐらまんぶん  
あうゝゝる遠ひサ子。十二是うこまの僕ら徒然  
の余りふかゝうゝるの理聞誌と号ス戯述ごう  
イヤ世の中少の新聞外の珍聞があるヨ度小それ  
初めふあうゝの建えさあるが建白人の極あう  
ゆか寫實家とて建言書を所採用おなる事  
で所用掛りやと持あうてあぬり他七愚弄  
此の文飾あやらんあのを政府に出所おらん

うら町羽がなりやうの落ふあゝとんと男と  
とさんぐあうらさうさうだう隠る隠るサ  
子け文面を徳と酒のめさうめあ一寸續とさ  
さうせやせうとん  
一 愚あから書附をぬく建えなてゆつりい  
んせ月とく有用ふ元い資経海と務  
御國益第一の事ととんとたてまうりい  
人氏毎戸空簍の夢ふ至りいとい一様

安愚樂三

十八

髪をせせさういしひ虫人を刺傷一  
種夜睡間を破り白堂の活針とさま  
たげい面己とて実め有用有害の小虫と  
やあがら彼も怪異生霊の小敵あり操  
用おようく有登の一端ともおあるべく  
哉ととんとたてまうりいつらう若考  
波の雨波をあう中お投渡りこー  
いんば則ち火氣お化一獲獲波いよう



そのうちを存つきの彼英國のゼームスワッ  
 トある若き蓋湯をふふと一掃躍りて一  
 より蕪言機関を發明せしと同倫して  
 水力を合へて大力とするの窮理とぞん  
 じなてまゐりし御府下迄はまてて晩  
 近向く一御布令あらせらるゝ毎戸取番  
 せしに數百萬にの若を以て毎日十二  
 字刻砲の火薬の代りとなせしとせられ

安愚樂三

十七

蒙塵三月、お蔵しにお成の客某の携品  
 あそびさきといふ百錢一擲の少端とも  
 おあるべくや一粒万倍の成功初ち全用  
 とめて有用小充に幸ひあらんものなり小以症  
 の賤身を省た最案の中せし腹達言  
 奉うは怪第一の操用めもお成りらへ上之  
 面可有難く仕合ふぞんとてまつり  
 悪憎さんげん頭と百万兩

浅茅雷神門前

富田利駒右之郎

ナントおかしい奴があるんぢやアねへう子足等  
が所謂（いわ）まゐりと名乗（な）りて擧（あ）げろのやうだが有  
名（な）な者（もの）を偽（いつはり）の役（やく）もならやアお孫（おそ）へ兎角（とく）早  
着（き）込（こ）の生（な）岐（ぎ）があるからめろろふ西洋（せいよう）の毛（け）  
あざりてお孫（おそ）へのサ僕（わが）がこんどの達（けん）白（びやく）あざり  
まふ國（くに）屋（や）の身（み）一つものゝ必（かなら）ず一個（いっ）の利（り）

安愚樂三

卅





安愚樂鍋三編下

たろ 滑り 懸 御 辭 別

當世源行のざんざりあやま 洋学  
書生の大宴ち長樂中宴地よ決り

ちやの幼平たせどはち士家の剛地 子びつらじふ  
りアモウ刺限うあらんグ子イ

安愚樂三

廿一

洞小わらざ一圓の富とほ 我大富神國の貴  
威を地強一田小輝じ億最不朽の深策と捧る  
のうら若の遠き故のそこの兵力あどと一圓  
しう 輪をなぐくばサ。ラヤ又さじのかりめさ  
イくあ移入尻方ふラウスと大切じう 焼湯を  
一ねあつらてうんかじくば 富の養うのう  
と云からタレ 技のスウフへるさんと 腎臓をあじ  
てよく煮てらんかライく 愚先生 飯あやアすだ

245  
5  
9

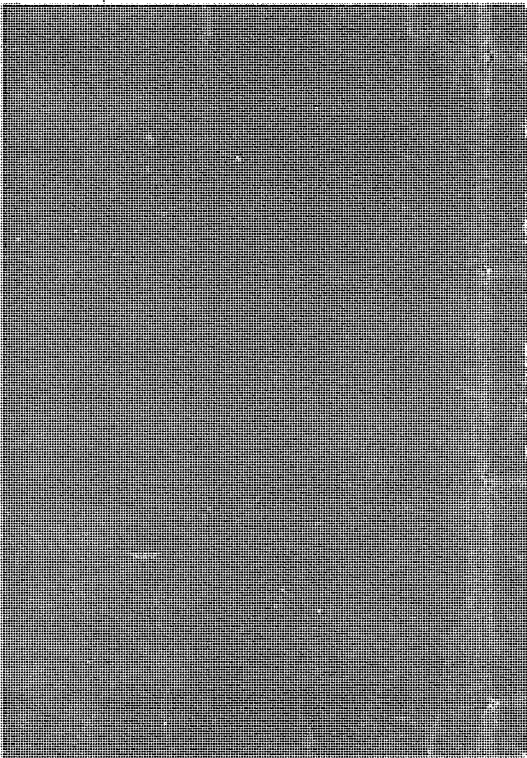
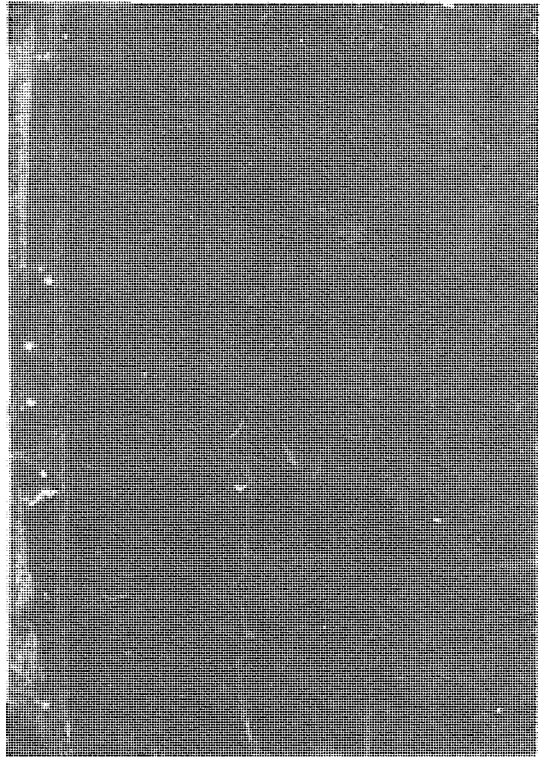
東京

書肆

神田今川橋  
水石町三丁目角  
大傳馬町三丁目  
室町二丁目  
小石川大門町  
室町三丁目  
浅草茅町二丁目  
日本橋四丁目  
横山町三丁目  
全 芝 神明前  
全 二丁目  
全 日本橋通一丁目

近江 岩次郎 喜次郎 枕屋 龜次郎 大坂 藤吉 大屋 清吉 紀伊 源兵衛 須原 伊兵衛 和泉 半兵衛 和泉 金兵衛 岡田 嘉兵衛 須原 新兵衛 山城 佐兵衛 須原 茂兵衛 山屋 茂兵衛 須原 茂兵衛







索  
引  
編



# 自立語索引の部



あ

ああ 《副》 囗 《初》 一二ウ4 《三下》 二ウ1  
ああ 《感》 嗚呼 囗 《初》 一三オ1 一四ウ6 一五オ  
8 一七ウ2 一八ウ6 二〇オ4 二四オ4 二五オ  
8 二六ウ6 《二上》 一七オ1 《三上》 七ウ13 一  
二ウ5 一六オ4 一八オ5 二二ウ4 四 《二上》 〇  
ウ3 三オ1 《三上》 一ウ5  
あい 《藍》 囗 《三下》 一オ5左  
あいあい 《感》 囗 《三上》 一五オ3  
あいおさえ 囗 《三下》 一四オ1左  
あいさつ 《挨拶》 囗 《二下》 六オ4  
あいしゅ合(衆) 囗 《二下》 三ウ6  
あいそ 《愛想》 囗 《二上》 一〇オ8 一一ウ7 二二オ  
3  
あいだ 間 囗 《初》 一七ウ7 《二下》 一オ7 四 《二  
下》 八ウ1右  
あいたいむしん 《初》 (相對無心) 囗 《二上》 一二ウ2  
あいちごおり 《地名》 愛智郡 囗 《二下》 九オ4  
あいつら 《代》 囗 《初》 二二ウ7 二三オ5  
あいて相手・合手 囗 《初》 一二ウ1 二六オ4  
あいとげる 《用》 囗 《二上》 一二オ2  
あいなる相成 《用》 囗 《三下》 一九ウ1 一九ウ6  
〔終〕 囗 《三下》 一八ウ5 一九ウ3  
あいにく 《副》 囗 《初》 一〇ウ5  
あいのこ 合の兒 《合の兒》 囗 《三下》 六ウ8  
あいのり 《相乗》 囗 《二上》 一六オ3  
あいびき 《逢引》 囗 《二上》 一一ウ4

ああーあげく

あみじん 《藍微塵》 囗 《初》 一〇オ5左 一六オ7右  
《二上》 七ウ3右 《三下》 一オ8左  
あう會 《未》 囗 《二上》 八ウ7 一三オ1 《三上》  
六オ2 四 《二上》 七ウ5右 《用》 囗 《二上》 一八  
ウ8 《三上》 一九ウ2 《体》 囗 《初》 一八ウ6  
あえまず 素混 《用》 四 《初》 二オ3  
あおうなばらおきつしらなみ 《作品名》 青海原沖津白波  
囗 《二上》 一八ウ1  
あおき 《地名》 (青) 木 囗 《二上》 一八オ8  
あおさむ 《用》 囗 《二下》 一ウ1右  
あおせん 青錢 囗 《二下》 二〇オ3 二〇ウ3  
あおだけ 青竹 囗 《二上》 一三オ8  
あおつきり 《呷切》 囗 《二上》 八オ1左  
あおる 《呷》 《体》 囗 《二上》 七ウ5左 《二下》 一  
ウ1左  
あかい赤 《終》 囗 《三下》 五オ3 《体》 四 《二上》  
八オ2右 《三上》 一三オ1右 ↓あかし  
あかいわ 《店名》 赤岩 囗 《二下》 一三オ2  
あかうま 赤馬 囗 《三上》 七ウ12  
あかがね 赤銅 囗 《三上》 一〇ウ3  
あかくび 赤首 囗 《三上》 二四ウ1  
あかし (赤) 《用》 囗 《初》 一〇オ8左 ↓あかい  
あがつたり (上) 囗 《二下》 七オ5  
あかり (明) 囗 《三下》 三オ3  
あがり (上) 囗 《三下》 一ウ1左  
あがりこむ (上込) 《用》 囗 《初》 一〇ウ5  
あがる 登樓(上・揚) 《用》 囗 《初》 一〇ウ2 《二  
下》 七オ6 《三上》 一七ウ1 二五オ8 《用》 囗  
《初》 一〇ウ1 二二オ3 《二下》 三オ2 二〇オ8  
《三上》 二六ウ1 二六ウ3 《体》 囗 《初》 一〇  
ウ4 《三上》 二二ウ8 四 《三上》 二二オ7左 ↓お  
あがる  
あかるし 明鑑 《体》 四 《三上》 四オ4  
あき 秋 囗 《三下》 二二ウ3  
あきゅうど 商個・商法個(商法個) 囗 《三上》 八オ3  
八オ7左 四 《初》 四ウ2  
あきないにくい 《用》 囗 《二下》 一七オ3  
あきめくら (明直) 囗 《二下》 八ウ1左  
あきれる (呆) 用 囗 《三下》 一ウ8 一二ウ4  
〔終〕 囗 《三下》 一二オ8  
あく明 《用》 囗 《三上》 二五オ2  
あく飽 《用》 四 《二上》 二オ5  
あく挙(舉) 《用》 囗 《初》 五ウ5  
あくぬけ 囗 《二上》 一四ウ3右 《二下》 一オ4右  
あくぬける 《用》 囗 《初》 一九オ3 四 《初》 六ウ3右  
あくばめ 悪婆(一) (悪婆) 囗 《三下》 二オ8  
あくび (欠伸) 囗 《二下》 三オ6  
あくまで 《副》 囗 《初》 一四オ7右  
あくものぐい 密肉食 囗 《三下》 二ウ3 四 《二上》 七ウ  
1  
あぐらなべ 安愚樂鍋・安愚樂鍋(安愚樂鍋) 囗 《初》 五  
オ1 《二上》 六オ1 一九ウ8 《二下》 一オ1 二  
二ウ7 《三上》 八オ1 二六ウ7 《三下》 一オ1  
二一ウ8 四 《初》 一ウ1 《二上》 〇オ1 《三上》  
一オ1 一ウ3  
あげがい 揚貝 囗 《初》 一八ウ2  
あげく 揚句 囗 《初》 二二オ5 《二上》 八ウ6 《二下》  
六ウ7 《三上》 六オ9



- あげさげする〔用〕初 一六ウ1左  
あげだい揚代〔揚代〕初 二上 七オ1  
あげっぱなし初 二上 八ウ5  
あける〔明・開〕〔末〕初 三下 一四ウ8 〔用〕  
初 三オ2 二下 二二ウ1 三上 一六オ  
8  
あげる〔上〕〔末〕初 二下 一ウ4 〔用〕初 二  
下 二ウ2 三下 七ウ7 八オ1 〔終〕初 二  
上 二二オ6  
あごかせぎ初 三上 二二ウ2右  
あさ朝初 三オ1  
あさいち〔朝〕市初 三下 一三ウ2右  
あさうらぞり〔麻裏草履〕初 三下 一三ウ3左  
あさがえり朝歸初 五ウ5  
あさぎ〔浅黄〕初 三上 一八オ4右  
あさくさ〔地名〕浅草・浅草初 二上 一七ウ3  
二下 一三ウ6 初 三上 二〇ウ2 初 一六  
ウ2右 二下 一オ7右 三下 一オ6左 二〇オ  
1 初 三上 二オ3 三オ1右  
あさくさどおり〔地名〕浅草通行〔浅草  
通〕初 五ウ3  
あさくさひろこうじ〔地名〕浅草廣小路初 二下 六  
ウ8右  
あさくさみつけ〔地名〕浅草見附初 二下 二二ウ8  
あさぐろし〔已〕初 六ウ3右  
あざける〔嘲〕〔体〕初 二上 一六オ6  
あさっぱら朝〔一〕初 二下 二二ウ7 一五オ4  
あさひ〔朝日〕初 一六オ5  
あさぶろしき麻風呂敷初 二上 一三オ6
- あさゆう〔朝夕〕初 六ウ3右  
あさる鉢〔用〕初 二上 二オ5  
あし足初 二六オ5 二上 八オ7 二下 七  
オ7 一五オ2 初 二オ4 〔悪し〕と掛詞  
あし〔悪〕〔終〕初 二オ4 〔足〕と掛詞  
あじ味初 二下 一六オ8 初 五オ8  
あした〔明日〕初 三下 一ウ2  
あしもと足元初 二下 一三ウ6 初 三上 一八ウ5  
あす明日初 二六オ6  
あずかりおく〔用〕初 三上 二二オ3  
あずき〔小豆〕初 三上 七ウ9  
あすこ彼所・彼樓初 八オ2 一〇ウ1 二下  
一オ1  
あずまばし〔店名〕東橋初 三上 二四オ6  
あそこ ↓あすこ  
あそばす〔末〕初 三下 一九オ8 ↓おんつみおきあ  
そばす  
あそび〔遊〕初 一三オ7 二上 二二ウ8  
あそびおんぶ遊興〔一〕初 三上 二二ウ1  
あそびかた初 二上 一三オ7  
あそぶ遊〔末〕初 三下 一四オ4 〔用〕初  
一三ウ5  
あそんさま〔朝臣様〕初 二下 九オ7  
あたい價初 二下 一七オ4  
あたたまり〔暖〕初 二下 二二ウ5右  
あたま〔頭〕初 六ウ3左 一〇オ5右 一四オ7  
右 一九オ1右 二上 七ウ2右 三上 二三ウ6  
あたらしい新〔体〕初 三上 八ウ1  
あたり〔辺〕初 一九オ6 二〇オ2 二上 一
- 七オ3 三上 六オ12 九オ8 一一ウ4 三下  
二ウ6 初 三上 二〇ウ2 初 一四ウ6右  
一六ウ2右 二四オ3左 二上 七ウ6右 二下  
一オ7左 三上 二二オ8右 三下 一ウ4左 一  
三ウ8右  
あつ充〔用〕初 三下 一八オ6 一九ウ4  
あつい熱・熾・熱〔用〕初 二二ウ6 二下 八オ  
1 〔終〕初 三上 一四ウ6 〔体〕初 八オ  
4 三上 一四ウ6 二六オ6  
あつかい〔扱〕初 二上 七ウ7左  
あつすぎる〔用〕初 三上 一四ウ7  
あっち彼土・彼処〔彼處〕初 七ウ5 九ウ3  
三上 一〇ウ4  
あっちこち初 二下 一ウ1  
あつぱり〔厚張〕初 二〇オ7右  
あつめる〔集〕〔用〕初 二上 一七ウ3  
あつもり〔人名〕敦盛初 三上 二〇ウ6  
あつらう〔詠〕〔末〕初 三上 一八オ5右 ↓あつ  
らえる  
あつらえこむ〔詠込〕〔用〕初 二二ウ4  
あつらえる〔詠〕〔用〕初 三下 二二オ6 ↓あつ  
らう  
あて〔当〕初 三上 二二ウ3  
あてがう〔体〕初 二下 三オ4  
あと後・跡・後輯初 一オ5 一一ウ5 一三ウ  
7 一七オ8 二上 二オ6 一八ウ7 一九オ7  
二下 七オ2 一三ウ4 二二オ4 二三ウ3 三  
上 一六オ6 一六ウ2 二四オ6 二四オ6 二六ウ  
1 三下 四ウ6 八ウ6 八ウ7 九オ1 初 二



上 七オ5 《三上》二二オ7左 匣《初》二オ6 ↓  
おあと

あとさき (後先) 匣《三下》一オ6右

あなくま 《人名》 匣《三下》三ウ1

あなた 《代》 匣《初》六ウ7 一六ウ7 一七オ1 一  
八ウ5 二二オ3 《三上》二二ウ8 《三下》八オ5

八オ6

あなめどん 《人名》 匣《二上》一オ2

あに 《副》 豈 匣《初》一九ウ4 匣《二上》一オ3

《三上》一オ3

あにでし (兄弟子) 匣《初》二二オ7左

あねえ (姉) 匣《二下》二二ウ3 《三下》二二オ5

↓あんねえ

あの 《連体》 匣《初》一六ウ7 二二ウ1 二二ウ1  
二四オ4 《二上》一〇オ1 一〇オ5 一ウ1 一

一ウ4 一ウ7 一七ウ6 《二下》二ウ7 一六ウ

3 《三上》二六オ2 《三下》二オ2 五オ8 一〇

オ6 一ウ7 ↓あのせつ

あの 《感》 匣《二下》七ウ7

あのう 《感》 匣《初》一五オ7

あのせつ 當節 匣《二下》一六ウ6

あはは 《笑》 匣《二下》一六ウ7 《三上》一五オ3

二六ウ5 《三下》二オ1 一ウ1

あびらうけんそはか 匣《二下》一〇ウ4

あぶねえ (危) [終] 匣《三上》二六オ1

あぶら 油 匣《初》一六ウ8 《二上》一七オ5 《三

上》一〇ウ1

あぶらみ 油肉 匣《三上》二六オ4

あぶれる (塗) [体] 匣《二下》一五オ4

あとーありがたい

あほだらきよう 阿保陀羅經 匣《三上》三ウ6

あま 海女 匣《二下》九オ8 九ウ4 匣《二下》九ウ6

あまい (甘) [体] 匣《三上》二二オ8左

あまぐ 雨具 匣《二下》一ウ7

あまくち 甘口 匣《初》二オ3

あまごい 雨乞 匣《二下》一ウ1

あまり 《名》 余 (餘) 匣《二上》一六ウ8 《二下》

一三ウ3 《三下》一七ウ3 匣《二下》一五ウ5右

一五ウ7右 《三上》一八オ3右

あまり 《副》 匣《初》一六ウ4 《二上》一五オ6

《二下》一六オ2 《三下》一七ウ7 匣《二下》一五

ウ6右 ↓あんまり

あみ 綱 (網) 匣《三上》二二ウ3

あみうち (網打) 匣《二下》九オ5

あめ 雨 匣《二下》一オ7

あめとう 匣《三上》八オ4右

あめりか 《国名》 匣《初》二二ウ6 《三上》一ウ7

あめりかざらさ 匣《初》二四オ3右

あめりかじゅうはちばん (一十八番) 匣《三上》九オ8

あやうい (危) [体] 匣《三上》一八オ8

あやうし 危 [終] 匣《三上》一六オ4

あやし (怪) [体] 匣《初》一〇オ6左

あやに 《副》 匣《二上》六オ6

あやまち (過) 匣《二下》一六ウ6

あやまり 誤 匣《三下》一六オ5

あやまる (誤) [用] 匣《三上》一六オ3

あらあらし (荒荒) [用] 匣《初》一六オ3右

あらい (粗) [体] 匣《三下》一オ5左

あらいはり (洗張) 匣《三上》八オ4右 八オ4左

あらう (洗) [用] 匣《二下》七オ7

あらしのはなおぼろのつきかけ 《作品名》 嵐の花おぼろ

の月影 匣《三上》二四ウ2

あらず (荒) [用] 匣《二下》七オ2

あらずそ 匣《三下》九オ7

あらそう (争) [体] 匣《三上》八オ6右

あらたまうさぎ (一玉(兎)) 匣《初》五オ7

あらため 改 匣《二上》七オ1右

あらわす (表・現) [用] 匣《三下》二オ1右 匣

《二下》二二ウ5左 《三下》一ウ4左

あらわす 著・著 (著) [終] 匣《初》四ウ8 [体]

匣《三上》三オ3左

あらわる [用] 匣《二下》一ウ1左

あらわれる 露顯 [未] 匣《初》一八ウ2 [用] 匣

《初》一七ウ6

あり有 [未] 匣《初》二二オ7左 二四オ1左 《二

上》七ウ6右 《二下》二二ウ8 《三下》一五オ6

匣《三下》一九オ6 匣《二上》一オ4 《三

上》四オ4 [用] 匣《二上》一七オ4 [終] 匣

《初》五ウ7 七ウ5左 一六ウ1左 二二オ8左 二

四オ4左 《二上》七ウ4右 《二下》八ウ1左 一ウ

ウ6左 《三下》四ウ5左 一四オ1左 一五ウ8左

匣《三上》一ウ4 一ウ5 四ウ7 [体] 匣《初》

二四オ3左 《二上》八オ3右 一四オ5右 匣《三

上》一オ3 一オ5 [已] 匣《初》五ウ6 《二上》

六オ7 匣《二下》三ウ3

ありがたい有(難) [用] 匣《三上》二四オ2 [終]

匣《三上》一七ウ2 [体] 匣《初》七オ7 《三

上》二四ウ1 《三下》一五オ3



ありがたし有難【用】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

ありさま(有様)㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

ありま有馬㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

ありんす【終】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

ありんど(人名)有人㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

ある有【未】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

二一〇七【用】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

一三〇五 一六〇四 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

5 一〇一七 一七〇二 一八〇四 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

一七〇三 一七〇四 一七〇一 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

ウ4【終】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

オ8 一二〇四 一三〇五 一三〇八 一八〇四 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

下㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

一〇〇七 一四〇七 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

1 一九〇二 一九〇八 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

一五〇三 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

上㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

下㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

ある【連体】或㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

7 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

あるいは【接】或・或㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

一四〇八左 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

四〇五

あるく【進歩】(歩)㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

オ7【仮】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

あるじ亭主(亭主)㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

あれ【代】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

あれ【感】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

あわ【泡】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

あわし【淡】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

あわす【合】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

【用】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

あわて【用】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

あわよくば【副】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

あわれむ【哀】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

あんな【連体】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

あんな【姉】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

あねえ

あなばい【塩梅】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

あなばいし【塩梅】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

あんな【按摩】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

あんな【副】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

7 一七〇四 二五〇八 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

あまり

あんな【案文仕】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

い

い偉【偉】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

い【付属語】

い【可・精】(良・好・善)㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

六〇四 六〇四 八〇八 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

一〇一ウ6 二二〇一 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

三〇七 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

三〇五 一六〇六 一六〇八 二二〇五 二二〇三

㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

いいがかる【言掛】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

いいかげん【好加減】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

一八〇六

いいぐさ【言種】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

いいだす【言】出㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

いいたて【言立】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

いいつける【言付】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

いいぬける【言抜】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

いいひと情人㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

いいふらす【体】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

いいぶん【言分】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

いいわけ【言訳】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

いいん(人名)伊尹㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

いう云・号・言・譜【未】㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

6 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

二〇一 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

上㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

オ7 八〇三 一〇〇一 二二〇六 二二〇七 二二〇三

5 二四〇八 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

一〇一ウ6 二二〇三 一三〇二(原文「いやアがつた」)

一八〇六 一九〇八 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

2 一五〇一 一八〇一 一九〇一 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

二六〇三 二六〇七 ㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿



六ウ2 一〇オ2 一〇オ3 一二ウ3 一三オ6 ㊦  
《三上》一八ウ6 ㊦《初》一四ウ8右 二〇オ7左  
《三下》四ウ5右 《終》㊦《初》一〇ウ3 《二上》  
一六ウ8 《二下》二オ5 三オ8 四オ7 一〇ウ7  
一三オ7 一三ウ8 《三上》七ウ13 八ウ8 一〇  
ウ5 《三下》一四オ6 二一オ7 ㊦《初》一七オ3  
左 《二下》六ウ1左 《三上》一三オ4左 《三下》  
四ウ8左 ㊦《二上》三オ4 《三上》二オ1 五ウ1  
《体》㊦《初》七ウ2 八オ1 八オ6 九オ2  
九オ3 九オ5 九オ6 一〇ウ2 一一ウ4 一二ウ  
2 一二ウ7 一三オ1 一三ウ7 一七オ1 二〇オ  
3 二〇ウ2 二六オ2 《二上》八オ5 八ウ3 一  
ウ2 一三オ3 一三オ6 一五オ7 一六ウ2 一七  
ウ8 一八オ6 一八ウ1 《二下》一ウ3 二オ4  
三ウ2 九オ3 九オ5 九オ6 九ウ3 九ウ7 一〇  
ウ1 一〇ウ4 一一オ2 一一オ5 一一オ7 一二  
オ2 二二オ4 二二オ6 一四オ4 一七オ4 二〇  
ウ6 二二オ6 二二オ7 《三上》七オ1 一一ウ2  
一四オ6 二二ウ4 二二オ3 二二オ5 二二ウ7  
二四ウ3 二四オ6 二四ウ4 一四ウ7 《三下》  
二オ2 二ウ2 三ウ1 四オ4 五オ3 七オ3 七オ  
5 七ウ5 九オ7 一〇オ8 一六オ7 一七ウ5  
㊦《三上》一八ウ1 一八ウ2 二二オ3 ㊦《初》七  
ウ5右 一六ウ1左 《二上》六ウ1 七ウ8右 八オ  
1右 一三オ7左 一三オ8左 一三ウ1左 《二下》  
一オ8右 《三上》一三オ7左 一三オ8左 《三下》  
四ウ5左 一三ウ8右 二二ウ1右 ㊦《三上》四オ5  
《仮》㊦《初》一九オ8 《二上》一三オ6 一六  
ウ6 一七オ7 一八オ7 《二下》二ウ8 一〇ウ8

一二ウ1 《三上》九オ2 九オ8 一四ウ6 一二ウ  
6 《三下》七オ1 《已》㊦《三下》五オ3 ㊦  
《初》六ウ4右 《二上》七ウ2右 《三上》一七ウ8  
左 ㊦《初》一ウ3 ↓おゝいう・ちゅう(付属語)・  
といつて《接》  
いえ家㊦《三上》七オ13 ㊦《二上》二ウ2  
いえ《感》㊦《初》一六ウ8 《三下》一二オ4  
いかが《副》㊦《二下》二〇ウ7 ㊦《三上》二〇ウ8  
いかさま《副》㊦《三上》八ウ4  
いかつし《敵》《体》㊦《二上》七ウ3右  
いがはん《人名》伊賀(一) ㊦《二上》八オ5 一二  
ウ1 一三オ1  
いきあう《行合》↓ゆきあう  
いきがりれんじゅう粹(一)連中㊦《初》五ウ5  
いきつぎ《息継》㊦《初》一八ウ7 ㊦《二下》八ウ1  
右  
いきにんぎょう活人形㊦《二上》一七オ8  
いきやくし活薬師㊦《三上》一九ウ8  
いきやすめ息(休) ㊦《三下》一三オ2  
いぎょう医業(醫業) ㊦《三上》一九オ5 二二ウ5  
いぎりす《国名》英吉利㊦《三下》一三ウ3右 ㊦  
《初》一ウ2 ↓えぎりす  
いきる活(生)《用》㊦《二下》一六ウ5  
いく行・往(往)・船行(船行)《未》㊦《二上》  
一一ウ3 《三上》一〇ウ6 《三下》四オ1《用》  
㊦《初》一〇ウ5 一一ウ1 二二ウ3 《二上》一  
四オ1 《二下》一ウ3 二ウ1 五ウ1 《三上》九  
ウ4 二三オ2 《三下》三オ3 七オ4 一〇オ1  
一〇ウ4 ㊦《三下》一ウ3左《仮》㊦《三上》一

一ウ3 ↓ゆく  
いくさ《戦》㊦《二下》一オ3 ㊦《二下》八ウ2右  
いくじ《意気地》㊦《三上》二二ウ5 ㊦《初》二四オ  
2右  
いくじなし《意気地無》《用》㊦《二上》七ウ5右  
いくつ《幾》㊦《三下》一四オ2  
いくら《名》《幾》㊦《二下》一三ウ8 一四オ1  
《三上》一〇ウ6 ㊦《三上》二二オ4 二二オ5  
いくら《副》㊦《三上》九オ3  
いけしやあつく㊦《二上》一三ウ1  
いけどる生捕《終》㊦《三上》四ウ5  
いけなし《終》㊦《二上》九ウ8 《三下》四オ4  
いけねえ《終》㊦《三下》一四オ4  
いける《行》《体》㊦《三下》一ウ7  
いけん《意見》㊦《三下》二二オ8  
いさぎよし勇潔(勇潔)《用》㊦《初》六オ3  
いさくさ㊦《二下》一四オ3  
いさは《斑》葉㊦《二上》一八オ1  
いじ医治(醫治) ㊦《三上》一オ6  
いしきりがし《地名》石切(河岸) ㊦《二上》一七オ  
4  
いじめぬく《未》㊦《二下》三ウ8  
いじめる《苛》《用》㊦《二下》三ウ8 三ウ8  
いしや医者(醫者) ㊦《三上》一八ウ8 一九ウ5 ㊦  
《三上》一八オ1左 一八オ1左  
いしやっぽう医者(一)《醫者》㊦《三下》一一ウ7  
いじょう以上㊦《初》二三オ1  
いしよく衣食㊦《二下》一九ウ4  
いじょくてい居(職体) ㊦《二下》八オ8右

いうーいじょくてい



- いじん 異人 図 ≪三上≫ 九ウ8 一〇ウ4 二六オ7  
 ≪三下≫ 八オ5  
 いじんかん 異人館・異人館 (異人館) 図 ≪二下≫ 一ウ2  
 ≪三上≫ 二一オ8 ≪三下≫ 一〇オ1  
 いじんさん 異人(一)・異人(一) 図 ≪二下≫ 二オ4  
 二ウ2 ≪三下≫ 五オ2 七ウ4  
 いじんなれる 異人(一) (異人) 「未」 図 ≪二下≫  
 二オ7  
 いず出 「未」 図 ≪二下≫ 一〇ウ6 「用」 図 ≪二下≫  
 一オ4左 「体」 図 ≪三上≫ 三ウ7 ↓お=さず  
 いずれ 《代》 図 ≪三上≫ 二〇ウ5 図 ≪二下≫ 一五ウ6  
 左  
 いずれ 《副》 図 ≪一上≫ 八ウ7  
 いせかつ 《店名》 伊勢勝 (伊勢勝) 図 ≪三上≫ 一二オ2  
 2  
 いせやす 《店名》 図 ≪二上≫ 八オ1右  
 いせろく 《店名》 伊勢六 (伊勢六) 図 ≪初≫ 一三オ2  
 図 ≪三上≫ 二一オ7  
 いせん以前 図 ≪初≫ 九ウ5 ≪二下≫ 二〇オ3 二一ウ  
 7 図 ≪二下≫ 一オ4右 一五ウ8右  
 いそぎ (急) 図 ≪二下≫ 二一ウ7 ↓おいそぎ  
 いそぐ (急) 「未」 図 ≪二下≫ 一一ウ2 「用」 図  
 ≪二下≫ 一三オ8 一四オ2  
 いたい (痛) ↓いてえ  
 いたす 《致》 「用」 図 ≪二下≫ 一六ウ5 二二ウ3  
 ≪三上≫ 一三オ7 「終」 図 ≪二下≫ 一六オ5 ↓ぐ  
 あんいたす・ぐこういたす・こんばくいたす・しゅうせ  
 んいたす・しょうみいたす・とうぼついたす・はっきょ  
 ういたす・はんじょういたす・ぶつてきいたす
- いたたく (頂) 「用」 図 ≪初≫ 一八ウ8 ≪二下≫ 二  
 一ウ5 「終」 図 ≪三上≫ 二三ウ4  
 いたち (馳) 図 ≪一上≫ 八ウ4  
 いたぶる 「用」 図 ≪二上≫ 八オ3左  
 いたまえ 板前 図 ≪一上≫ 一オ5  
 いたむ (痛) 「未」 図 ≪二下≫ 一〇ウ3  
 いたる至 「未」 図 ≪二上≫ 一六ウ5 「用」 図 ≪三  
 下≫ 一八オ8 図 ≪初≫ 一四ウ2 「終」 図 ≪初≫ 一  
 四ウ2 図 ≪初≫ 四ウ1 「体」 図 ≪三上≫ 一ウ1  
 いち市 図 ≪一上≫ 一九オ1  
 いちいち 《副》 図 ≪二上≫ 一四ウ4右  
 いちえん 一円 (二圓) 図 ≪三下≫ 二一オ2  
 いちかわえびぞう 《人名》 市川海老藏 図 ≪三上≫ 一三  
 オ8右  
 いちげん 一言 図 ≪三上≫ 一ウ6  
 いちこう 一合 図 ≪初≫ 一〇オ3 ≪二下≫ 一五オ1 図  
 ≪三上≫ 一八オ5右  
 いちぎ 一座 図 ≪初≫ 一一オ6 ≪一上≫ 九ウ7 ≪二  
 下≫ 二オ5 六ウ6 ≪三下≫ 二オ3 図 ≪二上≫ 一四  
 ウ4左  
 いちじ 一字 (一時) 図 ≪初≫ 一七ウ7  
 いちず (一途) 図 ≪二下≫ 二オ1  
 いちだん 《名》 一段 図 ≪三上≫ 一九ウ1  
 いちだん 《副》 一段 図 ≪三上≫ 一三オ8  
 いちど 一度 図 ≪二下≫ 七オ1 一四オ6  
 いちにち 一日 図 ≪初≫ 二三オ1 ≪二下≫ 六オ5 図  
 ≪三上≫ 四オ2  
 いちにん まえ 一人前 図 ≪三上≫ 一八オ5右  
 いちねん 一年 図 ≪三上≫ 二二オ4
- いちばい 一倍 図 ≪三上≫ 一三ウ5 図 ≪二下≫ 三ウ3  
 いちばん 一番 図 ≪初≫ 一七オ7 ≪三上≫ 一二ウ1 二  
 三ウ5 二六ウ3  
 いちぶ 一部 図 ≪三上≫ 三オ2右  
 いちぶ 一分・壹分 図 ≪初≫ 二一ウ4 ≪二上≫ 一〇オ4  
 ≪二下≫ 一四オ6 一七オ8 一七オ8  
 いちまい 一枚 図 ≪初≫ 一四オ1 ≪二下≫ 七オ1 ≪三  
 下≫ 二一オ6 図 ≪三上≫ 二二オ3 図 ≪二上≫ 八オ1  
 右 ≪三上≫ 一八オ4左 ↓いちめえ  
 いちににうと (一) 図 ≪三上≫ 八オ6右  
 いちみょう 一名 図 ≪初≫ 五オ1 ≪二上≫ 六オ1 ≪二  
 下≫ 一オ1 ≪三上≫ 八オ1  
 いちめえ 一鍋・一皿 (一枚) 図 ≪初≫ 一四ウ6 二一ウ  
 8 ≪二下≫ 二一ウ2 ↓ちま  
 いちめん 一面 図 ≪二下≫ 一一ウ5  
 いちもん 一文 図 ≪二下≫ 一七ウ6  
 いちもんあがり 一文上 図 ≪三上≫ 一三ウ1  
 いちもんふつう 一文不通 図 ≪三上≫ 一八ウ7  
 いちや 一夜 図 ≪三上≫ 四オ3  
 いちよう (銀杏) 図 ≪初≫ 一〇オ5右  
 いちらん 一覽 図 ≪三上≫ 二一オ8  
 いちりゅう 一粒 図 ≪三下≫ 一九ウ3  
 いちろく 一六 図 ≪二下≫ 六ウ5 ≪三上≫ 六オ5  
 いちろくさん 《人名》 市六(一) 図 ≪三下≫ 一一ウ2  
 一二オ8  
 いちろくび 一六日 図 ≪一上≫ 一五オ5  
 いちわり (割) 図 ≪三上≫ 一〇オ7  
 いつ (何時) 図 ≪二下≫ 一ウ2 七オ5  
 いつか 五日 図 ≪初≫ 二ウ3



いつか《副》窓《初》一九ウ5  
いっきよく一局窓《初》二五オ5  
いっきん一斤窓《初》一五オ7  
いっく一句窓《三下》一三ウ7右  
いっけ一家窓《二上》六オ7  
いっけん一件窓《初》一〇ウ3 一四オ2 一九ウ4  
《二上》九オ1 一三オ1 《三上》一七オ6  
いっこ一個窓《三下》二〇オ8  
いっこう一口窓《二上》三オ4  
いっこう(一向)窓《三上》二二ウ1左  
いっこく一國窓《三下》二一オ1  
いっさくねん一昨年窓《二下》一六オ2  
いっしょ一処・一集・同伴窓《初》一〇オ3 一七オ6  
《二下》二一オ4 《三下》三ウ3 一一ウ3 窓《三下》一ウ3右  
いっしょう一升・壹升窓《初》二二ウ4 二二オ1  
《二下》一八オ3 窓《二上》八オ1左  
いっしょう一生窓《三下》七オ2  
いっしょう一勝窓《三下》一九ウ2  
いっすん一寸窓《二下》二〇ウ8 窓《二上》七ウ2右  
いっすんのがれ一寸(逃)窓《二上》二二オ6  
いっせきわ一夕話窓《三上》三オ4右  
いっせんする一洗「未」窓《三上》二二オ1  
いっそ《副》窓《二下》六ウ1 七オ8  
いったい《副》(一体)窓《三上》一三オ7右 ↓い  
ってえ  
いったん一端窓《三下》一八ウ5  
いっちゅうぶし一中節窓《二上》一七オ4 《二下》三  
オ8 四オ3

いっつ五窓《三下》一一ウ5  
いっづけ(居続)窓《初》一〇オ6右  
いってい(人名)一庭窓《初》二五オ4  
いってえ《副》(一体(二體))窓《初》九オ6 ↓いっ  
たい  
いってんばり(一点張)窓《三下》四オ6  
いつところもん五(所紋)窓《初》一六オ8右  
いっばい一杯・一盃窓《初》八オ8 二五オ6(原文ル  
ビ「いっばい」) 《二上》一四オ5 《二下》七ウ7  
《三上》二六ウ2 《三下》一五ウ8 窓《三上》二〇  
ウ8 ↓いっぺい・いっぺえ・ばい  
いっばん一般窓《三下》一八オ8  
いっぶく一服窓《三上》二二ウ2  
いっぺい一杯窓《初》一八ウ8 《三上》二二ウ5 ↓  
いっぺえ一杯窓《初》二〇ウ8 《二上》一九ウ6 ↓  
いっばい  
いっぺん(遍)窓《初》二〇オ1  
いっぼん一本窓《初》一七ウ5 二五ウ4 《二上》一  
四オ7  
いっぼん百円窓《三上》九ウ3  
いっぼんがたな(一本刀)窓《初》一四オ8右  
いっぼんどっこ(一本独鉗)窓《二上》七ウ4右  
いていし遺弟子窓《三上》五ウ2  
いてえ痛「体」窓《二下》一五オ3  
いでる出「用」窓《二下》一六ウ1  
いと《副》最窓《初》六オ4  
いとう(脈)「未」窓《二上》六ウ2 「体」窓  
《初》一四オ8左

いどう医道(醫道)窓《三上》一八ウ7  
いなかぶし鄙武士窓《初》一四オ6 窓《初》四ウ4  
いなかもの(田舎者)窓《二上》一三オ8右  
いなせずき窓《二上》七ウ7右  
いなや《副》否窓《初》一一ウ1 二五オ6 《二下》  
一四オ3  
いなり稻荷窓《二下》一一ウ4  
いにしえ往時(往時)窓《三下》一五オ6  
いぬ犬窓《三上》一七オ1 窓《三上》五オ1 ↓いん  
いねむり(居眠)窓《二上》一九ウ5  
いのち命窓《初》一ウ4  
いばり(威張)窓《初》二〇オ8左  
いま今・今・當時窓《初》七オ1 一三ウ1 《二下》  
二ウ5 六オ2 一一ウ4 一三オ6 《三上》一五オ  
5 《三下》四オ5 四ウ2 五オ6 九ウ4 窓《三  
上》一九オ7 窓《二上》一ウ2  
いま《副》窓《初》一四ウ6  
いまさめや(店名)窓《初》一七オ7  
いまさら《副》今(更)窓《二上》二二オ3  
いまだ《副》未窓《初》七オ7  
いまだに《副》未窓《初》一九ウ1 《三上》一三  
オ6 一四ウ4  
いまようばなし方今話(方今話)窓《二下》一五ウ4  
いまわり居(回)窓《初》二五ウ3  
いや(厭・否)窓《二上》一三オ2 一三オ2 一四オ  
6 《三上》一六オ5 《三下》七オ7 七オ7 一〇  
オ3 一〇ウ2 一一ウ1  
いや《感》窓《初》一五オ2 一五オ6 《二上》一七



- ウ5 一九オ2 ≪二下≫一五オ3 一六ウ6 ≪三上≫六オ11 ハウ7 二〇ウ5 一二オ2 ≪三下≫一  
二オ7 一七ウ4  
いやいや ≪感≫ 図 ≪三下≫七ウ1 図 ≪三上≫二一ウ5  
いやがる ≪厭≫ [用] 図 ≪二下≫二オ7  
いやさ ≪感≫ 図 ≪初≫一四オ4 ≪二下≫一七オ4  
いやみ(嫌味) 図 ≪三下≫一ウ2右  
いよいよ ≪副≫ 図 ≪三上≫二六ウ6  
いらい 以来 図 ≪二下≫一六オ2  
いらっしやる 入 [命] 図 ≪初≫六オ6  
いりあげる(入揚) [用] 図 ≪二上≫七ウ8右 ↓い  
れあげる  
いる 入 [末] 図 ≪三下≫一三ウ4左 図 ≪三上≫四オ  
5 [用] 図 ≪三上≫二五オ3 ≪三下≫八ウ5 図  
≪二下≫八オ8左  
いる(要) [末] 図 ≪三下≫六ウ3  
いる居 [末] 図 ≪三下≫二二ウ6 [用] 図 ≪初≫一〇  
ウ8 一オ2 一ウ8 二〇ウ4 ≪二上≫ハウ7  
一ウ8 一三オ3 ≪二下≫一ウ2 二オ2 一三  
オ2 一四オ5 一四オ6 ≪三上≫六ウ10 七オ12  
一〇オ2 ≪三下≫三オ1 三オ4 三オ6 三オ6  
三オ8 九ウ1 一〇ウ1 図 ≪三上≫二〇ウ3 図  
≪初≫一四ウ7右 ≪三下≫二ウ6 [終] 図 ≪初≫  
一二ウ5 一二ウ5 一三オ3 ≪二上≫一〇オ5 一  
〇オ8 ≪二下≫二ウ5 一三オ2 ≪三上≫一〇ウ7  
一三オ8 一二ウ6 ≪三下≫六ウ1 七ウ5 一二オ  
2 一二オ3 一三オ1 一三オ5 一六オ8 [体]  
図 ≪初≫九ウ1 一二ウ2 二〇ウ5 一二ウ8 二  
六オ2 ≪二上≫一三オ8 一四オ4 一五オ2 一八  
ウ7 ≪二下≫二オ4 五ウ5 八オ3 ≪三上≫一二  
オ5 一二オ7 ≪三下≫四ウ8 七オ8 九ウ6 一  
〇ウ4 一七ウ1 図 ≪三上≫一八ウ8 二二ウ2 図  
≪初≫六ウ7左 ≪三上≫二二オ7右 ≪三下≫七オ4  
左 一三ウ8左 [仮] 図 ≪二下≫五ウ6 [命] 図  
≪三下≫七ウ7  
いれあげる(入揚) [用] 図 ≪二上≫一〇オ2 ↓い  
りあげる  
いれあわせ 入 [合] 図 ≪二下≫二〇ウ4  
いれかわる 入替 [用] 図 ≪三上≫一五オ4  
いれば(入齒) 図 ≪三下≫一オ8右  
いれまぜる 入交 [用] 図 ≪二下≫一七オ6  
いれる 入 [末] 図 ≪二上≫一二オ5 [用] 図 ≪三  
上≫一三ウ5 二二ウ5  
いろ(色) 図 ≪二上≫一八ウ5 図 ≪初≫六ウ3右 一  
〇オ5右 一四オ7右 ≪二下≫一ウ1右 ≪三上≫二  
二オ7右  
いろいろ(色色) 図 ≪初≫八オ5 ≪二下≫六オ6  
≪三下≫四ウ6  
いろおとこ色(男) 図 ≪二上≫一二ウ5  
いろけ 色気・色気・色氣 図 ≪初≫一三ウ4 一二ウ4  
≪三下≫二オ7 三ウ6 図 ≪二下≫一ウ1左 図  
≪初≫一ウ6  
いろざと花街(花街) [色里] 図 ≪三上≫四オ3  
いろつや(色艶) 図 ≪初≫六ウ3左  
いろは 図 ≪二下≫八ウ1左  
いろはにほへと 図 ≪三下≫一四ウ2  
いわく 曰 図 ≪初≫一七ウ8  
いわっしやる [終] 図 ≪三上≫九オ7  
いわゆる(連体) 所謂・所謂(所謂) 図 ≪初≫一五オ  
4 ≪三下≫二〇オ4 図 ≪二上≫七オ6 図 ≪三上≫  
四オ7  
いん大 図 ≪初≫二〇ウ6 ↓いぬ  
いんえん 因縁(因縁) 図 ≪二下≫九ウ3 ↓いんねん  
いんがおうほう 因果應報(因果應報) 図 ≪初≫五オ6  
いんがしょうばい(因果商売) 図 ≪二下≫七オ5  
いんきょ 隠居(隠居) 図 ≪三上≫一三オ7 図 ≪初≫二ウ  
4  
いんじゅん 因循 図 ≪三下≫一四ウ5  
いんじゅんか 因循家 図 ≪二上≫一四ウ7 ≪二下≫一六  
オ1  
いんじゅんこそく 因循姑息 図 ≪二上≫六ウ6  
いんじゅんする 因循 [用] 図 ≪初≫一四ウ8(原文・右  
ルビ)  
いんしょく 飲食 図 ≪二上≫一ウ4  
いんねん(因縁) 図 ≪二上≫八オ3右 ↓いんえん  
いんらん 淫乱(淫亂) 図 ≪二下≫一八オ5  
う  
う得(得) [用] 図 ≪二上≫一オ3 ↓ええ  
う ↓付風語  
うう ≪感≫ 図 ≪三上≫九ウ8 ≪三下≫一四オ5  
うえ上 図 ≪初≫九ウ1 ≪三上≫一二オ4 一二ウ2  
図 ≪二上≫七ウ2左 ≪三下≫一オ5右 図 ≪三下≫一  
九ウ6  
うええ ≪感≫ 図 ≪初≫二三ウ7  
うえき 有益(有益) 図 ≪三下≫一六オ4 一八ウ5



うえこむ植込「未」 園 三上 一三ウ6  
うえる植「用」 園 三上 一三ウ6  
うおがし魚(河岸) 園 三上 二二ウ8右  
うおまさ「店名」 魚政 園 初 二二ウ3  
うかがう同「用」 園 三下 二二ウ7  
うがつ穿「用」 園 初 六ウ1 附 三上 四ウ6  
「体」 附 三上 三ウ4左 「仮」 園 三上 一九ウ3  
3  
うかれだす「浮」出「用」 園 初 二二ウ6  
うかれる浮「用」 園 三上 一七ウ5 三下 八ウ8  
うきさん「人名」 浮「一」 園 初 一七ウ6 一七ウ7  
7 一七ウ8  
うきよ浮世(浮世) 園 三上 一七ウ3  
うきよしんぼう 江湖新報(江湖新報) 附 三上 三ウ4  
うきよばなし 江湖談・浮世談 園 三下 三ウ6 地 二上  
上 一四ウ2 一四ウ3左 附 初 四ウ5  
うく浮「用」 園 三上 七ウ4  
うけあいする受合「用」 園 三上 一四ウ3  
うけこたえ(受答) 園 初 二四ウ4左  
うけちん(請賃) 園 三下 八ウ2  
うける受「用」 園 初 二二ウ2 三上 二二ウ8  
二下 一六ウ3  
うき「名」 動 園 三上 一四ウ8  
うく(動)「用」 園 三上 一六ウ1  
うし牛・牛肉 園 初 七ウ3 三上 一三ウ8 一六  
ウ1 二下 一ウ3 二ウ5 二ウ3 二ウ4 二二  
ウ1 一五ウ8 一六ウ5 三上 六ウ6 六ウ6  
七ウ10 八ウ6 一五ウ2 二二ウ8 二三ウ3 二二三  
ウ4 二三ウ1 三下 一ウ6 二ウ6 二ウ2 四

ウ2 四ウ4 四ウ6 四ウ8 一〇ウ6 一〇ウ7  
一〇ウ3 一〇ウ6 一〇ウ6 一〇ウ8 園 初 六  
ウ7 六ウ7右 一九ウ1左 三上 六ウ3 六ウ4  
二下 二二ウ4左 二二ウ5右 三上 六ウ4 七  
ウ13 三下 一ウ5右 四ウ1右 一五ウ8右 附  
初 二ウ1 二ウ5 三上 二ウ3  
うしこう牛公 園 三上 六ウ2  
うしづれ牛連 園 初 六ウ7 三上 八ウ6  
うしなう(失)「体」 園 三上 七ウ1  
うしなべ牛鍋(牛鍋) 園 初 五ウ8 二下 一九ウ  
6右 三上 一三ウ2右 一八ウ4左 三下 一三  
ウ7左  
うしみせ(牛店) 園 三下 一ウ3左  
うしや牛店・牛肉舖(牛肉舖) 園 三上 八ウ2 八ウ  
4 一五ウ8 三下 一〇ウ1 地 三上 六ウ4  
六ウ8 八ウ4右 三上 二二ウ2左  
うしやぞうだん牛店雑談・牛店雑談・牛店襟談 園 初  
五ウ1 三上 六ウ1 二下 一ウ1 三上 八  
ウ1 二六ウ7 三下 一ウ1 附 初 一ウ1  
二下 〇ウ1 三上 一ウ1  
うしろ後 園 初 一ウ7 三上 一六ウ8 二〇ウ  
6  
うすい(薄)「用」 三上 一四ウ8  
うすぎり(薄切) 園 三下 七ウ8  
うすねずみ(薄鼠) 園 三上 七ウ3左 三上 二二  
ウ8左  
うす(失)「未」 園 三上 一四ウ3右 「用」 園  
三下 一〇ウ6

うすらぐ「用」 園 三下 一七ウ2  
うせおる(失)「用」 園 三上 一八ウ3  
うそ虚(虚) 園 三下 一ウ7 附 初 二ウ2  
うた哥・歌 園 二下 九ウ7 一〇ウ1 一〇ウ4 一  
一ウ6 一〇ウ6 二二ウ2 三上 一〇ウ8 地  
初 一六ウ4  
うたう(歌・唄)「用」 園 初 一六ウ3右 「終」  
園 二下 三ウ8  
うたざわぶし(歌・澤節) 園 二下 四ウ6  
うたじようり(歌・浄瑠璃) 園 二下 一八ウ8 ↓し  
んじようり  
うだつ(税) 園 二下 七ウ6  
うち内・中・家・我家 園 初 九ウ1 一七ウ4 一八  
ウ2 二二ウ8 三上 九ウ1 二二ウ2 二下  
一ウ5 四ウ7 一ウ8 一五ウ1 二二ウ4 二二  
ウ2 三上 六ウ2 六ウ8 一〇ウ3 一〇ウ5  
二二ウ2 一四ウ5 二六ウ2 三下 三ウ8 四ウ  
6 四ウ8 五ウ1 七ウ8 九ウ8 一〇ウ2 一〇  
ウ6 二二ウ5 一四ウ6 園 三上 一四ウ2 二二  
ウ3 二二ウ3 園 二下 八ウ8左 八ウ2右 一九  
ウ5左 三上 一七ウ8左 三下 一五ウ8左  
うちあける(打明)「用」 園 三下 九ウ1  
うちげいしや(内芸者) 園 二下 一ウ6左  
うちだ「店名」 内田 園 初 二二ウ4  
うちどめ(打留) 園 三上 二六ウ6  
うちむかう(打向)「用」 園 初 一五ウ1左  
うちゆるみ(内緩) 園 初 一三ウ3  
うつ(打)「用」 園 初 一四ウ1左  
うづき卯月 園 初 二ウ3



ええ 《感》 囿 初 一 二 ウ 6 一六ウ 3 二〇才 8 二



二才8 二六ウ4 ≪三上≫ 一三ウ1 一四才6 一四ウ  
1 一四ウ5 ≪二下≫ 八才5 九才6 一二才2  
≪三上≫ 九ウ6 一二ウ2 一七才5 ≪三下≫ 九才3  
九ウ7 一五ウ8 二二ウ1  
えき 盆(盆) 匣 ≪三上≫ 一才3  
えき (役) ↓おえき  
えぎりす ≪国名≫ 匣 ≪三下≫ 五才2 ↓いぎりす  
えぐる (袂) [用] 匣 ≪三上≫ 一四ウ1  
えたい (得休) 匣 ≪三下≫ 七才6  
えたんぎく 繪短冊(繪短冊) 匣 ≪初≫ 一九才8  
えとばし ≪地名≫ 江戸(橋) 匣 ≪三上≫ 八才5右  
えとや ≪店名≫ 江戸(屋) 匣 ≪三下≫ 三才1  
えばなし 繪話 匣 ≪三上≫ 三ウ4  
えびし (ABC) 匣 ≪二下≫ 二二ウ6  
えびす 夷匣 ≪初≫ 七ウ3  
えり (襟) 匣 ≪初≫ 六ウ6右 ≪二上≫ 七ウ3左 ≪三上≫  
上 ≪八才6右 一八才4右  
えりきらい (選嫌) 匣 ≪二下≫ 三才3 匣 ≪三上≫ 二二  
才1  
えりもと (襟元) 匣 ≪三下≫ 五才6  
える得 [未] 匣 ≪初≫ 二五才5 二六才6 ↓う  
えん 薙(薙) 匣 ≪初≫ 二四才8  
えんか 氷夏(炎夏) 匣 ≪三下≫ 一八才8  
えんぎ 演義 匣 ≪三上≫ 三ウ6  
えんきん 遠近 匣 ≪三下≫ 一五ウ3  
えんごく 遠國 匣 ≪初≫ 二五ウ5  
えんし ≪人名≫ 燕枝 匣 ≪三上≫ 二四才7 二四ウ2  
匣 ≪三上≫ 二二才7右  
えんじょう 艶情(艶情) 匣 ≪三上≫ 四才7

ええーおおい

えんちよう ≪人名≫ 山朝・圓朝 匣 ≪二下≫ 八ウ3  
≪三上≫ 二四才5 匣 ≪三上≫ 二二才7右  
えんちようまがい 山(朝紛)(圓朝紛) 匣 ≪初≫ 一〇才  
5左  
えんび ≪人名≫ 燕尾 匣 ≪二下≫ 八ウ7

お

おあい (御合) 匣 ≪三上≫ 二二ウ6 一二ウ6  
おあい (御間) 匣 ≪三上≫ 四才5  
おあがる (御上) [用] 匣 ≪二上≫ 一四才5 ↓あが  
る  
おあと (御跡) 匣 ≪初≫ 二五才6 二五ウ4 ↓あと  
おい老 匣 ≪二下≫ 二二才8  
おい(感) 匣 ≪二上≫ 一九ウ6 ≪三下≫ 一四才2  
おいう(言) [用] 匣 ≪三下≫ 一ウ6 一二才3 ↓  
いう  
おおい(副) 追々(追追)・漸次・嗣編 匣 ≪初≫ 七  
才5 ≪二上≫ 一四ウ5 一七才8 一七ウ6 ≪二  
下≫ 一七才1 一七ウ3 一七ウ4 二〇ウ5 ≪  
三上≫ 二三才8 匣 ≪初≫ 四ウ8  
おおい(感) 匣 ≪初≫ 一〇才2 二三ウ6 ≪二上≫  
一九ウ3 ≪二下≫ 一五ウ2 ≪三上≫ 二二ウ4 一四  
ウ6 一七ウ5 二六才2 二六才4 ≪三下≫ 二二才  
4 二二才8  
おしい [用] 匣 ≪三下≫ 一〇ウ5  
おしいず(御)出[用] 匣 ≪二下≫ 八才2 ≪三下≫ 七  
ウ4 一三才3 ↓いず  
おいそぎ (御急) 匣 ≪三上≫ 五才5 ↓いそぎ

おいでなざる 出[用] 匣 ≪三上≫ 二四ウ6 [終] 匣  
≪初≫ 一七才8

おいら 《代》自己 匣 ≪初≫ 一〇才8 一〇ウ4 一〇  
ウ6 一一才2 一一ウ7 ≪二上≫ 一九才3 ≪三  
上≫ 一〇才8 一二才7 二二ウ6  
おいらあ 《代》 匣 ≪三上≫ 八才8 九ウ4 一〇ウ6  
おいらん 娼妓 匣 ≪初≫ 一七才5 一七ウ1 ≪二上≫ 一  
一ウ2 一一ウ5 ≪二下≫ 一四才5 ≪三上≫ 一七才  
7 匣 ≪二上≫ 七ウ1 七ウ6左 匣 ≪三上≫ 四才3  
おいらんたち (娼妓達) 匣 ≪初≫ 一三才3  
おう王 匣 ≪初≫ 七才3 八才5  
おう(心) 匣 ≪三下≫ 一〇才3  
おう追 [用] 匣 ≪三下≫ 一四才4  
おうかん 往還(往還) 匣 ≪三下≫ 一六才6  
おうかれすじ 匣 ≪初≫ 一六ウ3  
おうさきるさ 往サ来るサ(往さ来るさ) 匣 ≪二上≫ 一六  
才4  
おうじゃ 王者(王者) 匣 ≪二上≫ 〇才3  
おうせい 王政 匣 ≪二上≫ 六ウ5  
おうせつ 應接 匣 ≪三上≫ 一九ウ1  
おうみつける [用] 匣 ≪三上≫ 六ウ1  
おうらい 往來(往來) 匣 ≪初≫ 九才5 ≪二上≫ 一五才  
3 匣 ≪三上≫ 八才7右  
おえき (御易)(御役) 匣 ≪三上≫ 一二才4  
おおい(感) 匣 ≪初≫ 一六才1 ≪二下≫ 九才6 一三才  
6 ≪三上≫ 六才4 ≪三下≫ 一二才6  
おおあめ大(雨) 匣 ≪二下≫ 一一ウ5  
おおい 《名》大 匣 ≪二上≫ 二才6  
おおい多 [終] 匣 ≪二下≫ 六ウ5 [体] 匣 ≪二下≫



一八オ2 ↓おおし

おおいそぎ大(急) 図 ≪二下≫ 一三オ7

おおいり大入 図 ≪二上≫ 一八ウ3

おおう 覆(覆) 「体」 図 ≪初≫ 一ウ4

おおかみ狼 図 ≪初≫ 二二オ3 ↓おくりおおかめ

おおい大「未」 図 ≪初≫ 六ウ4左 「用」 図 ≪三上≫

上 六ウ7 「体」 図 ≪二下≫ 一七オ6 一七オ8

おおきな「連体」大 図 ≪初≫ 八オ6 八オ8 ≪三上≫

一ニオ5 図 ≪初≫ 一四ウ2右

おおきに「副」大 図 ≪二上≫ 一四ウ8 ≪二下≫ 一三

ウ1 一六ウ7 一七オ1 ≪三下≫ 一四ウ6

おおぎり大切 図 ≪三下≫ 二二オ5

お1おく(御送) 「用」 図 ≪三上≫ 一七オ7

おおこうぎょう大興行 図 ≪三上≫ 二二オ8

おおごえ大(声) 図 ≪二下≫ 二ウ2

おおごんなさる(御)響應(一) 「命」 図 ≪初≫ 一七ウ

1 おおさつ大椿幣(大椿幣) 図 ≪初≫ 一四オ1

おおさんざい大散財 図 ≪三上≫ 二一ウ8 一七オ2

おおし多「体」 図 ≪二下≫ 二二ウ1 図 ≪初≫ 六オ4

↓おおい

おおせ仰 図 ≪二下≫ 二二オ7 ≪三上≫ 一七ウ4

おおぜい大勢(大勢) 図 ≪初≫ 九オ8 九ウ2 ≪二

下≫ 一五オ7

おおたどうかん(人名) 太田道灌(太田道灌) 図 ≪二

下≫ 一一オ1

おおたぶさ大(髻) 図 ≪三上≫ 二二オ7右

おおつ「地名」大津 図 ≪三上≫ 六オ12

おおてころり 図 ≪初≫ 六ウ4右(原文「ラーテコロリ」)

おおどおり大通 図 ≪二上≫ 一六オ7 ≪二下≫ 二二オ

3 おおなまえ大(生醉) 図 ≪初≫ 二六オ4

おおなまぎ大(生聞) 図 ≪三上≫ 二二オ8左

おおばくれん大(莫連) 図 ≪二下≫ 一オ8右

おおひでり大(日照) 図 ≪二下≫ 一オ7

おおひねり大捻 図 ≪二上≫ 一五オ6

おおふね(大艦) ↓ふね

おおまた(人名) 大又 図 ≪二上≫ 一八オ2 一八オ5

おおも(御思) 「用」 図 ≪三下≫ 九オ6 ↓おもう

おおもじ大文字 図 ≪三上≫ 二二ウ8右

おおも(地名) 大森(大森) 図 ≪二下≫ 一三ウ3

おおよそ大都(大都) 図 ≪二下≫ 二二オ6

おおわらい大笑 図 ≪二上≫ 一八オ7

おか(陸) 図 ≪二下≫ 三オ2

おかいけい(御)會計 図 ≪初≫ 六オ6 ↓かいけい

おかえり御歸路 図 ≪初≫ 一〇オ2 ↓かえり

おかえんなさる(御)帰(一) (御歸一) 「命」 図

≪初≫ 六オ6

おかお(御)顔 図 ≪三上≫ 一七オ3 ↓かお

おかげ裨益(裨益) 図 ≪二上≫ 一三オ2 ≪二下≫ 一七

ウ8 ≪三上≫ 二四オ3

おかし(御)菓子 図 ≪二下≫ 二ウ4 七オ2

おかし面白「体」 図 ≪三上≫ 三オ3右

おかしい「用」 図 ≪二下≫ 五ウ8 八ウ7 「体」 図

≪三上≫ 一七オ6 ≪三下≫ 一七ウ2 一七ウ5 二〇

オ3

おかた(御)方 図 ≪初≫ 一九ウ6 ≪三上≫ 二五オ2

≪三下≫ 二オ7 ↓かた

おかだや「店名」岡田屋 図 ≪初≫ 一三オ3

4 おかだゆうさん(人名) 岡太夫(一) 図 ≪二下≫ 四オ

おかね(御金) 図 ≪二上≫ 九ウ6 ↓かね

おかみはん 図 ≪二上≫ 九オ6

おがむ(拜) 「体」 図 ≪二下≫ 五ウ1

おかもと「店名」岡本 図 ≪初≫ 二二ウ8

おがわ「店名」小川 図 ≪三下≫ 二ウ4

おかわり(御代・御替) 図 ≪初≫ 六オ5 ↓かわり

おかわりめ(御妾目) 図 ≪三下≫ 一ウ8 ↓かわりめ

おかん(御酣) ≪二下≫ 二二ウ4 ↓かん

おかんなおし(御)酣直 図 ≪三上≫ 二六ウ3

おき(御)氣(御氣) 図 ≪初≫ 一一ウ5 ↓き

おきき(御)聞「用」 図 ≪三上≫ 二四ウ6 ↓きく

おききなさる(御)聞(一) 「用」 図 ≪初≫ 一七オ2

おきざり(置去) 図 ≪三下≫ 四ウ4

おきざりまいねん(置去一) 図 ≪初≫ 一一ウ3

おきつくす(置尽) 「用」 図 ≪二上≫ 一〇オ3

おきつしらなみ(沖津白波) ↓あおうなばらおきつし

らなみ

おぎやあ「感」 図 ≪三下≫ 七オ1

おぎやあけいしや(一芸者) 図 ≪二下≫ 五ウ7

おきやく(御)客 図 ≪初≫ 一一オ6 一七オ1 ≪二

上≫ 九ウ1 一一ウ8 ≪二下≫ 二ウ6 三オ7 六オ

2 六ウ2 八オ4 ≪三下≫ 二オ5 二二オ6 ↓き

やく

おく(置) 「未」 図 ≪三上≫ 二二ウ8 図 ≪二下≫ 一

五ウ5左 「用」 図 ≪初≫ 二二ウ2 二二オ7 ≪二

上≫ 九オ3 ≪三上≫ 七オ13 七ウ4 一四オ4 ≪三



下 一ウ7 一四オ4 一四オ8 一七ウ3 地

《初》六ウ5左 一オ2左 二四オ3右 《三上》一

八オ4左 《体》《三上》一〇オ4 地 《三上》一

八オ2右 《仮》《三下》一五オ1

おくす 《應》《未》《三上》一六ウ5

おくじ 億兒 《億兒》《三上》一オ6

おくちやう 億長 《三下》二一オ2

おくに 皇國 《三下》二一オ3 じく

おくまん 億萬 《三上》一六オ5

おくまんいち 億萬一 《三下》一九ウ6

おくまんせいれい 億萬生靈 《億萬生靈》《三下》一八

ウ4

おくやま 《地名》《奥》山 《三上》一七ウ3 地

《三下》一オ6左

おくりおおかめ 《送狼》《三下》六オ6 じおおかみ

おくりこむ 送込 《用》《三上》二一オ7 《終》《三下》一四オ4

おぐるまさん 《人名》尾車 《初》一七ウ3

おくれる 《御具》《用》《三上》一ウ6 一四ウ

1 《命》《三下》八オ1 八オ5 《三下》一一

ウ5 一ウ7 二ウ2 一三オ8 じく

おくれる 《遅》《用》《三上》一四ウ8

おこうのもの 《御香の物》《三下》八オ2

おこたる意 《未》《初》五ウ2

おこわり 御断 《三上》一八オ1左

おこなう行 《未》《三上》一六ウ4 地 《三上》一

九オ2

おこり 奢侈 園 《三下》一八オ6 一九ウ5

おこる 《奢》《用》《初》二一ウ4

おころ 《人名》《三下》五オ1

おころさん 《人名》《三下》二オ1 四オ7 九オ5

一ウ2 二一オ7

おころしなざる 《御殺し》《体》《初》二〇オ3

おさう 《押》《用》《初》一〇オ8右 《三下》一

二ウ6左 《三上》一三オ2左 《三下》一ウ4左

おさかな 《御肴》《三下》一〇ウ5

おさけ 《御酒》《三上》二二ウ5 二五オ6 地 《二

上》七オ5

おざしき 《御座敷》《三下》二ウ7 三ウ6 六オ3

おさめる 納 《終》《三下》一ウ4

おさらば 園 《初》二二オ6

おし 《地名》《忍》《三下》一オ5左

おしあがる 《押上》《用》《三下》六ウ8

おしだす 押出 《終》《三上》七オ4 じおしだす

おしかける 《押掛》《用》《三上》八オ3左

おしこむ 《押込》《用》《初》一三ウ8

おしだし 《押出》《三上》二二ウ1右

おしだす 《押出》《未》《初》二二オ5 《体》《三上》一六オ3 じおしだす

おしなべて 《副》《初》五ウ8

おしまい 《御仕舞》《三下》三ウ4

おしまう 《御仕舞》《用》《三上》一ウ3

おしむ 《惜》《未》《三上》一六ウ7 《用》《初》二二ウ1 《体》《三上》一六ウ8

おじめ 《緒締》《初》一六オ8左

おしやかさま 《人名》《御釈迦様》《御釋迦様》《三上》一四オ6

おしやく 《御酌》《御酌》《三上》二六ウ4 《三

下》八ウ6

おしよかい 《御初會》《三下》三ウ4

おしよくにんさま 《御職人様》《初》二二ウ1

おしり 《御尻》《御尻》《三下》六ウ5 《三下》七

ウ7

おしろい 《白粉》《三下》一オ七左

おしわたる 《押渡》《用》《三上》二一オ2

おす押 《未》《三上》八ウ6 《用》《初》七ウ

5 《体》《初》一三オ5 《三下》七ウ7 《仮》《三下》二ウ8

おすくい 《御救》《三下》一七ウ8

おする 《用》《三上》一三ウ8 じする

おせき 《御席御席》《初》二六オ7 じせき

おそい 《遅》《用》《三上》一三ウ7 一三ウ8

おそし 遅 《用》《初》五ウ2

おそらく 《副》《三上》一七ウ2

おそれいる 《恐入》《用》《初》七ウ6 《三下》二二オ8 二二ウ5

おそれながら 《副》《恐し》《三下》一八オ5

おそれる 《恐》《未》《初》二二オ4 二二オ4

《用》《三上》一三ウ1 一三オ7 二五オ5

《終》《三下》五ウ5 《三上》二二オ3 《体》《初》二二ウ4

おそろしさ 《恐》《三下》一六ウ2

おそわる 教 《教》《用》《三下》四オ4 五ウ1

おたげえ 《御互》《三上》一四ウ7 じたがい

おたつ 《御立》《用》《三下》八ウ2 じたつ

おたふく 《阿多福》《三下》八オ4



おたまがいけ《地名》 お玉が池 図《二上》一七オ3  
 おたまさん《人名》 図《二下》二オ6

おためごかし《名》《御》為《一》 図《三上》二一オ

3

おち《落》 図《二上》一九オ1 《三下》八ウ8

おちつきはらう落付私《用》 図《三上》一六ウ5

おちつく落着《用》 図《初》二六ウ3 《三下》

一三オ2

おちど落度 図《三下》一八オ1

おちゃ《御》茶 図《二下》七オ2 ↓ちゃ

おちゃや《御》茶屋・料理《屋》 図《初》一〇ウ8

一オ4 一九オ5 《二下》六ウ3 ↓ちゃや

おちようし《御》銚子 図《初》一四オ5 《二下》八オ

1 《三上》二六ウ6 ↓ちようし

おちよく《御》猪口 図《三上》二六ウ4 ↓ちよく

おつ《落》《未》 図《三下》一ウ2右

おついやす御費《用》 図《三下》一九ウ1

おつうじ《御》通辞《通辭》 図《二下》二オ2

おつかあ母親 図《三下》四ウ4 四ウ6 五オ8 七ウ

2 七ウ6

おっかけちらす《追掛散》《用》 図《二下》二オ8

おっかける追掛《用》 図《初》一一ウ5 《二上》

一八ウ7

おつきさま《御》月《様》 図《初》二三オ8

おっくう《億劫》 図《二下》四オ7

おっつける《御》付《用》 図《三下》九オ2 ↓つける

おっしやる仰《用》 図《三上》七ウ3 一六ウ7

【仮】 図《二下》一九ウ6

おっす【終】 図《三上》四ウ5

おっちゃん《人名》 音《一》 図《二上》九オ1 《原  
 文・左側に振り漢字「音」 九ウ6 《原文・右側に振り漢  
 字「音」

おっつく《追》付《体》 図《三上》一八ウ5

おつと夫 図《二下》一九ウ4

おつと《感》 図《初》一六ウ5 一九オ8 《二下》一

五ウ1 二二ウ5 《三上》二六オ1 《三下》八ウ2

おつとおつと《感》 図《三上》二五オ6

おつととと……《感》 図《初》一九オ1 二六ウ7

《三上》二三ウ3

おつもり 図《初》一四オ5 《三上》二六オ1 二六ウ

6 二六ウ6 《三下》一三オ5

おでかけなさる《御》出《掛》一【終】 図《三上》一

五オ4

おとがめ《御》咎 図《三下》一五ウ2

おとぎ《御》伽 図《二下》三オ7

おとくさん《人名》 図《三下》二ウ5

おとこ男 図《初》二三オ5 《三下》八オ2 一八オ1

図《初》六ウ3右 一六オ7右 《二下》八オ8右

八ウ2左 一五ウ7右 《三上》八オ6左 《三下》一

四オ1左

おとこのこ幫閑 図《初》一三ウ4

おとこの《男》物 図《二上》七ウ4右

おとす落《用》 図《二下》一七オ1 《三下》二一オ

7 図《二上》六オ5

おとしだね《落胤》 図《二下》九ウ8

おとしばなし《落断》 図《二下》八ウ5 八ウ7

おとつくり《御》徳利 図《三上》二六ウ4

おととい一昨日 図《初》一九ウ2 《二上》一九オ5

おとひこ《人名》 乙彦 図《初》二六オ2

おとまり《御》泊 図《二上》一六ウ1

おとも《御》供・御伴 図《初》一八ウ5

おどり《踊》 図《二下》四オ1 《二下》一八オ8

おとる《劣》《未》 図《三上》二オ3

おどろかす《驚》《用》 図《三下》一三ウ6左

おどろく《驚》《用》 図《二上》一六オ6

おとわのたき音羽の滝 図《二下》一〇ウ6

おなかいり《御》中人 図《三上》二六ウ2 ↓なかい

り

おなぐさみ《名》《御》慰 図《三上》一一ウ3

おなご女子 図《初》一四ウ5 一四ウ7 一五オ6 一

六オ3

おなじ同《用》 図《二下》一三ウ5 《三下》二一オ

3 図《初》二〇オ7右 《三上》八オ5右【体】

図《二下》六ウ4 一七オ7 一七ウ2 二〇オ7 図

《三上》八オ6左

おなんなさる《御》成《一》《用》 図《三上》二三オ1

おにかい楼上《御》階 図《初》一七オ5

おねこ《御》猫 図《初》一九ウ4 ↓ねこ・ふるねこ

おのずから《副》 図《三上》一三ウ6

おのまちさん《人名》 小の町《一》 図《二上》一〇オ

2 一一ウ1

おのまる《店》名 尾の丸 図《三上》一五オ3

おのむ《御》飲《用》 図《二下》七ウ7 《三下》一三

オ3 ↓のむ

おのりようてい《人名》 小野涼亭《小野涼亭》 図《三

上》二オ5  
 おのれ《代》《己》 図《二下》一八オ4 図《三下》一



三ウ8左

おのろけ 窓 三下 八ウ2 ↓のろけ

おはいし (御廃止) 地 三下 四ウ5右 ↓はいし・お

はやし

おはぐろ 鉄鑿水 窓 二下 七ウ2 地 三下 一オ8右

おはしけなざる (御解) [終] 窓 三上 一七オ5

↓はしける

おはなしどおり [名] (御話) 通窓 二下 一九ウ7

おはなす (御話) [用] 窓 三下 八ウ7 ↓はなす

おはねどん 人名 窓 二上 八オ4 一三ウ7

おはやし 廢止 窓 三下 四オ6 (原文・右側に振り漢字

「廢止」)

おばらさん 人名 窓 三下 一ウ6 一二オ3

おび (帯) 窓 二上 九ウ4 二下 一九ウ2 地

初 一六オ8右 二上 七ウ4右 三上 八オ5

右

おひきさん 人名 窓 三下 一ウ5 八ウ1 一二ウ

8

おひこ 店名 尾彦 窓 初 一三オ1

おひさしぶり (御久振) 窓 二下 一三オ5 ↓ひさし

ぶり

おひらき (御開) 窓 三下 一五ウ4

おふくろ (御袋) 窓 二下 九ウ1 九ウ4 地 三

下 一オ5右

おふくろさま (御袋様) 窓 二下 九オ5

おべっか 諺言・諺誤 窓 初 一六オ6 序 初 四ウ5

おぼえる (覚) [末] 窓 三下 一五オ1 地 三上

一九オ6

オ8 窓 三上 一九オ4 ↓おぼゆ

おのれおもて

おほおほ……… [笑] 窓 三下 一二オ6

おほし [形] (思) [用] 地 初 一六ウ1左 二

下 一五ウ6左

おほしめし (思召) 窓 二下 一四オ1

おほほ……… [笑] 窓 二上 一四オ4 三下 八オ7

八オ8 八ウ4

おぼゆ (覚) [用] 地 三下 七オ4左 ↓おぼえる

おぼろ (臈) ↓あらしのはなおぼろのつきかげ

おまえ [代] (御前) 窓 二上 八オ5 九オ6 九

ウ1 二二ウ2 一三オ3 二下 七ウ6 三下

一ウ5 二オ1 四ウ2 一ウ4 ↓おめえ

おまけに [副] 窓 三上 九オ2

おむ (飾) [末] 窓 三上 一六ウ5

おむかい (御迎) 窓 初 一八ウ3 ↓むかい

おめえ [代] (御前) 窓 初 一〇ウ3 二上 一

七ウ7 一八オ2 二下 八ウ3 九ウ5 三上

九ウ7 ↓おまえ

おめえさん (御前) 窓 初 一九ウ6 三上 一三

ウ8 一六オ5 一六ウ4 一七オ3

おめし (御召) 窓 二下 一九ウ2 地 初 一〇オ5

左 三下 一オ5左

おめしかえ (御召替) 窓 初 一オ1

おめしちりめん (御召縮緬) 地 初 一六オ7右 二

上 七ウ3右 七ウ4左 二下 一五ウ5右 三

上 二二ウ1右 三下 一ウ1右

おめしなざる (御召) [用] 窓 二下 一三ウ7

↓めす

おめずおくせず ↓おむ・おくす

おもい重 [体] 窓 二下 一七ウ1

おもいこむ 思(込) [用] 窓 二上 二二オ2

おもいだす 思(出) [用] 窓 二上 一二オ7 一二

ウ2 一七ウ2

おもいつき 思(付) 窓 三上 七オ2 一三オ5 一四

オ2 一七オ6

おもいつく (思付) [体] 地 二上 七ウ7左

おもいなる 思(一) [命] 窓 初 二五ウ3 二

上 一九オ6 二下 九オ8

おもいのほか [副] 思(一) 窓 二下 一三ウ1

おもう 思 [末] 窓 二下 二二オ2 地 初 一〇オ

6右 二〇オ7左 三上 八オ7左 二二ウ1左

三下 一オ7左 [用] 窓 初 一〇ウ7 一オ

8 二二ウ2 二上 九ウ2 一三オ2 一三ウ4

二下 二オ1 二ウ3 五ウ7 (原文「おもやアがつ

て」) 三上 七ウ11 一〇オ1 一六ウ1 二三オ

5 三下 一〇ウ1 地 三上 一八オ6 一八オ8

一九ウ8 [終] 窓 初 二〇ウ2 二下 一ウ8

七オ6 二二ウ1 三上 七ウ10 三下 二ウ1

[体] 窓 二下 九ウ6 二下 四オ8 二二オ1

三下 一五ウ2 [仮] 窓 二下 一七オ4 二二

オ5 ↓おおも

おもしろい (面白) [末] 窓 初 一〇ウ4 [用]

窓 初 二二オ8 [終] 窓 二下 八ウ7 [体]

窓 初 一三オ7

おもしろがる (面白) [用] 窓 二下 二オ8

おもしろみ (面白味) 窓 二上 一八オ1

おもしろいる (御用) [用] 窓 二下 一六オ1 ↓も

ちいる

おもて外 [表] 窓 初 一九ウ3 二二ウ2 地 初



一六オ4左

おもに重荷<sup>図</sup>△三上△六ウ13

おもんばかり<sup>感</sup>△三下△一九ウ4

おもんみる<sup>惟</sup>△体△二上△一オ4

おや親<sup>図</sup>△三下△七オ5

おや<sup>感</sup>△初△一〇オ2 △二上△一七ウ7 △二下△七ウ5 △三上△二ウ3 △一六ウ6 △三下△八

オ8 △一ウ8 △二ウ1 △二オ4

おやおや<sup>感</sup>△一上△一九ウ5 △二下△八オ3

二二ウ1 △三下△一〇ウ7

おやかた親方<sup>図</sup>△三上△二二ウ6 △二六オ2 △三下△二一オ5

おやもと親元<sup>図</sup>△二上△八ウ1 △三下△六ウ4

おやゆび<sup>親指</sup>△三下△九オ5右

およく<sup>人名</sup>△三下△一ウ2左

およす<sup>御止</sup>△用△二上△一四オ6 ↓よす

およそ<sup>副</sup>△凡△初△一七ウ7 △三下△一八オ6

およぶ及<sup>未</sup>△地△二上△七ウ8右 △用△初△一五オ3 △三下△一七ウ8 △三上△一九オ5

おら<sup>代</sup>△已△初△二〇ウ5

おらあ<sup>代</sup>△已△初△二〇ウ2 △二一ウ5

△二下△二二ウ6

おらくさん<sup>人名</sup>△二下△二オ6 △二ウ1

おり<sup>折</sup>△三下△二二ウ1右

おりおり<sup>折折</sup>△地△初△二四オ4左 △二上△一四ウ

3左 △三上△八オ6右 △八オ7右

おりふし折<sup>節</sup>△三上△一九ウ6

おりる下<sup>用</sup>△三下△一三オ1

おる折<sup>用</sup>△二上△六オ4

おる居<sup>未</sup>△三上△一九ウ2 △二二ウ4 △用△二下△一六オ8 △一六ウ2 △三上△二五オ1 △三上△二二ウ6 △終△三上△一九オ4 △体△初△一四ウ8 △三上△一八ウ2 △已△二下△二一ウ5

△二上△一三オ7 △一九ウ4 △二下△一

おれたち<sup>代</sup>△三上△六オ6

おれる折<sup>用</sup>△二下△二二ウ6 △三上△二四オ

7 △体△初△一三ウ1

おろしや<sup>国名</sup>魯西亞(魯西亞)△初△九オ3

おろす<sup>下</sup>△終△初△八オ7

おわり<sup>名</sup>△終△三上△三オ5右

おん恩<sup>図</sup>△二上△二二ウ4

おんくらまえ<sup>地名</sup>御藏前(御藏前)△初△五ウ

3

おんこくえき御國益(御國益)△三下△一八オ7

おんこのむ御好(御好)△用△三上△三ウ8

おんそう紫玉<sup>図</sup>△初△一九ウ7

おんつみおきあそばず御積置(一)△未△三下△一九ウ1

おんな女・遊女<sup>図</sup>△初△一〇ウ6 △一ウ3 △二下△二一オ6 △原文「老少女女子」△三下△三オ7 △二

オ5 △初△一〇オ5左 △二上△七ウ6右 △三

下△一オ7左

おんなきやく女(客)△三上△二二ウ2右

おんなことも ↓おんな・ことも

おんふか御府下△三下△一九オ5

おんまにあわせまいらす御間に合(一)(御間に合一)

△用△三上△五オ6

か

か香<sup>図</sup>△三上△二四ウ7 △初△二四オ3右

か蚊<sup>図</sup>△三下△二一オ3

か下<sup>図</sup>△三上△二オ3

か可<sup>地</sup>△三上△一八オ2左

か ↓付属語

が驚(驚)△二上△二ウ3

が ↓付属語

があ(鳴き声)△初△二三オ2

かい會<sup>図</sup>△初△二四オ4

がい害<sup>図</sup>△三下△一四ウ6

かいあつめる(買集)△用△地△三下△一三ウ2左

かいおとす買落<sup>用</sup>△三下△一オ5左 △体△三上△一〇オ6

かいか開化<sup>図</sup>△初△一五オ5 △三上△七ウ1 △三下△一五オ2 △三上△一八オ3右 △三下△一三ウ7

左 △三上△一オ4 ↓けえか

かいくずれ會(崩)△初△二四オ3左

かいかい會計<sup>図</sup>△初△一六オ1 △三上△二一オ3

↓おかいけい

がいけん外見<sup>図</sup>△三下△一三ウ4右

かいかうごし開港互市(開港互市)△二下△二一ウ8

がいこく外國・外國<sup>図</sup>△二下△一六ウ3 △二一ウ4 △二上△一ウ2

かいこむ買込<sup>用</sup>△三上△一八オ2左 △終△



《三上》一〇ウ4 【体】 函 《三上》一〇ウ5

かいこん 開墾 函 《二下》二一オ4

かいしゅ 會主 函 《初》二五オ8

かいしょう 海上 函 《初》九ウ7

かいじょう 開場 開場 函 《初》五オ3

かいす解 【未】 函 《三下》一四オ6

かいせき 會席(會席) 函 《二上》一オ5

かいだし 買出 函 《二上》一九オ6 《二下》一三オ4

かいちゅう 懷中(懷中) 函 《三上》二一オ2 函 《初》

一六ウ7右 ぐかいちゅうもの

かいちよう 開張 函 《二上》一八オ3

かいてん 開店 函 《初》二ウ1

かいどう 街道 函 《二下》二一オ2 二一オ2

かいばなし 會談 函 《初》二三ウ8 函 《初》四ウ7

がいぶん (外聞) 函 《三下》九ウ5 ↓げえぶん

がいめいする 改名 【用】 函 《二上》一八オ8

がいりよう 外科(外療) 函 《三上》二一ウ7 函 《三

上》一七ウ8右

かいる (蛙) 函 《二上》一四ウ4右

かう畜(飼) 【未】 函 《三上》七オ13 【用】 函 《二

上》二ウ2 【体】 函 《二上》二ウ1

かう買【未】 函 《三上》九ウ7 【用】 函 《初》一三

ウ4 《三上》一〇ウ2 一〇ウ3 【終】 函 《二下》

六オ3 【体】 函 《三上》一〇ウ6 函 《初》六オ4

かえす (帰) 【用】 函 《二上》二二オ6

かえて 《副》 函 《三上》二二ウ8左

かえり 歸 函 《二下》一三オ1 一三ウ5 一三ウ8 ↓

かいこむーかく

かえりあし 歸り足 函 《初》一一ウ1

かえりきやく (帰客) ↓けえりきやく

かえりぐるま 歸り車 函 《二下》一三ウ7

かえりみち (帰道) 函 《二上》八オ4右

かえりみる省【未】 函 《三下》一九ウ5

かえる (反) 【体】 函 《二上》二六オ2

かえる代【未】 函 《初》一オ8 二ウ1 【用】

函 《三下》二一オ1 函 《三上》一八オ5左 【体】

函 《三上》七ウ10 函 《三上》二一オ2 函 《二上》〇

オ2 ↓けえる

かえる 帰・歸・復(復) 【未】 函 《二上》一三ウ4

《三下》七オ1 【用】 函 《二上》一三ウ6 一四オ

1 《二下》一ウ3 《三下》九ウ4 【体】 函 《二

下》二ウ7 函 《二上》六ウ3 ↓おかえり・かえり・

けえる

かえる (蛙) ↓かいる

かえん 佳宴 函 《二上》一ウ3

かお顔 函 《初》一オ2 一ウ8 一七オ4 一九オ

7 《三上》一六ウ4 《三下》七ウ7 八オ1 函

《初》一六オ7右 《三下》一ウ4左 ↓おかお

かおづく (顔尽) 函 《二上》一〇オ6

かおみせ 顔見世(顔見世) 函 《三上》一三ウ4 一四オ

1

かかあ (唄) 函 《初》二二ウ8 二三オ6

かかえる (抱) 【未】 函 《二下》四オ7

かかす (欠) 【用】 函 《初》二二ウ3

かがみぶた (鏡蓋) 函 《初》一〇オ7右

かがややす 輝 【用】 函 《三下》二一オ2

かかり (係・掛・懸) 函 《二下》三ウ2 《三上》八ウ

4

かかる (係・掛・懸) 【用】 函 《二上》一六オ7

《二下》一四オ8 一五オ6 《三下》七オ5 函 《三

上》一八オ3左 一八オ4右

かかる 《連体》 如斯 函 《初》一五オ2 函 《三上》二

一ウ1 函 《二上》四ウ5

かかる 拘・関係(關係) 【未】 函 《二下》一七ウ1

《三下》二一オ1 【終】 函 《二上》一〇オ6

かき火氣 函 《三下》一八ウ8

かき少女・孩兒・(孩兒) 函 《初》二三オ1 《三

上》二二ウ7 《三下》一四オ7

かきいれ (書入) 函 《三下》一オ7右

かきおろし 新案 函 《二上》一九オ4

かきつけ 書附 函 《三下》一八オ5

かきまわす (掻回) 【用】 函 《二上》一七オ6

かぎゅうさんじん (人名) 臥牛散人 函 《三上》二オ5

かぎる限 【用】 函 《三上》一三オ6 【終】 函 《三

下》四オ4

かきわり 圖割(圖割) 函 《三上》四ウ3

かく格 函 《三上》一三オ5

かく書・著(著)・画(畫)・著述(著述) 【未】 函

《初》二五ウ2 《二上》八ウ3 《三上》一四オ4 一

四オ5 函 《二下》八ウ3左 函 《三上》五オ1

【用】 函 《初》七ウ3 八オ2 《三下》一七ウ3

函 《三上》二二ウ8 【終】 函 《三下》一ウ2左

【体】 函 《三上》四ウ7

かく《四段》【用】 函 《三上》七ウ12 【終】 函 《二

上》九ウ8

かく《二下》(掛) 【用】 函 《初》一六オ3左 《三

一〇七



上《八オ6右 一二ウ8左》↓かける

かく《副》斯《副》《二下》《二ウ3》《初》《六オ7

《二下》《一四オ4左 三上》《一三オ7左 一三オ8左

かくうら《額裏》《初》《六ウ5右 二下》《一五ウ7

左 三下》《一オ8左

かくしぐい隠食《隠食》《三下》《一オ3

かくしょう確證《確證》《三下》《一六オ4

かくす《隠》《末》《初》《一四オ8左 二上》《七

ウ4左 用》《二下》《八オ5 体》《三下》

一オ8右

かくべつ格別《三上》《一ウ1 初》《六ウ4左

かくみなさる《命》《三上》《一五オ2

かくもん学文《学文》《二下》《二二オ8

かくや樂屋・戲房《戲房》《初》《一三オ6 二

下》《一ウ5左 三上》《四オ5

かくやおち樂屋落・樂屋墮《三上》《二二オ6 初

《初》《四ウ7

かくれる《隠》《用》《三上》《一七オ3

かけ《賭》《三上》《一三オ5

かけ《影》《二下》《八オ5

かけあい《掛》合《二下》《一五ウ5

かけあう《掛合》↓かけやう

かけおりる《駆降》《体》《三上》《二二ウ1

かけがえ《掛替》《初》《一三ウ8

かけだす《駆出》《用》《初》《一七オ6 三下》

七オ8

かけまくも《副》拭幕《拭幕》《二上》《六オ6

かけもち《掛持》《二下》《四オ1 三上》《二三ウ2

かけやう《掛合》《用》《三上》《八ウ1

かける《掛》《末》《初》《一オ7 二上》《二

〇ウ5 用》《初》《一ウ3 二上》《一七ウ1

《二下》《九ウ4 三上》《一六ウ1 二六オ6 三

下》《二オ5 二オ5 三上》《二〇ウ3 二二オ

1 終》《初》《一六ウ8 二下》《一三オ6

《体》《三上》《一八オ1右 命》《三下》《七オ

3 ↓かく

かげん家言《初》《二オ4

かこう囲《用》《三上》《一〇オ4

かこつける《用》《二下》《一九ウ3 二下》《一

三ウ7右

かこむ囲《末》《三上》《〇ウ2

かさ《瘡》《三上》《七ウ12

かざおりちりめん《風織縮緬》《三下》《一オ4左

かさく家作《三上》《二二ウ6

かざぐすり風邪藥《三上》《二二ウ5

かざり《飾》《三下》《三ウ6

かざりもの飾り物《三上》《一四オ2 二下》《一四

オ1左

かざる《飾》《用》《三下》《六ウ4

かし河岸《二上》《一五オ7 一六オ2 三上》《一六

オ3

かし《菓子》↓おかし

かしこ《彼処》《二上》《六ウ8 三上》《五オ6

かしこし畏《畏》《体》《二上》《六オ6

がしする餓死《体》《二下》《一八オ1

かしら《頭》《三上》《七ウ4 三下》《三オ8

かしらであい《頭手合》《三下》《二ウ6

かす化《用》《三下》《一八ウ8

かす《貸》《用》《二上》《九ウ6 二下》《一一ウ

8

かせ風《初》《七ウ8 八オ7 九オ1 三上》《七ウ

3 二上》《八オ2右

かせい《人名》花清《二下》《一〇ウ2

かせぐすり↓かせぐすり

かぞくがた華族方《二下》《二二オ1

かぞくさまがた華族様方《二下》《二〇ウ5

かた《方》《初》《六ウ4右 二上》《七ウ2左 ↓お

かた

かた《肩》《三下》《二ウ5

かたい《堅》《体》《三下》《九オ8

かたち形象《初》《九ウ4 二下》《一七オ8

かたな刀《初》《一六オ3左 二上》《二ウ3

かたぶく傾《傾》《用》《二上》《一ウ1

かたみ《肩》身《二上》《一五オ3

かたむく↓かたぶく

かたる《語》《末》《二下》《三オ8

かたわら《傍》《初》《六ウ5左 二四オ2左 三

上》《一八オ4左 三下》《一四オ1左

がちかちやま《山》《初》《五オ7

かちくでんせん家畜傳染《家畜傳染》《二下》《一六ウ

4

かちゅう火中《三下》《一八ウ7

がっかり《副》《初》《二四オ6

がっかりする《用》《二下》《一五オ1 三上》《一〇

オ3

かつぎだす《担出》《用》《二下》《一一オ8



かっけい活計 図 三下 一八ウ2

かっこう (恰好) 四 二上 七ウ4左

かっこく 各國・各國 初 一ウ2 二上 〇オ5

(上二例の原文ルビ「かくこく」)

かっこんとう 葛根湯 三上 一九オ2

がっさく 合作 初 二五ウ4

がっす合 [用] 図 三下 一九オ4

かつて 勝手 三下 一五オ5 一五ウ1

がってん (合点) ↓がてん

かっぱ (河童) 図 二下 三オ2

かっぱんきょく 活版局 二上 一九ウ1

がっぺいする 合併 [用] 図 初 二五オ5 三上

二一オ2 四 三下 一ウ2左

かっぱう 割煮(割煮) (割煮) 二上 一オ2

かっぱうてん 割煮店(割煮店)・割煮店(割煮店) 図

初 一五オ3 (原文・右側ルビ「がっぱうてん」)

三上 二〇ウ8

かつら 髪 三上 二二オ2

かて (様) 図 初 二三オ5

がてん 合点 三上 五オ5

かど (角) 図 二下 一四オ8

かどえび (店名) 角あび 図 初 二二ウ7

かどぐち 門口 三下 三ウ2

かな ↓付属語

かなう 恨(協・協) [末] 図 二上 一ウ2

かながきろぶん (人名) 假名垣魯文・假名垣魯文・假名

垣魯文 三下 一六オ6 四 初 五オ2 二上

六オ2 二下 一オ2 三上 八オ2 三下 一

オ2 四 初 二ウ6 二上 三オ6 三上 三オ

かっけいーから

1左 五ウ5

かながわ (地名) 神奈川 三下 四ウ7

かなきん 洋巾 初 六ウ5左 二上 一五オ4 ↓

くりうめかなきん

かなくぎ 假名釘 三上 五オ6

かなし (悲) [体] 図 二下 二一オ4

かなめ 要 三上 二三ウ7

かならず (副) 三上 一四ウ5

かならずしも (副) 必 三下 二〇オ8

かなり (副) 可(成) 二上 一五オ8

がなりだす [終] 図 初 二二オ1

かね 金・金貨 二上 九ウ7 三上 二二ウ2 ↓

おかね

かね 箱 二上 二二オ8

かねこ (店名) 金子 初 一三ウ6 二下 四オ

4

かねて (副) 初 二五オ8 三下 一四ウ1 四

初 一六ウ1右 二下 一オ8左

かぬ 兼(兼) [用] 三上 五オ2

かの (連体) 彼 初 九オ5 一四オ2 二上

一六オ1 二下 二二ウ6 初 六オ3 二

上 八オ4右 三下 一ウ3右 図 三下 一九オ1

初 二オ4 二上 二オ6

かのとひつじ 辛未 初 二ウ3

かばやき 蒲焼 蒲焼 三上 八ウ5

かぶ 株 初 一四オ4

かぶりもの (被物) 三下 一三ウ3右

かぶろ (禿) 二上 一〇オ3右

かほう 果報(果報) 三上 二二ウ4

かまう (四段) (構) [末] 図 二下 八オ6 三

下 九オ3

かまう (下二) (構) [用] 四 初 一四ウ1右

かまびすし (喧) [体] 図 初 二六ウ3 (原文「かま

びすき」)

かまぶた 釜蓋(釜蓋) 図 三下 一九オ2

がまん (我慢) 図 三下 七ウ3

かみ 神 二下 一ウ3 一ウ3

かみ (髪) 四 初 一〇オ5右 二〇オ7右

かみ 佳味 初 一ウ6 二上 一ウ5 一ウ5 二

オ5

かみいれ (紙入) 四 初 一六ウ7右

かみかぜ 神風(神風) 四 二上 六オ8

かみがた (地名) (上方) 二上 八オ6

かみたち 神達(神達) 四 二上 六オ7

かみつむぎ 紡績 二下 一八オ7

かみなりもん (地名) 雷神門 三下 二〇オ1

かみのけ (髪) 毛 三下 五オ3 四 初 六ウ4左

かみほとけ (神仏) 四 二下 二オ1

かみゆいせん 髪結賃(髪結賃) 四 二下 二〇オ5

かむ 嚙(嚙) [用] 三上 九オ3

がめん 画(画) (畫面) 四 二上 一四ウ4右

かも 鴨(鴨) 四 二上 一オ2

かやく 火薬 三下 一九オ8 一九ウ1

かゆ 換(換) [終] 四 二上 三オ4 (原文「かゆる」)

かよう 通 [用] 四 二下 四オ2

かよう 四 二下 一七オ2

から (国名) 唐・支那 初 二二ウ6 三上 七

一〇九



オ8 図《三上》三オ3右

から売《越》図《二下》五ウ7 《三上》七ウ9 図

《二上》二オ3

から輕車図《二下》一四オ7

から ↓付属語

からい《辛》 ↓かれえ

からかう《未》図《二下》二ウ6 九ウ6

からから《擬音》図《二上》一六オ8

からがら《擬音》圖《初》一六オ4左

からからする《用》図《三上》九オ3

からかみ《唐紙》図《三上》一六オ8

からじし《唐獅子》圖《初》一六オ8左

からす《鳥》圖《初》二二オ2

からす圖《二下》七オ1

からだ《身体》圖《初》二〇ウ6 二二オ3 二五ウ3

《二上》八ウ2 《二下》一ウ4 《三上》七ウ4

圖《二下》二二ウ4左

からつきし《副》圖《三上》八ウ7

かり《借》圖《二上》一四オ5右

かりがね《雁が音》圖《二上》七ウ3左

かりこむ《借込》《用》圖《二上》八オ1左 八オ3

右

かりんとう《花(林)糖》圖《二上》一三オ8

かるい《鞋》《体》圖《初》一三オ2 《二下》一七

ウ1

かるがゆえに《接》故(一) 圖《初》五オ4 図《三

上》一オ3

かれ《代》彼圖《二上》一五オ8 一六ウ7 一六ウ

8 図《三下》一八ウ4 一八ウ7

かれえ辛《体》圖《三上》一四ウ8

かれこれ《副》圖《三上》二二オ2

からう家老圖《初》七オ4

かわ川圖《二下》七ウ5 圖《二下》一オ7右

かわ皮圖《二上》〇オ4

かわいそう《可哀相》圖《三下》七ウ2 ↓そう

かわず蛙圖《三上》一九ウ2

かわたけ《人名》河竹圖《二上》一九オ5

かわたけさん《人名》河竹(一) 圖《三上》一四オ5

かわたけしんしち《人名》河竹新七 圖《三上》一三オ

4右

かわづつみ《皮包》圖《初》一六オ3左

かわはぎ川《剝》《皮剝》圖《二下》七ウ5

かわばた川《端》圖《二下》一三オ7

かわらぎきんのすけ《人名》河原崎權之助《河原崎權

之助》圖《三上》一三オ6

かわり代・替圖《初》二二ウ7 《二上》一九ウ7 一

九ウ7 《二下》三ウ8 一五ウ2 二二ウ3 《三

上》九オ4 一〇オ7 一五オ1 圖《初》五ウ5

《三上》一八オ5右 図《三下》一九オ8 圖《初》二

オ6 ↓おかわり

かわりめ《目》圖《二下》一五ウ1 《三下》一八オ

3 二一オ4 ↓おかわりめ

かわりもの《変者》圖《二上》一七ウ8

かわるがわる《副》替る(く)《替る(く)》圖《二上》

七オ6

かん 肝咽圖《初》一四ウ2

かん 感圖《三上》一ウ4

かん 酣《爛》圖《二下》一五オ8 《三上》一四ウ7

↓おかん・にえがん

かんい 漢医《漢醫》圖《三上》一九オ4

かんか 漢家《漢家》圖《三上》一九オ2

かんかいそうしょう《人名》甘海宗匠圖《初》一七オ

3

かんがう《考》《体》圖《二上》七ウ6右

かんがえる 考《用》圖《初》九ウ3 九ウ5 《二

下》二二オ2 一九ウ7 圖《二上》八オ2右 《仮

圖《二下》一七ウ7

かんがえだす 考出《用》圖《初》九オ7

かんがく漢学《漢學》圖《三下》一四ウ3

かんがくしゃりゅう 漢學者流《漢學者流》圖《初》五ウ

6

かんかん《副》圖《三下》三オ4

かんき 寒氣圖《初》九ウ2

かんきじゃくてき 歡喜雀躍《歡喜雀躍》圖《三下》一七

ウ1

かんけいする 關係《關係》《用》圖《三上》二二ウ6

かんこうする 勘考《用》圖《三上》一八ウ1

かんごつう 漢語通圖《二上》一四ウ7

かんざしずれ《簪擦》圖《二上》七ウ2左

かんじ《人名》勘次圖《初》二〇ウ1 二二オ1 二

二オ6

かんじょ 換序圖《二上》〇オ1

かんじょう 勘定圖《二下》二〇オ3 《三上》九オ5

圖《三上》二二オ4 ↓むかんじょう

かんじょうずく 勘定《尽》圖《三下》二二ウ7

かんしん 感心圖《初》九オ6

かんしんする《感心》《用》圖《二下》九ウ8 《終》



図《三下》四オ8

かんじんちょう 《作品名》 勧進帳 (勧進帳) 図《三上》一三オ4

かんぞう 甘艸 図《三上》一九オ3

かんだ 《地名》 神田 図《初》二〇ウ2

かんだん 簡端〔簡單〕 図《三上》一ウ6

かんだん 《地名》 邯鄲 図《二上》〇ウ2

かんちゅう 寒中 図《初》九オ4

かんどく 感讀 図《三上》一ウ6

かんなおし ↓おかなおし

かenneんする 観念(観念)〔用〕 図《初》二五オ8

がんば 《人名》 鴈八(鴈八)〔雁八〕 図《三上》一五オ6

かんぱく 関白(關白) 図《二下》九ウ2 (原文ルビ「くわんぱく」)

がんらい 元來 図《二下》一七オ5

かんらく 乾酪 図《初》六オ2

き

き木・樹 図《二上》一六オ6 一六オ6 《三上》一三ウ6

き氣 図《初》一〇ウ8 一三オ2 《二上》一二ウ5

《二下》五ウ6 《三上》八ウ1 一三ウ5 一二ウ6

《三下》三ウ7 七ウ6 七ウ8 八ウ8 一七ウ6

↓おき

き季 図《三下》一八オ8

き機(機) 図《二上》二ウ5

き ↓付属語

かんしんするーきなさる

ぎ義 図《初》一五オ4 図《二上》一三オ7左 図《三下》一八オ6 一八オ7

きい 貴威 図《三下》二一オ1

きいたふう (一) 風(一風) 図《二上》一四ウ3右

《二下》六ウ1右 図《三上》四ウ6

きいろ (黄色) 図《三上》一八オ3左

きいろい (黄色)〔体〕 図《初》一〇オ8左

きかい 器械(器械) 図《二下》二一オ8

きがえ 着(替) 図《二上》一〇オ3 図《二下》一オ8

左

きかす 《四段》(利)〔用〕 図《初》一〇ウ8

きかす 《四段》(聞)〔用〕 図《二上》一九オ8

《三下》一五ウ7

きかかじる〔用〕 図《二下》八ウ2左

ききとめる〔聞留〕〔用〕 図《三上》七ウ3

ききとり 聴取(聴取) 図《初》六ウ2 図《初》四ウ2

ききとりがく〔聞取学〕 図《三下》一三ウ6左

ききめ 功能 図《三上》一七オ4 図《二上》六オ3

きく(利)〔未〕 図《三上》二二ウ7 図《初》五ウ5

5 《三上》八オ4右〔用〕 図《三上》二五オ4

〔終〕 図《二下》五ウ8

きく問〔聞〕〔未〕 図《三下》八ウ8 一五オ8 一八オ4 図《三下》一三ウ4左 一三ウ7右〔用〕

図《初》二〇オ8 二〇ウ3 《二下》八ウ4 八ウ8

《三上》一七オ2 《三下》八ウ8 図《三上》一九オ8

8 図《二下》八ウ2右〔終〕 図《初》一ウ1

《二下》二オ2 《三下》三ウ6 四オ3〔体〕 図《三上》二五オ2〔仮〕 図《三上》七ウ13 ↓おき

きく

きくごろう 《人名》 菊五郎 図《三下》八オ2

きざ(氣障) 図《二上》一三オ7右

きざぶろう 《人名》 甚三郎(喜三郎) 図《二上》一七オ7

きざみねぶか 刺葱(刺葱) 図《初》二オ5

きざむ刻〔未〕 図《二下》六ウ3〔用〕 《三上》二ウ4

きじ 木地(生地) 図《三下》一ウ5右

きじゅ 甚壽(喜壽) 図《初》二四オ8

きず 疵 図《二上》八ウ2

きすいし 《店名か人名か》 亀水子 図《二上》一七オ6

きずく 築〔用〕 図《二下》一オ2

きずきずする〔体〕 図《二上》一三オ6

きせる(煙管) 図《初》一〇オ7右 一六ウ1右

きだおれ 着倒 図《初》一ウ2

きたく 歸宅 図《二上》一六ウ2

きたにわつくば 《人名》 北庭筑波 図《二上》一七ウ8

ぎだゆう 義太夫 図《二下》四オ4

ぎちよ 戲著・戲著(戲著) 図《初》五オ2 《三上》八オ2

きちろく 《人名》 喜知六 図《三上》一五オ6

きづかい ↓きづけえ

ぎっくりする〔用〕 図《三上》一六ウ4

きづけえ 氣遣 図《三上》二三ウ6

きったん 吉旦(吉旦) 図《三上》二オ2

きつと 《副》 図《二上》一六ウ5 《三下》一〇オ7

きつね 媚妓 図《二上》六ウ7

きなさる 來(一)〔用〕 図《初》一七オ6〔体〕 図《三下》一一ウ3



- きなす (着成) 〔用〕 〔初〕二四〇二右  
 きにいり 氣一 〔用〕 〔三下〕六ウ6  
 きにいろ 氣一 〔用〕 〔三下〕八オ4  
 きぬいと 白糸 (絹糸) 〔用〕 〔二下〕二二〇二  
 きぬころ (絹糸結) 〔用〕 〔初〕六ウ4左  
 きぬじ 絹地 〔用〕 〔初〕二六〇七  
 きぬちぢみ (絹縮) 〔用〕 〔初〕一六〇七左 〔二上〕七ウ3左  
 きねや (店名) 杵屋 〔用〕 〔三上〕一六ウ2  
 きのう (昨日) 〔用〕 〔初〕一七〇二 〔二上〕一五〇六  
 〔二下〕八オ3 二二ウ6 〔用〕 〔二下〕二二ウ4右  
 きのえねや (店名) 甲子屋 〔用〕 〔初〕一三〇四  
 きはだ 〔用〕 〔初〕二二ウ3  
 きはちじょう 黄八丈 〔用〕 〔二下〕一五ウ5右  
 きび (氣味) 〔用〕 〔二下〕一ウ8 〔三下〕二二〇六  
 きぼ (規模) 〔用〕 〔三上〕一七ウ1  
 きぼね 氣 (骨) 〔用〕 〔初〕一三ウ1  
 きまざけ (氣儘酒) 〔用〕 〔二上〕八オ4左  
 きまり (決) 〔用〕 〔三下〕九オ2  
 きみ 蟻黄 (黃味) 〔用〕 〔二上〕二〇一 (氣味) と掛詞  
 きみ (氣味) 〔用〕 〔二上〕二〇一 ↓きび  
 きみ (代) 君 〔用〕 〔初〕一五〇一 〔三下〕一四〇二  
 一四ウ6  
 きみょう 奇妙 〔用〕 〔初〕九オ2 〔二上〕一六ウ5  
 きめやま 〔用〕 〔二上〕一六オ3  
 きめる (決) 〔未〕 〔用〕 〔二下〕一三〇七 〔三上〕六オ9 七ウ5 一六オ7 〔用〕 〔三上〕一八ウ4 〔用〕 〔初〕二二〇六 二四〇七 二六オ2 二六ウ2  
 〔二下〕一四〇三 〔三下〕四オ6 〔終〕 〔用〕 〔初〕
- 一七ウ2  
 きも 膽 (膽) 〔用〕 〔三下〕一〇オ2 〔用〕 〔二上〕〇オ5  
 きもったま 肝ッ玉 〔用〕 〔三上〕一二〇八  
 きもの (着物) 〔用〕 〔初〕一四ウ1右 二四〇一左 〔二上〕七ウ4左 八オ3右  
 きやく 客 〔用〕 〔初〕一二ウ6 一三〇五 一三〇六 〔二上〕九オ2 九ウ5 〔二下〕三〇三 三〇五 一五〇五  
 〔三上〕一六ウ2 二二ウ5 二五〇二 〔用〕 〔初〕六ウ7左 一六ウ1左 〔二上〕七ウ7左 七ウ8右 八オ3右 〔三上〕一三〇一右 一三〇七右 二二ウ2左 〔三下〕一三ウ8左 ↓おきやく  
 きやくさき 客 (先) 〔用〕 〔初〕一九ウ1  
 きやくじん 客人 〔用〕 〔初〕一〇五 〔二上〕八ウ6 九オ8 一三〇三 〔二下〕一三ウ5  
 きやつ (代) 彼奴 〔用〕 〔初〕一九ウ7 〔二上〕一七〇八 一八オ2 〔用〕 〔三上〕一八ウ5 二二〇二  
 きやつら 彼奴等 〔用〕 〔初〕一三ウ5 〔三上〕一〇オ4 一五〇七  
 きやはんがけ (脚絆掛) 〔用〕 〔二下〕一三〇三  
 きゃん (俠) 〔用〕 〔三下〕三〇六  
 きゅう 急 〔用〕 〔二上〕二〇五 一六ウ1 〔三上〕九ウ2  
 ぎゅう 牛・牛肉 〔用〕 〔初〕六ウ7 一九オ3 〔三上〕七ウ13 八オ7 二二〇一  
 きゅうあん 急案 (急案) 〔用〕 〔初〕二〇五  
 きゅうきん 給金 〔用〕 〔三下〕六ウ1 六ウ5  
 きゅうくつ ぐくろ (窮屈袋) 〔用〕 〔二上〕八オ4左  
 ぎゅうてん 牛店 〔用〕 〔初〕二六ウ2 〔二下〕一六ウ6  
 ぎゅうとう 牛痘 〔用〕 〔三上〕一オ5
- ぎゅうとん 牛家 〔用〕 〔二上〕一六ウ3 〔三上〕七オ13  
 ぎゅうにく 牛肉 〔用〕 〔初〕一五〇一 一五〇四 〔二下〕一六ウ8 〔三上〕八ウ6 九オ5 一七オ4 〔用〕 〔二上〕六オ3 〔二下〕一オ8左 〔用〕 〔三上〕一オ5  
 ぎゅうにくなべ 牛肉鍋 (牛肉鍋) 〔用〕 〔初〕五ウ3  
 きゅうば 急場 〔用〕 〔二上〕一二ウ4  
 ぎゅうば 牛馬 〔用〕 〔三上〕六オ1  
 きゅうはん 舊藩 (舊藩) 〔用〕 〔二下〕一五ウ6左  
 ぎゅうひ 牛皮 〔用〕 〔二下〕二ウ4  
 ぎゅうへい 舊弊 (舊弊) 〔用〕 〔三上〕二二〇一  
 きゅうへいか 舊弊家 (舊弊家) 〔用〕 〔二上〕一四ウ7  
 ぎゅうよう 牛羊 〔用〕 〔二上〕二ウ2  
 きゅうり 窮理 〔用〕 〔三下〕一九オ4  
 きゅうりがく 究理学 (究理學) 〔用〕 〔初〕七ウ2  
 ぎょい (御意) 〔用〕 〔三下〕一ウ3左  
 きょう (今日) 〔用〕 〔初〕一七オ2 二四〇四 二四〇七 〔二下〕一五オ2 〔用〕 〔三上〕一八オ5  
 ぎょう 業 〔用〕 〔三上〕二二ウ4  
 きょうおう 饗應 〔用〕 〔二上〕一ウ3  
 きょうか 狂哥 (狂歌) 〔用〕 〔三下〕一六オ7  
 きょうがあわせ 與面合 (興盡合) 〔用〕 〔三上〕三ウ5  
 きょうげん 狂言 〔用〕 〔二上〕一七オ2 ↓しんきょうげん  
 きょうげんかた 狂言作者 〔用〕 〔二上〕一九オ4  
 きょうげんきこ 狂言綺語 (狂言綺語) 〔用〕 〔三上〕三オ2  
 きょうげんさくしゃ 歌舞妓作者 (歌舞妓作者) 〔用〕 〔三上〕五ウ2  
 ぎょうこう 僥倖 (僥倖) 〔用〕 〔三上〕一ウ2  
 きょうこうきんげん 恐惶 (謹言) 〔用〕 〔三下〕一九ウ8



きょうこく 強國 函 二下 二二〇四

きりびうち 切火打 函 初 五〇七

きんごう 近郷 函 三下 一九〇五

きょうしく 恐縮 函 二下 一六〇五

きりゅう 地名 函 二下 一〇六右

きんごしらえ 銀拵 函 二下 一五ウ六右

きょうどうし 教道師 教導師 函 三下 一五ウ五

きる切・斬・断 函 三上 八ウ四 一四

きんざいゆき 近在行 函 二下 一二ウ四右

きよく玉 函 二下 六〇三

きる着 用 函 二上 一五〇五 二下 一八〇三

きんちや 客人 函 三下 二〇二 原文・右側に振り漢字

きよし清 清 用 函 二上 一〇五

きれい 奇麗 函 二下 一二ウ八 三下 一〇〇三

きんねん 近年 函 二下 一七〇五

きよと 人名 代壽 喜代壽 函 初 一三ウ七

きれめ 切目 函 二上 一二ウ二

きんばり 銀箔 函 三上 四〇四

きよう 人名 虚堂 函 初 二六ウ五

きれる 切 用 函 二上 一一ウ六

きんぶすま 金紙戸 函 三上 四ウ三

ぎよにく 魚肉 函 初 五〇五

きろくよみ 記録読 用 函 二上 一一ウ六

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きよねん 去年 函 三上 一一ウ六 一三〇四 一四〇一

きわ 際 函 二下 八〇八左

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きよみず 清水 函 二下 一〇ウ六

きわまる 極 用 函 初 一六〇一 体 函 初

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きよむ 浄 体 函 初 五〇七

きわめ 極 函 初 二五ウ二

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きよめいか 虚名家 虚名家 函 三下 一六〇八

きわむ 究 究 函 初 二五ウ二

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きよもと 清元 函 二上 一七〇三 二下 四〇二

きわむ 究 究 函 初 二五ウ二

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きよもと 清元 函 二上 一七〇三 二下 四〇二

きわむ 究 究 函 初 二五ウ二

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きよもと 清元 函 二上 一七〇三 二下 四〇二

きわむ 究 究 函 初 二五ウ二

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

一七〇八右

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きよろきよ 副 函 初 一四ウ七右

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きらう 嫌 未 函 初 五ウ一 用 函 二下 二

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

一ウ四

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きり切 函 三上 二四〇一 二四〇八

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

ぎり義理 函 初 二五〇八 二六ウ四 三上 一七〇

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

3

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

ぎり 付属語

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きりあげる 切 上 用 函 初 一一〇一 一八ウ

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

2 二五ウ七

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きりぬける 切抜 切抜 未 函 三上 一八〇八

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

用 函 初 一一〇二

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二〇七

きょうこく 恐縮 函 二下 一六〇五



- くいそらす 〔用〕 〔三上〕 一九〇七  
 くだおれ食倒 〔初〕 一ウ三 (原文「食だふれ」)  
 くいつき食付 〔三下〕 三ウ五  
 くいづす食倒 〔食潰〕 〔体〕 〔二下〕 一九ウ四  
 くいもの (食物) 〔三上〕 七〇一  
 くい食・喰 〔未〕 〔初〕 七〇一 〔二下〕 六〇七  
 〔三上〕 七ウ四 八ウ一 九オ四 〔初〕 五ウ八  
 〔三上〕 二二オ八左 〔用〕 〔初〕 一三ウ六 二二  
 オ五 〔二下〕 一八オ二 一八オ三 〔三上〕 七ウ九  
 七ウ一 一〇オ二 〔初〕 六ウ七右 一九オ二右  
 〔二下〕 一オ八左 二二ウ四左 〔終〕 〔三上〕 七  
 ウ一 〔三上〕 二二オ三 〔体〕 〔初〕 七〇二  
 七オ六 〔二下〕 一六ウ五 〔三上〕 二二オ四 〔三  
 下〕 一五ウ八右 〔初〕 五オ五 〔二下〕 一九ウ六左  
 くらばうこんばく空乏困迫 〔三下〕 一五オ五  
 くるる食 〔未〕 〔三下〕 三ウ七 〔用〕 〔初〕 六  
 ウ八 〔終〕 〔三上〕 八オ八  
 くり 〔釘〕 〔初〕 一八ウ二  
 くり 〔区切〕 〔三上〕 二五オ七  
 くり公卿・公家 〔二下〕 九オ六 九ウ三 九ウ七  
 ぐこういたす愚考致 〔用〕 〔三下〕 一八ウ六  
 ぐさたばね (草束) 〔初〕 一四オ七右  
 ぐさび 〔楔〕 〔二下〕 一五オ六  
 ぐさり鎖 (鎖) 〔初〕 六ウ六左 〔三上〕 八オ六右  
 〔三下〕 一三ウ四右 一三ウ四左 〔初〕 一ウ四  
 ぐさるる (腐) 〔用〕 〔初〕 二二ウ五  
 ぐじ (籤) 〔二下〕 一五オ七  
 ぐじらおび (鯨帯) 〔三下〕 一オ六右  
 ぐしゃくまぐち 九尺間口 〔三上〕 一七ウ八右
- ぐずぐずする 〔用〕 〔初〕 二二ウ二  
 ぐすけさん (人名) 愚助 (一) 〔三下〕 一四オ二  
 ぐすす崩 〔用〕 〔初〕 一四ウ七左 〔終〕 〔三  
 上〕 二ウ六  
 ぐすり薬 〔三上〕 七ウ一 〔三下〕 四オ三 〔三  
 上〕 一八オ一左  
 ぐすりぐい薬喰 〔初〕 六オ二  
 ぐせ (癖) 〔二下〕 三オ三 五ウ八 〔三下〕 四オ七  
 〔初〕 七ウ五左 一六ウ一左 二二オ八左 〔二下〕  
 八ウ一左 〔三上〕 一八オ二右 二二ウ一左 〔三下〕  
 四ウ五左 〔二下〕 三ウ二  
 ぐせに 付属語  
 ぐせんせい (人名) 愚先生 〔三下〕 二一オ八  
 ぐそ (糞) 〔初〕 二〇ウ六  
 くださる下 〔用〕 〔三上〕 二四ウ六 〔終〕 〔三  
 上〕 一七ウ二  
 くだびれる 〔用〕 〔二下〕 一三ウ四  
 ぐち口 〔初〕 七オ四 八オ八 〔二上〕 一ウ三 一  
 三ウ二 〔二下〕 二ウ一 五ウ八 一九ウ三 〔三上〕  
 七ウ一 〔三下〕 九ウ五 一二オ七 一二オ八 〔三  
 上〕 二二オ一 〔初〕 一六ウ一左 〔二下〕 八ウ一右  
 〔三下〕 九オ八右 〔二上〕 二オ五  
 ぐち (愚痴) 〔三上〕 七ウ一  
 ぐちいれ口入 〔三下〕 七ウ六  
 ぐちいれや口入 (屋) 〔三下〕 七オ八  
 ぐちぐるま口車 〔二上〕 七オ四  
 ぐちばしる口 (走) 〔用〕 〔三下〕 九オ三  
 ぐちはばってえ口 (一) 〔体〕 〔初〕 二二ウ七  
 ぐちばう (店名) 口 (一) 〔二下〕 一四オ四
- ぐちもと口元 〔三上〕 一九オ六 〔三下〕 一三ウ五  
 左  
 ぐちよう口調 〔二上〕 七オ七  
 ぐつ沓 〔二上〕 一八オ六 〔三下〕 一三ウ三左  
 ぐつと (副) 〔初〕 一三ウ四 〔二上〕 一五オ六  
 〔三下〕 三オ五 一四ウ二 〔初〕 一九オ一右  
 ぐつめぎ (沓脱) 〔三上〕 一七ウ八左  
 くに国・國・國・邦 (邦)・本國 〔初〕 七オ三 七オ五 八  
 オ二 八オ四 八オ五 九オ一 九オ三 〔二下〕 二一  
 ウ一 二二ウ七 〔三上〕 七オ九 〔三下〕 七オ一 〔三  
 上〕 六オ七 〔二上〕 一ウ六 〔三上〕 三オ三右  
 ↓おくに  
 くにがら国柄 (國柄) 〔初〕 七ウ五  
 ぐぶり 〔副〕 〔三上〕 一八オ五左  
 ぐふう工風 (工夫) 〔初〕 七ウ八 八オ六 九オ二  
 九ウ三 一〇オ一 〔三上〕 一三オ四  
 ぐふうする工風 (工夫) 〔用〕 〔初〕 九オ六  
 ぐべつ區別 (區別) 〔二下〕 一七オ六  
 ぐぼちよう (地名) 久保町 〔二上〕 一七オ五  
 ぐまい淺智 (愚昧) 〔二下〕 二〇ウ八  
 ぐまがえ (地名) (熊谷) 〔二下〕 一オ五左  
 ぐみ組 〔初〕 一三ウ三  
 ぐみあい組合 〔三下〕 二ウ六  
 ぐむ汲 〔体〕 〔二下〕 九オ八  
 ぐめん (工面) 〔二上〕 一〇オ七  
 ぐもる陰 (曇) 〔未〕 〔二上〕 一オ六 〔用〕 〔三  
 下〕 一一ウ五  
 ぐやしい (口惜) 〔終〕 〔二下〕 四オ八  
 ぐやむ (悔) 〔用〕 〔二下〕 二二ウ五



くらい ↓付属語

ぐらい ↓付属語

くらしいづけ (位付) ㊦ ㊢上 ㊢七ウ6左

くらしい食「未」㊦ ㊢初 ㊢一七オ7 [用] ㊢ ㊢上

二ウ3 [命] ㊦ ㊢上 ㊢一八オ6

くらしい鞍下 ㊦ ㊢上 ㊢二ウ4

くらしい「暮」 [用] ㊦ ㊢下 ㊢七ウ1 [体] ㊦ ㊢上

上 ㊢七ウ9

くらべぼたん (作品名) (競牡丹) ㊦ ㊢下 ㊢三ウ3

くらまんどおり (地名) (蔵前)通 ㊦ ㊢上 ㊢一六オ

4

くりあわせる (練合) [用] ㊦ ㊢下 ㊢一ウ5

くりうめ (栗梅) ㊦ ㊢初 ㊢一六オ7左

くりうめかなきん (栗梅金)巾 ㊦ ㊢下 ㊢一オ8左

くりくりぼうず (坊主) ㊦ ㊢下 ㊢一四オ7

くる来・着「未」㊦ ㊢初 ㊢一三オ5 ㊢一四ウ5 ㊢一五オ

7 ㊢上 ㊢九オ4 ㊢下 ㊢一三オ1 [用] ㊦ ㊢

㊢初 ㊢七オ6 ㊢一オ1 ㊢一オ4 ㊢一オ6 ㊢一ウ5

㊢三ウ8 ㊢一八ウ5 ㊢二ウ4 ㊢二ウ6 ㊢二五オ4

㊢上 ㊢八オ7 ㊢九オ6 ㊢二ウ1 ㊢三ウ5 ㊢一四ウ

5 ㊢一五オ1 ㊢一六オ2 ㊢一八ウ6 ㊢一八ウ8 ㊢一九オ

5 ㊢下 ㊢一ウ4 ㊢二オ5 ㊢二オ5 ㊢四オ3 ㊢五ウ4

七オ4 ㊢一ウ5 ㊢二オ1 ㊢三ウ2 ㊢三ウ5 ㊢一

五オ1 ㊢上 ㊢九オ1 ㊢九ウ4 ㊢九ウ7 ㊢一オ1

一ウ4 ㊢三ウ3 ㊢一五オ1 ㊢一六ウ6 ㊢二ウ5

㊢三オ8 ㊢二六オ6 ㊢下 ㊢二ウ7 ㊢三ウ1 ㊢六ウ1

八オ5 ㊢九ウ4 ㊢一ウ5 ㊢二ウ5 ㊢一三オ4 ㊦

㊢上 ㊢一八オ6 ㊢一八ウ7 [終] ㊦ ㊢初 ㊢二ウ

8 ㊢一六オ4 ㊢二ウ5 ㊢二三オ7 ㊢二六オ1 ㊢二

くらいーけいけん

上 ㊢一九オ6 ㊢一九オ8 ㊢一九ウ1 ㊦ ㊢上 ㊢一九ウ

1 [体] ㊦ ㊢初 ㊢七ウ8 ㊢一三オ5 ㊢一七ウ4

㊢上 ㊢八オ8 ㊢二ウ6 ㊢下 ㊢一三オ4 ㊢三

上 ㊢二六ウ2 ㊢下 ㊢六ウ4 ㊢一ウ6 ㊦ ㊢上

二ウ7 [仮] ㊦ ㊢初 ㊢二ウ5 ㊢三上 ㊢一三ウ

2 [命] ㊦ ㊢初 ㊢二ウ7 ㊢三ウ4 ㊢上 ㊢一

三ウ2 ㊢下 ㊢六オ5 ↓く

ぐるぐる (副) ㊦ ㊢初 ㊢一四オ8左 ㊢上 ㊢七ウ4右

くるしい (苦) [体] ㊦ ㊢初 ㊢六ウ5左

くるしみ (苦) ㊦ ㊢上 ㊢七ウ10

くるしめる (苦) [体] ㊦ ㊢下 ㊢一八オ5

くるま車 ㊦ ㊢初 ㊢七ウ6 ㊢九オ7 ㊢九オ8 ㊢九

ウ1 ㊢下 ㊢一三オ8 ㊢一五オ8 ㊢上 ㊢六オ5

六オ12

くるまる [用] ㊦ ㊢上 ㊢八オ1右

くるわ花街「廓」 ㊦ ㊢上 ㊢四ウ7

くるわばなし廊話 ㊦ ㊢初 ㊢一オ4 ㊦ ㊢初 ㊢四ウ3

くれえ ↓付属語

くれる呉「未」㊦ ㊢初 ㊢一四ウ6 ㊢下 ㊢二ウ5

㊢上 ㊢七ウ11 [用] ㊦ ㊢初 ㊢一七ウ2 ㊢三ウ3

㊢上 ㊢九オ6 ㊢一ウ6 ㊢上 ㊢一六ウ6 ㊢二六オ

6 ㊢下 ㊢二オ6 ㊢二オ8 [終] ㊦ ㊢下

六ウ8 [体] ㊦ ㊢下 ㊢一オ6 ㊦ ㊢上 ㊢一ウ

8 [命] ㊦ ㊢初 ㊢一五オ8 ㊢二オ8 ㊢二ウ3

㊢上 ㊢九オ6 ㊢九ウ7 ㊢一七ウ4 ㊢一九オ8 ㊢二

下 ㊢一ウ8 ㊢一四オ2 ㊢上 ㊢八ウ8 ㊦ ㊢下

一ウ3左 ↓おろける

くれる (暮) [用] ㊦ ㊢下 ㊢二ウ2

くろ (黒) ㊦ ㊢初 ㊢二四オ2右

くろあぶら (黒油) ㊦ ㊢下 ㊢一オ8右

くろう (苦勞) ↓くろろ

くろう愚老 ㊦ ㊢上 ㊢一八オ7 ㊢一八ウ5 ㊢一八ウ8

一九ウ8

ぐろうする愚弄 [体] ㊦ ㊢下 ㊢一七ウ7

ぐろうら愚老等 ㊦ ㊢上 ㊢一九オ1

くろざん (黒棧) ㊦ ㊢初 ㊢一六オ8左

くろし (黒) [用] ㊦ ㊢初 ㊢一四オ7右

くろっぽい (黒) [体] ㊦ ㊢下 ㊢一ウ7

くろみ (黒味) ㊦ ㊢上 ㊢一八オ3左

くろもめん (黒木綿) ㊦ ㊢初 ㊢一四オ7左

くろらしゃ (黒羅紗) ㊦ ㊢下 ㊢一五ウ5左

くろんぼう (黒坊) ㊦ ㊢初 ㊢八オ5 ㊢三下 ㊢一ウ1

くわ (鋏) ㊦ ㊢下 ㊢二ウ2

くわし委 [用] ㊦ ㊢上 ㊢一四ウ4左 [終] ㊦ ㊢三

上 ㊢四オ4

くわばたけ桑園 ㊦ ㊢下 ㊢二オ4

くんじゅ群集 ㊦ ㊢初 ㊢六オ8

ぐんだん (軍談) ㊦ ㊢下 ㊢八オ8右

け

け ↓付属語

げ下 ㊦ ㊢下 ㊢一オ1 ㊢三下 ㊢一オ1 ㊢二ウ8

げい藝 ㊦ ㊢初 ㊢一九ウ3 ㊢一九ウ5 ㊢二下 ㊢二ウ8

七ウ4

けいき景氣 ㊦ ㊢下 ㊢一七オ1 ㊢三上 ㊢一三ウ7 一

四オ4 ↓ふけさき

けいけん經驗 (經驗) ㊦ ㊢上 ㊢七オ2 (原文ルビ「けい



げん)

けいこ (稽古) 図 ≪二下≫ 四〇一 ↓でげいこ

げいこ 藝子 図 ≪二上≫ 八〇六

けいこちゅう (稽古) 中 図 ≪二下≫ 三〇二

けいさい 經濟 図 ≪三下≫ 一八〇六

げいしや 藝者・歌妓 図 ≪初≫ 三〇二 二六〇三 ≪二下≫ 二〇五 三〇四 五〇三 六〇一 六〇三 六〇六

七〇四 七〇八 圖 ≪二下≫ 一〇三

げいしやしゅう 藝者(衆) 図 ≪二下≫ 二〇五

げいしやども (芸者共) 図 ≪二下≫ 七〇一

けいしゅう (人名) 桂洲 図 ≪初≫ 二五〇二

けいせい 形勢 (形勢) 図 ≪二上≫ 一四〇五 ≪二下≫ 一七〇八 ≪三下≫ 一四〇七

けいせいすいこでん (作品名) 傾城水滸傳 図 ≪初≫ 一三〇四

げいとう 藝頭 (芸当) 図 ≪三上≫ 四〇二

けいとん 鷄豚 (鷄豚) 図 ≪二上≫ 二〇一

げいにん (芸人) 図 ≪初≫ 二〇一

げいにんぶる (芸人) 「用」 図 ≪三上≫ 二二〇二右

けいぶつ 景物 図 ≪三上≫ 二六〇三

げえい 図 ≪三下≫ 二二〇二

けえか 開化 図 ≪三上≫ 二二〇六 ↓かいか

げえぶん 外聞 図 ≪初≫ 一〇七 二二〇一 ↓がいぶん

けえりきやく (場) 客 図 ≪二下≫ 一四〇八

けえる 変 (變) 「体」 図 ≪三上≫ 一六〇三 ↓かえる

けえる 歸・歸帆 「未」 図 ≪二下≫ 一四〇七 「用」 図 ≪初≫ 一一〇四 二二〇五 二二〇七 ≪二上≫ 一八〇五

6 ≪二下≫ 一五〇一 ≪三上≫ 一〇〇四 ↓かえる

げか (外科) ↓がいりょう

けがれ 穢 (穢) 圖 ≪初≫ 五〇七

けがれる 穢 「終」 図 ≪三上≫ 二二〇六 「体」 図 ≪初≫ 七〇一 ≪二下≫ 一六〇七

げかん 下巻 圖 ≪二下≫ 二二〇七

げきはつ 激發 圖 ≪初≫ 一五〇四 (原文・右ルビ)

げこ下戸 圖 ≪三上≫ 二二〇一

げさ今朝 圖 ≪三下≫ 一六〇二

げさく 戯作 (戯作) 圖 ≪二上≫ 六〇二 ≪二下≫ 一〇二

げさくしゃ 戯作者 (戯作者) 圖 ≪二上≫ 一九〇四 圖 ≪三上≫ 四〇二

けして (副) 圖 ≪二下≫ 二〇二

げしゆく 下宿 圖 ≪三上≫ 一七〇七

げじゅつ 戯述 (戯述) 圖 ≪三下≫ 一七〇三

げた下駄 圖 ≪初≫ 二二〇一

げだい 外題 圖 ≪二上≫ 一八〇一

げだもの (一者) (一者) (獸) 圖 ≪二下≫ 一〇七右

≪三上≫ 二二〇八右 ↓けもの

けちらす (蹴散) 「用」 圖 ≪二上≫ 一八〇三

けつ尻 (尻) 圖 ≪初≫ 二二〇四

げつきゅうさま (人名) 月宮 (一) 圖 ≪三下≫ 二二〇八

けつく 結句 圖 ≪三上≫ 二二〇一

けっこう 結構 圖 ≪二下≫ 一六〇六

げに (副) 実 (實) 圖 ≪初≫ 六〇六

けまり 蹴鞠 圖 ≪二上≫ 一八〇三

けむ 烟 圖 ≪二上≫ 一七〇五

けもの (獸) 圖 ≪三上≫ 七〇一 七〇二 ↓けだもの

げらくする 下落 「終」 圖 ≪三上≫ 九〇八

けり ↓付属語

けれと ↓付属語

けれども ↓付属語

けん権 (權) 圖 ≪三下≫ 一五〇三 一五〇七 一五〇七

けんか (喧嘩) 嘩 圖 ≪初≫ 二五〇八

げんかん 玄関 (玄關) 圖 ≪三上≫ 一七〇八右

げんぐんぶく 賢愚貧福 (賢愚貧福) 圖 ≪初≫ 五〇七

けんこう 健康 (健康) 図 ≪三上≫ 一〇一

けんこん 建言 圖 ≪三下≫ 一七〇五 二二〇三

けんこんしょ 建言書 圖 ≪三下≫ 一七〇六

けんこんたてまつる 建言奉 「用」 圖 ≪三下≫ 一八〇五 一九〇五

けんじ 健児・健兒 (健兒) 圖 ≪二上≫ 六〇五 圖 ≪初≫ 一四〇四

けんじ 賢兒 (賢兒) 圖 ≪三下≫ 一四〇二

けんしき (見識) 圖 ≪初≫ 二四〇二左 ↓ふけんしき

けんのだん 見の段 圖 ≪三下≫ 一四〇四

けんのん (劍呑・陰呑) 圖 ≪初≫ 一〇〇二 ≪三上≫ 一五〇六 一五〇七

けんぱく 建白 圖 ≪三下≫ 二〇〇七

けんぱくにん 建白人 圖 ≪三下≫ 一七〇五

けんばん (検番・見番) 圖 ≪二下≫ 一〇四右

けんぶつ 見物 圖 ≪二上≫ 一六〇一 ≪三上≫ 一四〇一

圖 ≪三上≫ 二二〇七

げんろうせんせい (人名) 玄老先生 圖 ≪三上≫ 一四〇四

3

二

こ子 圖 ≪二下≫ 九〇五 九〇二 ≪三下≫ 二〇二 圖

≪二下≫ 九〇六



こい (恋) 函 二下 三ウ4  
こいつ 函 初 一〇ウ6  
こう稿 (稿) 函 三上 一ウ3  
こう功・功 函 二下 二二オ5 地 二上 七ウ7左  
二下 一オ7左 函 三上 一オ5  
こう (副) 斯 函 初 八オ1 二二ウ4 二〇ウ2  
二六ウ5 二上 九オ3 一三オ7 一六ウ3 三  
上 二四ウ6 三下 一七ウ5  
こう (感) 函 初 一ウ6 二〇オ8 二二オ8  
こう (業) 函 三上 七ウ6 七ウ12  
こうえき 互市 (交易) 函 二下 二二ウ3 二二オ2  
こうかいじゅつ 後悔術 (航海術) 函 初 一〇オ1  
こうかいする 後悔 [用] 函 初 九ウ8  
こうかいする 航海 [用] 函 三上 一一ウ3  
こうこう (感) 函 二下 二二ウ2 三上 一〇ウ2  
こうぎ 高坐・高座 函 三上 二二ウ2 二五オ3 地  
二下 八オ8左 三上 二二オ7左  
こうさい 交際 函 二上 一ウ2  
こうさいす 交際 [終] 函 二上 〇オ5  
こうじき 高直 函 初 一五オ3 (原文・左ルビ) 二  
下 一七オ2 一七オ4  
こうしゃ 功者 函 三上 一八ウ5 地 二上 七ウ7左  
こうしゃく 講譯 [講釋] 函 二下 八ウ4 一〇ウ2  
こうしゃくし (講釈師) 地 二下 八オ8左  
こうしょう 口章 函 二上 七オ7  
こうじょう 口上・告條 函 三上 三オ5右 三ウ3 四  
オ1 五ウ1  
こうす [未] 函 初 七オ1 七ウ4 八オ1 地  
初 七ウ4左

こうす号 (號) [用] 函 三上 二二オ8 [体] 函  
三下 一七ウ3  
こうすい 香水 函 初 六ウ4右  
こうせい (後世) ↓こほうこうせいとも  
こうせい 強勢 (強勢) 函 初 一三オ8 二上 一八  
オ1 二下 九オ2 一〇ウ1 三上 一四ウ6  
二四オ7  
こうせえ 強勢 (強勢) 函 三上 一六ウ5  
こうにん 工人 函 三下 一五オ2 一五オ2  
こうのう 功能 函 初 五ウ1  
こうのもの 香 (一) 函 三上 一八オ5左 ↓おこの  
もの  
こうはい 貞廢 (興廢) 函 三上 三オ2  
こうべ (地名) 神戸 函 三上 九ウ4 一〇ウ6 一  
ウ1  
こうみ 高味 函 初 六ウ7 一五オ5  
こうめいか 高名家 函 初 二六ウ6  
こうめとうざん 小 (梅唐棧) 函 三上 八オ4左  
こうもりがさ 蝙蝠傘・蝙蝠傘 (蝙蝠傘) 函 二上 一五  
オ4 函 初 六オ1 六ウ5左 三上 八オ6左  
こうようかた 公用方 函 二下 一五ウ6左  
こうら (甲羅) 函 二下 一オ7右  
こうり 小賣 函 三上 九ウ3  
こうるせえ 小 (一) [体] 函 二上 九ウ5  
こえ 聲 函 初 一オ7 一ウ2 二下 一三オ6  
三上 一六ウ1 一七オ1 三下 三ウ5 独 三  
上 二〇ウ5 函 初 一〇オ8左 三上 一七ウ8  
左  
こえいじゅう 御永住 函 二下 二〇ウ6

こおり 氷 函 初 九オ4  
こかい 五戒 函 初 二オ2  
こかい 五階 函 三上 二二オ7  
こかいちゅうもの 御懷中物 (御懷中物) 函 初 六オ5  
↓かいちゅう  
こきろくよみ 御記録 (統) 函 二下 八ウ5  
こきん 古金 函 二下 一七ウ6  
こぐ (漕) [体] 函 三上 一一ウ3  
こく (名) 極 函 三上 二二ウ4  
こく (副) 極 函 初 九オ3 二上 一七ウ1  
二下 八オ1 三上 八ウ1 二六ウ1 三下  
九オ5 九オ7 一七ウ5 地 二下 一五ウ7左  
こくあつ 極熱 (極熱) 函 三上 二二ウ5  
こくえき 國益 函 三下 二〇オ8  
こくげん 刻限 (刻限) 函 三下 二二ウ2  
こくこく (副) 函 三上 一一ウ3  
こくさん 國産 函 二下 二二ウ1  
こくじかい (書名) 国字解 (國字解) 函 三上 一八  
オ1右  
こぐち 小口 函 三上 二六オ5  
こくほう 刻砲 (刻砲) 函 三下 二二ウ1右 文 三  
下 一九オ8  
こくぼたん 黒牡丹 (黒牡丹) 函 初 二ウ5  
こくら 小 (倉) 函 初 一四オ8右  
こくらや (店名) 小くらや 函 三上 八オ5左  
こくろう (御苦勞) 函 二下 一三ウ1  
こけざや 後家鞆 函 二上 一八ウ4  
こけどの 後家 (殿) 函 二上 一八ウ7  
こけん 沽券 (沽券) 函 二下 六オ1



二 爰 此家・此処（此處） 窓 窓 初 一六ウ6 二六ウ6  
 5 窓 二下 一ウ5 三上 八オ8 九ウ5 一〇ウ5  
 6 一〇ウ8 二二オ4 二三ウ7 三下 九オ8  
 一五オ6 一七ウ4 地 二上 六ウ8  
 こころし 小格子 窓 二上 二二オ2  
 こころぶつ 御好物 窓 初 一五オ1  
 こころく 五穀（五穀） 地 初 五オ4  
 このつ 九窓 三下 一四オ3  
 こころ心 窓 二下 二二オ1 閉 初 一ウ5  
 こころいき 心意氣 窓 三下 五オ5  
 こころう 心得（心得） 用 閉 三上 五オ5（原文・掛詞「心得短文」）  
 こころえちがい（心得違） 窓 三上 七オ8  
 こころえる 心得「未」 窓 二下 一八オ8 用 窓  
 二下 一七オ7 三上 七オ12  
 こころがける（心掛） 用 窓 三上 一二オ5  
 こころもち 心持 窓 二下 九オ1  
 こころ古今（古今） 閉 三上 三オ2右  
 ごさいよう 御採用 窓 三下 一七ウ6 窓 三下 一九ウ6 さいよう  
 ウ6 さいよう  
 ごさそうろう 御座候「終」 窓 三下 一九ウ4  
 こざる（御座） 用 窓 初 八オ1 一ウ6 一  
 六ウ3 一六ウ5 一九オ1 一九オ5 一  
 九ウ7 二〇オ1 二〇オ4 二五ウ4 二下 一三  
 オ5 一三ウ8 一六オ1 一六オ6 一六ウ7 一七  
 オ3 一九ウ6 二〇オ2 二〇オ5 二〇ウ1 二〇  
 ウ4 二〇ウ6 二〇ウ7 二二オ8 二二ウ6 二二  
 ウ6 三上 八ウ8 一三オ5 一三オ6 一三ウ1  
 一三ウ2 一三ウ8 一四オ7 一四ウ1 一四ウ3

一四ウ4 一四ウ5 一五オ3 一六オ3 一七オ6  
一七ウ1 二三オ4 二三オ6 二三ウ3 二三ウ4  
二三ウ6 二三ウ7 二四オ2 二四オ6 二四オ8  
二四ウ7 二五オ7 二六オ8 二六ウ2 〼初七  
ウ4右 七ウ4左 〼上七オ7左 〔終〕 〼初  
一五オ2 一五オ4 一五オ5 〔命〕 〼初一一  
ウ3 〼でござりますが

ごさん 〈人名〉 小(一) 〼 〼上 一八オ7 〼三上  
二四オ6

ごさんざい 御散財 〼三上 一六オ4 〼さんざい  
し 腰 〼三上 二〇ウ3

じき 乞児(乞兒) 〼 〼下 二〇ウ2

しこえじょう 腰越狀 〼三上 一三オ3

じせい 御時世 〼二下 一六オ8

じつ 後日 〼初 二六ウ1

じつきん 御昵近 〼三下 一九オ5

じつけ 〼三上 二〇ウ8

じつける 〔用〕 〼 〼三上 二〇ウ7

じしゅ 御酒 〼三下 一三オ3

じゅう 五十 〼三上 一八オ3右 〼三下 一オ8右

じゅうはちこう 五十八号(五十八號) 〼三下 一六  
オ3

じゅうりよう 五十兩(五十兩) 〼 〼三下 六ウ2

じょう 後生 〼初 二〇オ1

しらえ 〔拵〕 〼初 二四オ1右 〼上 一四ウ4

右 〼二下 一五ウ7左 〼三上 二二ウ1右 〼三  
下 一オ8左 〼これえ・これえもの

しらえる 自作〔拵〕 〔用〕 〼 〼三上 二四ウ2

これえ 風俗〔拵〕 〼初 一九オ3 〼下 一三ウ

5 5  
 こしれえもの (拵物) 図 《二下》 八ウ8  
 こじん 故人 図 《二上》 一六ウ6  
 ごしんせい 御新政 図 《三下》 一五オ2  
 ごしんぜん 御神前 図 《二下》 一一ウ4  
 こす越 [用] 図 《三上》 一二オ4 《三下》 三オ2  
 地 《三下》 一オ4右  
 こす 付属語  
 こする (擦) [末] 図 《初》 一四オ1  
 ごする 期 [用] 図 《初》 二五オ8  
 ごせん 飯 [御膳] 図 《二下》 七ウ6 《三上》 二二ウ3  
 二六ウ2 《三下》 一〇オ5 二二ウ5 一三オ4  
 ごせんとき (御膳時) 図 《三下》 一〇オ7  
 こそ 付属語  
 こそで 小 (袖) 図 《初》 一〇オ5左 《二下》 一五ウ5  
 右 《三上》 一八オ3左  
 ごぞんじ (御存知) 図 《三上》 一四オ6 地 《三下》 一ウ1右  
 ごちそう 御馳走 図 《初》 一七ウ6 二二ウ1  
 こちとら 《代》 図 《三上》 七ウ11  
 こちとらあ 《代》 図 《初》 二二ウ4  
 こちら 地 《初》 一四ウ8左 一五オ1右  
 こつ (事) 図 《初》 二二三ウ3 付こと  
 こつ (地名) 小塚原 図 《初》 二二オ5  
 こつか 國家 図 《三上》 一オ3  
 こづかい 小遣 図 《二上》 一二ウ6 《三下》 六ウ3 地  
 《二上》 八オ3左  
 こづかいどり 小遣 (取) 図 《三上》 二二ウ5  
 こづく 割煮人 図 《三上》 二六オ7 《三下》 一〇ウ3







《初》二〇五

こふう 古風 図《初》二二ウ6 地《初》一六ウ1右 図

《二上》一ウ1

こぶだま 五分玉 図《三下》六ウ6

こぶとうき 《書名》 後風土記 図《二下》九オ2

こぶねぎ 五分《葱》 地《三上》一八オ5右 ↓こぶ

こぶれい 御布令 図《三下》一九オ6

こぶん 子分 図《三下》三オ8

こぶん 五《分》 地《三上》二二ウ2

こほうこう 御奉公 図《三上》七ウ2 ↓ほうこう

こほうこうせいとも 古方後世《共》 地《三上》一九オ4

こぼれる 《零》 [用] 図《二下》一五ウ1 《三上》

二五オ6 [終] 図《初》二六ウ8 二六ウ8

こま 意馬《駒》 図《初》一ウ5

こま 《胡麻》 図《二上》一七オ5

こまいがけ 五枚《懸》 図《初》二五オ5

こまかし 図《三上》一八ウ6

こまかす [用] 図《初》一〇ウ7 地《三下》一オ8右

こまがた 《地名》 駒形 図《二下》八ウ6

こまがらじま 《胡麻柄縞》 地《三上》八オ5右

こまりもの 図《三下》一三ウ6右

こまる 困窮《困》 [未] 図《初》二六オ5 《二上》

二二ウ7 《三下》七オ2 [用] 図《三上》二三オ

7 《三下》四ウ6 [終] 図《三下》一五ウ3

「体」 図《二下》二〇ウ1 二二オ7 《三下》六ウ

5 ごまん 五万《五萬》 図《三上》二二ウ1

こみあい 込合《込合》 地《初》六オ4

こみつさん 《人名》 小《一》 図《二下》二オ6

こみとり 塵取 図《初》二三オ7

こみよ 《人名》 小美代 図《初》二二ウ7

こめ米 図《初》二三オ1 《二下》一八オ1 一八オ3

二〇オ6 二〇ウ1

こめだわら 《米俵》 図《三上》七オ3

ごめん 御《免》 図《初》一四オ2 一四オ2 一四ウ7

一五オ6 《三下》九オ1

ごめんさい 《御免》 図《二下》一五ウ2 一五ウ2

ごめんどう 《御面倒》 図《二下》七ウ7 ↓めんどう

こも 薦《薦》 図《二下》一八オ3

こもりっこ 児守子《兒守子》 図《二下》三オ7

こもる 簞《籠》 [已] 図《二上》三オ3

こや 《感》 図《初》一四ウ7 一五オ7

こやこや 《感》 是 図《初》一四ウ5 一五オ6

こゆかい 御愉快《御愉快》 図《初》一七ウ1 ↓ゆかい

こよい 今宵 図《三上》一七ウ3

こようしゃ 御用捨《御用捨》 地《初》六オ5

こようじん 御用心・御用心 図《三上》二六オ1 地

《初》六オ5

ごらんなさる 《御覧》 [用] 図《初》一九オ2

こりこり 《懲懲》 地《二上》一三ウ1右

こりゃあ 《是》 図《二上》一六ウ3 一六ウ5 《二

下》一オ5 一五ウ1

こりょう 五兩 図《二上》九ウ6 一〇オ4 一二ウ3

一三ウ3

こる 凝 [用] 図《三上》一三オ8《原文・右側に振り漢

字》

これ《代》之・是・是《代》 図《初》一ウ1 一四

オ5 一四オ5 二四オ6 二五オ8 二六オ4 《二

上》 八ウ8 一〇オ1 一一ウ5 一三ウ5 一四オ

1 一六オ2 一七オ3 《二下》七オ6 一〇ウ7

一三ウ5 二二オ2 二二ウ5 《三上》七オ2 一〇

オ1 一二オ7 二五オ6 二六オ7 二六ウ5 《三

下》九オ5 一三オ5 一四オ7 一七ウ2 一七ウ2

地《三上》一九オ1 二〇ウ6 地《初》五オ5 五オ

5 一〇オ7右 《二上》七オ2 七オ7右 一四オ5

右 一四ウ4左 《二下》一五ウ7右 《三下》一オ5

右 一ウ1右 図《初》四ウ8 《三上》一ウ2 二オ5

これ《感》是《是》 図《初》一オ4 《二上》一九

ウ4 一九ウ6 《三上》一二ウ2 図《二上》五オ7

これこれ《感》 図《二下》二二ウ3 《三上》二六オ5

地《三上》二二オ4

これらは等 図《三下》二〇オ3

ころ 《頃》 地《二上》七ウ2右 《三上》二二オ7右

《三下》一オ4右

ころ 《人名》 地《三下》一ウ5 四ウ1 八ウ4 九オ

2 九ウ4 一一ウ1 一一ウ8 一二オ4 一二オ5

一二ウ1 一二ウ8 一三オ6

ごろあわせ 語呂合 図《三上》三ウ4

ごろうじる 《御覧》 [命] 図《初》七ウ7 《三上》

一五オ8 二六ウ1

ころげこむ 《転込》 [用] 地《二上》八オ2左

ころす 殺 [未] 図《三下》一二ウ2 「体」 図《三

下》一二ウ1 図《二上》〇ウ1 ↓おころしなさる

ころはちやわん 五郎八《茶碗》 地《二下》一二ウ6右

ころぶ 轉 [用] 図《二下》六オ6

ころも 衣 図《二上》一七オ6 地《初》一四ウ2 図

《初》一ウ4



こわい (恐) 〔終〕 窓 二下 二二ウ1 〔体〕 窓

二下 九ウ3 一二オ8

こわい (強) 〔終〕 窓 二下 二二ウ2

こわいろ 聲色 窓 三上 一七オ1 地 三上 一四ウ5

こわがる (恐) 〔用〕 窓 初 二二ウ1

こわらし (恐) 〔用〕 地 二上 七ウ3 右

こん (紺) 地 二下 一五ウ7 左

こんづつ 今月 窓 三上 八ウ5

こんじ 紺地 地 三上 二二ウ8 右

こんしゅる 地 三下 五オ2

こんしろ 擬人名 紺四郎 窓 三下 五オ2

こんだて 献立 窓 二上 一オ4

こんど (今度) 窓 初 一八ウ5 二上 八ウ4

二下 一オ4 三上 九オ8 三下 二〇オ7

こんとん 渾沌 窓 初 九ウ5 (原文ルビ「こんどん」)

地 二上 一ウ6

こんとんみぶん 渾沌未分 窓 三下 一四ウ2

こんな 連体 窓 初 六ウ8 二下 一ウ7 一ウ

8 五ウ4 七オ8 三下 二オ3 八オ3 一七ウ

8 地 初 六ウ1 左

こんにち 今日・今日 窓 二下 一七ウ7 地 三上 一

九オ8 窓 三上 一ウ1

こんにやく (菊蕪) 窓 二下 二二オ6

こんばく 困迫 (致) 〔用〕 窓 二下 一六ウ7

こんばち (人名) (権) 八 窓 二下 一オ6

こんばる (地名) 金春 窓 二下 五ウ3 (原文ルビ「こ

んばる」) 地 二下 一オ4 左

こんべいに 窓 三上 一〇ウ7

こんや 今夜 窓 初 一四オ2 一四オ4 三上 一七

こわいーさき

オ5 一七オ8 二四ウ5

さ

さ 窓 二上 一三オ6 (原文「サの字」)

さ ↓付属語

さあ (感) 窓 二上 一四オ5 一四オ8 二下 一

五オ8 三下 三ウ3 八ウ6 二二ウ4

さある (触) 〔未〕 地 三下 一ウ2 右

さい 妻 窓 二下 一八オ7

さい在 窓 三下 四ウ7

さいぎょ 菜魚 窓 二上 二ウ5

さいく 細工 窓 二上 一七ウ1 地 初 一六ウ1 右

さいくびんぼう ひとだから (細工貧乏人宝) ↓せえくび

んぼうひとだから

さいくん 妻君 窓 初 一九オ5

さいけん (細見) 地 二上 七ウ6 左

さいこ 飯 窓 三上 二五オ7

さいごちゅうな こん (人名) 在郷中納言 窓 二下 九

オ5

ざいしゅく 在宿 窓 三上 五オ4

ざいしょう 宰相 (宰相) 窓 二上 〇オ2

ざいじょう 取上 (最上) 窓 三上 九オ8 九オ8

三上 二六オ3

さいじり (養尻) 窓 二下 三ウ7

さいぜん (最前) 地 三上 一三オ2 右

さいそく (催促) 窓 二上 一九ウ1

さいそくする (催促) 〔用〕 窓 二上 一八オ5

さいちゅう 最中 窓 初 二五ウ8 三下 七ウ4 地

二上 八オ2 右

さいづち (才槌) 窓 初 一八ウ3

さいみん 細民 窓 三上 一オ4

さいよう 採用 窓 三下 一八ウ4 ↓ごさいよう

さいれい 祭禮 (祭禮) 窓 三上 七オ4 地 三上 三

ウ3

さいわい 僥倖 (僥倖) 窓 二上 一一ウ6 地 二上

八オ2 左 窓 三上 四ウ7

さえ ↓付属語

さかい 境界 窓 三上 四ウ1

さかえる (栄) 〔用〕 窓 二上 一九オ1

さかずき (杯) 窓 初 二二ウ2 三下 八オ8 八

ウ3 地 三下 一四オ1 左 一五ウ8 右

さかだつ (四段) (逆立) 〔用〕 地 二上 七ウ2 左

さかて 酒手 窓 二下 一三ウ2 一四オ6

さかな 肴 窓 初 二二ウ6 地 三下 一ウ5 右 ↓お

さかな

さかなだ 魚店 窓 二上 一六オ7

さかなだ 肴札 窓 初 二五オ5

さかる 盛 (体) 地 二上 六オ8

さがる 下 〔用〕 窓 二上 二二オ2 二下 六オ1

三上 一〇オ1 一〇オ3 〔終〕 窓 三上 一〇

オ5

さかん 左官 地 初 二〇オ6 右

さかん 盛 窓 二下 二二オ5 二二ウ4 二二オ3 地

三上 一八ウ7

さき 先・前 窓 初 七ウ7 一ウ8 二〇ウ8 二

下 七オ4 九ウ2 二〇ウ8 三上 一〇ウ7

三下 三ウ8 五オ2 六ウ6 七オ6 地 初 五

一一一



ウ2 一四ウ1左 ㊦《初》一ウ6

さきりゅう驚流 ㊦《上》一七オ2

さく作 ㊦《上》二四ウ8

さく策(策) ㊦《下》二二ウ8 ㊦《上》一〇オ7

さく咲[用] ㊦《下》二二オ7 ㊦《初》一ウ5

さく割(割) [体] ㊦《上》二ウ3

さくこん 昨今 ㊦《下》一六ウ2

さくざく [副] ㊦《上》二六オ6

さくさん (人名) 作(一) ㊦《上》九オ3 一二オ1

さくしゃ 作者 ㊦《上》一三オ4右 ㊦《上》七オ6

七ウ6右 ㊦《下》一三ウ7右 ㊦《初》二オ3

さくばん 昨(晩) ㊦《上》二四オ3

さくら 櫻 ㊦《上》一三ウ6 ㊦《初》一ウ5

さくりよう 作料 ㊦《下》二〇オ8

さけ酒 ㊦《初》一四ウ5 二〇ウ4 二〇ウ6 二二ウ

6 ㊦《上》一九ウ5 一九ウ7 ㊦《下》一八オ1

㊦《三下》一八オ3 ㊦《上》二二オ4 ㊦《初》二四

オ3右 ㊦《上》七ウ5左 ㊦《下》一オ8左 二二ウ

5右 ㊦《上》一八オ5右 ↓おさけ・きままざけ・ち

ゃわんざけ

さげる (下・提) [用] ㊦《初》二二ウ4 ㊦《初》

一六オ3左

さこう 鎖港(鎖港) ㊦《下》二二ウ3

ささぐ 捧[体] ㊦《下》二二オ2

さし(差) ㊦《上》一六ウ7 ㊦《三下》一一ウ4

ざしき 座敷 ㊦《初》一オ3 ㊦《下》一ウ3 二ウ6

三オ5 ㊦《上》一六オ7 ↓おさしき

ざしきがえり (座敷帰) ㊦《下》一オ8右

ざしきぎ (座敷) 着 ㊦《上》二二ウ7 ㊦《上》七

ウ8右

ざしきばなし 坐敷話(座敷話) ㊦《下》一オ3

さしみ (刺身) ㊦《初》二二ウ3

さす (差・指) [用] ㊦《初》一〇オ8右 ㊦《下》

二ウ6左 一五ウ6左 ㊦《上》一三オ2左 一三オ

4左 一三オ8左 ㊦《下》一ウ4左

さす ↓付属語

さす 坐[未] ㊦《上》四オ6

さすが (流石) ㊦《初》二四オ5

させる 《下》[未] ㊦《下》二ウ3 [用] ㊦《初》二三オ6 ㊦《上》二二オ8 [仮] ㊦《三

上》九ウ3

させる ↓付属語

さそう 誘[用] ㊦《初》一三ウ6 ㊦《三下》三オ2

㊦《初》二四オ3左 [已] ㊦《上》一五オ7

さだか (定) ㊦《下》一オ4右

さだむ (定) [未] ㊦《下》九ウ7

さだめ 定座 ㊦《下》一七ウ1

さだめし [副] ㊦《上》一〇オ6 ㊦《初》一〇オ5

左(原文「さだめ女の物をなほしたり」)

さだめる 定[用] ㊦《上》九オ3

さつ 札・楮幣 ㊦《初》二三オ2 ㊦《上》九ウ5

さつさ ㊦《初》一八ウ5

さつさと [副] ㊦《初》一一ウ3

さつしる (察) [未] ㊦《下》一オ6左

さつしたまう (察絶) [命] ㊦《上》一四ウ4左

さつす (察) [終] ㊦《下》一ウ5左

さつき (先) ㊦《上》一五オ3

ざつき 座付 ㊦《下》二ウ8

ざつと [副] ㊦《初》六ウ1右

さて [副] 扱 ㊦《初》一四オ5 二五オ7 二六ウ4

㊦《上》七オ71

さと 廓・郷 ㊦《初》一四オ2 ㊦《三下》四ウ7 ㊦《初》六オ1 ↓せきやのさと

ざとう 警者(警者) (座頭) ㊦《上》五オ1

さとなまり 廓訛 ㊦《上》四ウ5

さねもり (人名) (実盛) ↓ばあさねもり

さのづち (店名) 宝槌樓(寶槌樓) ㊦《初》二二ウ4

さのみ [副] ㊦《初》二四オ1左

さびしい 寂寞[体] ㊦《下》二二オ6 ↓さみし

さほど [副] ㊦《下》二〇ウ1

ざま (様・態) ㊦《下》三オ7

さまざま (様様) ㊦《上》一九オ2

さまさす 醒[用] ㊦《下》一五ウ7

ざます ↓付属語

さまたぐ (妨) [用] ㊦《下》一八ウ2

さみしい 寂[用] ㊦《上》一六ウ7 ↓さびしい

さみせん 三絃・三味線 ㊦《下》三オ4 三オ5

四オ5

さむい 寒[用] ㊦《上》一八オ6 一八オ6 [体]

㊦《初》九オ3

さむさ (寒) ㊦《下》二二ウ5左

さむらい 士[侍] ㊦《初》一四ウ7右 一五オ1右

㊦《下》一六オ1

さも [副] ㊦《初》一九オ6 ㊦《上》二二オ5

ざもと 坐元(座元) ㊦《上》一三オ3

さゆう 左右 ㊦《初》二五オ6

さよ (左様・然様) ㊦《上》一五オ3



さよう (左様・然様) 図 ≪二下≫ 一六ウ7 一七オ1

一九ウ6 二二オ8 図 ≪三上≫ 五ウ1

さようなら 図 ≪初≫ 一〇オ2

さらい (復習) 図 ≪二下≫ 四オ5

さらさ (更紗) ↓あめりかさ・さ・とうさらさ・まが

さらさ

さらす 晒 [未] 図 ≪二上≫ 〇オ4

さらに ≪副≫ 更 (更) 図 ≪二上≫ 〇ウ2

さらべ ≪副≫ 図 ≪初≫ 二二ウ2

さらんばあ 図 ≪三下≫ 八ウ6 図 ≪初≫ 二オ2

さりとして ≪接≫ 図 ≪二下≫ 二一ウ5

ざりよう 座料 図 ≪二上≫ 一九オ1

ざる 猿 (猿) 図 ≪初≫ 一ウ5

ざる 去 [用] 図 ≪初≫ 二二ウ4 ≪三上≫ 七ウ10

ざるさわのいけ (猿澤の池) 図 ≪二下≫ 一〇ウ3

ざるわか (地名) 猿若町 図 ≪三上≫ 一六ウ3

ざるわかまち (地名) (猿若町) 図 ≪三上≫ 一三オ1

左

されば ≪接≫ 図 ≪二下≫ 二〇ウ8 図 ≪初≫ 六オ7 図

≪二上≫ 二ウ1

さわぎ 騒 図 ≪初≫ 二五ウ8

さわぎちらす (騒散) [用] 図 ≪初≫ 二二オ4 ≪二

下≫ 六ウ7

さわる (障) [用] 図 ≪初≫ 一一ウ6 ≪二上≫ 一三

ウ4 [終] 図 ≪二上≫ 一四ウ1

さんかい 山海 図 ≪二上≫ 二オ3

さんがい 三階 図 ≪三上≫ 四オ5 ↓さんげえ

さんがい (三界) ↓さんげえ

さんかげつ 三ヶ月 図 ≪三下≫ 一九ウ1

さんかつき 三ヶ月 図 ≪三下≫ 六ウ5

さんがん 三巻 図 ≪二上≫ 三オ2

ざんぎり (散切) 図 ≪二上≫ 九オ8 一五オ1 ≪二

下≫ 六ウ4 八オ3 ≪三上≫ 二二オ2 ≪三下≫ 一一

ウ8 一四ウ1 ↓にわかざんぎり

ざんぎりあたま (散切頭) 図 ≪二下≫ 六ウ1 図 ≪二

上≫ 六ウ5 ≪三下≫ 二一ウ5

ざんぎりいしやめ 散髪医者 (一) (散切醫者) 一 図 ≪三

上≫ 一八ウ2

ざんぎりがつら (散切髪) 図 ≪三下≫ 八オ2

ざんげ (懺悔) 図 ≪三下≫ 九オ3 (原文「さんげ」)

ざんけい 参詣 図 ≪二下≫ 一九ウ3

ざんげえ 三界 図 ≪初≫ 二〇ウ2 (原文ルビ「さんか」)

ざんげえ 三階 図 ≪三上≫ 一六ウ8 ↓さんがい

さんごじ (珊瑚珠) 図 ≪三下≫ 六ウ6 ↓まがいさんご

じゅ

ざんざい 散財 図 ≪初≫ 一オ8 ↓おおざんざい・ござ

んざい

ざんざがり 三(下) 図 ≪二下≫ 三オ1

ざんざつ 三冊 図 ≪三下≫ 一四オ1右

ざんざつばら ≪副≫ 図 ≪初≫ 二二オ4 ↓ざんざんばら

ざんざん 図 ≪二下≫ 七オ2 ≪三下≫ 八ウ2 一八オ2

図 ≪三上≫ 二二オ2

ざんざんばら ≪副≫ 図 ≪二上≫ 八ウ6 ↓ざんざつばら

ざんしそく 三四百 図 ≪三上≫ 二四オ4

ざんじやくおび 三尺(帯) 図 ≪初≫ 二〇オ6左

ざんしゅう 三輯 図 ≪三上≫ 一ウ3

ざんじゅう 三十 図 ≪初≫ 一四オ7右

ざんじゅういちに 三十二 図 ≪初≫ 二四オ1右 ≪三

上≫ 八オ4右

ざんじゅうさんかい 三十三回 (三十三回) 図 ≪初≫ 二四

オ8

ざんじゅうしご 三十四五 図 ≪初≫ 六ウ3右 ≪二上≫ 一

四ウ3右

ざんじゅうにさん 三十三 図 ≪初≫ 一六オ7右

ざんじゅうばん 三十番 図 ≪二下≫ 五ウ1

ざんじゅうろくもんめ 三十六 図 ≪二上≫ 七オ1

ざんしょ (山椒) 図 ≪二上≫ 一六オ6

ざんしうびいき 三升 (量) 図 ≪三上≫ 一三オ7右

ざんす ↓付属語

ざんすい 山水 図 ≪初≫ 二六オ7

ざんすけ 三介 図 ≪三上≫ 一四ウ8

ざんずのかわ (三途川) 図 ≪三下≫ 一ウ1左

ざんだいはなし 三題噺・三題話 (三題話) 図 ≪二上≫

一七オ1 図 ≪三上≫ 三ウ4

ざんだん (算段) 図 ≪二上≫ 一〇オ4 一二オ4 一五

オ2 ≪二下≫ 三オ4 図 ≪初≫ 六ウ5左 ≪三下≫ 一

三ウ3左 ↓やりくりざんだん

ざんちよう 三町 図 ≪三上≫ 一四オ1

ざんど 三度 図 ≪三下≫ 一〇オ5

ざんにん 三人 図 ≪初≫ 一一オ6 ≪三上≫ 一五オ6 図

≪二上≫ 七オ1

ざんねん 三年 図 ≪初≫ 一二ウ2

ざんねん 残念 図 ≪一上≫ 一二オ3 ≪三上≫ 一一ウ1

ざんば (人名) 三馬 図 ≪二上≫ 七オ7 七オ7

ざんびやくどう 三百銅 図 ≪二上≫ 〇オ4

ざんぶ 三分 図 ≪二下≫ 一三ウ3



さんぶくつい三幅對 囿《初》二六オ7  
さんぶつ 產物 囿《二下》二二オ2  
さんふらんしすこ《地名》 囿《三上》一一ウ7  
さんぶん 三分 囿《三上》二二ウ2  
さんべん 三《通》 囿《二下》一〇ウ4 一〇ウ7  
さんべん 三編 囿《三上》八オ1 二六ウ7 《三下》一  
オ1 二二ウ8  
さんぼう 三万 囿《三上》八オ5左  
さんぼん 三《本》 囿《二下》六オ2  
さんまい 三枚 囿《二下》八オ2  
さんみにうと 三《一》 囿《初》一七ウ7  
さんやぼり《地名》(山谷堀) 囿《二下》一オ4左  
↓ほり  
さんよたび 三四《度》 囿《初》一〇ウ1

し

し詩 囿《初》一四ウ2  
し↓付屬語  
じ字 囿《初》二二オ4 《二上》二二オ7  
しあわせ 仕合 囿《三下》一九ウ7 ↓ふしあわせ  
しあん《思案》 囿《三下》七ウ4 ↓はなもとしあん  
じい 囿《三下》三ウ1 四オ5 ↓ももんじじい  
しいか《詩歌》 ↓しか  
しいつける【用】 囿《三上》二二オ2  
しいれもの仕(入物) 囿《初》一〇オ7右  
しいん 市隱(市隱) 囿《初》五オ2 《二上》六オ2  
《二下》一オ2  
しうち仕(打) 囿《初》一六ウ8

しお 塩(鹽) 囿《三上》一四ウ8  
しお 汐 囿《二下》九オ8 《三上》一六ウ8 《三下》  
三ウ4 囿《二下》三ウ3  
しおくり(仕送) 囿《三上》二二ウ1右  
しおまち 汐待 囿《初》一三ウ3  
しか 康(鹿) 囿《三上》二二オ4 《三下》四オ1 囿  
《三上》二二オ8左 二二オ8左  
しか 囿《三上》二四ウ7 ↓はなしか  
しか 詩歌 囿《三上》三ウ1  
しか《副》爾・爾 囿《初》一七オ3左 囿《二上》三  
オ4 《三上》二オ1 五ウ1  
しかく(仕掛)【用】 囿《二下》八ウ1右  
しかけ(仕掛) 囿《初》七ウ6  
しかける(仕掛)【終】 囿《初》六ウ7左  
しかし《接》 囿《初》一四オ2 《二上》一〇オ5  
《二下》六オ1 《三上》九オ6 《三下》一五オ7  
一六オ4 囿《三上》一九オ1 二二ウ4 囿《二下》  
八ウ1左  
しかた(仕方) 囿《初》二〇ウ7 《二上》一二オ4  
《三上》一七オ3  
しかも《接》然 囿《二上》一オ6  
しかる(叱)【未】 囿《二上》一三ウ6 《三下》一  
八オ2  
しかれども《接》然 囿《二上》一ウ5  
しき《書名》史記 囿《三下》一四ウ3  
しきい 敷居 囿《初》一九ウ7  
しきしま(敷島) 囿《初》一六オ4  
しきそくせくう 色則是食(色則是食)【色則是空】 囿  
《初》一ウ6

じきてい 直弟 囿《二上》一七オ2  
じきでん 直傳 囿《二上》一七オ4 《三上》二六オ8  
しきもうける(敷設)【用】 囿《二上》一六オ2  
しぎよく 紫玉 囿《初》一九オ8  
しく(敷)【未】 囿《二下》一五オ2  
しく如【未】 囿《三上》一ウ2  
しぐさ 仕種 囿《三上》一三ウ2  
しくじり(失敗) 囿《二下》九オ7  
しくじる(失敗)【用】 囿《二上》一ウ8  
じぐちあんどどう 地口行燈 囿《三上》三ウ3  
じくちゅう 塾中 囿《三下》二二ウ6  
しくむ 脚色【未】 囿《三上》一四オ5  
しけ(時化) 囿《三上》一〇オ2  
じこう 次号(次號) 囿《三下》一六オ8  
しごく《副》至極 囿《初》六ウ7 一五オ1 一五オ  
8  
じごく 地獄・隱賣女 囿《初》九オ7 《二下》一八オ4  
しごと 仕事・職業 囿《初》二〇ウ3 二三オ6 《二  
下》二二ウ7 二二ウ7 一五オ3 一五オ6 二二オ  
6 ↓はんにちしごと・ひとしごと  
しごばん 四五晩 囿《三上》二四ウ5  
しごほん 四五本 囿《初》二五ウ2  
じさん 持(參) 囿《三上》八オ6左  
じさんいたす 持參(致)【体】 囿《初》一五オ7  
しし猪・猪 囿《三下》四オ1 囿《初》五ウ1 ↓から  
じし  
じむさい【体】 囿《三上》二二ウ3  
ししゃ 使者 囿《初》二五オ4  
しじゅう(四十) ↓よんじゅう



しじゅう 《副》 図 三上 九オ3 九ウ3

しじゅう 次輯 地 三下 二二ウ3

しじゅうしちじ 四十七字 図 二下 八ウ1 左

しじゅうづらあ 四十(面) 図 初 二二ウ4

しじゅうりゅう 自主自立 図 三下 一五オ3 一五オ6

しじりゅう

じじょ 自序 図 初 一ウ1

ししょう 師匠 図 三上 一三オ4

ししょうする 刺傷 [用] 図 三下 一八ウ1

じじょう 事情(事情) 図 三上 四オ6

しずおか 《地名》 静岡 図 三下 一五ウ6

しずだゆう 《人名》 静太夫 図 二上 一七オ4 (原文・

「静」の右側にルビ「じつ」)

しせい 市井 図 三上 一オ4

じせい 時世・時勢(時勢) 図 初 一五オ3 図 三

上 一九オ5 ↓じせい

じせき 事跡 図 三上 三オ2 右

じせつがら 時節柄 図 二下 一七オ3

しぜん 自然 図 初 五オ5 二上 七ウ2 左

しぞめ 仕初 図 三上 一三オ3 一三オ4 一三ウ5

一四オ6

した下 図 初 九オ8 二六オ1 図 初 一九オ2 左

二下 二二ウ5 右

した(舌) 図 三下 四ウ1 右

しだい 次第・次第 図 三下 六ウ2 六ウ6 六ウ8

一五オ5 図 三上 三ウ8

じだい 時代 図 初 一九オ1 図 三上 三オ3

したがう 従 [用] 図 二下 一七ウ3 図 二下 一

ウ1 右 [体] 図 二上 二ウ4

したがって 《接》 従・隨(隨) 図 三上 一オ5 一

オ6

したぎ 下着 図 初 六ウ5 右 一六オ7 左 二下

一五ウ5 左 三上 八オ5 右 二二ウ8 左 一八オ4

右

したく 仕度 図 三下 六ウ3

したじ 下地 図 初 二四オ3 右 三下 一ウ3 左 ↓

すいたじ

したじつ 二下地ッ子 図 二下 一オ4 右

したためる 《認》 [未] 図 初 二六オ8

したて 仕立 図 二下 一三ウ8 ↓つつぽうじたて・

にちようじたて・ふらんすじたて

したぼう 女房 図 初 一九オ6

したや 《地名》 下谷 図 二下 五ウ3

しち 質 図 二上 一〇オ2

しちごさんだい 七五代 図 二上 一オ6

しちじ 七字(七時) 図 三上 二二オ3

しちじゅう 七十 図 初 二二ウ8

しちだいめ 七代目 図 三上 一三オ8 右

しちどやき (七度焼) 図 初 一〇オ6 左

しちにん 七人 図 二下 七オ1

しちにんぐらし 七人暮 図 初 二三オ1

しちはちねん 七八年 図 二下 二二オ5

じつ 《実》 図 三下 一三ウ8 右

じつに 《副》 實・実 図 初 七オ6 一〇ウ1 一四

オ4 二〇オ4 二五ウ6 二六ウ6 二上 九ウ4

一五オ3 二下 一ウ7 一五オ7 一九ウ6 二二

ウ1 二二オ7 三上 六オ10 九オ5 一四オ8

三下 一六オ4 一八ウ3 二〇オ8

じつは 《副》 実(實) 図 三下 二ウ1 図 初 六

ウ6 左

じつかり 《副》 図 二上 一八ウ3 三上 一七オ8

図 二下 二二ウ4 左

じつかりする [用] 図 三上 二二ウ3 二二ウ5

じつきん 《眠近》 ↓じつきん

じつけない 失敬 図 初 一四ウ7 一五オ6

じつけん 筆硯(筆硯) 図 三上 五オ2

じつじょう 実情(實情) 図 二下 二二ウ4

じつたぶり (知った振) 図 二上 一四ウ3 左

じつち 実地(實地) 図 三下 二二ウ6

じつづき 地(続) 図 二上 一七ウ6

しつぽ 尻尾(尻尾) 図 三上 二二オ5 (原文ルビ「しつ

ぽ」) 図 二下 一ウ1 左 三下 一ウ4 左

しつぽうはつぽう 四方八方 図 初 九オ1

しつれい (失礼) 図 二上 一ウ4

じつろく 実録(實録) 図 二下 九オ1

して ↓付属語

しと人 図 三下 七ウ6 ↓ひと

しとげる (仕遂) [用] 図 三上 七ウ7

しな 《国名》 支那 図 三下 一四ウ5

じない 地内 図 二上 一九オ5 三上 一三オ3 図

初 一六ウ2 右

しなさだめ 品定 図 三上 四オ4

しなふう 支那風 図 三下 一四オ5

しなもの 品物 図 三上 九ウ3

しの(篠) 図 初 二〇オ7 右

しのこうしょう 土農工商(土農工商) 図 初 五ウ7

しば 芝 図 三上 八ウ3



しばい芝居・梨園(梨園) 図 ≪二下≫一九ウ2 地 ≪二上≫七オ7左 図 ≪二上≫四オ2

しばいひょうばん芝居評判 図 ≪三上≫四ウ6

しばいもの芝居者(芝居者) 地 ≪三上≫一二ウ7

しばきんさん(人名) 芝金(一) 図 ≪二下≫四オ6

しばまた(地名) 柴又 図 ≪二下≫六オ5

しばやまち(地名) 図 ≪三上≫六オ12

じびん(自贗) 地 ≪初≫一四オ7右

しぶい(澁) 〔体〕 図 ≪二下≫三オ5

しぶしぶ(副) 図 ≪二上≫一三ウ3

じぶん自分 図 ≪二上≫九オ2

じぶん時分 図 ≪二上≫八オ8 ≪二下≫一ウ2 一一オ7 一三オ2 ≪三下≫二ウ3 二ウ4 二ウ6 三オ5 一〇ウ1 一一ウ5

しほうはっぽう(四方八方) じしっぽうはっぽう

しま(稿) 地 ≪二下≫一五ウ7右 ≪三下≫一オ5左

じごまがらじま・らんたつじま

しまい(終・仕舞) 図 ≪二上≫一二ウ7 ≪二下≫三ウ1 じおしまい

しまう(終・仕舞) 〔未〕 図 ≪三下≫七ウ1 一二ウ7 〔用〕 図 ≪初≫二二オ7 ≪二上≫九オ2 一八オ6 ≪二下≫八ウ8 一一オ4 一五オ2 ≪三上≫六オ4 ≪三下≫四オ6 四ウ5 八オ7 〔終〕 図 ≪初≫一〇ウ3 ≪二上≫九オ4 一一ウ8 ≪三下≫九オ4 〔体〕 図 ≪三上≫六オ10 一〇オ5 じお

しまう

しまだわけ(島田鑑) 地 ≪三下≫一オ4右

しまつ(始末) 図 ≪二上≫九オ5 ≪二下≫六ウ2

しまばら(地名) 嶋原(島原) 図 ≪初≫一二ウ1 一

六ウ6

しまりみせ 堅固舗(堅固舗) 図 ≪三上≫五オ4

しまる(締) 〔用〕 図 ≪二下≫一四オ5

じまん(自慢) 図 ≪三下≫九オ8

じみ(地味) 図 ≪三上≫一二ウ8左

じみ滋味 図 ≪三上≫七オ12 図 ≪二上≫〇オ3

じみ馴染 図 ≪二上≫九オ5 じなじみ

じみじみ(副) 図 ≪二上≫九ウ1 ≪三上≫一四ウ5

じみず地下水 図 ≪三上≫一〇ウ2 (原文「ぢみづ」)

じみったれ 図 ≪二下≫七オ8 ≪三上≫一三ウ6

じみったれた(連体) 図 ≪初≫二二ウ2

しみったれめえ 図 ≪初≫二二オ6

しみん四民(四民) 図 ≪三下≫一五オ3

しめこ(占子) 地 ≪初≫五オ8

しめたて 屠立・屠立 図 ≪二下≫一ウ6 一二ウ1

しめる屠・屠・纏(締) 〔用〕 図 ≪二下≫一六ウ5

しめる食 〔用〕 図 ≪三上≫二二ウ1 二六オ8 [終]

じめん地面 図 ≪三上≫二二ウ6 (原文ルビ「ぢめん」)

じもく耳目 図 ≪二上≫一六オ6

しもつき霜月 図 ≪三下≫三ウ5

しゃ(斜) 地 ≪初≫一四ウ1右

じゃ じ付属語

しゃあ社 図 ≪初≫一四ウ4

しゃあしゃあと(副) 図 ≪初≫一七ウ6

しゃかによらい 釋迦如來 図 ≪初≫九ウ5

しゃかばう 釋迦坊 図 ≪初≫九ウ8

しゃぎ 謝義 図 ≪初≫二四オ6

しゃく(酌) 地 ≪三下≫一ウ8右 じおしゃく

しゃく(賴) 図 ≪二上≫一三ウ4 一四ウ1

しゃくる(未) 図 ≪二上≫九オ4

しゃこ 地 ≪二上≫七ウ2右

しゃしんずき 写真好(寫真好) 図 ≪二上≫一七ウ8

しゃしんや 写真屋(寫真屋) 図 ≪二下≫六ウ8

しゃする 謝 [終] 図 ≪三上≫二オ1

しゃちゅう社中(社中) 地 ≪二上≫六ウ5 図 ≪三上≫五ウ3

じゃの じ付属語

しゃべらす(喋) 〔用〕 図 ≪二上≫一九ウ4

しゃべる(喋) 〔用〕 図 ≪初≫一八ウ7 ≪三上≫二

三ウ3

しゃぼん 地 ≪初≫六ウ3右

しゃぼんさん(人名) 図 ≪二下≫二オ4

じゃま邪(邪魔) 図 ≪三上≫二二ウ7

しゃみせん(三味線) じさみせん

しゃりき車力 図 ≪初≫二二ウ3 ≪二上≫一六オ3 地 ≪二下≫二二ウ4右

じゃわ(地名) 爪哇(爪哇) 図 ≪三上≫二二ウ4

しゃんしゃんする 〔用〕 図 ≪三下≫二二オ1

しゃんはい(地名) 上海 図 ≪二上≫一一ウ4

じゅ壽 図 ≪三上≫一オ6

じゅう自由 図 ≪二下≫二二オ4 ≪三下≫一五オ7 じ

ふじゅう

じゅう十 図 ≪初≫二二オ3

じゅうく季句(秀句) 図 ≪三上≫三ウ4

じゅうご十五 図 ≪三下≫四ウ3

じゅうさん十三 図 ≪二下≫三ウ5



じゅうし 十四 図 二下 四オ4

じゅうじごろ 十字 (項) [十時頃] 図 三下 一オ7右

しゅうしよ (衆庶) ↓しゅしよ

しゅうしん 執心 図 二上 一七オ1

しゅうすい 秋水 図 初 一四ウ3

しゅうせん 周施 (周旋) 図 三上 一〇オ7 図 三下 一ウ1左

しゅうせんいたす 周旋 (致) [用] 図 初 一五オ8

しゅうせんかた 周施方 (周旋方) 図 三上 二二ウ6

しゅうせんさす 周施 (周旋) [用] 図 三上 一〇ウ

しゅうせんする 周施 (周旋) [用] 図 二上 一八オ

3 図 三上 一九ウ8

じゅうにけん 十二軒 (十二軒) 図 三上 二〇ウ2

じゅうにじ 十二字 (十二時) 図 三下 二一ウ1右 図

三下 一九オ7

じゅうにじすぎ 十二字 (過) [十二時過] 図 三上 八

ウ3

じゅうにまんさんぜんよんひやくごじゅうろつこく 十二

万三千四百五十六石 (十二萬三千四百五十六石) 図

三下 一四ウ4

じゅうにもんせん 十二文錢 図 二下 二〇オ3

じゅうにばい 十二倍 図 二下 二〇オ6

じゅうにん 十人 図 初 五ウ4

じゅうのり (書名) 自由の理 図 三下 一五ウ6

じゅうはち 十八 図 初 一四ウ4

じゅうはちばん 十八番 図 初 一七ウ2 ↓あめりかじ

ゅうはちばん

じゅうはつく 十八九 図 三下 一オ4右

じゅうしーじょうじょうぎ

じゅうはつちよう 十八町 図 二上 一六ウ1 図 初

二オ4

じゅうはつとう 十八黨 (十八黨) 図 二上 六ウ4

じゅうまん 十万 (十萬) 図 三上 二一ウ1

じゅうまんりよう 十万兩 (十萬兩) 図 三上 二二オ4

じゅうもん 十文 図 二下 二〇オ2

じゅうらい 從來 (從來) 図 三下 一四オ3

じゅうりよう 十兩 (十兩) 図 三下 六ウ3

じゅうろつぽん 十六本 (本) 図 初 一〇オ6左

しゅえん 酒 (宴) 図 初 一六オ2

じゅくちゅう (塾中) ↓じゅくちゅう

しゅこう 趣向 図 三上 一四オ6 一四ウ1 図 三上 三オ2左 三ウ5

じゅしゃ 儒者 (儒者) 図 初 五ウ6

しゅしよ 衆庶 (衆庶) 図 三上 一ウ1

しゅじん 主人 図 初 一七オ3右

じゅせん (人名) 壽仙 図 二下 二オ4

じゅつ 術 (術) 図 二上 一オ3 三オ2 ↓じゅつかい

じゅつ

しゅつせき 出席 図 初 二五オ3

しゅつせする (出世) [用] 図 二上 六オ2

しゅつそ 出訴 図 三下 一七ウ8

しゅつばん 出版 図 三下 二一ウ3

しゅとう 種痘 図 三上 一オ2

じゅばん (儒袷) 図 二上 七ウ3左 三上 一三オ

1右 一八オ4右

しゅみせん 須弥山 (須彌山) 図 初 九ウ6

じゅみよう 壽命 図 三上 一九ウ3

しよ 書 図 二下 二一ウ2 ↓けんごんしよ

じよ 序 図 三上 一オ1 三オ5

しよ 小 図 三上 四ウ4

しよ 性 図 二下 一七ウ3 図 初 一〇オ6左

しよ 生 図 三上 七ウ2 七ウ10

しよ (背負) [未] 図 三上 七オ1

じよ 上 図 二上 六オ1 一九ウ8 三上 八オ1

二六ウ7

じよ 滋養 図 初 一五オ5 図 三上 一オ2

じよ あい 情 (愛) 図 三下 一〇オ8

じよ い 攘夷 (攘夷) 図 二下 二一ウ3

じよ かん 商館 (商館) 図 三上 九ウ6

じよ かんろん (書名) 傷寒論 図 三上 一八オ1右

じよ 蒸氣 図 初 七ウ5

じよ ききかん 蒸氣機關 (蒸氣機關) 図 三下 一九

オ3

じよ きしや 蒸氣車 図 初 九オ5 九オ6

じよ く 章句 図 三下 一四ウ4

じよ げ 上下 図 初 二四オ1左

じよ ご 上戸 図 三上 二一オ1

じよ こう (人名) 正孝 図 初 二三ウ7

じよ こうはん (人名) 正孝 (一) 図 二上 一四オ

2

じよ さく 上策 (上策) 図 三上 一九ウ5

じよ さん (人名) 商 (一) (商一) 図 三上 九ウ

6

じよ じ (障子) 図 三上 一七ウ8左

じよ しゅうはかた 上 (州博多) 図 初 一六オ8右

じよ しゅうまわり 上 (州廻) 図 二下 一オ6右

二二七



左

じょうじょう 常食 〔三下〕一六オ5  
じょうず 生「未」 〔三下〕一八ウ1  
じょうず 乗・乗「用」 〔三下〕一九オ2 〔三下〕二ウ5  
じょうすう 小敷 〔三下〕一八ウ4  
じょうせつ 小説 〔三上〕一ウ3 三オ3  
じょうたい (正体) 〔三上〕一八オ4 右  
じょうたい 情態(情態)「情態」 〔三上〕四ウ7  
じょうたん 少端 〔三下〕一九ウ2  
じょうち 承知 〔三上〕一〇オ5 二六オ4 ↓ふしよ  
うち  
じょうちする 承知「未」 〔三上〕一〇オ8 〔用〕  
〔初〕一三オ6  
じょうちゅう 小虫 〔三下〕一八ウ3  
じょうとう (人名) 松塘 〔初〕二五オ1  
じょうどう 小道 〔三上〕一ウ4  
じょうにん 商人 〔三下〕一五オ1 一五オ1  
じょうのうする 上納「用」 〔三上〕二二オ4  
じょうばい (商売) 〔三上〕一〇オ5 〔三下〕九オ6  
↓いんがしょうばい・はんしょうばい  
じょうばいみょうり 商買(冥利)「商賣冥利」 〔三上〕一九ウ6  
上  
じょうはくめかす 省柏(一)「肖柏」 〔体〕 〔初〕  
五ウ7 (「肖柏」は人名)  
じょうべいさん (人名) 商兵衛(一) (商兵衛) 〔初〕  
〔三上〕八オ7 二二ウ2  
じょうべん 小便・小瘦 〔初〕一一ウ1 二二ウ2  
〔二上〕一六ウ1 〔三下〕一六オ6 〔二上〕六ウ

4 〔初〕二オ4

じょうほう 商法 〔二上〕一四ウ6 〔三上〕二二オ7  
↓だいしろうほう  
じょうぼう 小坊 〔三上〕二オ4  
じょうほうか 商法家(商法家) 〔三上〕八オ6 右  
じょうみ 正味 〔初〕一五オ8  
じょうみいたす 賞味(致)「体」 〔初〕一五オ2  
じょうみせ 定鋪(定鋪) 〔初〕五ウ3  
じょうもの 上物 〔三上〕九ウ1  
じょうもん 證文 〔二上〕八ウ2  
じょうゆ 醬油 〔三下〕二二オ7 ↓わさびじょうゆ  
じょうりき 小力 〔三下〕一九オ4  
じょうるり (淨瑠璃) ↓うたじょうるり・しんじょうるり  
じょうれん (常連) 〔二下〕八オ8 左  
じょうが 書画(書畫) 〔初〕二五ウ1  
じょうかい 初會 〔二上〕九オ5 ↓おしよかい  
じょうかい 書画會(書畫會) 〔初〕二四オ7 〔二四オ1 右〕  
〔初〕二四オ1 右  
じょうがじょう 書画帖(書畫帖) 〔初〕二五ウ6  
じょうく 食 〔初〕五オ5 〔初〕一ウ4  
じょうく 職 〔三下〕一五ウ5  
じょうくさじ 食匙(食匙) 〔二上〕二ウ6  
じょうくす 食「未」 〔二上〕二オ1  
じょうくにん 職人・諸工人(諸工人) 〔初〕二二ウ2  
二二ウ7 〔初〕二二オ5 二二オ7 左 〔初〕四ウ6  
↓おしよくにんさま  
じょうくにんども (職人共) 〔二下〕一八オ7 ↓おしよくにんさま

じょうもつ (食物) 〔三上〕六オ13

じょうくりょう 食料 〔初〕一五オ5 〔三上〕一ウ1  
じょうくとも 諸國(共) 〔二下〕二二オ2  
じょうさい (如才) 〔三下〕九ウ3  
じょうさく (人名) 序作 〔初〕一三ウ7  
じょうじ 所持 〔二上〕一八ウ4  
じょうじ 諸事 〔三上〕二五オ5  
じょうしき 諸色・物價 〔初〕一五オ3 (原文・左ルビ)  
〔二下〕一七オ2  
じょうしゃ 諸社 〔三下〕一五ウ4  
じょうしゅう 諸宗 〔三下〕一五ウ4  
じょうしよく 諸職 〔二下〕二〇オ8  
じょうしんばり (如信張) 〔初〕一〇オ7 右  
じょうせいさん 書生(一) 〔二下〕六ウ4 ↓せいよう  
しよせい・ようがくしよせい  
じょうせんせい 諸先生 〔初〕二五ウ4 ↓せんせい  
じょうせんせいたち 諸先生(達) 〔初〕二五オ2 ↓せんせい  
じょうたい 所帶 〔二下〕七オ8  
じょうたい (書体) ↓しよてい  
じょうちゅう 女中・下女・家婢(家婢) 〔初〕一一ウ5  
〔三上〕八ウ7 〔三上〕二二オ4 〔二上〕六ウ7  
八オ3 右 八オ4 右  
じょうつかく 食客 〔二上〕三オ5  
じょうてい 書体(書體) 〔二上〕一五オ8  
じょうにち 初日 〔三上〕二二ウ6  
じょうへん 初編 〔初〕五オ1 〔初〕一ウ1 四ウ1  
じょうまく 序(幕) 〔二上〕七オ7 左  
じょうゆうさん (人名) 序遊(一) 〔二下〕四オ3



しよりゅう 諸流 (諸流) 図 三上 三ウ1

じょうろ 女郎 図 二上 一オ7

じよろしゅ 女郎衆 (女郎衆) 図 二上 一三オ4 図

《初》 一八ウ8 一八ウ8

しらが (白髪) 図 三下 一オ8右

しらき 白木 図 初 二〇オ6左

しらくもあたま (白癬頭) 図 三下 一四オ8

しらばけばばあ 図 三下 一ウ3右

しらん 治亂 図 三上 三オ2

しらんかおのはんべえ (擬人名) (一) 半兵衛 図

《初》 二二ウ5

しりえ 後 図 二上 三オ3

しりぞく (退) [用] 図 三上 一三オ1左

じりゅう 自立 図 三下 一五オ7 且じりゅう

じりょう 治療 図 二下 一六オ3

しる 汁・黄汁 図 二上 二オ2 二ウ6

しる 知 [未] 図 二上 一七ウ7 二下 四オ8

一七オ6 二ウ4 三上 二三オ7 図 二上 六

オ6 《二下》 八ウ1右 《三下》 一三ウ6右 [用]

《初》 一三オ3 《二下》 二オ4 《三上》 二二ウ

6 《三下》 九ウ1 [終] 図 初 二四オ4左

《二下》 一九ウ6左 《三上》 一三オ1右 二二ウ2左

しるし (印) 図 二下 一七ウ1

しるしばんてん (印半纏) 図 初 二〇オ6右

しるす記 [終] 図 三上 二オ5

しるべ案内 図 二上 六ウ7

しれきる (知切) [用] 図 二上 一〇オ8

じれったい [形] [用] 図 二上 二二ウ1

しよりゅう—じんぶつ

じれってえ [形] [終] 図 初 二二ウ6 二上

一四ウ1 三上 二二ウ7

しれる 知 [未] 図 三下 七オ6 [用] 図 初 一

八ウ6 二下 七オ3 八オ6 八オ6 二二オ4

《三上》 二三ウ3

しろ 城 図 二下 一オ2

しろうと (素人) 図 三下 九オ7 一〇ウ7

しろうとぐち 素人口 図 三上 九オ7

しろうとばなし (素人噺) 図 三上 二二オ7左

しろし [形] 白 [体] 図 二下 二二ウ5右

しろじ 白字 (白地) 図 三上 二二ウ8左

しろたび 白 (足袋) 図 二下 一五ウ7左

しろぬき 白 (抜) 図 三上 二二ウ8右

しろもの 代物 図 三上 九ウ5 図 三上 二二オ8右

しろもめん (白木綿) 図 初 一四オ8左

しろらしや 白 (羅紗) 図 二下 一五ウ5左

じろり [副] 図 初 一四ウ7左

しん 眞 図 二下 二二ウ1

しん 眞 図 二下 三オ3 且せいようじん

しんうちめかす (真打) [已] 図 三上 二二ウ1

しんき 新奇 図 二上 二ウ4

しんぎ 神祇 (神祇) 図 三上 三ウ3

しんきち (人名) 新吉 図 二上 一八ウ2

しんきようげん 新 (狂言) 図 二上 一九オ5

じんく 甚九 (甚句) 図 二下 六ウ2 図 初 一六オ

2

しんこう (人名) 新孝 図 初 二三ウ6

しんさく 深策 (深策) 図 三下 二二オ2

しんさくする 新作 [用] 図 三上 二四ウ4

しんさつする 診察 [用] 図 三上 一八ウ1

しんしまばら (地名) 新島原 (新島原) 図 二上 六

ウ1

じんしゃ 人車 図 二下 二二ウ3 図 初 四ウ6

しんじゆく 新熟 図 二上 三オ5

じんじゅつ 仁術 (仁術) 図 三上 二二ウ2 図 三

上 一オ2

しんしょう 身上・身生 図 二下 一九ウ4 三上 一

二オ3 しんじょうり 新浄瑠璃 (新浄瑠璃) 図 三上 三ウ2

且うたじょうり

じんしん 人身 図 三下 一八ウ1

じんしん 壬申 図 三上 二オ2

じんすけ (擬人名) 甚助・甚介 図 二上 一三オ4

《三下》 二二ウ8 二二オ1

しんせい (新政) 且こしんせい

しんせき 新席 図 三上 二四オ2

しんせつ (親切) 図 三下 二二オ5 且ふしんせつ

しんぜん (神前) 且ごしんぜん

しんぞう (新造) 図 二上 一〇オ2右

しんぞうかい 新造買 図 初 一三オ8

しんぞうしゅ (新造衆 (新造衆)) 図 初 一三オ4

しんぞうしゅう 新造衆 図 初 一七ウ3

しんちゅうぎせる (眞鍮煙管) 図 初 二〇オ7右

しんばし (地名) (新橋) 図 二下 二二ウ7

しんぶつ 神仏・神佛 図 初 七オ8 二下 一九ウ3

じんぶつ 人物 図 二上 一六ウ8 一七ウ1 三上



二二オ6 地《初》二〇オ7左 二四オ4右 《二上》

一四ウ3右 《二下》八ウ2左 《三上》一八オ3右

《三下》一三ウ4右 一三ウ7左 一三ウ8右

しんぶん新聞 地《二上》一九オ2 一九ウ1 《二下》

一六ウ1 《三下》一六オ3 地《二上》六オ3 じま

いにちしんぶん・よしわらしんぶんいまようすがた

しんぶんがい新聞 外 地《三下》一七ウ4

しんぶんし新聞紙 地《初》七ウ7 《三下》一六オ2 地

《三下》一四オ1右

しんぶんずき新聞 好 地《三下》一三ウ1

しんぼう (辛抱) 地《三上》七ウ7

しんぼうする 辛抱 (辛抱) [用] 地《三上》一七オ2

しんみち (地名) 新道 地《初》二二ウ6

じんみん人民 (人民) 文《三下》一八オ8

じんや陣屋 地《初》一六オ2

じんやく賢樂 地《二上》七オ2

しんよしわら (地名) 花柳巷 (花柳巷) [新吉原] 地

《三上》五ウ3 じよしわら

しんらばんしょう 森羅万象 (森羅萬象) 地《三上》三ウ

8 (原文ルビ「しんらまんしやう」)

じんりき人力 地《初》二二ウ3 地《二下》二二ウ4右

じんりきしや人力車 地《二上》一三ウ8 一六オ4

《三下》七オ4右 地《三上》二二オ6 地《初》六オ

2 《二上》七オ3 じりんりきしや

しんるい親類 (親類) 地《三下》四ウ8 地《二上》六

オ7

しんるいづきあい (親類) 附合 地《二下》六オ5

しんるいづきあい (親類) 附合 (一) 地《三上》一六

オ2

しんるいども 親類共 地《三上》一八ウ2

す

す集 地《初》二二ウ1

す酢 地《二下》二二オ6

す [未] 地《三下》一四オ1右 地《二上》三オ3

[用] 地《初》六ウ1右 一〇オ8左 一六オ7右

《二上》七ウ5左 一四ウ3右 一四ウ3左 《二下》

一オ4右 一オ6右 《三上》八オ4左 一七ウ8右

二二ウ1右 《三下》一三ウ8右 一四オ1左 附

《初》二オ6 《二上》一ウ4 《三上》三オ2右

[体] 地《三下》一ウ8左 一三ウ4右 文《三下》

一九オ4 附《三上》四オ7 じする

す じ付風語

ず 圖 地《初》八オ2 地《二下》二二ウ6右

ず じ付風語

ずいあん (人名) 隨庵 (隨庵) 地《初》二五オ2

すいか西瓜 地《初》二二ウ2

すいかん睡眠 (睡眠) 文《三下》一八ウ2

すいこでん (水滸伝) じけいせいすいこでん

すいさつ (推察) 地《初》一五オ1

すいしたじ吸下地 地《三上》二二ウ3

すいすぎる吸 (過) [用] 地《三下》二二ウ2

ずいぶん随分 地《二下》一ウ5 《三上》八オ8 一七

オ6 《三下》一ウ7 四オ1 一七ウ1 一八オ2

ずいとくじ (隨德寺) 地《初》二二オ6

すいもの吸物 地《初》五オ8

すうぶ 地《三下》二二オ7 じすつぶ

すえ (末) 地《二上》九オ3

すう [用] 地《二上》七ウ5左

すかしみる (透見) [用] 地《三上》一五オ5

すがた (姿) 地《初》一〇オ6右 じいまようすがた

すがる (槌) [用] 地《三下》二オ4

すき透 地《二下》六オ7 《三上》一四ウ4

すき (鋤) 地《三下》二ウ1

すき好 地《二下》八ウ4 一六オ3 《三下》一〇ウ6

地《二下》八ウ2右 《三下》一ウ3左 じいなせずき

・しゃしんずき・しんぶんずき・せいようずき

すぎる (過) [用] 地《二下》一七ウ4 一八オ6

二二オ5 地《三上》一八オ3左 [終] 地《初》一

六ウ4

すきやき (鋤) 焼 (鋤燒) 地《二下》二二ウ2 《三

上》二六オ8

すきやきだね (鋤燒種) (鋤燒種) 地《三上》二六オ

3

すきやまち (地名) (数寄屋町) 地《二下》一オ4左

すく透 (透) [未] 附《初》二オ6

すぐ [副] 直 地《初》一オ3 一七オ8 《二上》

二二ウ3 《二下》一〇ウ7 一三オ8 《三上》一四

オ4 二四オ1 《三下》六ウ1 七オ3 九ウ8 地

《三上》一八ウ4 地《二上》七オ3 《三上》一七ウ

8右

すくい (救) じおすくい

すぐじ直路 地《二上》一六オ8

すくむ (疎) [用] 地《三上》一九ウ2

すけべえ (擬人名) 助 (兵衛) ・助 (平) 地《三上》

一七オ4



すこい (凄) 〔体〕 〇 三上 一四〇七  
すこし (副) 〇 二下 三〇三 一三ウ四 一六〇三

二一ウ二 二一ウ七 三上 二四ウ八 〇 初 一〇  
オ右 二下 八ウ二左

すこしも (副) 〇 二下 一八〇七  
すこやか (健) 〇 三上 二二〇二

すじ (筋) 〇 初 一六ウ四  
すじだらけ (筋) 〇 三上 九〇三

すずしい (涼) 〔用〕 〇 初 九〇二  
すすむ進・進 〔用〕 〇 二上 二〇二 三上 一〇

すすめる (勧) 〔未〕 〇 三下 五〇八 〔用〕 〇  
三下 一〇ウ二

すすめかける 〔用〕 〇 二下 一三ウ七  
すすろに (副) 〇 二上 三〇六 (原文「假名垣魯文漫

題」)  
すたすた (副) 〇 初 一ウ四 一八ウ四

すつ捨 (捨) 〔未〕 〇 初 六〇七  
すつ ↓付底語

ずっと (副) 〇 初 一三〇七 三下 一二〇三  
すっぱだか (素裸) 〇 二上 一二〇一

すっぱり (副) 〇 三上 六〇三  
すっぱ 〇 二上 二二ウ三 ↓すうぶ

すっぱん 〇 初 二二〇八  
すでに (副) 既 (既) 〇 初 七ウ六

すておく (捨置) 〔未〕 〇 二下 一七ウ五  
すどうふ 酢(豆腐) 〇 二上 一五〇六

すなわち (接) 則 〇 初 一六ウ六 三下 一五〇  
六 〇 三下 一八ウ八 一九ウ三

すいーする

すね (脛) 〇 三下 二二〇三  
すねん (数年) 〇 二下 一〇七左

すのうてん (素脳天) 〇 初 二二ウ二  
すばらしい (終) 〇 二下 九〇三

すひやくまんびき 數百万(匹) (數百萬匹) 〇 三  
下 一九〇七

すべて (副) 都 (都) 〇 初 七ウ五 二下 一九  
ウ四 三上 七ウ二 三下 一六〇一 〇 三

ずばん 〇 三上 六〇三  
すまい (住居) ↓とうけいすまい

すまいする (住居) 〔体〕 〇 三下 一ウ一左  
すまし 杯洗 〇 三上 一四ウ八

すまのうら (地名) 須广ノ浦 (須磨ノ浦) 〇 二下  
九〇八

すみ炭 〇 二上 一六〇一  
すみ隅 〇 初 二六〇二

すみかえ (住替) 〇 二上 二二〇二 〇 二上 八〇  
二右

すみだがわ (店名) (すみだ川) 〇 二上 一四〇一  
すみや (炭屋) 〇 二上 一五〇八

すみやか 神速 〇 初 一四ウ八 (原文・左ルビ)  
すみ清 (清) 〔已〕 〇 二上 二二〇二

すむ (済) 〔未〕 〇 二上 一二ウ二 〔用〕 〇  
初 二六ウ四 二下 三〇一 一六ウ四 三上

すむ住 〔体〕 〇 二下 一八〇六 〔仮〕 〇 二上  
一七ウ六

すもう 相撲 〇 二下 一一〇八

すもうじんく 角力甚九 (角力甚句) 〇 二下 三〇一  
すらりと (副) 〇 三上 一六〇八

する 〔未〕 〇 初 一二ウ一 二上 八ウ一 一〇オ  
四 一八ウ五 一九ウ五 二下 五ウ七 六〇八 七

オ四 一五〇五 一六〇二 三上 七ウ二 七ウ三  
一〇〇一 一〇ウ五 一ウ三 一四〇二 二五〇四

三下 七ウ三 一〇ウ三 二ウ四 二ウ五 一三  
オ五 二〇オ五 〇 三上 一九〇七 〔用〕 〇 初

八〇六 一三〇八 一七ウ八 二二〇二 二二〇三 二  
三ウ五 二二ウ六 二五〇八 二五ウ七 二六ウ一 二

六ウ七 二上 八ウ三 九〇三 九ウ三 一〇〇五  
一ウ四 一二〇五 一二ウ七 一二ウ八 一四〇三

一九ウ五 二下 一ウ六 一ウ六 三〇三 三〇五  
三〇六 三ウ五 五ウ一 五ウ六 五ウ八 七ウ二 七

ウ二 七ウ三 七ウ八 八〇二 八〇五 九〇三 九ウ五  
一〇ウ三 一二〇三 一二〇四 一二ウ二 一二〇三

二一ウ八 三上 九〇五 一ウ八 一六〇三 一  
六ウ八 二二ウ三 二二〇三 二二〇四 二五〇三 二

五〇七 二六〇三 三下 三〇八 三ウ四 四〇六  
四ウ四 六ウ五 七〇二 八〇二 八ウ六 八ウ七 一

〇〇六 一ウ七 一三〇八 一四〇八 一五〇一 一  
六〇六 二二〇四 二二〇五 〇 三上 一八ウ八 二

一ウ四 二二〇三 〔終〕 〇 二上 一一ウ一 一九ウ  
二 二下 七〇八 一四〇七 三下 一ウ八 三〇三

五〇五 七ウ一 〔体〕 〇 二上 八ウ一 一七ウ  
三 一九ウ四 二下 七〇三 一ウ二 一八〇四

二一〇七 三上 七〇一 三下 二ウ七 九ウ二  
〇 三上 一九ウ一 〔仮〕 〇 初 七〇八 二下  
一七ウ二 〇 三上 二〇ウ三 〔命〕 〇 初 一四



ウ8 二三ウ7 ↓おしする・す

すると《接》《初》八オ8

すわちよう《地名》諏訪町《初》二六オ3 《二上》

一五オ7 一九オ7 《三上》三オ1右

すわる《坐》《用》《三上》一六オ7

すんしゅうや《店名》駿易屋《駿州屋》《三上》二

オ3

すんでに《副》《三上》二六オ1

せ

ぜ ↓付属語

せい性《初》五オ6

せい《背》《初》一六オ7右

せい製《二上》一ウ4 《三上》三オ1左

せい《所為》《二下》二二ウ5右

せい《生》 ↓しよう

せいいっぱい《副》性《杯》《精一杯》《三上》

一〇オ6

せいうん盛運《盛運》《二上》二オ2

せいかつ生活《三上》一九オ5

せいけつ清潔《初》七オ1

せいこう成功《三下》一九ウ3

せいじつ誠実《誠實》《初》一五オ2《原文・右ルビ》

せいしゅ製主《初》二ウ5

ぜいす贅《用》《三上》一ウ6

せいちゃ製茶《二下》二一オ5

せいてん青天《二下》一オ7

せいてんはくじつ晴天白日《晴天白日》《二上》六オ

8

せいにく生肉《初》一五オ7 一六オ1

せいはん精飯《精飯》《二上》二オ4

せいふ政府《三下》一五ウ2 一七ウ8

せいみつ精密《二下》一七オ5

せいよう西洋《初》七オ2 七ウ4 一〇オ1 《三

上》二二ウ8 二六ウ1 《三下》二〇オ6 《三

下》一三ウ5左 《二上》二オ5 《三上》三オ1右

三オ3右

せいようか西洋家《二下》一六オ2 《三上》一八

ウ2 一九ウ1

せいようがく西洋学《西洋學》《三下》一四ウ3

せいようくりげ《書名》西洋栗毛《二上》一九オ7

《三下》二二ウ4

せいようごしらえ西洋拵《三下》一三ウ2右

せいようさんじん《人名》青陽山人《青陽山人》《初》

《三上》五ウ4

せいようしよせい西洋書生《初》五ウ6

せいようじん西洋人《初》九ウ6

せいようずき西洋好《初》六ウ2 《初》四ウ2

せいようとき西洋時計《初》一七ウ7

せいようふう西洋風《三上》六オ3

せいようふう西洋風味《初》二オ2

せいようりゅう西洋流《二下》二二ウ1

せいようりゅうり西洋料理《初》五オ8

せいようりゅうりつう《書名》西洋料理通《西洋料理

通》《二上》一オ1

せいらい《生来》《二上》七ウ3右

せいいい《生靈》 ↓おくまんせいいい

せえくびんぼうひとだから細工《貧乏》人《宝》《初》

二二オ8

ぜえむすわっと《人名》《三下》一九オ1

せかい世界・地球《初》九ウ7 一〇オ8 《二下》

二二オ4 《三上》六ウ1 《三下》五オ6 《初》

一ウ2 ↓せけえ・たいせんせかい

せかいくにつくし《書名》《世界国尽》《三下》一

三ウ5右

せかいじゅう世界中《三上》二二オ2

せかいみやこじ《書名》《世界都路》《三下》一三

ウ5右

せかれ悴《悴》《三下》一四オ3

せき席《席》《二上》一八オ8 《二下》八ウ6 《初》

《初》六オ8 《二下》八オ8左 ↓おせき

せきが席画《席畫》《初》二六ウ6

せきしゅうばり石瓦《張》《石瓦張・石州張》《初》

一六ウ1右

せきたん石炭《初》九ウ1

せきどう赤道《初》八オ3

せきやのさと《地名》関屋《一》《關屋一》《二下》

一一ウ7

せく《塞》《末》《二上》一四オ4

せけえ世界《初》一三オ7 《二上》一四ウ6 ↓せ

かい

せけん世閑《二上》一六オ5 一九ウ2 《三上》六

オ6

せしめる《用》《二下》一二ウ4左 《終》《二

下》四ウ1左

ぜしんろうじん《人名》是真老人《二上》一七オ5



せつ 拙図 《二上》一五〇六

せつ 節(節) 圃 《初》六〇五 〓あのせつ・このせつ

せつ 説図 《初》七ウ三 《二下》一六ウ三 二二ウ三

二一ウ七

せつ 《代》拙図 《初》一七〇二

せつ かく 《副》(折角) 図 《二下》一六ウ八

せつ きょう 説教図 《三下》一五ウ四

せつ こう 《人名》雪江図 《初》二五〇二

せつ せつ 図 《二上》八〇八 二二ウ六

せつ た (雪駄) 圃 《三上》一八〇四左

せつ び 《副》(是非) 図 《三上》一六〇一 〓ぜび

せな か (背中) 図 《三下》七ウ七

ぜに かね 銭金図 《初》二二ウ一

ぜ び 《副》是非 図 《初》二五〇三 二六〇五 《二上》

一六ウ二 《三上》一一ウ四 〓ぜっぴ

ぜ び ぜ び 《副》(是非是非) 図 《二上》九ウ八

せめ え (狭) [体] 図 《二上》一五〇三

せめ かける (攻掛) [用] 圃 《二下》八〇八左

せめ どうぐ 攻道具 図 《初》二四〇五

せり ぶ 演説 [台詞・科白] 図 《三上》一七ウ三 〓

《三上》四ウ四

せる 〓付属語

せわ 世話 圃 《三上》三〇三

せわ きど 戯場木戸(戯場木戸) [世話木戸] 〓 《三上》

五〇三

せわ にん (世話人) 図 《二上》一七ウ四

せわ やき 世話(焼) 図 《初》二〇ウ五

ぜん 全 圃 《初》五〇一

ぜん 前 図 《三下》二〇〇一

せつーぞうきん

ぜん 喘 圃 《二上》〇〇二

ぜん あくとも 善惡(共) (善惡共) 図 《三下》一五ウ一

ぜん かいする 全快 [未] 圃 《三上》一九ウ六

ぜん けん 全權 圃 《初》七〇三

ぜん ご 前後 圃 《初》六〇五

ぜん こう 《人名》善公 圃 《初》二五〇四

ぜん こうほう ぜん 嗜好方便(嗜好方便) 〓 《初》二〇一

せん こく (先刻) 図 《二下》一九ウ六

ぜん ぎ 前座 圃 《三上》二六ウ五

せん さく だて (穿鑿立) 図 《二上》一九ウ二

せん さま 先(様) 圃 《二上》七〇五

せん し 扇紙 圃 《初》二五ウ六

ぜん しょ 膳所(膳所) 圃 《初》二六〇一

せん じょう ばかす (戦場敷) 圃 《二下》一〇五右

せん しん 賤身 〓 《三下》一九ウ五

せん す 扇子 圃 《初》二四〇二左

せん せい 先生 圃 《初》二五〇一 二五〇六 《二下》七

〇三 《三上》七ウ三 《三下》二〇四 圃 《三上》

二〇ウ六 圃 《三上》一七ウ八左 〓しよせんせい

せん せい かつ 先生株 圃 《三上》二二ウ一

ぜん たい 全体(全體) 圃 《二下》一八〇四 (原文ルビ「ぜ

んだい」) 《三下》二ウ二 圃 《三上》一九ウ五 〓ぜんてえ

ぜん だい ひら (仙台平) 圃 《二下》一五ウ五左

ぜん て え (全体) 圃 《三上》六〇一 〓ぜんたい

せん にん 千人 圃 《二下》二一〇七 〓 《三上》五〇二

せん ねん (千年) 圃 《二下》一〇七右 一〇七右

せん ば (船場) 圃 《三上》六〇一

せん ばん 千万(千萬) 圃 《三上》二〇ウ一

せん びょう 千俵 圃 《三上》九ウ七

せん ぶ 《人名》扇夫 圃 《二上》一六ウ六

せん ぶ 膳部 圃 《二上》二ウ四

せん む 専務 〓 《三下》一八〇六

せん めん 扇面 圃 《初》二四〇五 二五〇七 二五ウ一

せん めん てい 《店名》扇めん亭 圃 《初》二五〇三

せん ろっ びやく にさん じゅう ねん 千六百三十年 圃

《初》七〇二

せん り 千里 圃 《三下》七〇六

ぜん りん 善隣 圃 《二上》二〇六

そ

ぞ 〓付属語

そ い つ 圃 《三上》一七ウ二

そ う 《名》(相) 圃 《初》九〇七 九ウ八 《二上》一

六ウ四 一六ウ六 一九〇一 《二下》一一〇五 一二

〇四 《三上》六〇六 六ウ一 一七ウ一 《三下》一

七ウ一 一八〇二 圃 《初》一四〇七左 〓かわいそう

そう 僧 圃 《初》五ウ七

そう (添) [用] 圃 《二下》一五ウ六左

そう 《副》斯(然) 圃 《初》二二ウ六 《二下》二

一ウ一 《三上》六〇一 七ウ一 二二ウ四 二六〇三

《三下》七ウ一 一〇ウ八 二二〇四 一三〇六

そ う い (相違) 圃 《二下》九ウ八

そ う お う (相応) 圃 《二上》一六〇一

そ う かい 蒼海 圃 《二上》二ウ六

そ う が み (総髪) 圃 《初》一四〇七左 《二下》一五ウ

五右

ぞ う きん 雑巾 圃 《三上》一七ウ六 一七ウ六



ぞうげ (象牙) 匣《初》一〇オ7右 《二上》七ウ8左  
 そうし 冊子 匣《三上》三オ3左  
 そうしゅう 《人名》 莊周 匣《二上》一オ4  
 そうすると 《接》 匣《二下》二ウ2 《三下》三ウ2  
 そうそう 早々 匣《初》二六オ1  
 そうたい (総体) 匣《二下》二ウ5  
 そうだん 相談 匣《二上》一ウ1 《二下》一五オ5  
 ぞうだん (雑談) ↓うしやぞうだん  
 そうで 惣出 匣《三上》一六ウ8  
 そうば 相場 匣《三下》四ウ3 ↓にっぽんそうば  
 そうはつ (物髪) 匣《初》六ウ3左  
 そうはつとう 物髪頭 匣《二上》六ウ6  
 そうもく 草木 匣《初》五オ4  
 ぞうり (草履) ↓あさうらぞうり  
 そうろう 候 [体] 匣《二下》一オ6 ↓ござそうろう  
 そうろう ↓付属語  
 そがごろう 《人名》 曾我五郎 匣《三上》一七ウ3  
 そく 息 匣《三下》一四ウ6  
 そぐ (削) [用] 匣《三上》二二ウ3  
 ぞく 俗 匣《三下》一四オ8  
 ぞくざ (即座) 匣《二下》一〇ウ5  
 ぞくじん 俗人 匣《三下》一三ウ6左  
 ぞくせき 節席 (節席) [即席] 匣《初》二六オ8  
 ぞくせきちようり 即席調理 (即席調理) 匣《初》二オ5  
 ぞくぶつめら 俗物 (一) 匣《二上》一六オ5  
 そこ 其処 (其處) 匣《二上》一六ウ5 《二下》九オ  
 1 二二オ1 《三上》九ウ8 一〇オ6 一〇オ8  
 一二オ8 一六ウ4 《三下》三オ7 四ウ7 九ウ3  
 そこでもって 《接》 (一) 以 (一) 匣《初》八オ4

九ウ8  
 そこで 《接》 其処 (其處) 匣《初》九オ5 《二下》  
 一オ2 一三オ8 匣《三上》二〇ウ5 二二ウ8  
 そして 《接》 匣《初》一四ウ5 一三ウ7 《二上》一  
 三オ5 一四オ7 《二下》八オ1 二二ウ4 《三  
 上》二二ウ5 二六オ4 《三下》一ウ6 二二オ6  
 そそう (粗相) 匣《三下》八ウ5 八ウ5  
 そぞろに ↓すずろに  
 そだつ (育) [用] 匣《二下》九ウ4 一オ4  
 ぞっかん 俗間 匣《三下》一六オ1  
 そっけ (素気) 匣《初》二二ウ4  
 そっちのけ 匣《初》六ウ6左  
 そっと 《副》 匣《二下》三ウ7  
 そで (袖) 匣《初》二六ウ1 匣《三上》一三オ1右  
 匣《初》一四ウ2  
 そでぐち (袖口) 匣《二上》七ウ5右  
 そでどけい 袖時計 (袖時計) 匣《初》六ウ6右 《三  
 上》八オ5左  
 その (連体) 其 匣《初》七オ3 七オ3 八オ5 八  
 オ7 九オ8 九ウ5 一オ1 一ウ1 一七オ2  
 二二オ5 《二上》八オ8 一二ウ4 一七ウ4 一九  
 オ7 《二下》九オ8 九ウ1 九ウ3 九ウ6 一一  
 オ2 一一オ7 一七オ8 一七ウ5 一七ウ6 二〇  
 オ5 二二オ3 (原文「依舊」) 二二オ7 《三上》一  
 〇オ7 一六ウ2 《三下》二ウ4 三オ5 三ウ7  
 四ウ6 七オ4 八オ1 九オ1 九オ8 一二オ8  
 一五ウ1 《三上》一八ウ3 一九ウ3 一九ウ3 二  
 一オ4 匣《初》五ウ1 《二上》七オ7 《三上》一  
 八オ2右 二二ウ1左 《三下》一ウ5左 一三ウ4左

一三ウ7右 一三ウ8右 二二ウ6 匣《二下》三ウ  
 2  
 そば (傍) 匣《三下》二オ6 八オ5  
 そぼろ 匣《三上》二二ウ4  
 そめぬく 染抜 [用] 匣《三上》二二ウ8右  
 そめる (染) [用] 匣《初》一六オ7左  
 そら空 匣《初》七ウ8 八オ7 《二下》一ウ5  
 そら 《感》 匣《初》一九ウ4  
 そりゃあ (其) 匣《二下》八ウ5 《三上》一七オ5  
 《三下》四ウ1  
 それ 《代》 某 [其] 匣《初》七オ7 一三ウ2 二六  
 オ6 《二下》三ウ4 九オ6 九オ6 一二オ4 一  
 六オ5 《三上》七ウ12 一〇ウ3 一六オ3 二五オ  
 3 《三下》四オ8 五オ7 一〇ウ8 一四オ3 匣  
 《二下》一オ6右 匣《三上》四ウ2  
 それ 《感》 匣《初》一九ウ4 《二上》一五オ7 一七  
 ウ8 一八オ1 《二下》一〇ウ6 《三下》二オ2  
 八ウ1 一〇オ6 一七ウ4  
 それから 《接》 夫 (一) 匣《二上》一六オ8 《二下》  
 一ウ7 九ウ3 一三ウ3 《三上》二四オ1 《三  
 下》三ウ5 九ウ7  
 それだから 《接》 匣《初》八オ5 一二ウ4 《二下》  
 五ウ2  
 それでも 《接》 匣《二下》四オ8  
 それしゃ (其者) 匣《三下》一ウ1左  
 それぞれ 匣《二下》二〇オ8 《三上》七ウ2  
 それなり 匣《初》二二オ7  
 それに 《接》 匣《二下》二二オ1 《三上》一一ウ4  
 一三ウ3 一四ウ2 二四ウ2



それら 《代》 囗 《三上》 一九ウ8  
それる 《逸》 囗 《三下》 一二ウ6

そろう 《四段》 《揃》 《終》 囗 《一上》 一七オ8  
そろう 《下二》 《揃》 《用》 囗 《初》 一六オ7左

そろそろ 《副》 囗 《初》 五オ8 《三下》 一オ7左  
ウ5右

そろばんぞめ 《算盤染》 囗 《初》 二〇オ6左  
ぞろりと 《副》 囗 《三上》 二二ウ1右

そわそわする 《用》 囗 《初》 一七ウ3  
そん損 囗 《三上》 一一ウ3

そんな 《代》 尊公 囗 《初》 二六ウ1  
ぞんじ 《存知》 ↓ぞんじ

ぞんじたてまつる 《存奉》 《用》 囗 《三下》 一八オ7  
一八ウ6 一九オ4 一九ウ7

ぞんじつく 存付 《用》 囗 《三下》 一九オ1  
ぞんす 存 《用》 囗 《三上》 一オ6

ぞんずる 《存》 《用》 囗 《三上》 二四オ5  
そんな 《連体》 囗 《初》 七ウ2 七ウ4 《二下》 二オ

2 二ウ8 《三上》 二二ウ4 《三下》 九オ6 囗  
《三上》 二〇ウ1

そんな 《副》 囗 《三下》 一二オ2 一二ウ8  
そんなら 《接》 囗 《二下》 一四オ1 《三下》 一五ウ1

そんなら 損毛 《損耗》 囗 《三上》 一〇オ5

た

た田 囗 《二下》 一一ウ3  
た 《誰》 囗 《初》 一九ウ3

た ↓付属語  
だ ↓付属語

たい 體 《體》 囗 《三上》 一ウ1  
たい ↓付属語

たい 大 囗 《三上》 四ウ4  
だいいち 第一 囗 《二上》 一四ウ6 《三下》 二〇オ8

《三下》 一八オ7  
だいうがち 大穿 囗 《三下》 二二ウ6

だいう 大 囗 《三上》 一九オ3  
だいう おんじまゑ 《地名》 大音寺 《前》 囗 《二上》 二二

ウ3  
たいぎ 《大儀》 囗 《初》 一三ウ4

だいきよせつ 大虚説 《大虚説》 囗 《三下》 一六オ7  
だいきらい 大 《嫌》 囗 《二下》 二二ウ3

だいく 大工・工匠 囗 《二下》 二〇オ7 囗 《初》 二〇オ  
6右 ↓とうりょうでえく

たいけん 帶剣 《帶剣》 囗 《三下》 一五オ4  
だいいんしき 大見識 囗 《初》 一三オ3

たいこ 《太鼓》 囗 《二下》 三ウ8 一一オ8  
たいこう 《太閤》 ↓てえこう・てえこうさま

たいこうぎょう 《大興行》 ↓おおこうぎょう  
たいこうしんこく 大皇神國 囗 《三下》 二一オ1

だいがねん 第五年 《第五年》 囗 《三上》 二オ2

だいきいこう 大柴胡湯 囗 《三上》 一九オ2  
たいさん 《副》 囗 《三下》 八オ6

たいざん 泰山 《泰山》 囗 《一上》 二ウ6  
だいきんざい 《大散財》 ↓おおさんざい

だいきんしゅう 第三輯 囗 《三上》 一オ1  
だいいしへん 第四五編 《第四五編》 囗 《三下》 二一ウ3

だいいしち 《店名》 大七 囗 《初》 一九ウ5 《三上》 一  
六オ1

だいいじゃ 《大蛇》 囗 《二下》 一〇ウ3  
たいしやくさま 帝釋 《様》 囗 《二下》 六オ5

たいししゅ 《大酒》 囗 《二下》 一オ8左  
たいししゅう 大將 囗 《三上》 一四オ7

だいいじょうぶ 大丈夫 《大丈夫》 囗 《三上》 二四オ4  
だいいししゅうほう 大商法・大商法 囗 《三上》 一一ウ1 一

ウ6  
だい 《す》 題 《題》 《終》 囗 《初》 二ウ6 《二上》

三オ6 《原文》 《假名垣魯文漫題》  
だいいすき 大好 囗 《三下》 二オ6

だいいせんせかい 大千世界 囗 《初》 九ウ4  
たいそう 《大層》 囗 《一上》 一九オ4 《三上》 六オ2

六オ4 一〇ウ4  
だいたんぼうず 《大胆坊主》 囗 《三上》 一八オ2右

だいちち 代地 囗 《二下》 四オ3  
だいでう 《大道》 囗 《三下》 一三ウ2左

だいはちぐるま 大八車 囗 《二上》 一六オ2  
たいはん 大藩 囗 《初》 二六オ6

たいびょう 大病 囗 《二下》 一六オ2  
たいふ 《太夫》 ↓たゆうしゅ・たゆうもと・たゆうもと

さん・しずだゆう



だいぶ《副》図《二下》二二ウ2 ↓でえぶ  
 たいへい泰平(泰平) 図《二下》一〇オ3  
 たいへん(大變) 図《三下》八オ8  
 たいほう大砲(大砲) 図《二下》二二オ3  
 だいまようだいじん 大名大尽(大名大盡)〔太政大臣〕  
図《二下》九ウ2  
 たいめん 對面図《三上》一七ウ2  
 だいまんじや《店名》大文字屋図《初》一三オ2  
 たいりき 大力 図《三下》一九オ4  
 たいろう 大牢図《三上》七オ12 図《二上》〇オ3  
 だいろうく《店名》大六図《三上》二二オ2  
 たおる手折〔用〕図《三上》四オ5  
 だが《接》図《初》二一ウ7 《二上》一九オ3  
 下九ウ3 一〇ウ1 《三下》四オ1  
 たかい高・貴・騰貴〔用〕図《二下》一八オ2〔終〕  
図《二下》一七ウ7 一八オ1 二〇ウ1〔体〕  
図《二上》一八ウ8 《二下》一七オ4 一九ウ8 二  
 〇オ3 《三上》一五オ2  
 たがい互・互市図《二上》一ウ3 三オ2 ↓おたげえ  
 たかごえ(高聲) 図《初》二〇オ8左  
 たかし(高)〔用〕図《初》二四オ2左  
 たかしまや《人名》高嶋屋(高島屋) 図《三上》一四  
 ウ2  
 たかしまや《店名》高嶋(屋) (高島屋) 図《三上》  
 一二オ3  
 たかちようし(高調子) 図《初》一〇オ8左  
 たかなわ《地名》高(輪) 図《二上》一六ウ1 《三  
 上》六オ11

たかはた《店名》高旗(高旗) 図《初》五ウ3  
 たがや《店名か人名か》多賀屋 図《二上》一七オ5  
 たから宝(寶) 図《二上》一七ウ3  
 だから《接》図《二下》九ウ1 一二オ8  
 たがる ↓付属語  
 たきたてごぜん(御膳) 図《三上》二六オ4  
 たく宅図《三上》二二オ3 図《初》一七オ8右  
 たく焚〔終〕図《初》九ウ1  
 たぐい類図《三上》三オ2左 三オ3左 三オ4左 三  
 〇5左  
 たくさん 沢山(澤山) 図《三下》一三オ4 図《初》一  
 〇オ5右  
 たけ(竹) 図《初》一六オ3左  
 だけ ↓付属語  
 たげえ ↓おたげえ・たがい  
 たけぼう《人名》竹坊 図《初》一〇ウ2  
 たけり牛陽(牛陽) 図《初》六オ3  
 たこく他國(他國) 図《二上》六オ6  
 たこぼうず 蛸坊主 図《初》二二オ2  
 だし肉種 図《二上》二オ3  
 だしか醃(醃) 図《二下》一三オ4 図《三上》四オ3  
 だしかける出(掛)〔用〕図《三上》一三オ1右  
 だしきる(出切)〔用〕図《初》二二ウ5  
 だしなおす 改正再開(改正再開)〔用〕図《三上》五  
 オ4〔体〕図《三上》一九ウ4  
 だじゃれ 駄洒落 図《二上》七オ4  
 たじゅう他賦(他賦) 図《三上》一オ3  
 たじるし 田印 図《二上》一三オ8  
 だす出〔用〕図《初》一七オ4 二〇オ3 《二上》

一三ウ3 一八ウ1 《三下》五オ1 図《初》一六ウ  
 7左 《三上》一八オ1左 《三下》四ウ1左 九オ5  
 左〔終〕図《初》二〇ウ4 《二下》一二オ1  
 《三下》九オ1〔体〕図《三上》一〇ウ2 図《二  
 下》八ウ1左  
 たすける(助)〔体〕図《二下》七ウ4  
 たずねる(尋)〔用〕図《二上》八オ7 八ウ5 一  
 三ウ2〔終〕図《二上》八ウ7  
 ただ《名》(只) 図《初》二四オ3左  
 ただ《副》只(唯) 図《三上》一三オ7  
 たたきつける(叩付)〔用〕図《二上》一三ウ4  
 たたきわける(叩分)〔用〕図《三上》二一ウ1  
 たたきわる(叩割)〔用〕図《初》二三ウ2  
 たたく敲〔叩〕〔未〕図《二上》一五オ2〔用〕  
図《二下》一ウ1 《三上》一四ウ7 図《初》一九  
 オ1左 《二下》一オ6左 《三下》九オ8左  
 ただし《接》図《初》六ウ6左  
 たたみ(畳) 図《二下》三オ6  
 ただもの(徒者・只者) 図《初》一九オ4 図《二上》  
 七ウ6右  
 たち(質) 図《二下》一六オ2 図《初》一〇オ6左  
 《二上》七ウ7左 《二下》一オ4右  
 たち立 図《二下》二二ウ8 一四オ7 ↓たちまえ・た  
 ちめえ  
 たちあう 立合〔未〕図《三上》一八ウ2  
 たちいず(立出)〔用〕図《初》一六オ4左  
 たちうり 立賣 図《初》二三ウ3  
 たちかえる(立返)〔用〕図《二下》二〇ウ7  
 たちのき 立退・立退 図《二上》一五オ5 《三上》一



ウ8 廻 △二上 △六ウ1

たちのく (立退) [用] 廻 △二上 △七ウ6右

たちまえ 立前 廻 △三上 △二一ウ4 ↓たちまえ・やすだ

ちまえ・たち

たちまち 忽・忽地 廻 △初 △二五ウ6 △二下 △一一ウ5

△三上 △二ウ2 廻 △二上 △六ウ7

たちみ 立見 廻 △三上 △四ウ2

たちめえ 立前 廻 △二下 △一三ウ2 ↓たちまえ・やすだ

ちまえ・たち

たつ 立 [用] 廻 △三上 △一〇ウ7 △三下 △二〇ウ5

↓おゝたつ

たっけん 卓見 廻 △三下 △一四ウ1

たっしやき 達者 (一) (達者) 廻 △初 △一九ウ4

たっす 脱 [未] 廻 △初 △二五ウ7 [用] 廻 △三上

一八ウ6

だっそ (脱走) 廻 △三下 △四ウ4左 ↓だっそう・だっ

そする

だっそう 脱走 廻 △三上 △一八ウ4 廻 △三下 △四ウ4右

↓だっそ

だっそうする 脱走 [未] 廻 △二上 △八ウ2右 [用]

△初 △一〇ウ3 △二上 △一八ウ6 ↓だっそする

だっそする 脱走 [用] 廻 △三下 △四ウ4 ↓だっそ・

だっそうする

1左

だって ↓付属語

たっびつ △副 廻 △三上 △一五ウ1

たっぶり △副 廻 △初 △一七ウ5 △三上 △一五ウ2

たちのきーたち

廻 △三下 △一ウ2右

たて 廻 △初 △二二ウ7

たてつける (立付) [用] 廻 △三上 △二三ウ4

たてなおす (立直) [用] 廻 △初 △一四ウ7左

たてば 立場 廻 △二下 △一五ウ4

たてひざ (立膝) 廻 △二下 △一ウ1左

たてまつる (奉) ↓けんごんたてまつる

たてる (立) [体] 廻 △三上 △一九ウ5

たとい △副 設令 廻 △二下 △二〇ウ1

たとえ △副 廻 △二上 △二〇ウ1 △三下 △七ウ1 一

五ウ5

たとえる (譬) [未] 廻 △三上 △七ウ7

だに ↓付属語

たぬきじる (狸汁) 廻 △初 △五ウ6

たね 種 廻 △初 △一六ウ6 △二上 △一六ウ4 一九ウ6

一九ウ7 廻 △三上 △三ウ2右

たねがみ 罌紙 廻 △二下 △二二ウ2

たねほん 種本 廻 △初 △一三ウ4

だの ↓付属語

たのしみ (楽) 廻 △二下 △八ウ2右

たのみ (頼) 廻 △三下 △一ウ3左

たのむ (頼) [未] 廻 △初 △一七ウ4 一九ウ1 二五

ウ5 △二上 △一七ウ5 △三下 △九ウ2 [用] 廻

△二下 △一五ウ3 一五ウ3 △三下 △九ウ2 廻 △三

上 △一七ウ8左 終 廻 △初 △一〇ウ3 一〇ウ3

△二上 △一〇ウ1 △二下 △一ウ8

たの美しい (頼) [体] 廻 △二下 △二二ウ5

たばこいれ (煙草入) 廻 △初 △一〇ウ6左 二〇ウ7

たばぬ (束) [用] 廻 △初 △二〇ウ7右

たばねのし (束熨斗) 廻 △初 △一八ウ4

たび (度) 廻 △二下 △一七ウ2 廻 △三上 △一九ウ3

一九ウ3 ↓たんび

たびかせぎ (旅稼) 廻 △二下 △一ウ5左

たびたび 度々 (度度) 廻 △二上 △一〇ウ1 △二下 △七

ウ6 七ウ3

たへい (人名) 太兵衛 廻 △二上 △一七ウ4

たべつける (食) [用] 廻 △二下 △一ウ3

たべならう (食習) [用] 廻 △三下 △四ウ8

たべはじめる (食始) [用] 廻 △二下 △二ウ3

たべもの 食店 廻 △二下 △一七ウ3

たべる (食) [未] 廻 △二下 △一ウ4 △三下 △一ウ

6 一〇ウ6 [用] 廻 △二下 △一ウ7 二ウ1

△三下 △二ウ8 三ウ1 三ウ4 三ウ8 一〇ウ3

一〇ウ5 [体] 廻 △二上 △一四ウ7 △二下 △七ウ

8 △三下 △二ウ6 三ウ8 一〇ウ7 一〇ウ6

[命] 廻 △二下 △二ウ5

たま (名) 偶 廻 △初 △二六ウ6 △二上 △一三ウ1

△二下 △三ウ5 一五ウ5 △三上 △七ウ12 △三下

一三ウ2 廻 △三上 △一八ウ6

だま 廻 △初 △一七ウ7 ↓だまかし

たまう (給) ↓さっしたまう・とりたまう

だまかし (騙) 廻 △三下 △一ウ7 ↓だま

たまこ 卵・鶏卵 廻 △二下 △五ウ7 △三上 △九ウ1 廻

△二上 △二ウ1

だます ↓付属語

たまたま △副 廻 △三上 △二二ウ2左

たまち (地名) 田町 廻 △初 △一ウ5 △二上 △一七



- オ 1 《二下》一四オ 2 一四オ 3 地 《二上》六ウ 3  
 七ウ 6 右 八オ 2 左  
 たまらない 《堪》 [用] 地 《二上》九ウ 4 [終] 地  
 《二下》六オ 1 [体] 地 《二上》一三オ 2 ↓たま  
 らねえ  
 たまらねえ 《堪》 [終] 地 《初》八オ 4 二二ウ 7  
 [体] 《三上》八ウ 3 ↓たまらない  
 たまるる 給 [未] 地 《初》二五オ 1 [用] 地 《三  
 下》一五オ 4  
 ため爲 地 《二下》六ウ 3 《三下》七オ 5 地 《初》一  
 四オ 8 左 《二上》七オ 7 七ウ 4 左 地 《二上》〇ウ  
 1 《三上》五ウ 1  
 ためる 《溜》 [用] 地 《三下》一三オ 1  
 たもつ 保 [体] 地 《三上》一ウ 1  
 たゆ 絶 《絶》 [未] 地 《初》五ウ 2  
 たゆうしゅ 男藝者衆(男藝者眾) 地 《二下》四オ 5  
 たゆうもと 太夫元 地 《三上》一四オ 2  
 たゆうもとさん 太夫元(一) 地 《三上》一三ウ 4  
 だらだら 慢々地(慢慢地) 地 《二上》一六ウ 1 地  
 《初》二オ 5  
 だらだらあるき (一)歩行 地 《初》五ウ 2  
 たり ↓付属語  
 たるる 《上二》(足) [未] 地 《二上》九ウ 8  
 たる 《四段》(足) [未] 地 《二下》二一オ 6  
 たるづけ 《樽漬》 地 《二上》八ウ 3  
 たれ 誰 地 《初》一六ウ 5 二六ウ 7 《二上》一五オ 7  
 《三上》七ウ 11 一六ウ 1 ↓だれ  
 たれ (垂) 地 《初》五ウ 5 一四ウ 1 左  
 だれ (誰) 地 《二上》九オ 3 《三下》一〇ウ 2 二二  
 ウ 5 ↓たれ  
 たれあんばい (垂) 挨拶 地 《初》二オ 6  
 たれぬき (垂) 被(垂被) 地 《三下》二一オ 7  
 たるる (垂) [用] 地 《初》二二ウ 2  
 だん 段 地 《三下》二ウ 2 文 《三下》一九ウ 5  
 だん 談 地 《三上》一ウ 5  
 だんご 團子 地 《初》一ウ 5  
 だんごうする 談合(談合) [用] 地 《三上》一八ウ 4  
 (原文ルビ「だんかう」)  
 だんしょう 談笑 地 《三上》一ウ 4  
 だんたい 暖帯 地 《初》八オ 2  
 だんだん 《副》 地 《二下》一オ 4  
 たんと 《副》 沢山(澤山) 地 《三上》二六オ 5 《三  
 下》四オ 4  
 だんな 旦那 地 《二下》一三オ 5 一三ウ 6 《三上》七  
 ウ 8 一三オ 2 一五オ 3 一六ウ 5 《三下》五オ 3  
 七オ 1 八オ 1 一〇オ 5 一〇オ 7 ↓わかだんな  
 だんなさま (旦那様) 地 《二下》一五ウ 8  
 たんび (度) 地 《二下》三ウ 6 ↓たび  
 たんひょう 〈人名〉炭俵 地 《二上》一五オ 7  
 たんぶん 短文 地 《三上》五オ 5  
 たんもの 布帛(反物) 地 《二下》二〇オ 7  
 たんや 短夜 文 《三下》一八ウ 2  
 ち  
 ち 血 地 《三下》一二ウ 2  
 ち 地 地 《二上》三オ 3  
 ちいさい (小) [用] 地 《二下》一七ウ 2 《三下》  
 七ウ 5 一〇ウ 4 [体] 地 《二下》一七オ 6 一七  
 オ 8 ↓ちいさい  
 ちいさがたな (小刀) 地 《二下》一五ウ 6 左  
 ちいさし (小) [用] 地 《初》一六オ 8 右 ↓ちいさ  
 い  
 ちいず (乾酪) 地 《初》六オ 3  
 ちえ 智恵 地 《二上》七オ 2  
 ちおくさん 〈人名〉千臈(一) 地 《初》一七オ 3  
 ちかい 近 [体] 地 《初》八オ 3 ↓ちかし  
 ちがい 疑(違) 地 《二下》二一オ 8 ↓ちげえ  
 ちがう (違) [用] 地 《二下》八ウ 6 《三上》一五  
 オ 8 [終] 地 《初》二二ウ 7 [体] 地 《初》二三  
 ウ 1  
 ちかく 《名》近(近) 地 《初》六オ 2  
 ちかく 知覚(知覚) 地 《三下》一六オ 1  
 ちかごろ 近頃 地 《初》二四オ 6 《二上》一六ウ 3  
 《二下》一五ウ 8 《三上》二三オ 8 地 《初》二四オ  
 1 右  
 ちかし (近) [用] 地 《三下》一七 8 右 [体] 地  
 《二上》七ウ 7 左 ↓ちかし  
 ちから (力) 地 《三上》六ウ 11 地 《二上》六オ 4  
 ちからづく 《名》(力尽) 地 《二上》九ウ 3  
 ちき 知己 地 《三上》二〇ウ 2 二一オ 6  
 ちきゅう 地球 地 《初》八オ 1 《三下》二一オ 2  
 ちぎれる [未] 地 《三上》九オ 3  
 ちくあみ 〈人名〉筑網(筑網) 地 《二下》九オ 4  
 ちくしょう (畜生) 地 《三上》七ウ 6  
 ちくしょうどう 畜生(道) 地 《三上》七ウ 9  
 ちげえ 《名》(違) 地 《二下》一〇ウ 2 ↓ちがい



ちしき 知博〔知識〕 図 三下 一六オ1  
ちじこう 知事公 図 初 二六オ7

ちちあぶら 乳油 図 初 六オ3

ちぢめる (縮) 〔体〕 図 三上 一九ウ3

ちぢれる (縮) 〔用〕 図 三下 五オ3

ちっと 〔副〕 図 二下 二ウ6 三上 一一ウ2

三下 四ウ1 一四ウ5

ちと 〔副〕 図 初 一九オ1 二六オ8 二下 八ウ

4 地 二下 一オ7左

ちびり 〔副〕 図 三上 一八オ5左

ちぼう 智謀 図 二下 九オ3

ちや茶 図 二下 二二オ2 ↓おちや

ちやく 着物 図 一上 九オ4

ちやくす 着 〔用〕 図 二下 一五ウ6右

ちやくとう 着當 図 二下 一四オ3

ちやくぶくする (着服) 〔用〕 図 三上 二二オ4

ちやじま (茶縞) 図 二上 七ウ4左

ちやづる 茶(一) 〔用〕 図 二下 一三ウ4

ちやはかた (茶博多) 図 二上 七ウ4右

ちやばたけ 茶園 図 二下 二一オ4

ちやばん茶番 図 三上 三ウ3

ちやぶちやぶ 図 三上 一六オ7

ちやぶちやぶまえ (一) 前 図 初 九ウ4

ちやぶちやぶや (一) 屋 図 三上 二六オ8

ちやびようし 茶表紙 図 三上 四ウ5

ちやぶや 料理番〔卓袱屋〕 図 二下 一ウ6

ちやみせむすめ 茶店女 図 三下 一オ3 一ウ3右

ちやや 茶屋 図 初 一一ウ3 一一ウ4 一二オ5

ちしき—ちよぼくれ

7二ウ1 図 二上 八オ2左 八オ2左(原文「ちや」) 八オ3右 ↓おちや

ちややおんな茶(屋)女 図 三下 一オ7左

ちややしゆ 茶屋衆 図 二上 一一ウ7

ちやのれん 茶屋(暖簾) 図 三上 一四オ3

ちやわん (茶碗) 図 初 一八ウ8 二上 一四オ5

地 二上 七ウ5左

ちやわんざけ (茶碗酒) 図 二上 八オ1左

ちやん (父) 図 三下 四ウ3

ちゆう 中 図 三上 四ウ4

ちゆうしゅんてい (店名) 駐春亭 図 二上 九ウ7

ちゆうしんぐらじゅうにとき (作品名) 忠臣蔵十二時

図 三上 一四オ8

ちゆうっぱら 俠言(中っ腹) 図 初 四ウ6 地 初

二〇オ5

ちゆうもん 注文 図 初 一九ウ2 二五ウ1 地 初

五ウ4 図 三上 五オ5

ちゆうもんする (注文) 〔用〕 図 三上 八オ4左

〔仮〕 図 三上 九オ1

ちゆうや 晝夜(晝夜) 図 初 六オ6

ちよ著 (著) 図 三下 一オ2

ちよちよちよ…ちよん (擬音) 図 二上 七オ8

ちよいと 〔副〕 図 三下 八オ6 地 三下 九オ5左

ちようえもん (店名) 長右衛門 図 三上 一三ウ8

ちようこうする 調合 〔用〕 図 三上 一五オ1

ちようし 銚子 図 三下 二一オ4 地 初 六オ5 ↓

おちようし

ちようす 調 〔用〕 図 三上 一ウ1

ちようじゅう 鳥獸(鳥獸) 図 初 五オ4

ちようずばち 手水鉢 図 二上 一二オ8

ちようだい 頂戴 図 初 一七ウ6 三上 二六ウ4

ちようちん (提燈) 図 二下 三ウ3

ちようてい 朝廷 図 二下 一七ウ8

ちようど 〔副〕 丁度 図 初 二〇ウ4 二上 一ウ2 二下 二〇オ5 三上 一六ウ6 三下

三ウ1 三下 一三オ4

ちようにん 町人 図 二下 六オ8 地 二下 一五ウ8

右 一五ウ8

ちようにんてい 町人体 図 二下 一五ウ7右

ちようへん 長編 図 三上 五オ5

ちようようがかり 町用掛 図 三下 一七ウ7 三下

一八オ1(原文「町用がかり」)

ちようり 調理 図 二上 二オ6

ちよく 猪口 図 二上 一九ウ4 地 二下 一九ウ5左

↓おちよく

ちよく直 図 二上 一オ6

ちよじゅつ 著述(著述) 図 三上 一ウ2

ちよつ 〔感〕 図 二下 八オ6

ちよつき 図 三下 一三ウ3右

ちよつくら 〔副〕 図 初 一八ウ3 一九ウ2

ちよつと 〔副〕 一寸 図 初 一五オ6 一七オ4 一

九オ2 一九オ3 二五ウ5 二下 六オ4 九オ3

一九ウ1 三上 九ウ4 二三ウ8 二六ウ4 三

下 一八オ3 図 三上 二〇ウ7 地 三下 一三ウ

5左

ちよびすけ (擬人名) 生熟(生熟) 図 二下 六ウ1

図 三上 四ウ6

ちよぼくれ 図 三上 三ウ7



ちゃん 窓 三上 二五オ7

ちゃんきな 人力車 窓 初 二二オ5

ちゃんきなほい 掛声 窓 二上 七オ4

ちゃんちゃん 擬音 窓 初 一八ウ3

ちゃんちゃんこうし 小娼格子 窓 三上 五オ3

ちゃんちゃんちゃん…… 擬音 窓 二上 七オ8

ちらつく 体 窓 三上 八オ6右

ちり 塵 窓 二下 三オ6

ちりめんこうろ 縮緬異綴 窓 三下 一オ6右

ちりよう 治療 窓 二上 一六ウ7

ちる 散 窓 二上 一六ウ7

ちんかく 珍客 窓 二上 一ウ2

ちんざん 人名 枕山 窓 初 二五オ1

ちんせつ 珍説 窓 二上 一九オ8 三下 一

八オ2

ちんぴ 陳皮 窓 三上 一九オ3

ちんぶつ 珍物 珍物 窓 三上 三ウ5

ちんぶん 珍聞 窓 三下 一七ウ4

ちんぶんし 珍聞誌 窓 三下 一七ウ3

ちんみ 珍味・珍味 窓 初 一七ウ5 二上 二オ3

つ

つ ↓付風語

つい 副 終 窓 二下 一六オ3 三下 八オ8

八ウ5 九ウ6

ついたち 朔日 窓 初 二六ウ4

ついたて 衝 立 窓 二下 八オ4

ついで 名 窓 初 一七オ4 二下 八オ2

ついに 副 終 窓 二下 一九ウ4

ついふく 追福 窓 初 二四オ8

ついやす 費 窓 二上 一三オ7

つうがる 通 窓 二上 一三オ7

つうこう 通行 窓 初 九ウ2

つうじ 通辞・通事 窓 二上 三オ2

つうず 通 窓 二上 三オ2

つうよう 通用 窓 二下 一七オ7

つえ 杖 窓 三下 二オ4

つか 柄 窓 初 一四オ8右 一六オ3左

つかい 使 窓 二上 一〇オ1 一二オ6

つかいと 柄糸 窓 初 一四オ8左

つかう 使 窓 三上 一四オ1 二上 八ウ5 終 窓 初 六ウ3右 六ウ4右

つかす 尽 窓 二上 一〇オ8 二上 一〇オ8 二上 一〇オ8 二上 一〇オ8

二二オ3

つかぬ 束 窓 初 二四オ2左

つかまえる 摺 窓 二下 二ウ1

つかまつる 仕 終 窓 初 一五オ1 ↓はつめいつ

つかむ 摺 窓 初 一四ウ1左 二上 七ウ4

つき月 窓 初 一一オ5 三下 六ウ2 三上 四オ4 ↓おつきさま

つき次 窓 三上 六オ13 七オ13

つきあい 附合 窓 初 二六オ5 二六オ6 二六オ8

つきええ ながまつつきええ

つきあう 附合 窓 二上 一八オ2 二下 五

ウ5 三上 一七ウ2 終 窓 初 一四オ3

つきあたり 突当 窓 二下 一四オ4

つきええ 附合 窓 初 二〇ウ1 二二ウ5 ↓つきあい

・ながまつつきええ

つきかけ 月影 窓 二上 九ウ6

つきち 地名 築地 窓 三上 六オ8 九ウ6

つきたつ 下二 突立 窓 二上 一五オ4

つぎなおし 注直 窓 三下 八ウ6

つぎのま 次の開 窓 初 一七オ6

つぎのまおそび 次の開遊 窓 初 一三オ8

つきる 上二 尽 窓 二下 一〇ウ6

つく 四段 着・風 窓 三上 六オ8

三オ4 窓 初 一四オ7左 一四ウ1左 二上 六

ウ7 二下 八オ8左 終 窓 二下 一三ウ1

【体】 窓 三上 六オ8

つく 下二 付・着 窓 初 一六オ8右

つくす 尽・盡・盡 窓 二上 一オ3

つくる 造 窓 初 八オ6 窓 初 一六ウ1右

つくろう 繕 窓 三下 一三ウ4右

つけ 窓 初 二二ウ3 原文「ひとをつけ」。「ひとをつけに

する」の意か

つけこむ 附込 窓 三上 一〇オ6

つけたり付 足 窓 三上 一九ウ5

つける付 未 窓 三上 九オ5 窓 三上 一八オ

7 【用】 窓 初 九オ8 二上 八ウ2 一四オ

8 二下 八オ1 二上 八ウ1 【体】



【初】二〇オ8左 ↓つく・おつける

つこう 都合【三上】九ウ5

つじや 〈店名〉【三上】八オ1右

つたえきく 傳聞〔傳聞〕【終】【二上】一ウ6

つづき【三上】六ウ1 七ウ1

つづきはなし〔統話〕【二下】八ウ4

つづきもの〔統物〕【三上】二四ウ5

つづく〔統〕【末】【初】一三ウ3 【体】【三上】二

下 一三オ8

つづく〔突〕【体】【三下】七ウ8

つづっぽう 筒袍【二上】一五オ5 ↓つづっぽう

つづぽう〔筒袍〕【二下】一二ウ5右 一二ウ5左

↓つづっぽう

つづっぽうじたて 洋服〔仕立〕〔筒袍仕立〕【三下】

八オ3

つづばえりこむ〔用〕【初】二〇ウ7

つづみかく〔包掛〕〔用〕【初】二四オ3右

つづる 綴〔綴〕【体】【三上】三オ5左

つとまる〔勤〕【末】【二上】九ウ5 【用】【三上】二

【三上】二二ウ4

つとむ〔勤〕【用】【二下】一オ6左 ↓つとめる

つとめ〔勤〕【初】一六ウ8

つとめあげる 勤上〔用〕【三上】七ウ9

つとめる〔勤〕【用】【初】一四ウ8〔原文・左ルビ〕

【二上】二二ウ5 【二下】五ウ4 【三上】二四オ1

【終】【三上】九ウ2 【三上】二二ウ2 【体】

【三上】二四オ8 ↓つとむ

つな 綱【二上】一八ウ5

つなぐ 繋〔繋〕【体】【初】一ウ4

つける 一 つんつてん

つね〔常〕【二下】一オ2

つねる〔抓〕【末】【二下】三ウ7 【用】【三上】

下 九ウ5

つの角・角【三上】六ウ9 【初】一六オ8左

【二上】六オ4 【二上】〇オ4

つのざいく〔角細工〕【三上】一八オ4左

つばさ 翅〔翼〕【初】六オ1

つぶし〔漬〕【三下】一オ4左

つぶす〔漬〕【用】【三下】一〇オ2

つべこべ〔副〕【二下】八ウ1右

つぼむ〔窄〕【用】【初】一六ウ1左

つまる〔詰〕【体】【二上】一ウ5

つみ 罪【初】一六ウ4 【三上】一八オ2右

つみあがる 積上〔終〕【三上】二二ウ2

つみこむ 積込〔用〕【二上】一六オ1 【三上】七

オ3 一〇オ1

つみつくり 罪作【初】一六ウ6

つみはこび〔積連〕【三上】七オ10

つむ〔詰〕【用】【三下】四ウ4左

つむぎ〔紬〕【三上】二二ウ8右

つめびらき 詰開〔詰開〕【三上】四ウ3

つもり 測量〔積・心算〕【初】一四オ3 二二ウ7

【二上】一七ウ4 一九ウ5 【三上】一〇オ4 一一

ウ4 一一ウ5 一一ウ7 二二ウ4 【三下】七ウ3

一一ウ3 【三上】一九ウ5 【初】二四オ1左

【三上】一三オ2右 二二オ7左 【初】二オ6 ↓

おつもり

つや〔艶〕【初】六ウ4左

つゆ 露【二上】二オ2

つよい〔強〕【体】【二下】一八オ6 【初】一

六オ8右

つら 面【初】二〇ウ4 二二オ3 【二上】一八ウ5

【三上】一三オ4 【二上】一四ウ4右 【三下】

一三ウ8右

つらい〔辛〕【用】【三上】九ウ1 【体】【二

下】七オ3 【三上】一七オ7

つらつら 副 借 傳 文 三下 一八ウ6 四 二

上 一オ4

つり〔釣〕【二下】二〇オ4 二〇ウ3

つる 鶴〔鶴〕【二上】一オ2

つる 二 連 末 三上 二二ウ2左

【用】【二下】一オ8左 ↓つれる

つるいずみ 〈店名〉 鶴泉【初】二二ウ5

つれ 連 二上 一五オ7 一六ウ2 【初】一〇オ

7左 一六ウ1右 二〇オ7右 二四オ3左 二下

八ウ2左 八ウ2左 一五ウ7右 三上 八オ6左

三下 一オ7左 一三ウ7左 一三ウ8右 一四オ1

左

つれこむ 連込〔用〕【三上】二〇ウ8 【体】【三上】

【三上】一五オ8

つれだす 連出〔用〕【初】一九ウ5 【二上】八

オ3右

つれゆく〔連行〕【用】【初】二四オ3左

つれる〔連〕【用】【二下】六ウ8 一六オ8 ↓

つる

つんつてん【初】一四ウ1右



て

て手窓《初》七ウ1 二〇オ2 《二下》二オ1 《三上》九オ4 一〇ウ2 《三上》一〇ウ8 《三下》二オ4 三ウ3 八オ6 窓《三上》一八オ7 窓《三下》一三ウ4 左

て 付風語

て 付風語

てあい徒・手合 窓《三上》二二オ6 窓《初》九ウ4 いてやい・とうどりであい

であう 出會 [用] 窓《三下》三ウ2 [終] 窓《三上》二〇ウ4

であげ 出揚 (出揚) 窓《二上》一六ウ6 であて 手(当) 窓《二上》一八オ4 《三下》六ウ4

てい (体) 窓《二下》二二ウ5 左 《三上》八オ7 右 ていしゅ 亭主 窓《二下》七オ7

ていたずら 手 (悪戯) 窓《二上》九ウ3 ていぶる 食臺 (食臺) 窓《初》一ウ3

でいり 出入 窓《初》六オ4 《二下》一五ウ8 右 でいりば 出入場 窓《三上》二〇ウ4

てえこう 太閤 窓《二下》九オ3 いてえこうさま てえこうき 《書名》 太閤記 窓《二下》九オ2

てえこうさま 太閤様 窓《二下》九ウ1 いてえこうき 《副》 窓《初》一六ウ3 いていぶ

でかく (出掛) [用] 窓《二下》一オ5 左 いてでかけ

でがけ 出掛 窓《三上》二二ウ1

でかける 出(掛) [未] 窓《二下》六オ6 [用] 窓《初》一三

ウ2 二五オ5 《二下》窓《三上》一八ウ3 [終] 窓《初》二六オ4 《三上》六オ6 [体] 窓《初》一四オ3 いてでかく

てがた 手形 窓《初》一七ウ5

てかた 出方 窓《二上》一八オ4

てき 敵 窓《初》一オ7 窓《三上》二〇ウ5

できあいみせ 出来合店 窓《三上》八ウ6

できかかる (出来掛) [用] 窓《二下》一五オ5

できる 出来・懷妊 [未] 窓《初》一三オ7 二三オ3

《二上》一〇オ7 一二ウ2 一五オ2 《三上》一ウ1 《三下》二〇オ7 窓《三上》二二ウ5 [用]

窓《初》九オ5 九ウ2 《二上》八ウ3 一〇オ4

一五オ8 《二下》九ウ1 一七ウ6 二二オ4

《三下》六ウ8 [体] 窓《二上》一九オ4 《二下》二二オ4 [仮] 窓《二下》一八オ2 いてでく

てぎわ 手際 窓《二上》一七オ7

でく (出来) [用] 窓《二下》一オ5 左 いてでける

でがいこ 出 (稽古) 窓《二下》四オ1 いていこ

でげす いて付風語 (げす)

でござりますが 《接》 窓《二下》二〇ウ5

でござす いて付風語 (ござす)

でし 弟子 窓《二下》四オ3

てしお 手 (塩) 窓《二下》九ウ4

でしぶん 弟子 (分) 窓《三上》二四ウ8

です いて付風語

てだて 手術 (手立) 窓《二上》六オ5

てぢかい 手近 [体] 窓《二下》一九ウ8

てつ 鉄・鉄 (鐵) 窓《初》一七ウ2 《二下》一七オ5

窓《初》一四ウ3

でつくわす 出(一) [用] 窓《初》一〇ウ6

てっせん 鉄銭 (鐵錢) 窓《二下》一七オ6 二〇ウ2

でつちる [用] 窓《初》二三オ7

てつとう 鉄道 (鐵道) 窓《二上》一六ウ1

てつぼう 鉄砲 (鐵砲) 窓《初》二三ウ4

てつめんぴ 鉄面皮 (鐵面皮) 窓《三上》二〇ウ7

ててなし (父無) 子 窓《二下》九ウ4

でなおす 出 (直) [用] 窓《三上》八ウ6

てびょうし 手 (拍子) 窓《初》一四ウ1 左

てま 手間 窓《二下》二〇オ8

てまえみそ 自己味噌 (手前味噌) 窓《初》二オ3

でみせ 出店 窓《三上》七ウ8

てめえ (二人称) 手 (前) 窓《初》二〇ウ5 二三ウ5

5 《三上》六オ2 六オ4 六オ11 七ウ4

てめえたち (二人称) (手前達) 窓《二上》七ウ6

ても いて付風語

でも 《接》 窓《三下》一三オ6

でもいしゃ (一医者) 窓《三上》一八オ1 右

てもと 手元 窓《三上》二二ウ2

てやい (手合) 窓《二上》一七ウ6 いてあい・とうど

りであい

てらじま (地名) 寺嶋 (寺島) 窓《初》二六ウ5

てり照 窓《初》八オ3

でる 出 [未] 窓《初》二四オ7 《二上》九オ5 一

二ウ8 《二下》二ウ7 《三上》七ウ13 窓《二上》

八オ2 右 《三下》一三ウ7 右 [用] 窓《初》二三

オ7 二五オ1 《二上》九オ6 二オ2 《二下》

三オ5 五ウ2 六オ5 《三上》一三ウ7 《三下》

七ウ6 一一ウ5 一六オ8 窓《二下》一オ7 左



【終】 図 ≪二下≫二ウ8 八ウ7 一〇ウ7 【体】  
（図 ≪二下≫一七ウ5 一九ウ1

てれがらふ 傳信機（傳信機） 図 ≪初≫七ウ7

てん天 図 ≪三上≫七ウ5 七ウ9 図 ≪二上≫〇ウ4  
三オ3

でん傳 図 ≪二上≫一八ウ2

てんか天下 図 ≪二下≫八ウ5 一オ3 図 ≪三上≫一  
オ2

でんごん傳言 図 ≪初≫一七オ4

てんし填詞（填詞） 図 ≪三上≫三オ5

てんじく〈国名〉印度（印度）（天竺） 図 ≪三上≫三  
オ3右 ↓てんじよく

てんじようする天上【用】 図 ≪二下≫一オ4  
てんじよく〈国名〉天（竺） 図 ≪初≫二二ウ6 ↓て  
んじく

てんせい天性 図 ≪三上≫五オ7

でんせん（伝染） ↓かちくでんせん

でんせんする傳染【用】 図 ≪三下≫一四ウ6  
でんせんびよう傳染病・傳染病 図 ≪二下≫一六ウ2 一  
六ウ8 図 ≪二上≫六オ3

てんち天地 図 ≪初≫五オ4

てんとうさま（天道様） 図 ≪三上≫六オ13

でんぶやじん田夫野人 図 ≪三上≫二五オ5

てんぶら天蘇羅） 図 ≪二上≫一六ウ4 一六ウ6 図  
≪初≫六ウ6左 一六ウ1右

でんぶらぎんめつき 図 ≪三下≫一三ウ4左  
でんぶん傳聞 図 ≪三下≫一六オ4

でんぼう（伝法） 図 ≪二下≫一ウ1左  
でんぼうせん當百錢（天保錢） 図 ≪二下≫二〇オ6

てんまちよう〈地名〉（伝馬町） 図 ≪二下≫一三オ2  
てんらんかい展覽會（展覽會） 図 ≪初≫二六ウ5

と

と徒 図 ≪初≫一五オ4 ≪三下≫一五ウ1  
と ↓付風語

と土 図 ≪二上≫二オ6

といえども ↓付風語

といつて《接》 図 ≪二上≫二二オ4

といろ十種 図 ≪初≫五ウ4  
とう問【未】 圖 ≪初≫一六オ5 【体】 図 ≪二上≫〇  
オ2

とう當 図 ≪二下≫一六ウ1 ≪三上≫二四ウ2

とう同 図 ≪三上≫五ウ3

とう胴 図 ≪二下≫三オ4

とう銅 図 ≪二下≫一七オ5

とう《副》 図 ≪初≫一六ウ2 一七ウ8 一九ウ8 二  
〇オ3 ≪二上≫二二オ5 一三オ7 一六ウ3 一九  
ウ4 ≪二下≫八オ5 ≪三上≫九ウ7 一〇ウ1 二  
二ウ7 二六ウ3 ≪三下≫五オ1

どういつ同一 図 ≪三下≫一五オ3 図 ≪二上≫一ウ5

どういと（唐糸） 図 ≪初≫六ウ5右

どううら（胴裏） 図 ≪三上≫一二ウ8左  
どうか《副》 図 ≪初≫二五オ6 二五ウ4 ≪二下≫一  
九ウ5 二〇ウ4 ≪三上≫一二オ1 二四ウ5 二五  
オ6

どうかん〈人名〉道灌 図 ≪二下≫一オ6 ↓おおた  
どうかん

どうかんさま〈人名〉道灌（様） 図 ≪二下≫一一ウ2  
一一ウ6

どうかんやま道灌山 図 ≪二下≫一〇ウ8 一一オ1

どうき同気（同氣） 図 ≪初≫六オ8 ≪二下≫八ウ3右

どうぎ（胴着） 図 ≪初≫一〇オ5左

とうきよう〈店名〉東橋 図 ≪三上≫二四オ4 ↓とう  
きようてい

とうきよう（東京） ↓とうけい

とうきようてい〈店名〉東橋亭 図 ≪三上≫二四オ1  
↓とうきよう

とうぐ（道具） 図 ≪二上≫七ウ8左

とうけい〈地名〉東京 図 ≪二上≫一六ウ7 一八ウ6  
≪二下≫二〇ウ5 二二オ1 二三オ5 ≪三下≫九ウ  
4 一〇ウ1 図 ≪初≫五オ2 ≪二上≫六オ2 ≪二  
下≫一オ2 一オ5右 一オ6右 ≪三上≫八オ2 ≪三  
下≫一オ2 図 ≪初≫二ウ4 ≪三上≫二オ3 三オ1  
右

とうけいじゅう東京中 図 ≪二上≫一七ウ2

とうけいずまい東京住居 図 ≪二下≫二二オ1

とうざらさ（唐更紗） 図 ≪初≫一六オ7左

とうし唐紙 図 ≪初≫二四オ5 二五ウ1 図 ≪初≫二四  
オ2左

とうじ当時・當時 図 ≪二下≫一六オ4 二〇オ1 ≪三  
上≫七オ13 一〇オ3 一三オ6 図 ≪二上≫七オ1右  
一四ウ5 ≪二下≫二二ウ4右

とうし（同志） ↓どし  
とうして《副》 図 ≪三下≫五オ5 五オ5  
とうじん唐人・遠人 図 ≪二下≫六ウ5 ≪三下≫五オ4  
七オ7



とうせい 當世 ㊦ ㊦二上 一七オ 8 ㊦ ㊦三上 六オ 1  
 ㊦三下 二一ウ 5 ㊦ ㊦二上 一ウ 1 ㊦三上 四ウ 1  
 とうせいよう 當世様 ㊦ ㊦三上 二二オ 1  
 とうせつ 當節 ㊦ ㊦三上 一八ウ 7  
 どうせん 銅銭 ㊦ ㊦二下 一七オ 6 一七ウ 6  
 どうぜん (同然) ㊦ ㊦三上 一九オ 4  
 どうぞ ㊦副 ㊦二上 一一ウ 5  
 とうち ㊦ごとうち  
 どうでも ㊦副 ㊦三上 一九ウ 4 二一ウ 5  
 とうてん 當店 ㊦ ㊦二下 一六オ 4  
 とうとう (滔滔) ㊦ ㊦三下 一三ウ 6 左  
 とうとう ㊦副 ㊦初 一四オ 1 ㊦三上 二二ウ 8  
 どうどうす (同道) ㊦用 ㊦ ㊦二下 一五ウ 8 左  
 とうどりであい 頭取 (手合) ㊦ ㊦二上 九ウ 7  
 どうなりこうなり ㊦副 ㊦ ㊦三上 二五オ 1  
 とうにん 當人 ㊦ ㊦三下 一六オ 8  
 とうねい (人名) 東寧 (東寧) ㊦ ㊦初 二五オ 2  
 とうばん 銅板 ㊦ ㊦初 七ウ 7  
 とうぶつや 唐物屋 ㊦ ㊦二下 一三オ 3  
 とうぼついたす 投没 (致) ㊦用 ㊦ ㊦三下 一八ウ 7  
 どうも ㊦副 ㊦初 一三ウ 5 一九オ 7 ㊦三下 三  
 ウ 8  
 どうよう (同様) ㊦ ㊦二下 一六オ 5 二〇オ 3  
 ㊦下 六ウ 7 ㊦ ㊦三上 一九ウ 2  
 とうらい 至來 (到來) ㊦ ㊦初 一六ウ 6  
 とうらく (道楽) ㊦ ㊦二下 八オ 8 右  
 どうり (道理) ㊦ ㊦三上 七ウ 7  
 とうりゅう 棟梁 ㊦ ㊦初 二〇ウ 4 二二ウ 6 二二オ 7  
 とうりゅうする 逗留 (逗留) ㊦用 ㊦ ㊦三上 一〇オ

2

とうりゅうでえく 棟梁(大工) ㊦ ㊦初 二〇ウ8  
とうりゅう (棟梁) ㊦とうりゅう  
とうりゅうさった 道了(薩埵) ㊦ ㊦二上 一八オ2  
どうれ ㊦感 ㊦三上 一七ウ8左  
どうろん 同論 ㊦ ㊦三下 一九オ3  
とおざく (遠避) ㊦用 ㊦四 ㊦三上 一三オ1左  
とおし 遠・遠 ㊦末 ㊦四 ㊦初 六オ2 ㊦用 ㊦四 ㊦三上 二オ5  
上 ㊦二オ5 ㊦体 ㊦文 ㊦三下 一九ウ4  
とおぼえ (遠吠) ㊦ ㊦初 二二オ4  
とおみち 遠道 ㊦ ㊦初 九ウ2  
とおめ 遠目 ㊦ ㊦三上 一五オ5  
とおり (通) ㊦ ㊦三下 五オ8 八オ3  
とおりものがる (通り者) ㊦用 ㊦ ㊦二下 六オ8  
とおる 通 ㊦用 ㊦ ㊦初 一九ウ3 ㊦体 ㊦ ㊦三下  
一〇ウ2  
とか ㊦付属語  
とかく ㊦副 ㊦兔角(兎角) ㊦ ㊦二下 八ウ3 一八オ  
5 二二ウ2 ㊦三上 一三ウ1 ㊦三下 二〇オ5  
㊦四 ㊦二上 七ウ7右 一四ウ3右  
とかとか ㊦副 ㊦ ㊦初 一三ウ8  
とがめ (咎) ㊦おとがめ  
とき 時・季・時勢(時勢) ㊦ ㊦初 一〇ウ7 ㊦二上  
一六ウ7 一七ウ4 ㊦二下 三ウ5 四オ5 八オ6  
一〇ウ3 一〇ウ5 一オ8 一三オ6 一五オ3  
一五オ4 一八オ3 二二オ7 ㊦三上 七ウ13 一〇  
ウ2 二二ウ3 ㊦三下 二オ2 三オ6 ㊦四 ㊦初 五  
ウ1 六ウ6右 ㊦三下 一三ウ4左 ㊦四 ㊦二上 〇ウ

4 一ウ6 二ウ4 二ウ5 三オ1 三上二オ2  
 とぎ (伽) ↓おとぎ  
 ときとき 副 初 六ウ6 右 一〇オ7 左 一六ウ  
 1 左  
 ときに「接」 合 二上 一六ウ3 三下 一一ウ1  
 とぎれとぎれ 地 三下 一二ウ2 左  
 とく徳・徳 合 二下 九オ2 一〇ウ1 序 二上 二  
 オ6  
 とく鮮・解(解) 譯解(譯解) [用] 合 二上 九ウ  
 4 三下 一五オ8 一五ウ7  
 とく(毒) 地 三上 一八オ2 左  
 とくい(得意) 地 初 一六ウ1 右 三上 一三オ1  
 右  
 とくじつか 篤實家 合 三下 一七ウ6  
 とくづく 惡口(惡口) [終] 合 三上 一四ウ8  
 とくはい 獨盃 序 初 四ウ4  
 とけ処(處) 合 初 二〇ウ3 二一ウ3 ↓とこ・と  
 ころ・とつ  
 とけい時計 地 三下 一三ウ4 右 ↓せいようとけい・  
 そでとけい  
 とこ所・処・處・肉・妓家 合 初 一〇ウ3 一四オ3  
 一オ8 二三ウ6 二上 八オ7 九オ6 九ウ6  
 一〇オ3 一三オ3 一六ウ4 一八オ8 一八ウ3  
 二下 三ウ2 五ウ1 七ウ8 九オ3 一一ウ2  
 一三ウ6 三上 六オ5 八ウ3 一六オ7 一七  
 オ7 一七ウ2 二二ウ4 二三ウ7 二六オ2 三  
 下 三オ8 一〇ウ4 一一ウ3 一四オ2 一四オ4  
 一四ウ6 四 三上 一八ウ8 二〇ウ3 ↓とけ・  
 ところ・とつ



と二 (床) 図 二上 九オ7 二下 一五オ2  
どこ 何処 (何處) 図 二上 一三オ4 二下 二ウ8  
二 三上 二〇ウ3  
どこちようさん 何処町 (何處町) 図 二下 六オ8

とこり 十行李 図 三上 九ウ1

ところ 所・処 (處) 図 初 一七ウ4 二六ウ3 二上 九オ5 一六オ4 一六ウ2 二下 一九ウ8

二二オ3 三上 六ウ6 一六ウ6 二 三上 一八ウ2 一九オ8 二 初 六ウ1右 六ウ3左 二上 七ウ4左 八オ3右 二とけ・とこ・とつ

ところ 付属語

ところ が 付属語

ところ か 付属語

ところで 接 図 初 一七ウ6 二下 一七ウ5  
とし 年・歳 (歳)・星霜 (星霜) 図 二上 一一ウ3  
二下 一六オ6 三上 一三オ7 三下 二オ5

三オ5 四ウ3 七ウ2 二 初 一〇オ5右 二上 七ウ2右 七ウ7左 三上 二二オ7右 三下 一オ4右 一ウ2右 二 初 二ウ3 二上 二

オ2

とし 同志 図 二下 八ウ3右 八ウ3左 二 三上 四ウ7 五オ1

とし かさ (年嵩) 図 初 二〇オ7左

とし ころ 年 (頃) 図 初 六ウ3右 一四オ7右 一六オ7右 二〇オ6右 二四オ1右 二上 一四ウ3右

二下 一オ4右 八オ8右 一五ウ5右 三上 八オ4右 一八オ3右

として 付属語

とこーともうして

とし ま 年開 (年増) 図 初 一九オ3  
どす ごえ (一声) 二 初 一四ウ2左

とせい 渡世 図 二下 一五オ8 三下 九ウ3

とぜん 徒然 図 三下 一七ウ2

とだい 名 二 三下 一三ウ8右

とたん 途端 図 二上 九ウ6 一二ウ1

とち 土地 図 初 八オ3 二下 九ウ5

とちゅう 途中 二 二下 一五ウ8右

どちら 二 三上 二〇ウ5

とつ 処 (處) 図 初 二二ウ6 二とけ・とこ・ところ

とつ おいつ 副 図 三下 七ウ4

とつ くり 徳利 二とくり

とつ き 咄 二 上 二オ4

とつ ちり 副 図 二上 一八ウ8

とつ つ あん 父 一 図 二下 九ウ5 (原文「とッさん」)

とつ て おき 取 (置) 図 二上 九オ3

とて 付属語

とて 堤 図 二下 一一ウ1

とて ふ る ど で ふ る 擬音 図 二下 一一ウ1

とと 父 二 下 九ウ7

とど い つ 都都逸 図 二下 三オ1 二 三上 三ウ2

2

とど く 届 (届) 用 図 三下 一六オ3

とど ず と ん 擬音 二 三下 二二ウ1左

とと の う 四段 調 用 二 上 二ウ5

とど ま る 留 用 二 下 一オ6右

とな う 唱 終 二 下 一四オ4左 二とええ

となえる 唱 用 二 下 二二ウ3 終 二

下 一〇ウ7 仮 二 下 一〇ウ5 二となう

となり 隣 二 初 一九オ2 二五ウ8 二 初 六ウ7

右 一四ウ7右

となん 人名 圖南 二 上 一五オ8

どの 連体 図 初 二四オ6

とひ 都鄙 二 三下 一五ウ3

とび さ わ ち ょ う 地名 富沢町 二 三下 一三ウ2

とび こ む 飛込 用 二 下 一一ウ7 終

図 初 二二ウ8

とび だ す 飛出 用 二 初 一一ウ4 二二ウ3 三上 九オ5

とび の も の 鳶の者 二 上 七ウ7右

とまり 泊 二とまり

とまり 止 用 二 上 八オ7

とまり 泊 用 二 上 八オ3左

とみ 富 二 下 二二ウ1 二二オ3 三下 二二オ1

1

とむ 止 用 二 初 一ウ5 二とめる

とむ 富 仮 二 下 二二オ3

とめ こ う 人名 留公 二 上 一六ウ7

とめ る 止 未 二 三下 一三オ7 用 二

二 下 二二ウ3 体 二 初 二六オ5 二とむ

とも 友 二 初 一三ウ5

とも 供・伴 二ととも

とも 付属語

とも 付属語

とも う し て 接 一 申 一 二 下 二二オ5



ともぐい 友食 窓 三上 一三オ5

ともせんせい 人名 友先生 窓 二上 一四ウ5 一

九ウ3

ともに 副 俱 窓 二上 一六オ1 二下 一六ウ

5 廬 初 二四オ2左 三上 一八オ4左

とらえもんさん 人名 虎右衛門(一) 窓 二下 四

オ6

とり 鳥(鳥) 窓 三上 七ウ1 廬 初 六オ1

とり 鶏(鶏) 窓 二上 二オ1

とりかえる (取替) 窓 二下 二二ウ4

とりきめ 取(決) 窓 三下 九ウ8

とりこむ (取込) 窓 二上 八ウ7

とりだす (取出) 窓 三下 一四オ1右

とりたまう 採給 窓 初 二ウ1

とりためる 取溜 窓 三下 一九オ6

とりとめる 取留 窓 二上 九オ1 体

窓 二上 一三オ5

とりのける 取除 窓 三上 二二ウ8

とりのこす (取残) 窓 三上 一六ウ2

とりまく 取巻(取巻) 窓 初 二四オ5 三

上 一五オ7 窓 初 二五ウ4 廬 初 一

六ウ2左 体 窓 三上 二二ウ2右 廬 三上

一三オ1左

とりやり (取遣) 窓 二下 一九ウ6右 三下 一五

ウ8右

とりよせる 取(寄) 窓 二下 一六オ5 三

下 三ウ8

とる 取 窓 三下 一六オ6 窓 二上

一ウ8 一三オ3 窓 二下 二〇ウ3 三上 一四

オ4 窓 三下 七ウ2 廬 三下 一ウ2右 体

窓 二下 二〇オ4 廬 三上 二二オ5

どれほど 副 如何程(如何程) 窓 二下 一七ウ7

とれる (取) 窓 二下 五ウ7 三上 一四

オ8 体 窓 初 一八ウ1

どろ泥 窓 二上 六ウ3

どろぼう 盜賊(盜賊) 窓 三下 一三オ1(原

文・左側に振り漢字)

どろんけん 奴倫見・奴論建 窓 二下 六ウ7 廬 初

五オ1 窓 二上 六オ1 窓 二下 一オ1 一二ウ6左

窓 三上 八オ1

とんじ 豕兒(豕兒) 窓 三下 一四オ5 一四

オ5

とんじやく (頓着) 窓 二下 一七ウ1

とんしゅ 頓首 窓 三下 一九ウ8

とんだ 連体 窓 三下 九オ2 一八オ1 窓 三

上 三ウ6

どんたく 休業・日曜日 窓 二下 六ウ5(原文・右側に振

り漢字「日曜日」 窓 三上 六オ5 窓 三上 五オ4

どんたくさん 人名 鈍宅(一) 窓 三下 一一ウ2

一一ウ6 一一ウ8

とんだりはねたろう 人名 富田利駒太郎 窓 三下

二〇オ2

とんちかん 窓 三上 一二オ1

とんと 副 窓 二下 一六オ7 窓 三上 二六ウ5

窓 三下 八オ2

とんとん 窓 初 一一ウ2

どんどん 副 窓 初 九ウ1

どんつくぬのこ (鈍付布) 子 窓 初 一四オ7左

どんな 連体 窓 初 一八ウ6 三上 一〇ウ7

どんなに 副 窓 二下 七オ3 三上 二二ウ2

とんびがっぱ 鶺鴒羽(鶺鴒羽) 窓 二下 一三オ3

廬 初 六オ1

とんびごしらえ (蔭拵) 窓 三上 八オ6左

とんぼ 蜻蛉 窓 二上 一三オ6 三上 二六オ1

とんま (頓馬) 窓 二上 一八ウ8

な

な名 窓 初 五ウ3 窓 二上 一〇オ2左 一〇オ3

左 窓 三下 一二オ1

な 付属語

ない 形 窓 三上 二二オ6 窓 二下 二ウ4 二二ウ7 一七オ6 一七ウ1 一八オ1

二〇ウ2 二二ウ1 窓 三上 七オ11 一三ウ8 窓

窓 三上 二二オ1 窓 三下 一五ウ4 終 窓 初

一七オ2 窓 二上 一三オ4 一四オ1 一七オ3

窓 二下 一ウ8 二オ3 三オ7 七ウ4 二二オ5

一七オ5 一七ウ7 二二オ1 二二オ8 二二オ1

窓 三下 二オ5 二ウ2 四オ3 九オ8 一〇ウ7

二二オ3 窓 三上 一八ウ1 一八ウ6 一八ウ8

一九オ8 体 窓 二上 八オ6 一〇オ7 一三

ウ8 窓 二下 二ウ5 一六ウ6 二二オ5 窓 三下

一ウ8 二オ2 二オ7 三ウ2 四ウ5 二二オ4

一三オ5 一三オ6 一五ウ2 仮 窓 初 七オ

4 一九オ6 二二オ2 窓 二下 六オ4 窓 三下 三

ウ7 一四ウ8 下なし・ねえ

ない 付属語



ないがい 内會 圖 三下 九ウ 1 ねえげえ  
ないがい 内外 圖 初 二オ 2 三上 三オ 3  
ないし 接 乃至 圖 三上 二〇ウ 4 ねえし  
ないし 内證 圖 初 一七オ 3  
ないし 内食 圖 初 二六オ 2  
ないし 内職 圖 三下 一オ 7 右  
ないない (内内) 圖 三下 九オ 4 九オ 5  
なおす (直) [用] 圖 初 一〇オ 6 右  
なおる 直 [用] 圖 二下 一五オ 8 [終] 圖 二下 一〇ウ 5  
なか 中 圖 初 八オ 2 八オ 7 九ウ 1 一七オ 2  
二上 九オ 8 一六オ 5 二下 六ウ 4 一二オ 3  
三上 一四オ 2 一四ウ 7 圖 三下 一オ 6 右 圖 初 一六オ 2  
なか 吉原・北廓・北里 圖 初 一ウ 7 一四オ 2 (原文・右側に振る漢字 吉原) 一九オ 5 二下 三ウ 5  
三上 二四オ 2 三下 二二ウ 7  
なか 地名 中 圖 二下 九オ 4  
なかい 仲居 圖 三下 一ウ 2 左  
ながい 長 [用] 圖 二上 一ウ 4 [体] 圖 三下 三オ 2 ながし  
なかいり 中人 圖 三上 二四オ 8 圖 二下 八ウ 1 右  
三上 二二オ 7 左 二二ウ 8 ねおなかいり  
ながうた 長唄 圖 二下 四オ 2 圖 三上 三ウ 2  
なかおや 店名 中尾や 圖 二下 四オ 8  
ながこと 長文 圖 三上 五オ 7  
なごころ (中頃) 圖 二下 一オ 5 右  
ながし 長 [未] 圖 二下 一五ウ 6 右 [体] 圖 二上 一オ 2 ながし  
ないがい 一なぞ

ながす (流) [未] 圖 二下 九オ 8  
なかせんどう (中仙道) 圖 二下 一オ 5 左  
ながちようば (長丁場) 圖 二下 二二ウ 4 右  
なかつる 人名 仲鶴 圖 三上 一五オ 6  
なかなか (副) 圖 二上 一七オ 7 二下 八ウ 7  
三下 五オ 4 圖 三上 一八オ 7 一八ウ 5  
ながながし (長長) [用] 圖 三上 五ウ 1  
なかのちよう (地名) 仲の丁・仲の町 圖 二上 七ウ 6 左 二二ウ 8  
なかのちようじゅう 仲の町中 圖 二上 九オ 1 (原文「仲の町中」)  
ながばなし (長話) 圖 三下 一五ウ 8 左  
なかも 仲間 圖 三上 六オ 11 七ウ 4 圖 三上 一三オ 1 左 二二オ 8 左  
ながまち 地名 仲 (町) 圖 三下 一オ 5 右  
なかもづきえ 仲間附合 圖 初 二二ウ 1  
なかもら 地名 中村 圖 二下 九オ 4  
なかもら 店名 中村 圖 初 二六ウ 2  
なかもらせんせい 人名 中村先生 圖 三下 一五ウ 6  
なかもらや 店名 中村や 圖 初 二四オ 3 左 二下 一四オ 4 右  
なかもやど 中 (宿) 圖 二上 八ウ 5 一三ウ 5 圖 二上 八オ 3 左  
ながら 付属語  
ながれる (流) [用] 圖 二下 五ウ 4  
なきたす (泣出) [用] 圖 二下 二ウ 2 二ウ 6  
なく 鳴・啼 [体] 圖 三上 一七オ 1 [仮] 圖 初 二二オ 2  
なぐさみ (慰) ねおなぐさみ

なぐさみもの (慰) 物 圖 三下 七オ 7  
なくなす [用] 圖 二上 一二オ 1  
なくなる [用] 圖 二下 一〇ウ 5  
なげる (投) [用] 圖 三下 七ウ 1  
なごり 名残 圖 初 一四オ 2  
なさすぎる [用] 圖 三下 二オ 8  
なさる [用] 圖 初 一九ウ 8 三上 一七オ 2 (原文「なすった」) [命] 圖 三下 一四ウ 7 (原文「なせ」) ねおいでなさる・おかえんなさる・おきなさる・おころしなさる・おでけなさる・おなんなさる・おはじけなさる・おめしなさる・かくみなさる・きなさる・ごらんなさる・みなさる・おもいなさる  
なし (形) [用] 圖 初 二四オ 2 右 二上 六オ 5 六ウ 8 二下 一ウ 1 左 三上 一八オ 3 右  
[終] 圖 二上 一二オ 4 二下 三オ 5 一四オ 3 二二ウ 8 圖 三下 一オ 4 左 図 三下 一八ウ 1 圖 二下 一〇ウ 7 圖 二上 〇オ 3 三上 四オ 5 五オ 5 [体] 圖 初 六オ 1 三上 一七ウ 8 右 (原文「なし」) 図 二下 一二オ 3 [已] 圖 二下 八オ 8 右 三上 一八オ 2 右 ねない・ねえ  
なじみ 知己 (馴染) 圖 二上 九オ 2 二下 一三オ 2 三上 八オ 8 三下 二オ 7 じみ  
なじみきん 馴染金 圖 初 一オ 8  
なす 茄子 圖 二上 一三オ 6  
なす (成) [用] 圖 初 二五ウ 6 三下 二一オ 1 圖 二下 一オ 7 左  
なぜ (副) 圖 初 七オ 1  
なぞ (謎) 圖 二上 一八オ 6



なぞ ↓付属語

なつ 夏 囗《初》九オ4 《二下》一六ウ1

なつき 夏季 囗《三下》一九ウ1

なづく 渾号(渾號)「名付」[用] 囗《三上》四ウ1

↓なづける

なづける 号(號)「名付」[用] 囗《初》九ウ6 ↓

なづく

なでつけ《名》(無付) 囗《初》六ウ3 左

なでつける (無付) [用] 囗《初》六ウ4 右

など ↓付属語

ななじゅう (七十) ↓しちじゅう

ななつ 七 囗《二下》一四オ3

ななつや 七ツ(屋) 囗《二上》八オ1 右

なに 何 囗《初》九ウ3 一四オ4 一四ウ8 一五オ6

二六オ3 《二上》一四オ6 《二下》一オ6 一二

オ3 一三ウ8 《三上》九ウ2 九ウ7 一〇ウ1

一ウ1 一七ウ1 二二ウ6 《三下》一〇オ2 一

〇オ2 一四オ5 一四ウ8 一七ウ2 囗《二上》七

ウ3 左 《二下》八ウ1 右 ↓なん

なにか《副》何 囗《初》一ウ5 一七ウ2 二六ウ

2 《二上》一五オ3 《二下》九オ7 《三上》二三

オ6

なにがし (某) 囗《二上》八オ3 左

なにごと 何事 囗《三上》一ウ2 三ウ8

なにどん (何) 囗《二下》一オ8 右

なにも 何者 囗《三上》一五オ5

な の る 名(乗)「体」 囗《二下》六ウ1

なべ 鍋・鍋 囗《二下》二二ウ4 《三上》一四ウ8 二

二ウ2 二六オ1 《三下》一八オ3 囗《三上》二二

オ3 囗《初》一九オ1 左 《二上》七オ5

なべさかもり (鍋酒盛) 囗《三下》一ウ4 右

なま生・生肉・牛肉 囗《初》一〇オ3 一四ウ6 二三

ウ7 《二上》一九ウ7 《二下》一五ウ2 二二ウ3

《三上》九オ1 二六オ3 《三下》一三オ3 囗

《初》五ウ5 《二上》七オ5 《二上》一八オ5 右

囗《初》二オ6

なま生 囗《二上》一四オ7 《二下》七ウ8

なまえ 名前 囗《二上》一七オ4 《二下》二五ウ8 《二下》一八

オ2

なまぎき 半可・生聞 囗《二下》五ウ8 《三下》二〇オ

6 囗《二上》一三オ8 右 一四ウ2 《三下》一三ウ5

右 囗《初》四ウ5

なまぎきれん 生聴連(生聴連) 囗《三上》四ウ1

なまけ 墮落(墮落) 囗《三上》五オ3

なまけもの 墮落個・墮落個(墮落個)・(怠)者 囗《二

上》一四ウ6 囗《初》一〇オ4 《三下》一三ウ6 右

囗《初》四ウ3

なまじ (副) 囗《三下》一四ウ3

なまじろし (生) 白「用」 囗《初》一〇オ5 右 《三

上》二二オ7 右

なます ↓付属語

なまなべ 生鍋(生鍋) 囗《三下》一三ウ1

なまぶんじん 生文人 囗《初》四ウ7 二三ウ8

なまもの 生物 囗《三下》三ウ7

なみ 並 囗《三上》八ウ1

なみがた 波形 囗《二下》一七オ7

なみき (地名) 並木 囗《初》二三オ7

なみき (店名) 並木 囗《三上》二四オ4 二四オ5

なみきてい (店名) 並木亭 囗《三上》二三ウ8

ならう 倣「用」 囗《三上》四ウ3

ならびちや (並) 茶屋 囗《三下》二ウ4 囗《三上》

二〇ウ2

ならぶ (四段) (並) [用] 囗《三上》一六ウ8

ならぶ (下二) 並 [用] 囗《初》一ウ3

ならべる (並) [用] 囗《初》二三オ8 《三下》二

ウ5

なり (形) 囗《三上》六ウ7 囗《二上》一四ウ4 右

《三上》二二ウ8 右 《三下》一オ8 左

なり ↓付属語

なりたや (店名) なり田屋 囗《二上》一四オ1

なりわい 活業 囗《三下》一三ウ6 右 囗《三上》五オ2

なる成・変(變)「未」 囗《初》一三ウ5 二六オ6

二六オ8 《二上》二二オ4 一五オ1 一九ウ3

《二下》二二オ6 二二オ7 二二オ1 《三上》七ウ

2 一六ウ7 二四ウ7 《三下》二ウ8 一五オ1

囗《三上》一九オ6 一九ウ3 囗《二上》六オ4 《三

上》一八オ2 左 [用] 囗《初》七オ2 七オ6 一

一ウ8 一三オ6 一六ウ4 一八ウ7 二二ウ1 二

二オ1 二二オ7 二二ウ3 《二上》九オ2 九オ4

二二オ1 二二ウ5 一三オ1 一四ウ6 一六ウ6

一七ウ4 一八ウ4 一九オ1 《二下》五ウ5 六オ

7 七ウ3 一一オ3 一四オ7 一六オ4 一六オ6

一七ウ3 一七ウ3 一七ウ4 二〇オ6 二〇ウ4

二一オ5 二二オ6 二二ウ1 二二ウ4 二二オ1

二二オ3 《三上》六オ3 六オ7 六ウ2 八ウ3

九オ4 二二オ1 二二オ3 一三ウ2 二四オ5



二四ウ8 《三下》二オ3 三ウ5 七ウ5 九ウ8  
一〇ウ3 一〇ウ5 一〇ウ6 二二オ1 一四ウ1  
一四ウ6 一五ウ4 〇〇三上 一九ウ1 〇〇二下  
一ウ1左 〇〇二上 二オ3 二オ3 〔終〕〇〇初  
九オ2 一五オ4 (原文・左ルビ「ヤケニナル」) 二二オ  
5 二二ウ5 《二上》一三ウ7 《二下》三オ6 四  
オ4 一五オ7 二〇ウ6 二二オ2 二二オ5 《三  
下》八ウ8 一四オ2 一四オ7 一八オ1 〇〇三  
上 二二ウ7 〔体〕〇〇初 二二ウ8 《二上》一  
九オ6 一九オ7 《二下》二二オ7 《三上》六オ13  
七オ12 一三ウ7 《三下》七オ7 一七ウ6 〇〇  
《初》五オ5 六ウ3左 〔仮〕〇〇二上 一三ウ8  
《二下》二二オ3 〔已〕 〇〇三上 四ウ2 ↓あ  
いなる

なんす ↓付属語  
なんぞ 《副》 何 〇〇初 一七ウ1 《二上》一九オ5  
〇〇三上 一ウ5  
なんだか 《副》 〇〇二下 一ウ4 《三下》八オ4  
なんでも 《副》 何 〇〇初 一九オ5 《三上》一ウ  
5 二二オ1 《三下》三ウ3 四オ4 〇〇二上 一  
四ウ3左  
なんと 《副》 〇〇初 九ウ3 《二下》二二オ5 《三  
上》一四オ7 《三下》二二オ3  
なんびん 南品 〇〇二上 一六ウ2  
なんぼ 《副》 〇〇初 一六オ1 二〇ウ8 《三下》二  
オ3 三オ6 ↓なんぼう  
なんぼう 《副》 〇〇三上 一九オ1 ↓なんぼ  
なんめいろうじん (人名) 南漢老人 〇〇初 二四オ7

に

なる熱 〔用〕 〇〇初 二オ3  
なるほど 《副》 〇〇二下 九ウ7 《三上》七ウ13  
なれそめる (馴初) 〔用〕 〇〇二下 九ウ1  
なれども 《接》 〇〇二下 八ウ2左  
なん何 〇〇初 一二ウ2 一二ウ6 一五オ4 二二ウ  
7 《二上》一三ウ7 一四オ3 《二下》七ウ3 七  
ウ6 九オ6 九ウ6 九ウ6 《三下》二〇オ5 〇〇  
《三上》一八オ2左 〇〇三上 四オ7 ↓な  
なんきんまい 南京米・洋米 〇〇二下 一七ウ8 《三  
上》九ウ6  
なんきんめえ 南京米 〇〇初 二二オ4  
なんこおう (人名) 南湖翁 〇〇初 二四オ8  
なんじ 《代》 汝 〇〇二上 一七オ1 〇〇二上 〇ウ  
1  
なんしょう 難症 〇〇三上 一八オ7

に ↓付属語  
にあがり 二上 〇〇初 二二オ2 《二下》三オ1  
にえがん (煮) 酣 〇〇三上 一四ウ6  
において ↓付属語  
におう句 〔体〕 〇〇初 一六オ5  
にかい 青楼 (青楼) 〔二階〕 〇〇二上 八ウ5 〇〇三  
上 四オ6 ↓おにかい  
にがお 似顔 〇〇三上 一四オ4  
にぎやか (賑) 〇〇三上 六オ5  
にぎる (握) 〔用〕 〇〇三下 八オ7  
にぎわう 賑 (賑) 〔終〕 〇〇二上 一七ウ7 〔体〕  
〇〇二上 六ウ2

にぎわし 賑 (賑) 〔用〕 〇〇初 六オ4  
にく肉 〇〇初 六ウ8 《二下》一ウ5 《三上》九オ  
2 〇〇二上 六オ4 《三下》一ウ5右 四ウ1左  
にくさし 肉箸 (肉箸) 〇〇二上 二ウ5  
にくしょく 肉食 〇〇初 七オ8 七ウ3 《二下》一六  
オ2 一六オ7 〇〇初 六オ8 〇〇初 二オ1  
《三上》一オ2  
にくじん 肉陣 〇〇初 六オ3  
にげだす (逃出) 〔体〕 〇〇三下 一三ウ7右  
にげる (逃) 〔未〕 〇〇初 二〇ウ7 〔用〕 〇〇  
《初》一八ウ5 《二下》二オ7  
にこう (二合) ↓ふたつ  
にごる 濁 〔已〕 〇〇二上 二オ3  
にさんにち 二三日 〇〇初 一六ウ5 〇〇初 一〇オ6  
右  
にさんねん 二三年 〇〇二下 七ウ1 《三上》二二オ1  
にさんまい 二三 (枚) 〇〇三上 二二オ7左  
にし西 〇〇初 二〇ウ1  
にしがわ (流派名) 西川 〇〇二下 四オ1  
にして ↓付属語  
にしのみや (地名) 〇〇二下 一四オ7  
にしめ 式朱・貳朱 〇〇二下 二二ウ8 一三ウ2 一四  
オ8  
にじゅう 井 〇〇三下 一オ4右  
にじゅうごりょう 二十五兩 〇〇三下 六ウ4  
にじゅうしご 二十四五 〇〇初 一〇オ5右 《二上》七  
ウ2右  
にじゅうにさん 二十二三 〇〇三上 二二オ7右  
にじゅうはっく 二十八九 〇〇二下 一オ4右

なるーにじゅうはっく



にたやまれん 似た山連 図 △三上 △四ウ6  
 にちようじたて 二挺仕立 図 △三上 △二一オ6  
 にちようつづみ 二(挺鼓) 図 △二下 △三ウ8  
 につく 糞(付) [用] 図 △二下 △二二ウ4  
 につしんどう 〈店名〉 日新堂 図 △三下 △一六オ3  
 につせんしじゆく 日洗私塾 図 △三上 △五ウ3  
 につぽん 〈国名〉 日本 図 △二下 △一六ウ3 △三上  
 九ウ8 △三下 △六ウ7 七オ5  
 につぽんふう 日本風 図 △三下 △一〇オ5  
 につぽんいち 日本一 図 △二上 △一七ウ2 (原文ルビ「に  
 つぽん」) 一七ウ2  
 につぽんことば 日本(言葉) 図 △三下 △五オ3 (原文ル  
 ビ「につぽん」)  
 につぽんそうば 日本相場 図 △三上 △一〇オ3  
 にて ↓付属語  
 にど 二度 図 △三下 △一〇オ7  
 ににんまえ 二人前 図 △三上 △二二ウ5  
 にばん 二番 図 △三上 △二六ウ4  
 にひやく 二百 図 △二下 △二二ウ8  
 にひゃつびき 貳百疋(貳百疋) 図 △初 △二五ウ1  
 にぶ二分・貳分(貳分) 図 △初 △二三オ2 △二下 △一  
 三ウ2 一四オ2 一七オ8 一七オ8  
 にへん 二編・式編(貳編) 図 △二上 △六オ1 一九ウ8  
 △二下 △一オ1 二二ウ7 図 △初 △四ウ1 △二上  
 ○オ1  
 にほん二(本) 図 △二下 △六オ2 図 △初 △一四ウ1左  
 にほんばし 日本橋 図 △二上 △一六オ8  
 にまいぞろい 二(枚揃) 図 △三上 △二二ウ1右  
 にもん 二文 図 △二下 △二〇オ3

にやきかえし 糞焼(返) (糞焼返) 図 △三上 △二二ウ3  
 にやく 煮焼(糞焼) [用] 図 △二上 △〇オ3  
 にようぼう (女房) 図 △二上 △八オ2左  
 にらむ (睨) [未] 図 △三下 △二オ8  
 にる 似 [用] 図 △初 △五ウ6 △三下 △一三ウ7左  
 なる 糞 [用] 図 △二下 △一ウ7 △三下 △一〇ウ3  
 二一オ6 二一オ8  
 にわか (俄) 図 △二上 △一五オ1  
 にわかきようげん 俄狂言 図 △三上 △三ウ5  
 にわかざんざり (俄散切) 図 △三下 △一三ウ2右  
 にわとり 鶏(鷄) 図 △二上 △二ウ3  
 にんき 人氣 図 △三上 △一三ウ2  
 にんぎょうふで 人形筆 図 △初 △一六ウ7  
 にんげん 人間 図 △二上 △一八オ1 △三上 △六オ10 六  
 オ13 六ウ4 七オ7 七ウ1 七ウ4 七ウ6 七ウ  
 7 七ウ11 一三ウ8  
 にんげんかい 人間(界) 図 △三上 △七ウ10  
 にんじん 人參(人參) 図 △二下 △一ウ6 図 △三上 △一  
 九オ3

ぬ

ぬ ↓付属語  
 ぬぎすつ (脱捨) [用] 図 △三下 △一三ウ3左  
 ぬく 四段 (抜) [未] 図 △二上 △〇オ4  
 ぬく 下二 (抜) [未] 図 △三上 △二二オ7左 ↓  
 ぬける  
 ぬぐ (脱) [用] 図 △二下 △二二ウ5左  
 ぬけうら (拔裏) 図 △三下 △二二ウ6

ね

ぬけだし (拔出) 図 △初 △二六ウ1  
 ぬけだす (拔出) [用] 図 △二下 △一オ4  
 ぬける (抜) [用] 図 △二下 △一五オ6 [体] 図  
 △二下 △八ウ2右 ↓ぬく  
 ぬし 代 図 △初 △一オ3 一二ウ6  
 ぬすみ (盗) 図 △二下 △六オ3  
 ぬのこ 布子 図 △二下 △一五ウ7右  
 ぬる (濡) [未] 図 △二下 △一ウ3  
 ぬれしよばたれる (濡し) [用] 図 △二下 △一ウ6  
 ぬれて (名) (濡手) 図 △二下 △七ウ3  
 ね  
 ね 音 図 △二下 △二ウ8 △三上 △七ウ13  
 ね 根 図 △二下 △八ウ8  
 ね (値) 図 △二下 △一三オ7  
 ね ↓付属語  
 ねえ (形) [終] 図 △初 △一〇ウ4 一八ウ6 二〇  
 ウ7 二二オ8 二二ウ4 二二オ1 二二ウ4 △二  
 上 △八ウ3 一八オ4 △二下 △九ウ8 一〇ウ2 一  
 一オ6 一二ウ1 △三上 △六オ11 六オ12 七ウ13  
 一〇ウ2 一一ウ2 二二オ6 二二オ7 一七ウ3  
 △三下 △二二ウ8 一六オ5 図 △三上 △二〇ウ6  
 [体] 図 △初 △一〇ウ6 一一ウ6 一二ウ3 一三  
 ウ8 二〇ウ1 二二オ5 二二ウ6 △二上 △一八オ  
 7 一九オ6 △二下 △三ウ4 七ウ6 一〇ウ1 一  
 〇ウ8 一二オ8 △三上 △七ウ7 九ウ2 一一ウ6  
 一二オ8 一二ウ6 △三下 △二〇オ3 ↓ない・なし  
 ねえ (感) 図 △二上 △八オ4 △二下 △八オ6



ねえ 付属語

ねえげえ内會 三上 一六オ6 ↓ないかい

ねえさん 下女 一 初 一〇オ2 二上 一九ウ

6 二下 七ウ7 一五ウ2 三上 一四ウ6

(原文・右側に振る漢字「下女」) 一七ウ5 二二ウ2

二六オ2 三下 一三オ3 一三オ7

ねえさんたち (一) 達 (一) 達 三下 九ウ1

ねえし 接 乃至 三上 一六オ2 ↓ないし

ねがう (願) [用] 初 二五オ6 二五ウ5

〔終〕 初 二五オ3

ねぎ惹 (惹) 三上 二二ウ3 二六オ5 二六ウ1

ねぎりつける (値切付) [用] 三上 一〇オ6

ねこ歌妓・藝妓 初 二一ウ8 二上 六ウ6

↓おねこ・ふるねこ

ねずみ (鼠) 三上 一八オ4右 三下 一オ5左

ねだり (強請) 三下 六ウ8

ねつ (熱) 二下 六オ6

ねつきりはつきり根 (切) 葉切 初 一四オ4

ねつけ (根付) 初 一〇オ7右 一六オ8左

ねつびょう (熱病) 二上 九オ7

ねむる (眠) [用] 二上 九ウ2

ねらう (狙) [用] 二下 六オ7

ねりもの (練物) 三上 七オ5

ねりやく 煉薬 初 二ウ5

ねる 寐 [末] 二上 二ウ4 [用] 二下

一五オ2 三上 七ウ9 二二ウ4

ねん念 初 一三オ5

ねんあき (年明) 二上 七ウ7左

ねんがねんじゅう (年が年) 中 三上 七ウ8

ねんき 年季 二上 二二オ5

ねんじゅう 年中 初 二三オ3

ねんばい (年輩・年配) 三上 八オ6左 三下

一三ウ5右

ねんび 年尾 三上 一四オ5

ねんびやくねんじゅう 年(百)年中 初 一一ウ7

の

の 付属語

のう 付属語

のがる 通 [末] 三上 四ウ1

のぎつね 野(狐) 三下 一ウ4右

のこす (残) [用] 二上 一七オ2

のこりくじ (残籤) 二下 一五オ7

のす (伸) [用] 初 一八ウ4

のず 野面 初 一〇ウ4

のずはち 人名 (野) 八 初 一六ウ2

のずはちさん 人名 (野) 八 (一) 初 一七ウ8

のずはつあん 人名 (野) 八 (一) 初 一七オ

5 (原文「のづはつさん」)

のせる (乗) [用] 初 九オ8 二下 一二オ

1 一三オ1 一三オ8

のぞきがらくり (覗) 機關 (視機關) 二上 七オ6

のぞく 讀 (覗) [用] 二下 二二ウ2

のぞむ (望) [末] 三上 二二オ6

のだいこ 野幫間 (野太鼓) 初 一六オ6 初

のだいこくろう (擬人名) 野(幫間) 九郎 三上

一八オ1右

のち 後 二下 九ウ2

ので 付属語

のど咽 初 一八ウ7 二上 二オ4

のに 付属語

のびあがる (伸上) [末] 三上 一六オ6

のぶ 演述 (演述) [体] 初 二ウ2

のぶつがさん 人名 (延津賀) (一) 二下 四オ2

のほうかん 野幫間 三上 一九ウ4

のぼせあがる [用] 三下 七ウ8

のみ 蚤 三下 一二ウ3・二二オ3 三下 一八ウ1 一九オ7

のみ 付属語

のみかく (飲掛) [用] 初 一〇オ8右 三上

一三オ2左

のみたる 吞足 [飲足] [末] 初 二六ウ2

のみなおし (飲直) 三上 一四オ2

のむ 吞 [飲] [末] 三下 七ウ3 [用] 二

下 一八オ2 初 一九オ1右 三上 一八オ5

左 [終] 二上 一四オ6 [体] 初 二五

オ6 二下 一ウ1右 [仮] 二下 一ウ1

右 [命] 二下 一五ウ1 ↓おのむ

のめる (飲) [末] 三上 一四オ6 [終] 初 二六ウ3

のり (糊) 初 一六オ8右 ↓のりす

のりうつる (乗移) [体] 二下 一四オ2

のりこむ 乗込 [用] 三下 六ウ1 二二オ3

のりす 粘 [用] 二上 三オ4



のりちん 乗賃 ㊦二下 一五オ6  
のる 乗 〔用〕 ㊦初 九ウ1 ㊦三上 一三ウ2  
〔終〕 ㊦三上 一〇ウ1  
のれん (暖簾) ㊦三上 七ウ8  
のろけ (惚気) ㊦三下 九オ1 ㊦おのろけ

は

は 羽 ㊦初 一八ウ4  
は ㊦付属語  
は 場 ㊦初 一オ1 ㊦二下 一オ2 ㊦三上 一八ウ3 ㊦三下 一三ウ7右  
は ㊦付属語  
は あ 《感》 ㊦初 一四ウ7  
ば あ や あ (婆) ㊦三下 三オ1  
はい 《感》 ㊦初 一〇オ2 ㊦二下 一六オ1 一六ウ4  
ば い ち 杯 ㊦三上 二三ウ1 ㊦三上 六ウ4  
は い かい 誹諧 ㊦二上 一六オ1  
は い ぎ よ う 廢業 ㊦三上 二二ウ4 二二ウ4  
は い ぎ よ う する 廢業 〔用〕 ㊦三上 一九ウ4  
は い し 廢止 ㊦三上 一九オ4 ㊦おはいし・おはやし  
は い し や く 媒妁 ㊦三上 二二ウ6  
は い す 瘥 (癪) 〔廢〕 〔終〕 ㊦初 二六ウ7 二六ウ7  
は い する 瘥・癪・瘥 〔未〕 ㊦三上 一四ウ6  
〔用〕 ㊦初 一三ウ2 ㊦三下 一四ウ2 ㊦三上 二二ウ4

はいせん 杯洗 ㊦三上 一七ウ5  
はいみよう 俳名 ㊦二下 六ウ1 ㊦初 一七オ3左  
はいりこむ 這入 (込) 〔用〕 ㊦初 一二ウ8 ㊦三上 二〇ウ7 ㊦へえりこむ  
ば い り ん て い (店名) 梅隣亭 ㊦初 二六ウ5  
は い る 這入 〔未〕 ㊦三上 七ウ11 八ウ2 ㊦三下 三オ3 三オ4 〔用〕 ㊦初 七オ5 ㊦三上 八ウ4 ㊦三下 三ウ4 ㊦三上 八オ4右 〔終〕 ㊦初 一一オ3 (原文ルビ「はいり」) 〔仮〕 ㊦三上 七ウ6 〔命〕 ㊦三下 三ウ3 ㊦へえる  
は う た 端唄 ㊦二下 三オ8 五ウ2 ㊦三上 三ウ2  
は え る (生) 〔用〕 ㊦三上 六ウ10  
は お り 羽 (織) ㊦初 一六オ8右 二四オ2右 ㊦二下 一五ウ7右 ㊦三上 八オ5右  
ば か 馬鹿 (馬鹿) ㊦二上 一七オ1 ㊦二下 九ウ5 二オ6 ㊦三下 五オ4  
は か た (博多) ㊦二下 一九ウ2  
は か ど る 果放行 (抄) 〔未〕 ㊦初 二オ4 (原文「<sup>は</sup>果放行」)  
は か ま 袴 ㊦三下 一五オ4 ㊦初 一四オ8右 ㊦二上 七ウ8左  
ば か ら しい 〔体〕 ㊦二上 二二オ7  
は か ら ず 〔副〕 ㊦三下 一九オ1  
ば か り ㊦付属語  
は か る 量 〔未〕 ㊦初 一九ウ4 〔用〕 ㊦三上 三オ1  
は ぎ 胫・脛 ㊦二上 一オ2 一オ2  
は ぎ あ わ す (接合) 〔用〕 ㊦三下 一オ6左

は き い だ す 咄出 (吐出) 〔未〕 ㊦二上 二ウ3  
は き も の (履物) ㊦初 一一ウ2 ㊦初 一六オ4 右  
は き よ せ (掃寄) ㊦三上 一八オ2左  
は く (穿) 〔用〕 ㊦二上 七ウ8左  
は く う ん と う 白雲頭 ㊦三下 一四オ8  
は く え ん (人名) 伯田 (伯圓) ㊦二下 八ウ6  
は く が く (博学) ㊦三下 一三ウ8左  
は く き (齒莖) ㊦三下 二オ1右  
は く し き 博識 ㊦二上 一九ウ2  
は く じ ょ う (白状) ㊦初 一六ウ5 一六ウ5  
は く ち ゅ う 白昼 (白晝) ㊦三下 一八ウ2  
ば く つ く 〔体〕 ㊦二上 六ウ4  
は く は つ 白髪 ㊦二下 二二ウ5  
は く ら ん か い 博覽會 (博覽會) ㊦二上 一七ウ3 ㊦三上 一一ウ7  
ば く ろ ち ょ う (地名) 馬喰町 ㊦二上 一六オ7  
は げ る (禿) 〔用〕 ㊦二上 七ウ2左  
は げ る (剃) 〔体〕 ㊦三下 一ウ5右  
は こ だ て (地名) 箱館 (箱館) ㊦三上 一〇ウ3  
は こ ま わ し (箱回) ㊦二下 一オ8右  
は こ や 箱持 (箱屋) ㊦二上 六ウ6  
は ざ ん (人名) 波山 ㊦初 二五オ2  
は し (著) ㊦初 一九オ2左 ㊦二上 七ウ8左  
は し 端 ㊦初 二ウ1 (著) と掛詞  
は し 橋 ㊦三下 三オ2 ㊦三上 一八オ8  
は じ (恥) ㊦二上 九ウ8  
は し ぎ わ 橋 (際) ㊦二下 一三オ1  
は し ける (解) 〔用〕 ㊦初 一九ウ5 二二ウ4



《三下》二二ウ7 地 《二下》一オ8右 ↓おはしけな  
さる

はしご(梯子) 地 《初》一一ウ2 《二上》二二オ8

はじしむ(恥) 《末》地 《二上》一四ウ3左

はしたがね(端金) 地 《二上》一三ウ6

はじまり(始) 地 《三下》八ウ8

はじまる(始) 《用》地 《初》二〇ウ4

はじめ初 地 《二下》一ウ8 《三上》八ウ5 地 《二

上》七ウ8左 地 《初》二ウ3 《三上》三オ5右

はじめ(副) 地 《三上》八ウ2

はじめる(始) 《用》地 《初》二五ウ8

ばしゃ馬車 地 《三下》一五オ4

ばじょう馬乗(馬乗) 地 《二上》二ウ1

はず(筈) 地 《二上》八オ8 《二下》一六ウ6 二〇

ウ1

ばすえ場(末) 地 《二下》五ウ4

はずかしい「体」 地 《二下》二二ウ6

はずす(外) 《用》地 《初》六ウ6右 「体」 地

《初》二二ウ2(原文「はづず」)二六オ8

はずっぱ(蓮)葉 地 《三下》九オ6

はずむ(弾) 《用》地 《三上》八オ5左

はずれる(外) 《用》地 《三上》二二オ8

はた(端) 地 《二下》二ウ1

はた(側) 地 《三下》七ウ8

はだ肌 地 《二上》一五オ5 地 《初》一ウ4 ↓りよう

はだ 《二上》一〇オ5

ばた(乳油) 地 《初》六オ3(原文「ハタ」)

ばたばたばた…… 《擬音》 地 《三上》一七ウ4

はしける―はなしかける

はだぎ(肌膚) 地 《二下》二二ウ5左

はだしつこい 《用》 地 《二上》九ウ3

はたらき(働) 地 《二上》一〇オ7

ばち(撥) 地 《二下》三ウ6

はちえもんがしら(人名) 八右衛門(頭) 地 《初》二

一ウ8

はちえもんさん(人名) 八右衛門(一) 地 《初》二〇

ウ3

はちこう(人名) 八公 地 《二下》一三オ6

はちじゅうめ八十友 地 《初》一三ウ3

はちもん八文 地 《二下》二〇オ1

はつ初會 地 《二上》九オ5

はつ拔(拔) 跋(跋) 地 《二上》一オ1 三オ4

《三上》三オ5

はつきういたす 渡響致(渡響致) 《用》 文 《三下》

一八ウ8

ばっせん 伐錢 地 《三下》一六オ6

はったり 《副》 地 《二下》二二ウ2

ばったり 《擬音》 地 《三上》一七ウ4

ばったり 《副》 地 《二上》八オ7

ばったんこく(国名) (一) 国 (一) 國 《韃靼國》 地

《初》二二ウ6

はっちんくこん 八珍九獻 地 《二上》一ウ1

はつつあん(人名) 八一 地 《初》二二オ7(原文

「八さん」)

はつと 《副》 地 《初》一八ウ2

ばつと 《副》 地 《三上》一〇ウ5

はつなじみ初(馴染) 地 《二上》九ウ2

ばっぴょう(伐木) 地 《三上》七オ13 地 《二上》二ウ

2

はつぼう(擬人名) 初坊 地 《二上》九オ7

はつめいつかまつる 發明仕(發明仕) 《用》 文 《三

下》一九オ3

はて 《名》 果 地 《初》九ウ7 九ウ7

はて 《感》 地 《二下》一五ウ1 《三上》七ウ8 二二

オ5 一五オ2 一七ウ4 《三下》一四ウ3 一四ウ

8

はてる(果) 《終》 地 《二下》七ウ5

はと鳩 地 《三下》二オ5

はとば波戸場 地 《三下》七オ8

はな花 地 《二下》二二オ1 二二オ7 《三上》一七ウ

3 地 《二上》六ウ2 地 《初》一ウ5 《三上》四オ

5 ↓あらしのはなおぼろのつきかけ

はないろもめん(花色木綿) 地 《二下》一五ウ7右

はなうた(鼻唄) 地 《初》一六オ3右

はながさろすけ(人名) 花等魯助 地 《三上》五ウ2

はなかわど(地名) 花川戸・花川扉 地 《二上》六ウ2

七オ3

はなし(話) 地 《二上》一八オ7 一八オ7 一九オ1

一九オ6 《二下》二オ2 《三上》二二オ3 二五オ

3 《三下》二ウ7 四オ2 八ウ5 九ウ5 二〇オ

6 地 《初》六ウ7左 《二下》八ウ1右 一九ウ5右

地 《三上》三オ3左

はなしあいて 咄相手 地 《二下》八ウ3左

はなしか 話家・落語家 地 《初》一〇オ5右 《三上》二

二オ6 地 《初》四ウ7 ↓しか

はなしかける(話掛) 《用》 地 《三下》九ウ6 《終》

地 《二下》八ウ2左



はなしくちーはんじょういたす

一五四

はなしくち (話口) ㊦ ㊦三下 一ウ5左

はなしぞめ (話) 初 ㊦ ㊦三上 二四ウ2 二五オ2

はなしぶり (話振) ㊦ 初 ㊦二〇オ8右

はなす (話) ㊦ 未 ㊦ ㊦三下 四ウ2 ㊦用 ㊦

㊦二上 一八ウ2 ㊦三上 二四オ1 二四ウ3 二四ウ5 ㊦三下 九オ4 ㊦おはなす

はなづな (鼻綱) ㊦ ㊦三上 六オ8

はなばしら (鼻柱) ㊦ 初 ㊦二四オ2左

はなもとしあん (鼻元) 思案 ㊦ ㊦三下 二〇オ4

はなやぎ (流派名) 花柳 ㊦ ㊦二下 四オ1

はなやしき (花屋敷) ㊦ ㊦二上 一七ウ5

はなれる (離) ㊦ 未 ㊦ 初 ㊦一六ウ2左 ㊦用 ㊦

㊦初 一六ウ8 ㊦二上 九オ2 ㊦二下 三オ1

はね (名) ㊦ ㊦ ㊦三上 二四オ2

はねる (跳) ㊦ ㊦ ㊦三下 三オ1 三オ6

はは母 ㊦ ㊦三下 一ウ2左

はは (地名) 馬場 ㊦ ㊦三下 三オ8

ははあ (感) ㊦ ㊦三上 二二ウ3 ㊦三下 二二ウ2

ばばあ (婆) ㊦ 初 ㊦二二ウ8 ㊦三下 二オ3 九ウ3

3 ㊦ ㊦三下 一ウ8左

ばばあげいしゃ (婆芸者) ㊦ ㊦二下 五ウ5

ばばあさねもり (擬人名) (婆実盛) ㊦ ㊦三下 一オ8右

ははおや (母親) ㊦ ㊦三上 二二オ8左

はばかり (憚) ㊦ 未 ㊦ ㊦三下 一ウ4左 ㊦用 ㊦

㊦初 二〇オ2

はばかりながら (副) ㊦ 初 ㊦二二ウ3 ㊦三上 二二ウ1

ははは…… (笑) ㊦ ㊦二下 二〇ウ5

はま (地名) 濱 ㊦ ㊦二下 一ウ2 一ウ5 一三ウ5

㊦三上 二二オ3 ㊦三下 四ウ8 七オ8 ㊦よこはま

はまなかや (店名) 濱中(一) ㊦ 初 ㊦一九ウ5

はめ羽目 ㊦ ㊦三上 一四ウ7

はめこむ 填詞 (填込) ㊦用 ㊦ ㊦二上 一八ウ4 ㊦

㊦三上 四ウ4

はい (形) ㊦用 ㊦ 初 ㊦一オ1 二二ウ7 二

五ウ7 ㊦二上 一四オ8 ㊦二下 二二ウ2 二二ウ

2 一三ウ2 ㊦三下 三オ1 一四ウ7 ㊦三下

一三オ7 ㊦体 ㊦ 初 ㊦一三オ2

はやこと (早言) ㊦ 初 ㊦二二ウ7

はやす (生) ㊦用 ㊦ 初 ㊦六ウ3左

はやのかんべい (人名) (早野) 勘平 ㊦ ㊦三下 二二ウ1

はやのみこみ 早吞込 ㊦ ㊦三下 二〇オ5

はやりっこ 流行ッ子 ㊦ 初 ㊦一三ウ8

はやる (流行) ㊦ 未 ㊦ ㊦三下 二ウ3

はら腹・方寸 ㊦ ㊦二上 一八ウ3 ㊦二下 九ウ1 一

四オ3 ㊦三上 六オ10 七ウ5 八ウ3 一三ウ4

一三ウ8 一四ウ1 一四ウ7

はらう (払) ㊦ 初 ㊦二下 二〇オ6

はらかけ (腹掛) ㊦ 初 ㊦二〇オ6左

はらぐみ 腹組 (腹組) ㊦ ㊦二上 六ウ4

ばらばら (副) ㊦ ㊦三上 二二ウ4

はらむ (孕) ㊦ 未 ㊦ 初 ㊦八オ7 八オ8

はり針 ㊦ 初 ㊦七ウ7 ㊦二下 一〇ウ5 一〇ウ7 ㊦

㊦二下 一〇ウ6

左 一オ8左

はりこむ (張) 込 ㊦用 ㊦ ㊦二下 一四オ6

はる春 ㊦ ㊦二下 四オ4 ㊦三上 一三オ3 二四ウ2

㊦ ㊦三上 二二オ8右

はる張 ㊦用 ㊦ ㊦二上 一五オ4 ㊦三下 二ウ6

㊦ ㊦三上 二〇ウ3 ㊦ 初 ㊦六ウ5左 ㊦三上 一七ウ8右 二二オ7右 ㊦体 ㊦ 初 ㊦九オ4 ㊦二下

七オ8

はるか遙 (遙) ㊦ ㊦二上 二オ5

はるきうじ (人名) 春木氏 ㊦ 初 ㊦二六ウ4

はるさめ (作品名) (春雨) ㊦ ㊦二下 三ウ1

はれぎ (晴着) ㊦ ㊦三下 一オ4左

はれわたる (晴渡) ㊦用 ㊦ ㊦二下 一ウ5

ばん (晩) ㊦ ㊦二上 二二ウ4 ㊦三下 一ウ2

はんう (人名) 帆雨 (帆雨) ㊦ 初 ㊦二五オ2

はんか繁花 (繁華) ㊦ ㊦二下 一八オ6

ばんか (店名) 晩花 ㊦ 初 ㊦一六ウ6

ばんかず 番數 ㊦ ㊦二上 一七オ8

ばんがた (晩方) ㊦ ㊦三下 三オ1

ばんからう (店名) 晩花樓 ㊦ 初 ㊦一七オ3右

ばんきゅうかく (店名) 萬葉閣 (萬葉閣) ㊦ 初 ㊦二ウ4

はんくち半口 ㊦ ㊦三上 一〇ウ1

ばんじ万事 (萬事) ㊦ ㊦三上 一三ウ3 ㊦三下 五オ5

5

はんじよう繁昌・繁昌 ㊦ ㊦二下 二〇ウ7 二二ウ1

㊦三上 二二オ2 ㊦ 初 ㊦六オ7 ㊦二上 六ウ1

ばんじよう萬情 (萬情) ㊦ ㊦二上 三オ2

はんじよういたす (繁昌致) ㊦用 ㊦ ㊦二下 一七オ



はんしょうばい 半商賣 図《初》二二オ4  
 はんしんめ 番新(一) 図《初》一オ2  
 はんちゃん (人名) 半(一) 図《初》一〇オ8  
 はんつう 半可通 図《三上》四オ7  
 はんてん (半天) 図《二上》七ウ5右 八オ3右 三  
 下《一オ5左  
 はんてんおりもの (半天) 織物 図《二下》一九ウ2  
 ばんとう (番頭) 図《二下》一三オ3  
 はんとし 半年 図《三上》一九ウ3  
 はんにしちごと 半日仕事 図《二下》一三ウ3  
 はんばつあたま 半髪(頭) 図《二上》一五オ2  
 はんばつびたい 半髪額 図《二上》六ウ6  
 ばんぶく 萬福(萬福) 図《三上》五オ2  
 はんぶんね 半分 直 図《二下》二〇オ4 二〇オ5  
 はんべえ (半兵衛) ↓しらんかおのはんべえ・やおや  
 はんべえ  
 はんま 半間 図《三上》八ウ8  
 ばんみん 萬民 図《三上》一オ2  
 ばんもつ 萬物・萬物 図《三上》七ウ4 図《初》五オ4  
 五オ4 図《二上》三オ1  
 ばんやもの (番屋者) 図《二上》七ウ7右  
 ばんり 万里・萬里 図《三下》七オ6 図《二上》一ウ4  
 ひ日 図《初》八オ3 八オ4 《二下》二二ウ2 三  
 下《七オ4 九ウ8 図《三上》二二オ4  
 ひ火 図《初》九オ7 図《初》一四オ7左  
 はんじょういたすーびしょうねん

ひいき (最良) 図《三上》一九ウ7 ↓ごひいき  
 ひいきめ (最良) 目 図《三上》一三ウ3  
 ひいひいげいしゃ (芸者) 図《二下》五ウ4  
 びいる (麦酒) 図《初》一七ウ5  
 ひえつす 披閱(披閱) [用] 図《三上》一ウ3  
 ひが彼我 図《二上》一ウ5  
 ひかえめ (控目) 図《二下》五ウ6  
 ひがし東 図《初》二〇ウ1  
 ひかり光 図《三上》一三ウ7  
 ひき (人名) 図《三下》二オ1 八ウ2 八ウ7 九オ  
 5 一〇ウ7 一ウ1 一二オ2 一二オ4 一二オ  
 7 一二ウ3 一三オ4  
 ひきかえす (引返) ↓ひつけえす  
 ひきかえる 引替 [未] 図《三上》九ウ5  
 ひきかぜ (一風邪) 図《三上》一八オ1左  
 ひきごと 引語・引力言・引力語 図《二下》一〇ウ2 一  
 二オ4 図《二下》一二ウ3 図《初》四ウ6  
 ひきこむ (引込) [未] 図《三上》二二オ8左  
 ひきさがり 引(下) 図《三上》一七オ7  
 ひきだおし 引(倒) 図《三上》一九ウ7  
 ひきだす (引出) [用] 図《二上》一六オ5 《二下》  
 一二オ7  
 ひきつけ (引付) 図《初》一〇ウ7  
 ひきつつく 《四段》(引続) [用] 図《三下》二二ウ  
 3  
 ひきて 引手 図《二上》六ウ7  
 ひきてぢやや 引手茶屋 図《初》一七オ8左  
 ひきとる 引取 [未] 図《三下》四ウ8 一〇オ1  
 [用] 図《三上》九ウ1

ひきふだめかす 告條(一) [用] 図《初》二ウ1  
 ひきまみえ 引(目見) 図《二下》七ウ2  
 ひきまわす (引回) [未] 図《二下》三ウ6  
 ひきよう (卑怯) 図《二上》八オ5  
 ひぎり 日限 図《三上》五オ5  
 ひく引 [未] 図《二上》一六ウ2 《三上》六オ8  
 七オ6 《三下》二オ4 図《二上》六ウ7 図《初》  
 二オ1 [用] 図《初》二六ウ1 《二上》一六オ2  
 《二下》二ウ8 一五オ1 《三上》六オ5 [体]  
 図《三上》六オ12 [仮] 図《二下》一五オ7  
 ひく (彈) [用] 図《二下》四オ6  
 ひく《長音符号》引 図《二上》一四ウ1 図《初》一  
 四ウ4 一六オ3 一六オ5  
 びくびく 《副》 図《二上》一三ウ8  
 ひげ髭 図《三上》一九オ7  
 ひけらかす [用] 図《初》一〇オ7左  
 ひける 《下二》(引) [用] 図《初》一オ3 二  
 上《九オ7 《二下》五ウ6  
 ひける 《下二》(彈) [未] 図《二下》三ウ1  
 ひこ彦 図《三下》二オ4  
 ひざ(膝) 図《初》一四ウ7左  
 ひさい久 [用] 図《三上》六オ2 一〇オ2 [体]  
 図《三上》一七オ1  
 ひさしぶり (久振) 図《二下》一三オ6 ↓おひさしぶ  
 り  
 ひさつ 飛札 図《初》一六ウ6  
 ひしゅう《地名》尾州 図《二下》九オ4  
 ひしょうねん 美少年 図《初》一六オ3



びしょく 美食 ㊦二下 一九ウ3 ㊦二上 二オ4

びしょびしょ 副 ㊦三下 八ウ4

ひそみ 顰 (顰) ㊦三上 四ウ3

びた 鋸 (鋸) ㊦二下 二〇オ2

ひだり 左 ㊦二上 一六オ7

ひだりじんごろう 人名 左り甚五郎 ㊦二上 一七

オ8

ひつい 筆意 (筆意) ㊦三上 一ウ4

ひつかかる 引掛 ㊦用 ㊦三上 一ウ8

ひつかける 引掛 ㊦用 ㊦二上 七ウ5右 ㊦三

下 一オ6右

ひっくりかえす ㊦用 ㊦三下 八オ8 八ウ3 ㊦ひ

っくりかえす

ひっくりかえす ㊦用 ㊦三上 一七ウ5 ㊦ひっくり

かえす

びっくりする ㊦用 ㊦三下 二一ウ1

ひつけえす 引返 ㊦用 ㊦三下 一三ウ3 ㊦終

㊦二下 一三ウ4

ひっけん (筆硯) ㊦しっけん

ひつじ 羊 ㊦初 七オ3 ㊦二上 〇オ2

ひづつ 火筒 ㊦初 九オ8

ひつづく 体 ㊦初 一八ウ7

ひつとう 筆頭 (筆頭) ㊦三上 三ウ7

ひっぱる 引張 ㊦未 ㊦三下 三ウ3 ㊦用 ㊦三

上 二一オ6

ひでよしこう 人名 秀吉公 (秀吉公) ㊦二下 九オ

ひと 人・他・客 ㊦初 七オ4 八オ4 一オ4 一

一オ4 二二ウ3 ㊦二上 八オ5 八オ6 一〇オ1

一〇オ5 一一ウ2 一一ウ4 一一ウ7 一六オ1

㊦二下 六ウ4 一一オ2 一一オ2 一六ウ5 一七

ウ4 二〇ウ3 ㊦三上 七オ11 七ウ5 一二オ5

一四オ1 ㊦三下 五オ6 八オ3 八ウ3 九オ7

一六オ1 一七ウ7 ㊦三上 一八オ6 ㊦初 五

オ4 五オ6 六オ4 七ウ4右 ㊦二上 六ウ2

㊦三下 一三ウ4左 ㊦初 一四ウ3 一四ウ3 一

六オ5 ㊦三上 四ウ7 ㊦しと

ひとあし 一足 ㊦二上 一五オ7

ひといい ㊦用 ㊦二下 一九ウ5

ひとえもの (単衣物) ㊦二上 八オ1右 ㊦二下 一

二ウ5右

ひとぎき 人聞 ㊦三下 一二ウ1

ひとりきり (一切) ㊦二上 七オ5

ひとくち 一口 ㊦三下 一〇ウ4 一五オ8

ひとくちばなし 一口話 ㊦三上 三ウ4

ひとくみ 一組 ㊦二下 六ウ6

ひとこころ 人心 ㊦二上 七オ6

ひとこと 一言 ㊦初 二五ウ2

ひとさしゆび 人差指 ㊦三下 九オ7右

ひとさま 人様 ㊦三下 四オ2

ひとし 等・等類 (等類) ㊦未 ㊦二上 一ウ4

㊦三上 一オ3

ひとしお 副 一 (人) ㊦三上 一一ウ3

ひとしごと 人仕事 ㊦初 二三オ6

ひとたび (二度) ㊦二下 一オ6右

ひとつ 一 ㊦二下 二二オ5 二二オ8 二二ウ2 ㊦

㊦初 一〇オ5左 ㊦二上 七ウ3右 ㊦三下 一オ

ひとつさげ (一) ㊦初 一六オ8左

ひとつぶ (一粒) ㊦二下 一一オ8

ひとで 人手 ㊦二下 二一オ6

ひととおり (一通) ㊦初 一七オ1 ㊦二下 五ウ3

ひとなべ 一鍋 (一鍋) ・一帙 ㊦初 二ウ1 (一帙)

は掛詞 ㊦二上 〇オ4

ひとばん (一晚) ㊦初 一二ウ3 一四オ3 ㊦二

上 八オ3左 ㊦三上 二四ウ6

ひとばんかわり 一晚代 ㊦三上 二四オ8

ひとびと 人々 (人人) ㊦初 二六オ1

ひとまぐ 一幕 ㊦三上 一三オ3 一四オ5

ひとむれ 一群 ㊦二上 六ウ8

ひとり 一人・一個 ㊦初 六ウ1 六ウ1 一〇ウ4

㊦二下 一五ウ5右 ㊦三上 一三オ2右 ㊦三下

一三ウ7左

ひとりごと 一人言 ㊦三上 一八オ5左

ひとりのみ 獨盃 ㊦初 一四オ6

ひとりめえ 一人前 ㊦三上 一六オ4

ひなた 日向 ㊦三上 九オ2

ひねり (捻) ㊦二上 一六ウ3

ひねる 四段 (捻) ㊦用 ㊦二下 三オ6

ひび 日々 (日日) ㊦二上 二二ウ6

ひびく (響) ㊦已 ㊦三下 二二ウ1左

ひま (暖) ㊦初 一七ウ8 一八ウ1

ひまし 日増 ㊦三上 九オ6

ひめい 美名 ㊦二上 一七オ2

ひめす 火滅 ㊦終 ㊦二下 一〇ウ3

ひや (冷) ㊦二上 一四オ7

ひやかし 素見 ㊦二上 六ウ3 ㊦三上 四オ3



ひやかす (素見) 〔体〕 図 二上 一五オ5  
ひやく 百 図 二下 一八オ3

ひやくさい 百歳 (百歳) 図 三上 一オ6

ひやくしょう 百姓 図 二下 九オ4 一二オ5

ひやくしょうや 百姓家 図 二下 一一ウ7

ひやくせん 百戦 図 三下 一九ウ2

ひやくにち 百日 図 初 六ウ3 左

ひやくにん 百人 図 二下 二二オ7

ひやくまんばい 百万拜 (百萬拜) 図 三下 一九ウ8

ひやぎけ (冷酒) 図 三下 一三ウ7 左

ひようか 病家 図 三上 一八オ6 一九オ8

ひようげつ 店名 水月 図 三下 一ウ6

ひようさつ 表札 図 三上 二二ウ7

ひようす 評 〔用〕 図 三上 四オ3

ひようたん (瓢箪) 図 三下 三ウ6

ひようにん 病人 図 三下 一二オ5 図 三上 一九ウ

7 二一ウ3

ひようばん (評判) 図 二上 九オ1 二下 一一オ

5 〓ひようばん

ひようもく 標目 図 初 四ウ1

ひようろう 兵狼 (兵糧) 図 初 六オ3

ひよつと 副 図 二上 九ウ8

ひよろりと 副 図 初 一六オ7 右

ひらいずみ 店名 平泉 図 初 一二ウ5

ひらいわ 店名 平岩 図 三上 一六オ6

ひらく 四段 開化 〔開〕 〔未〕 図 初 五ウ8

〔用〕 図 初 八オ8 三下 一六オ1 図 二上 八オ4 左 二上 一ウ3 〔体〕 図 三上 七ウ

8 図 三下 一オ7 左

ひらかす—ふぎもの

ひらく 二 開化 〔開〕 〔体〕 図 二上 三オ1  
〓ひらける

ひらけかかる (開) 〔用〕 図 二下 一六ウ8

ひらけそくなう (開損) 〔用〕 図 三上 七オ9

ひらける 開化・開闢 〔開〕 〔未〕 図 初 七オ8

三上 六ウ5 二二オ5 三下 二オ1 五オ7

図 二上 一ウ6 〔用〕 図 初 六ウ8 七オ5

二上 一四ウ5 一七ウ6 三上 二二オ8 三

下 四オ2 四オ7 図 三上 一八ウ7 図 初 五

オ8 二下 二二ウ4 右 〔体〕 図 二下 一七ウ

3 (原文「開化文明」) 二一オ8 〓ひらく 二 二

ひらびら 副 図 三上 一三オ1 右

ひらまつ 店名 ひら松 図 二上 一四オ3 一四オ

4

ひりつく 〔未〕 図 二下 一〇ウ4

ひる昼 (晝) 図 二下 八ウ6 一三ウ1

ひるせき 晝席 (晝席) 図 三上 二二ウ8

ひろい 博・廣大 (廣大) 〔用〕 図 二上 一九ウ2

〔終〕 図 三上 一三ウ4

ひろう (披露) 〓ひろろろ

ひろがる (広) 〔用〕 図 初 九オ1

ひろげる 廣 〔用〕 図 初 六オ1 〔体〕 図 三上

一〇ウ8

ひろこうじ 地名 廣小路 図 初 二五オ4 図 二

下 一オ7 右

ひろま 廣間 図 二上 二二オ8

ひろめ (披露目) 図 二下 三ウ5 図 二下 一オ7

左

ひろめなおし 図 二下 七ウ2

ひろめる 弘 〔体〕 図 三下 一六オ2

びんぼう (貧乏) 図 二下 七オ7

びんぼうかくし 図 二下 一九ウ1

びんぼうゆるぎ 図 初 二二オ3

びんまがる (一曲) 〔体〕 図 初 二二オ4

ふ

ふ経 〔用〕 図 二上 二オ2 図 二下 一オ7 右

ぶ分 図 三上 一〇オ8

ふいちようす (吹聴) 〔体〕 図 三下 一三ウ8 左

ふう (風) 図 二上 八ウ4

ふうかん 諷諫 (諷諫) 図 三上 一ウ4

ふうこせんせい 人名 楓湖先生 図 初 二六オ3

ふうじる 禁 〔封〕 〔未〕 図 初 一三オ1

ふうせん 風船 (風船) 図 初 七ウ8 八オ6

ふうぞく (風俗) 図 初 二〇オ6 右 三上 八オ5

左

ふうてい (風体) 図 二上 七ウ5 左

ふうぶん (風聞) 図 二下 一六ウ8 二〇ウ6

ふえる 増殖 〔用〕 図 二下 二〇ウ6 二二オ2

ふか 不可 図 三上 一八オ3 右

ふか (府下) 〓おんふか

ふかがわ 地名 深川 図 二下 一オ6 左

ふかし 形 〔用〕 図 三下 一三ウ6 左

ふかみぐさ 深見草 図 初 五ウ1

ふきかえ (吹替) 図 二下 一七ウ2

ふきはらう 吹払 〔用〕 図 二上 六オ8

ふぎもの 不義者 (不義者) 図 三上 一六オ8



ふきゅう 不朽 図 ≪三下≫二一〇二

ふく (吹) [用] 図 ≪二下≫六〇六 図 ≪二上≫八〇

2 右 (原文「ふたい」) [体] 図 ≪三上≫二二〇七

ふく ≪二下≫ (老) [用] 図 ≪二下≫一〇七左

ふくざわ 〈人名〉 福澤 図 ≪初≫七ウ3

ふくちせんせい 〈人名〉 福地先生 図 ≪三上≫九〇六

ふくまつさん 〈人名〉 (一松) 図 ≪二下≫二〇

6

ふくれる [用] 図 ≪二上≫一八ウ3

ふくろ 袋 図 ≪初≫八〇六 八〇七 八〇八

ふけいき 不景氣 図 ≪二下≫二二〇五

ふける (老) 〴〵 〴〵 ≪二下≫

ふけんしき 不見識 図 ≪初≫一〇ウ7 ≪二下≫六〇二

図 ≪二下≫一〇五右

ふくきょうへい 富國強兵 図 ≪二下≫二二ウ8

ふさぐ (塞) [用] 図 ≪初≫一〇ウ1 ≪三上≫六〇

10

ふざける [用] 図 ≪二下≫二ウ5

ふさはち 〈人名〉 房八 図 ≪初≫二六〇四

ぶじ 無事 図 ≪二上≫一六ウ2

ふしあわせ (不) 仕合 図 ≪二下≫七ウ5

ふしぎ (不思議) 図 ≪初≫二〇〇四 ≪二下≫一〇ウ8

一〇ウ8 ≪三上≫二二〇一 ≪三下≫一〇〇八

ふじもと 〈店名〉 藤本 図 ≪二下≫六ウ6

ふじゆう (不自由) 図 ≪二下≫二二ウ4

ふじょう 不浄 図 ≪三上≫二二〇六

ふしょうする (不承) [用] 図 ≪二上≫二二ウ5

ふしょうち 不承知 図 ≪初≫二五〇三

ふじわらのゆきひらあそん 〈人名〉 藤原の行平(朝臣)

図 ≪二下≫九〇六

ふじん 婦人 図 ≪初≫二〇〇三

ふしんせつ (不親切) 図 ≪三下≫二二〇六 〴〵 しんせつ

ふす伏 [用] 図 ≪三上≫五ウ5

ふせい (風情) 図 ≪三下≫一ウ2右

ふせぐ 豫防(豫防) [体] 図 ≪二上≫六〇五

ふぞろい (不揃) 図 ≪初≫二四〇一左 〴〵 べんきょうぞろい

ろい

ふだ (札) 図 ≪三下≫九〇一 図 ≪三上≫一八〇一左

ぶた 豚 図 ≪三上≫二二〇三 二二〇四 ≪三下≫四〇四

ぶたい (舞台) 図 ≪三上≫一六ウ8

ふたくみ 二組 図 ≪初≫一九ウ3 ≪三上≫一六ウ3 図 ≪二上≫六ウ8

ふたこ 二子 図 ≪初≫六ウ5右 〴〵 ふたこおり

ふたこおり 二子(織) 図 ≪三上≫八〇四左 〴〵 ふたこ

ふたたび ≪副≫ 再 図 ≪二上≫六〇八

ふたつ 二・二合 図 ≪初≫二二ウ7 ≪三上≫二二〇四

二二ウ5 図 ≪三下≫一〇四右

ふたり (二人) 図 ≪三下≫四ウ7 (原文「ふたり」)

図 ≪初≫一〇〇七左

ふたりづれ 二人(連) 図 ≪二上≫八〇四右 一四ウ4左

二下 ≪二下≫二二ウ4右 ≪三上≫一三〇一右

ふたりまえ 二人前 図 ≪二下≫八〇一

ふだん (不断) 図 ≪二上≫一三〇五 ≪三上≫二二ウ5

ふだんぎ (不断着) 図 ≪二下≫六〇四 図 ≪三下≫一〇

4 左

ふち (縁) 図 ≪初≫一〇〇八右

ふつか 二日 図 ≪初≫二六ウ5

ぶっか 物價 図 ≪初≫一五〇三 (原文・右ルビ)

ふつかとも 二日(共) 図 ≪三下≫一六〇八

ふつかめ 二日目 図 ≪三上≫九〇七

ふつこ 復古(復古・覆古) 図 ≪二上≫六ウ5

二下 ≪二下≫一五ウ4

ぶっこめく [用] 図 ≪三上≫二二ウ5

ぶつてきたす 沸騰致) [用] 図 ≪三下≫一九〇二

ふつとう 沸騰 図 ≪初≫一五〇三 (原文・右ルビ)

ふでさき 筆頭 図 ≪三上≫三〇四左

ふと ≪副≫ 不圖 図 ≪二上≫二二ウ2

ふとひも (太紐) 図 ≪初≫二四〇二右

ふとる 肥 [用] 図 ≪二上≫一八ウ3 (原文・右側に振り漢字「肥」)

ふなごうし (船格子) 図 ≪初≫一六〇八右

ふなやど 船宿(船宿) 図 ≪初≫一九〇六

ふね 船(船・大艦) 図 ≪初≫七ウ6 二六〇四 ≪二下≫

二二〇三 (原文「大艦」) ≪三上≫二二ウ3

ふべんきょう 不勉強 図 ≪三上≫二二ウ4 〴〵 べんきょうする

する

ふぼ 父母 図 ≪初≫五〇四

ふみ 華(章) 図 ≪初≫一六ウ7左 図 ≪三上≫五〇六

ふみこむ 踏込) [体] 図 ≪二上≫六ウ3

ふむ踏「未」 図 ≪二下≫一五〇六 [用] 図 ≪三上≫

一〇〇五 図 ≪二下≫一〇四左

ふよう 不用 図 ≪三上≫一八〇三右

ふようじょう 不養生 図 ≪初≫四ウ3 ≪三上≫一七ウ7

ぶらさげる [用] 図 ≪三下≫一三ウ4右

ふらふら ≪副≫ 図 ≪二下≫一三ウ4

ふらんけつと 図 ≪二上≫一六〇二

ふらんす 〈国名〉 佛蘭西 図 ≪初≫一ウ2



ふらんすじたて (仏蘭西) 仕立 ㊦ ㊢上 一三ウ3 右  
ふり『名』(振) ㊦ ㊢初 二一ウ2 二二オ2 (原文  
「ふりよをしやアがつて」)

ふりだす 降出 [用] ㊦ ㊢下 一一ウ6

ふる降・降 [未] ㊦ ㊢初 二二ウ5 ㊢下 一一オ

8 ㊦ ㊢上 六ウ2 [用] ㊦ ㊢初 九オ4 ㊢三

上 一〇ウ8 ㊢下 二ウ8

ふる觸 [仮] ㊦ ㊢初 一四ウ3 一四ウ3

ふるぎや (古着) ㊦ ㊢上 八オ4 右 ㊢下

一オ5 右

ふるくさい 古臭 [用] ㊦ ㊢上 九オ4 [体] ㊦

㊢上 九オ6

ふるごと (古事) ㊦ ㊢下 八ウ2 右

ふるだめき (古狸) ㊦ ㊢下 一ウ4 右

ふるねこ 老妓・藝妓・老藝妓 ㊦ ㊢上 一六ウ3 ㊦

㊢上 二一オ2 二一オ5 ↓おねこ・ねこ

ぶるぶるする [用] ㊦ ㊢下 七ウ5

ふるもの (古物) ㊦ ㊢下 一三ウ3 左

ふれい (布令) ↓ごふれい

ふれる (触) [未] ㊦ ㊢上 一六オ6

ふろ 風爐 ㊦ ㊢初 一九ウ2

ふろしき (風呂敷) ㊦ ㊢初 二四オ3 右

ふろしきづつみ (風呂敷包) ㊦ ㊢下 一四オ1 右 (原

文「ふろしきづつみ」)

ぶん分 ㊦ ㊢下 二一オ3

ぶんきゆう 文久 ㊦ ㊢下 二〇ウ3 ↓ぶんきゆうせん

ぶんきゆうせん 文久 ㊦ ㊢下 二〇オ2

ぶんぎり ㊦ ㊢上 一六ウ5

ふんけいせいふ 芬兮成孚 (人名) ㊦ ㊢上 〇ウ5 (仮

ふらんすじたてーべんず

に音読した)

ぶんさんする 分散 [用] ㊦ ㊢下 四ウ6

ぶんしょう 文章 (文章) ㊦ ㊢上 三オ5 三オ5

ぶんじんあきゅうと 文人商個 (文人商個) ㊦ ㊢上 五

オ3

ぶんてい 文牒 (文牒) ㊦ ㊢下 一七ウ8

ふんまえる ↓ふんめえる

ふんみょう (分明) ㊦ ㊢上 一八オ4 右

ぶんめいかいか 文明開化 ㊦ ㊢初 七オ5 ㊦ ㊢上 六

ウ5 ㊦ ㊢初 二ウ1

ふんめえる (踏) [仮] ㊦ ㊢上 二二ウ1

ぶんめん 文面 ㊦ ㊢下 一八オ3

へ

へ ↓付属語

へい 弊 (弊) ㊦ ㊢下 一四オ3

へい『感』 ㊦ ㊢初 一一オ1 一七オ7 ㊢下 二二

ウ6 ㊢上 二三ウ3 二三ウ7 二四オ2 二六ウ

4

へいかた 二百五十足 ㊦ ㊢上 二四オ3

へいき (平気) ㊦ ㊢下 一ウ4 左

へいきおかもと 平氣岡本 ㊦ ㊢初 一九オ4

へいしゅう 弊習 (弊習) ㊦ ㊢初 七オ7

へいにん 平人 ㊦ ㊢初 七オ4

へいへい『感』 ㊦ ㊢下 二二ウ5 ㊢上 二五オ5

へいりよく 兵力 ㊦ ㊢下 二一オ3

へえりこむ 遣入込 [用] ㊦ ㊢上 一五オ4 ↓はい

りこむ

へえる 遣入 [用] ㊦ ㊢下 一五オ1 ↓はいる

へけ ㊦ ㊢下 二ウ3 一五オ5 ㊢下 八オ5

へこさいにんえもん (人名) 四齋仁右衛門 ㊦ ㊢上

一七オ2

べし ↓付属語

へた下手 ㊦ ㊢上 五オ7

べつ別 ㊦ ㊢上 一九オ7

べつだん 別段 ㊦ ㊢下 六ウ3

へび蛇 ㊦ ㊢上 一九ウ2

へへ『感』 ㊦ ㊢下 一六オ5

へへ……『感』 ㊦ ㊢上 二二ウ7

へらいせんせい (人名) 平瓶雷先生 ㊦ ㊢上 一七

ウ5 一七ウ7

へへ『感』 ㊦ ㊢下 二二ウ4 一八オ4

へめぐる (経巡) [用] ㊦ ㊢下 一オ5 左

へらす減 [減] [用] ㊦ ㊢上 六オ4

へり (縁) ㊦ ㊢初 一六オ7 左

へる減 [減] [用] ㊦ ㊢上 八ウ3 [体] ㊦ ㊢

上 二三ウ6

べろり『副』 ㊦ ㊢下 四ウ1 左

へん辺 (邊) ㊦ ㊢初 一六ウ3

べんきょうする 勉強 [用] ㊦ ㊢初 一四ウ8 (原文・右

ルビ) ↓ふべんきょう

べんきょうぞろい 勉強 (揃) ㊦ ㊢上 一四ウ3 ↓ふ

ぞろい

へんさかほい (掛声) ㊦ ㊢上 一六オ5

べんじろう (人名) 弁次郎 (辨次郎) ㊦ ㊢初 一九ウ

1

べんず 辨 [用] ㊦ ㊢上 二オ4



べんずる 便〔体〕 四 二下 二一オ8

べんぜつ (弁舌) 四 三下 一三ウ6左

べんてんひらの (店名) 弁天平野 (辨天平野) 四 初

一一オ5

べんとう 弁當 (辨當) 四 二上 一八オ4 (原文ルビ

「へんだう」)

へんび 偏鄙 四 二下 二一オ3

べんべらばおり (羽織) 四 三上 一八オ3左

べんれいする 勉勵〔終〕 四 三下 一五ウ5

ほ

ほう 方 四 初 二五ウ8 二下 六ウ2 八ウ4

三上 七ウ10 一三ウ4 一四オ2 二五オ8 三

下 一〇ウ8 一ウ4 四 三上 一九ウ5

ほう 法 四 二上 一オ3

ほうおうれいだい 鳳凰靈臺 (鳳凰靈臺) 四 三上 四ウ

4

ほうこう 奉公 四 三上 七ウ5 七ウ9 ぐほうこう

ほうこん 方今・方今 四 三下 一四ウ7 四 三上

一オ4

ぼうさき 棒頭 四 三上 五オ1

ぼうずあたま 坊主 (頭) 四 三上 二二オ1

ほうちょう 庖丁 (庖丁) 四 二上 一オ6

ほうのきば (朴木齒) 四 初 一六オ4右

ほうむる (葬)〔未〕 四 三上 六オ10

ほうりだす (放出)〔用〕 四 二上 一八オ5

ほおずき (酸漿) 四 三下 六ウ7

ほか外・余 (餘)・他 四 初 一〇ウ4 二上 二

オ4 二下 二〇ウ2 三下 六ウ3 一〇ウ5

四 初 六ウ6左 二下 八オ8右 三上 一八オ

1左 四 三上 三ウ1

ほぐ 覆瓿 (覆瓿)〔反故〕 四 二下 二一ウ7

ほく (代) 僕・僕 四 初 一五オ2 二四オ5 二五

ウ3 二下 一六オ1 二〇ウ8 二一ウ1 三

下 一四オ4 一四ウ1 一五ウ5 一七ウ2 二〇オ

7

ぼくぎゅう 牧牛 四 三上 一オ3

ほくもんしゃ 北門社 (北門社) 四 二上 三オ5

ほこ (反故) ぐほぐ

ほこりが (誇) 四 三下 一三ウ5左

ほす 乾・乾〔未〕 四 二上 〇オ5 〔用〕 四 三

上 九オ2

ほそい 細 〔用〕 四 三上 二二ウ3

ほそつ 歩卒 四 三下 一三ウ3右

ほそながい (細長) 〔用〕 四 初 一六オ7右

ぼたん 牡丹 四 初 六ウ8 三下 四オ3 四 初

五ウ1

ぼつとする 〔用〕 四 三下 八オ7

ほつれ 四 初 一四オ8左

ほど 付屬語

ほとけ 佛徒家 四 初 二オ1

ほどこしつける 施 (付) 〔用〕 四 三上 二二ウ2

ほとんど (副) 殊 (殆) 四 三上 四オ4

ほね 骨 四 二下 二二ウ6 三上 二四オ7

ほねぬきとじょう 骨拔 (泥鰌) (骨拔泥鰌) 四 三上

八ウ5

ほねやすみ (骨休) 四 二下 二二ウ4左

ほのめかす (仄) 〔用〕 四 二上 一八ウ7

ほふる 屠 (屠) 〔用〕 四 二上 二二ウ2

ほほほ (笑) 四 二下 二二ウ5

ほら (法螺) 四 三上 二二オ6

ほらがい (法螺) 貝 四 二下 一オ3

ほらぬけ 螺拔 (螺拔) 四 二下 一〇ウ8

ほり (地名) 堀・山谷堀 四 初 一九オ6 一九オ7

一九オ8 二下 四オ2 五ウ3 三上 一六ウ3

ぐさんやぼり

ほる 彫・發 (發) 〔用〕 四 初 七ウ8 〔体〕 四

三上 四ウ7

ほん 本 四 二下 二二オ3

ほん (盆) 四 二下 二二オ1

ほんごくちょう (地名) 本石街 四 初 二ウ4

ほんこつ 四 三上 六オ9 七ウ5

ほんこん (地名) 香港 (香港) 四 三上 一〇オ2

ほんそうする 奔走 〔体〕 四 初 二六オ1

ほんちよう (地名) 本町 四 二上 一六オ8

ほんとう (本當) 四 初 一四オ5 二下 一ウ7

三下 八オ1 九ウ4 一〇オ1

ほんどう 本道 四 三上 二二ウ7 四 三上 一七ウ8

右

ほんに (副) 四 初 一九ウ6 二上 二二オ7

二下 七オ5 七ウ4 三下 四オ8 一〇オ3

二二オ2 二二ウ8

ほんの (連体) 四 初 二二ウ3 三上 六オ7 四

三下 二二ウ8右

ほんもん (本物) 四 二上 七オ7右



ほんやくもの 繹譯書〔繹譯物〕 図 二下 二二オ8  
ぼんやりする 〔未〕 図 二上 一九ウ6 〔用〕 圃  
《初》 一〇オ6右

ま

ま開 図 《初》 二六オ1 《二下》 八オ4 《三下》 三オ4  
圃 《三下》 一ウ3右  
まあ 《感》 図 《初》 一七オ2 (原文「ア」) 二〇ウ2  
《三上》 二四オ3 《三下》 八ウ7 九ウ7  
まい 付属語  
まいこ 舞子 図 《二上》 八オ6  
まいこ 毎戸 図 《三下》 一八オ8  
まいづるや 人名 舞づる屋 図 《三上》 一四ウ2  
まいど 毎度 図 《二下》 一六オ5  
まいど 毎戸 図 《三下》 一九オ6  
まいにち 毎日 図 《二上》 一九ウ1 図 《三下》 一九オ7  
圃 《三上》 五オ4  
まいにちしんぶん 毎日新聞 図 《三下》 一六オ5  
まいねん におきざりまいねん  
まいばん (毎晩) 図 《二上》 一二ウ6 一二ウ6 一八  
ウ2 圃 《二下》 八オ8右  
まいまい (毎毎) 図 《三上》 二二オ2  
まいらす におんまにあわせまいらす  
まいる (参) 〔用〕 図 《二下》 二〇オ7 〆めえる  
まえ前 図 《初》 七オ2 七オ3 《二上》 八オ5 一三  
ウ5 一八オ5 《三上》 二五オ4 《三下》 三オ7  
七ウ6 八ウ1 一〇ウ2 圃 《三上》 二二オ7左 〆  
めえ

ほんやくもの—また

まえかけ (前掛) 図 《三下》 八ウ4  
まえかた 〆めえかた  
まえがみ (前髪) 圃 《二上》 七ウ2右  
まえづら 〆めえづら  
まがいさらさ (紛更紗) 図 《三上》 八オ5右 圃 《初》  
六ウ5右  
まがいさんごじゅ (紛珊瑚珠) 圃 《初》 一六オ8左 〆  
さんごじ  
まがいはちじょう (紛八丈 圃 《三上》 一八オ3左  
まかす (任) 〔用〕 図 《三下》 一九ウ5  
まかりこす (罷越) 〔終〕 図 《初》 一五オ3  
まがる (曲) 〔用〕 図 《二上》 一六オ7 《二下》 一  
四オ4  
まき巻 (巻) 圃 《三下》 一オ1  
まき薪 図 《二上》 一六オ1  
まきこむ巻込 (巻込) 〔未〕 図 《三上》 二二ウ8  
まきじた (巻舌) 圃 《初》 二〇オ8左  
まきつける (巻付) 〔用〕 圃 《初》 一四オ8左  
まく (幕) 図 《初》 一八ウ3  
まく (巻) 〔用〕 図 《二上》 一七オ5 圃 《初》 二四  
オ2左 《二上》 七ウ4右  
まくらがみ (枕紙) 図 《二下》 三オ4  
まくらきん 枕金 圃 《三上》 二一オ5  
まくる (捲) 〔用〕 圃 《初》 一〇オ7左  
まぐれあたり (一當 圃 《三上》 一八ウ1 一九ウ6  
まげこむ (曲込) 〔用〕 圃 《二上》 八オ1右  
まける (負) 〔用〕 図 《三下》 四ウ3  
まご孫 図 《三下》 二オ4  
まごつく 〔用〕 図 《二下》 一五オ4

まこと 實 圃 《初》 二オ2 一五オ2 (原文「誠実」の左ル  
ビ)  
まごまご (副) 圃 《初》 一四ウ8 (原文・左ルビ)  
まさか (副) 圃 《三上》 一五オ8 《三下》 二二オ4  
まさつらりゅう 正行流 圃 《二上》 一七オ1 (「正行」は  
人名)  
まし (増) 図 《二下》 七ウ1  
まし 付属語  
まじめ 質朴〔真面目〕 図 《二上》 一七ウ1 《三下》 一  
七ウ5 圃 《二下》 一五ウ7左  
まじりみせ (交り見世) 圃 《二上》 七ウ6右  
まじりゆうじや (交り遊女屋) 圃 《二下》 一オ6左  
まじる (交) 〔仮〕 図 《二下》 二〇オ2  
まじわり 交 圃 《二上》 六ウ4 圃 《初》 一四ウ4  
ます (増) 〔用〕 圃 《二下》 一〇ウ3  
ます 付属語  
まず (副) 先・第一 圃 《初》 二一ウ4 二五ウ2 二  
六ウ4 《二下》 一七ウ8 一九ウ8 二二オ2 《三  
上》 二一ウ3 二四オ4 二四ウ1 《三下》 一五オ2  
一五ウ8 圃 《初》 六ウ1右 《二上》 七オ5  
ますます (副) 益 圃 《二下》 二二オ2  
ますや (店名) 圃 《二上》 八オ1左  
ますらお (益荒) 雄 圃 《初》 一六オ2  
ませつけえす 〔体〕 圃 《三上》 二五オ4  
また (副) 又 圃 《初》 一四オ4 一六オ3 二六ウ4  
《二下》 八ウ5 《三上》 一三オ8 一七ウ5  
下 九ウ2、二オ4 圃 《初》 一四ウ8左  
また (接) 又 圃 《初》 一九オ2右 圃 《二下》 六オ8



二〇オ5

まだ《副》図《初》九オ2 《二下》七ウ6 《三上》

六ウ3 九ウ8 一〇オ4 《三下》二オ4 二オ6

二ウ3 二一オ8 図《二下》三ウ2

またぐ《跨》用図《初》一九ウ7

まだしも《副》図《三上》七ウ11

または《接》又図《三上》四オ6

まち町図《二下》五ウ2

まちう《待得》用図《三上》一七ウ3

まちがい間違《間違》図《二下》一七ウ2

まちがかえ町抱 図《一上》七ウ7右

まちがいしゃ《町芸者》図《二下》一オ4右

まつ《人名》松図《初》二〇オ8 二三ウ5

まつ待《未》図《一上》八ウ6 用図《初》一七

ウ2 《二下》一四オ5 《三上》一七ウ4 《三下》

七オ8 体図《三上》一二ウ4

まったく《副》全図《三上》七オ6

まったくし《全》未図《三下》一三ウ3左

まつだや《店名》松田屋図《初》一二ウ7

まつとうす全 用図《三上》一オ6

まっぴら《副》図《三上》九オ6 《三下》八ウ4 八

ウ5

まつもと《人名》松本図《初》二六オ3

まで 付風語

まとの図《三上》二五オ3

まとまる 用図《二下》二一オ4 《三上》二五オ1

まとめる 用図《三上》九ウ2

まなばし組箸《組箸》図《一上》一オ5

まなぶ学《學》未図《三下》一四ウ7 図《三上》

一九オ7 終図《二上》二オ6 体図《二

下》二一ウ6

まにあわせまいらす おんまにあわせまいらす

まぬけ《間拔》図《初》二〇ウ1

まね 眞似図《三上》一八ウ8

まねく《招》未図《初》二四オ6 図《三上》一

九オ8

まぼろしこぞう《幻》小僧図《二上》一八ウ1

まま《盛》図《二下》六オ4 一七ウ5 一九ウ3 二

一オ3《原文「依舊」》図《二下》一オ8左

ままよ《感》図《三上》一八オ8

まめ豆図《三下》二オ5

まもなく《副》間《一》図《初》二二ウ5

まゆげ《眉毛》図《初》一六ウ1左 《一上》七ウ2左

まよう《迷》未図《初》一六ウ4

まり毬図《初》九ウ5

まりぐつ鞠查図《二上》一八オ5

まる丸図《初》二二ウ2

まる 無服図《一上》九オ4

まるい圓 体図《初》八オ6

まるで《副》図《三上》二二ウ4

まわり《回》図《三下》六ウ4

まわりあわせ図《二下》一五オ8

まわる《回》用図《初》一七ウ4 《二上》九オ

7 図《初》一四ウ1右 二〇オ8右 《二上》七ウ5

右 《三上》一三オ2左 《三下》一ウ4右 体

図《二下》一ウ1右

まんざら《副》図《一上》一〇オ6

まんぞく満足《満足》図《二下》三ウ1 《三下》一七

ウ1

まんてる 図《三上》六オ3 図《三下》一三ウ3右

まんなか 眞中図《二下》二一オ4

まんねんちよう《地名》万年町《萬年町》図《二上》

一七オ6

まんの《人名》万野《萬野》図《三下》一ウ2左

まんのうしゅう《書名》万能集《萬葉集》図《二下》

二二オ2

まんばい万倍《萬倍》図《三下》一九ウ3

まんばち《店名》万八・萬八図《初》二六ウ5 図

《初》二四オ3左

まんまん《漫漫》図《初》九ウ6

まんようしゅう《万葉集》 まんのうしゅう

み

み身図《初》一ウ4 《二上》二ウ5 《二下》七

ウ4 一八オ5 《三上》六オ9 一四ウ4 《三下》

六ウ3 七ウ1 九オ3 一〇オ4 一〇オ4 一五ウ

1 図《三上》五ウ1

み実《實》図《二下》八ウ6 二一オ7 《三上》二五オ

3 《三下》八ウ5 図《二下》二一オ3

みいり実入《實入》図《二上》一八ウ3

みうけ身請図《二上》八ウ1

みうける見《受》用図《二下》一三オ5

みえ見《榮》図《三下》三ウ6

みえる見 用図《一上》九オ4 《二下》七オ4

一二ウ1 一六ウ4 《三上》六ウ12 八ウ7 一七オ

5 二三オ8 図《三上》一八ウ5 みええる



みおぼえる見(覺) [用] 図《初》一一オ2

みかける見(掛) [未] 図《初》一九オ7 [用] 図

《初》二〇ウ6 《二下》一三オ4 一三ウ6

みがきおとす [用] 図《二下》七ウ2

みぎ右・此 図《初》二三オ4 《二上》一八ウ7 《二

下》一四オ4 図《初》六ウ4右 図《三上》三ウ1

みきる見切 [用] 図《二下》七オ6

みぎわえ(人名) 汀江 図《二上》一八ウ1

みきわめる見(極) [用] 図《初》九ウ7

みこむ見込 [用] 図《三上》一二オ7

みさきつつあん(人名) 美佐吉(一) 図《二下》五ウ

1 (原文「美佐吉さん」)

みじかし短 [体] 図《初》一四オ8右 図《二上》一

オ2

みじんまく身(慎莫) 図《初》二五ウ7

みすやたい翠簾屋基(翠簾屋臺) 図《三上》四ウ3

みず水 図《三上》一四ウ8 一五オ2 一五オ2 図

《二上》一四ウ4右 図《二下》一〇ウ3

みずから《副》 図《初》一一ウ2 図《三上》一七ウ8

左

みずぎれ水(切) 図《三上》一五オ1

みずさわ(地名) 水澤 図《三上》二オ4

みせ店・見世 図《三上》八ウ4 九ウ3 《二下》二ウ5

二ウ6 二ウ8 三オ7 図《三上》一九ウ4 図

《二下》一オ7左

みせかけ見(一) 図《初》六ウ6左

みせかける [用] 図《初》一六ウ7左

みせぎ見世(道) [店着] 図《三下》一オ5右

みせさき見勢先 (見勢先) [店先] 図《二下》一四

オ5

みせびらき 開店 図《三上》三オ5右

みせもの見世物・観物(観物・観物場 図《二上》一八

オ3 《二下》一九ウ3 図《三上》三ウ6

みせる見 [用] 図《三上》一三オ3 一三オ5 一六

オ2 [終] 図《三上》一四オ6 [体] 図《初》一

一オ7 図《三上》二〇ウ6 図《初》一〇オ6右

みそ味噌 図《初》五ウ4

みだれがみ(乱髪) 図《初》一四オ7左

みち道 図《二上》八ウ4 《三上》二四ウ8

みちしるべ(道標) 図《三下》一ウ1左

みちのべ(道の辺) 図《二下》三ウ3

みちゆき道行 図《三上》一六オ5

みちゆきぶり(道行振) 図《初》六ウ4左

みつ《下二》充 [未] 図《三上》四オ2

みつか三日 図《初》一一オ5 《二下》一ウ4 一六オ

4

みつかる見(一) [仮] 図《初》一八ウ6

みつぎよいちろう(人名) 三ツ木与一郎(三ツ木與一

郎) 図《二下》六ウ8左

みつつけ見附(地名) 図《二下》一三ウ8

みつける見(付) [用] 図《三上》一六オ8

みっしり《副》 図《三上》一ウ5

みっしりする [用] 図《二下》九オ1

みつともねえ [終] 図《初》二ウ1

みつぶとん三蒲團(三蒲團) 図《三上》四オ6

みどおし見(通) 図《初》一三オ6

みな(皆) 図《二下》二〇オ8 ↓みんな

みなさま(皆様) 図《二上》一四ウ4左

みなさる見(一) [命] 図《二下》八ウ5

みなさん(皆) 図《三下》一ウ1右

みなせ(店名) 図《二上》七ウ8左

みなと港(港) 図《三上》一二オ2

みなとや(店名) 湊屋 図《二上》一七オ1

みなみうまみち(地名) 南馬道 図《三下》一二ウ6

(原文ルビ「ミナミウマミチ」)

みならう見習 [用] 図《三下》一〇オ8

みなり身(形) 図《初》二四オ1右

みの簀(簀・養) 図《二下》一二オ5

みのうえ身の上 図《三上》六オ12

みのどん(人名) 己(一) [已] 図《二下》一ウ2

七ウ5 八オ4 八オ6

みば見(場) 図《三上》八オ4右

みばんめ三晩目 図《三上》二三ウ7

みびいき身(眞) 図《三上》一二ウ7

みまわす(見回) [用] 図《初》一四ウ7右

みみ耳 図《三上》七ウ3 二五オ2 図《二下》八ウ2

右 八ウ2右

みみうち耳(打) 図《三下》一一ウ7

みみこすり耳(擦) 図《初》一七ウ3

みみず蚯蚓 図《三上》一七オ1

みめぐり(神社名) 三(團) 図《二下》一一ウ1 一

一ウ4 《三上》一六オ6 図《二下》一一ウ3

みやげ土産(土産) 図《二上》一八ウ6 図《初》六オ

4

みやびお風流雄(雅男) 図《初》二六オ2

みやぶる見(破) [用] 図《初》一三オ7 図《初》

二四オ1左



みやる見通 〔用〕 〇 一四ウ7左

みゆ見「未」 〇 二下 一五ウ7左 〔用〕 〇 初

六ウ3右 六ウ4右 六ウ7右 一〇オ7右 一四ウ

1左 二〇オ8右 二四オ3左 二四オ4右 二上

七ウ5左 八オ4左 一四オ5左 二下 一オ8右

二ウ5右 一五ウ8右 三上 八オ5左 八オ6右

八オ6左 一三オ7左 三下 一ウ2右

みよう妙 〇 初 七ウ8 二〇オ4 二六ウ3

みようじ 苗字 〇 三下 一五オ4

みようもく 名目 〇 三上 一九オ6

みようもん 名聞 〇 初 二六ウ7 三上 六オ7 〇

三上 五オ2

みより 名利 〇 三上 五オ2

みより (冥利) 〇 初 一九ウ6

みよしちよう 地名 三好町 〇 三上 一四オ3

みりん (味醂) 〇 三下 二一オ7

みる見「未」 〇 二下 七ウ1 三上 一〇ウ3

〔用〕 〇 初 一三オ8 一三ウ5 二上 八ウ6

二下 九オ1 一六オ3 一七ウ8 一九ウ3 一九

ウ7 三上 九オ2 一六オ6 三下 七ウ3 〇

三上 一八ウ4 終 〇 初 一七オ5 一九ウ

7 二上 九オ7 一七ウ1 二下 二ウ4 三

上 八ウ4 一六ウ4 三下 八オ1 九ウ4 一〇

オ1 一〇ウ5 〇 三上 一ウ5 体 〇 初

六ウ6右 飯 〇 初 一九ウ4 〓みなさる

みるく牛乳 〇 初 六オ2

みわたす見渡 終 〇 二上 一九オ2

みんちゅうはん 人名 民中 一 民中 〇 二

上 一四オ2

みんな皆 〇 初 八オ5 二上 一八オ5 二下

二オ7 二ウ2 六ウ8 九ウ8 三上 一六ウ6

三下 九オ4 〓みな

む

む ↓付属語

むかい迎 〇 初 一三オ2 ↓おもひ

むがくもんもう 無学文盲 無學文盲 〇 三下 一五オ

8

むかし往昔 往昔 〇 初 二下 一〇オ1

二〇ウ7 三上 一五オ6 〇 三上 四オ7

むかしむかし 昔々 〇 初 五オ6

むかんじよう 無勘定 〇 二下 二〇ウ3 ↓かんじよう

むきむき 向々 〇 初 一〇ウ8

むく向 〔用〕 〇 初 一〇ウ8

むけん 無間 〇 三上 二一オ8

むこ聲 〇 三上 二一ウ6

むこう向 〇 初 二六オ2 二下 六ウ8 八オ

3

むこうあご 向腮 向頤 〇 三上 一七オ8

むこうごし 向越 〇 三上 一六オ5

むこうづら 向面 〇 二下 三オ3

むこうみず 〇 三上 一八オ2右

むこうりようごく 地名 向兩國 〇 初

三下 三オ2

むさぼりよくあん 人名 武佐堀欲庵 〇 三上 二一

ウ8

むし虫 〇 三下 一八ウ1

むすこ息子 〇 三上 二〇ウ4

むすぶ結 〔用〕 〇 初 二四オ2右 二上 七

ウ2右 体 〇 二上 六ウ4 〇 初 一四ウ4

むすめ娘 〇 二下 九オ6 九ウ3 九ウ6 一一

ウ8 二二オ6 一八オ7

むちやむちや 副 〇 初 一九オ2右

むちやろん 無茶論・無益論 無益論 〇 二下 八オ7

〇 初 四ウ4

むなかんじよう 胸會計・胸會計 〇 三上 八

オ3 〇 初 四ウ2

むなし空 〔用〕 〇 二上 六オ3

むなだか 胸高 〇 初 二四オ2右

むね胸 〇 初 一八ウ2

むべ副 〇 三下 一四オ6 一四オ6

むま馬 〓うま

むむむ感 〇 三下 一四オ3

むやみ無間 〇 初 一〇ウ2

むよう無用 〇 三下 一八オ6 一八ウ3 一九ウ3

むらく人名 夢楽 〇 二上 一八オ8 三上

二四オ6

むらさき紫 〇 初 二四オ2右

むらさきごろ 紫呉緒 〇 三下 一三ウ8左

むらさきちりめん 紫縮緬 〇 三下 一オ6右

むり無理 〇 二下 二ウ1 〇 三上 二〇ウ8

むりおうじよう 無理往生 〇 二上 八ウ2 〇 二

上 八オ2左

むろまち地名 室町 〇 二上 一六オ8



め

め目 囗《初》一八ウ6 《二上》九ウ2 一八ウ8 地

《初》一〇オ8右 《二上》七ウ5左

めい 銘 囗《二下》一七オ8

めいさく 名策(名策) 囗《三上》二二オ2

めいじ 明治・明治 囗《初》二ウ3 《二上》三オ5

《三上》二オ2

めいする 命 [未] 囗《三下》一五ウ5

めいせんまえかけ (銘仙前掛) 囗《三下》一ウ1右

めいてい 酩酊 囗《初》一五オ8

めいぶつもの 名物(物) 囗《二上》一六ウ7

めいわく (迷惑) 囗《三上》二〇ウ1

めえ 前 囗《初》一六ウ5 二〇ウ5 《二下》一三ウ1

一四オ3 《三上》一三ウ8 二三ウ8 二四オ8 ↓

まえ

めえかた 前方 囗《二下》一三オ2 《三上》二四ウ8

めえづら 前 (面) 囗《三上》二四ウ1

めえる (見) [用] 囗《二下》一四オ5 ↓みえる

めえる 参 [用] 囗《初》一七オ5 《三上》一六オ1

二四オ4 [体] 囗《三上》二四オ5 ↓まいる

めくされがね 目(腐金) 囗《二上》一三ウ3

めくてき 目的 囗《三上》一〇オ4 ↓もくてき

めくら 文盲 囗《三上》五オ1

めぐらす (廻) [体] 囗《二下》一七ウ4

めける [用] 囗《三下》三オ5 (原文「わかしめけて」)

めし 飯 囗《初》二二オ5 《二上》一九ウ5 《三下》

二一オ8 囗《三上》二二オ3

めしあがる (召上) [用] 囗《二下》二二ウ2

めす 召 [未] 囗《初》二六オ7 ↓おめしなざる

めずらし (珍) [体] 囗《三上》三オ4右

めずらしい (珍) [終] 囗《三上》一七ウ4

めだつ 目(立) [未] 囗《三上》八オ5左

めつき ↓てんぶらぎんめつき

めつする 《上》一 (滅) [用] 囗《三上》七ウ6

[体] 囗《三上》七ウ12

めつたに (副) 囗《三上》八ウ2 《三下》二〇オ6

めつぼう (副) 囗《三上》一三ウ4

めぬき (目貫) 地《二下》一五ウ6右

めまぐるしい 目(一) [用] 囗《二下》一五オ3

[体] 囗《二上》一六オ4

めみえ 目見 囗《三下》七オ3 七ウ7

めりやす 囗《二上》一五オ4 地《二下》一五ウ7左

めんどろ (面倒) 囗《三上》二六オ5 囗《三上》二〇

ウ1 ↓ごめんどろ

めんなし 綿(一) 囗《三上》九ウ1

めんもく 面目 囗《三下》一九ウ7

も

も 《副》 囗《二下》二二ウ2 ↓もう

も ↓付属語

もう 《副》 囗《初》一〇オ2 一四オ3 二〇オ1 二

三ウ7 《二上》八ウ3 一四オ5 一四オ7 一九ウ

6 《二下》七ウ1 七ウ6 七ウ6 一二ウ2 一四

オ6 《三上》一二ウ5 一五オ7 二六ウ2 《三下》

一二ウ4 一三オ6 一四オ3 一二ウ2 囗《三上》

二二オ3 ↓も

もうかる (儲) [未] 囗《三上》二二ウ5 [体] 囗

《三上》九ウ3

もうく 設 [体] 囗《三上》三オ2左

もうけ 利易・利徳(利徳) 囗《三上》一〇ウ7 囗《三

上》二二オ8

もうけ 設(設) 囗《二上》一ウ4

もうける (儲) [体] 囗《三上》一ウ5

もうしゅん 孟春 囗《三上》二オ2

もうす 申・稟(稟) [用] 囗《初》一五オ6 《二下》

二〇オ1 二〇ウ1 《三上》二四ウ7 囗《三下》一

八ウ4 [終] 囗《三上》五ウ5 [体] 囗《二下》

二二ウ2 ↓ともうして

もうまい 曖昧 囗《三下》一五ウ7

もうもう 《副》 囗《初》一四オ1 二六ウ7 《二上》

九ウ4 《二下》七オ4 《三上》七ウ13 《三下》四

オ5 八ウ5 一三オ4 地《二上》一三ウ1右

もくてき 目的 囗《二上》一ウ2 ↓めくてき

もし 《副》 囗《三下》一ウ4

もし 《感》 囗《初》六ウ7 七ウ3 八オ1 一オ3

一六ウ2 一六ウ3 一六ウ7 一七ウ1 一八ウ5

一九ウ4 二〇オ3 《二上》一四ウ5 《二下》七ウ

7 一三オ5 《三上》一三オ2 一五オ3 二二ウ7

二三オ5 二六オ7 《三下》一三オ3 一五ウ8

もたす 《四段》 (持) [用] 囗《二上》二二オ6 一

二ウ4

もちあげる 持上 [用] 囗《三上》二二オ5

もちいる 用 [未] 囗《二下》一六オ4 一六オ7



- 【用】図 ≪二下≫ 一一オ3 一六オ3 地 ≪二上≫ 七  
 オ2 【体】地 ≪三上≫ 一八オ2左 ↓おもちいる  
 もちう用 【用】図 ≪二上≫ 二ウ3  
 もちきり (持切) 図 ≪二下≫ 六ウ2  
 もちだす 持出 【用】図 ≪三下≫ 一七ウ7  
 もちまえ 持前 図 ≪三上≫ 一九ウ4 地 ≪二下≫ 一ウ1右  
 もちろん 【副】 勿論 図 ≪初≫ 九オ4 ≪三上≫ 七ウ1  
 用 ≪三上≫ 二〇ウ7 地 ≪二下≫ 一オ8左  
 もつ 持 【未】図 ≪初≫ 二四オ7 【用】図 ≪初≫ 七ウ  
 8 一四ウ5 (原文「酒エもてござかい」) 二三ウ4  
 ≪二上≫ 一三ウ5 一三ウ6 一八ウ6 ≪二下≫ 二オ  
 5 二ウ1 七オ7 八オ2 一二オ1 ≪三上≫ 九オ  
 1 一五オ1 二二ウ5 二六オ6 ≪三下≫ 一三オ3  
 もっこん 目今 図 ≪三下≫ 一五オ2  
 もったいない 【体】図 ≪三下≫ 一〇オ4  
 もって 【接】 以附 ≪二上≫ 三オ4 ≪三上≫ 一ウ6  
 もっと 【副】図 ≪三下≫ 七ウ6  
 もっとも 尤 図 ≪三上≫ 七ウ13  
 もっとも 【副】図 ≪二上≫ 七ウ3右  
 もっとも 【接】地 ≪初≫ 六ウ4右 一四オ7右 二四オ  
 4右 ≪三上≫ 一二ウ8右  
 もっぱら 【副】 専 図 ≪初≫ 七オ2  
 もてはやす 【未】図 ≪三上≫ 六オ6  
 もてる 【用】地 ≪初≫ 五ウ4  
 もと (舊舊) 図 ≪二下≫ 二〇オ1 二〇オ2 二〇オ4  
 二二ウ2  
 もとち 元地 地 ≪二上≫ 七オ3  
 もとむ (求) 【用】地 ≪初≫ 六ウ6右 【体】地  
 ≪初≫ 六オ8 ≪二下≫ 八ウ3右
- もとやく 元役 図 ≪三上≫ 一六ウ2  
 もどる (戻) 【用】図 ≪三下≫ 三オ8 地 ≪二下≫ 一  
 オ6右  
 もの 物・者・者・徒 図 ≪初≫ 七オ1 八オ6 九オ5  
 九オ6 九オ7 九ウ3 一二ウ3 一三ウ1 一五オ  
 4 ≪二上≫ 一〇オ2 一二オ2 一三オ5 一八オ4  
 一九オ3 ≪二下≫ 一ウ3 一ウ8 九オ2  
 九オ3 九ウ3 九ウ5 一〇ウ1 一一オ8  
 一二オ1 一二オ5 一二オ6 二二ウ1 一六オ7  
 一七オ4 一七ウ5 一八オ1 一八オ3 一九ウ5  
 二〇ウ2 ≪三上≫ 七オ10 七オ12 七ウ2 七ウ12  
 一四ウ6 一五オ2 一五オ2 二二オ4 二四ウ4  
 二六ウ5 ≪三下≫ 六ウ5 九ウ3 一〇オ8 一五ウ  
 2 一五ウ7 一七ウ8 二〇オ8 地 ≪三上≫ 一九ウ  
 7 地 ≪初≫ 六オ2 六ウ1左 六ウ6左 一〇オ5左  
 一六ウ1左 ≪二上≫ 六ウ1 ≪三上≫ 一二ウ8左 一  
 三オ1左 二二ウ1左 ≪三下≫ 一三ウ8右 図 ≪三  
 下≫ 一九オ2 図 ≪二上≫ 二ウ1 ≪三上≫ 一ウ5 三  
 ウ7 四オ5 四オ7 四ウ2 ↓もん  
 ものから ↓付属語  
 ものころ (物心) 図 ≪三上≫ 六オ8  
 ものしらず 文盲・物(一) 地 ≪三上≫ 一九オ1 地 ≪二  
 下≫ 八オ7 図 ≪初≫ 四ウ4  
 ものしり 物知 図 ≪二上≫ 一九ウ2 ≪二下≫ 一二オ2  
 ものの ↓付属語  
 もののほん 物の本 図 ≪三上≫ 三オ5右  
 ものび (物) 日 図 ≪二上≫ 二二ウ7  
 ものほし そう 物(一) 図 ≪二上≫ 一五オ3  
 ものを ↓付属語
- もみ (紅絹) 地 ≪三上≫ 一三オ1右  
 もみじ 紅葉・紅葉 図 ≪初≫ 六ウ8 ≪三下≫ 四オ3 地  
 ≪初≫ 五ウ1  
 もむ (揉) 【用】図 ≪三下≫ 七ウ6 【終】図 ≪三  
 下≫ 八オ1  
 もも (股) 図 ≪二下≫ 三ウ7  
 もも (桃) 図 ≪二上≫ 一六オ6  
 ももひき (股引) 地 ≪初≫ 二〇オ6右 ≪二下≫ 一五ウ  
 7左  
 ももも…… 図 ≪三上≫ 二五オ6  
 ももんじいや (店名) (一) 屋 図 ≪三下≫ 三オ3  
 ももんじい 盲文爺 地 ≪初≫ 五オ6 ↓じい  
 もよう (模様) 地 ≪二上≫ 七ウ4右  
 もらいびき (實) 引 図 ≪二上≫ 八ウ1  
 もらう (實) 【用】図 ≪二上≫ 一二ウ3 一二ウ8  
 ≪二下≫ 二ウ7 ≪三上≫ 七ウ8 ≪三下≫ 一〇ウ4  
地 ≪二上≫ 七ウ8右 【終】図 ≪二上≫ 一二ウ7  
 ≪二下≫ 四オ2 四オ3  
 もる 洩(洩) 【用】図 ≪初≫ 四ウ8  
 もん (物) 図 ≪初≫ 七ウ6 二二オ7 ≪二上≫ 一二ウ  
 5 一六ウ4 ≪二下≫ 二オ7 二ウ1 三ウ4 九ウ  
 5 九ウ7 一〇ウ1 一二ウ6 一二オ8 一四オ6  
 ≪三上≫ 六ウ12 九ウ2 一〇オ3 一二オ5 一三ウ  
 1 一七ウ1 二四オ6 ≪三下≫ 二〇オ3 ↓もの  
 もんきりがた 紋切形 図 ≪三上≫ 四ウ4  
 もんく 文句 地 ≪三下≫ 一ウ2右 図 ≪三上≫ 三ウ7  
 もんさく どうじょう 文作道場(文作道場) 図 ≪三上≫ 三  
 オ1中  
 もんさつ 門札 地 ≪三上≫ 一七ウ8右



もんじん 門人 図 二上 一五オ8  
もんつき (紋付) 図 初 一四オ7 左  
もんどろ 問答(問答) 図 三上 六オ1  
もんどろ (紋所) 図 二下 一五ウ5

や

や 矢 図 初 二三ウ3  
や (嫌) 図 初 一三オ1  
や ↓付属語  
やあがる ↓付属語  
やあとこせ 図 二上 九オ7  
やおまつ 〈店名〉 八百松 図 二下 八オ3  
やおやはんべえ 〈人名〉 八百や半兵衛 図 三下 一ウ2 左  
やおよろず 八百萬 図 二上 六オ7  
やがて 副 図 二下 二一オ6  
やかましい 体 図 二下 三ウ5  
やから (輩) 図 二下 二二オ7 三下 一五ウ3  
やきなべ 焼鍋(燒鍋) 図 三下 二一オ5  
やきまわりじみる 老人(一) 終 図 初 一三ウ2  
やきみそ (焼味噌) 図 初 二三ウ1  
やく役 図 三上 七ウ6 三下 二一オ5  
やぐ (夜具) 図 二上 八オ1 右  
やくしや 役者(役者)・俳優 図 三上 一三オ6 一三ウ1 一四ウ2 四オ2  
やくしゆや (葉種屋) 図 三上 一八オ2 右  
やくしよ 譯書 図 二下 二二ウ6  
やくす 譯「用」 図 三下 一五ウ6

もんじんーやぼ

やくそく 約速(約束) 図 初 二六ウ6 二下 一四オ5  
やくはらい 厄拂 図 三上 三ウ7  
やくみよう 藥名 図 三上 一九オ3 一九オ7  
やぐら 櫓 図 三上 一三ウ7  
やくれい 藥礼(藥禮) 図 三上 二二ウ3  
やくわりばんづけ 役割番附 図 三上 五オ7  
やけ激發 図 初 一五オ4 (原文・左ルビ「ヤケニナル」)  
やけだされる (焼出) 用 図 二上 八ウ4  
やけど (火傷) 図 二下 一〇ウ2  
やける (焼) 用 図 初 八オ4 二上 一三ウ1  
やしない (養) 図 二下 二二ウ4 左  
やしなう (養) 体 図 三上 七ウ5  
やじゅうさん 〈人名〉 弥十(一) (彌十) 図 二下 四オ3  
やしよく 夕飯 図 初 一三ウ6  
やす ↓付属語  
やすい 安・賤 体 図 二下 一九ウ8 二一オ4 三上 一五オ2 ↓やすし  
やすさん 〈人名〉 安(一) 図 二下 八ウ3  
やすし (安) 用 図 三下 一オ5 左 ↓やすい  
やすだちまえ (安立前) 図 三下 一オ7 右 ↓たちまえ  
え  
やすみ (休) 図 初 二三オ7  
やすみせ (安店) 図 三上 五オ4  
やすもの (安物) 図 初 六ウ6 右  
やたい (屋台) ↓みすやたい

やつ奴・徒 図 二上 八ウ8 二下 一八オ4 三下 二一オ3 図 初 五ウ8  
やつ八 図 三下 一四オ7  
やつこい 形 和味 体 図 初 一四ウ6  
やつける 用 図 初 二〇ウ8 終 図 二下 一四オ1  
やつぱり 副 矢張 図 二下 一六オ1 ↓やはり  
やつら 奴等 図 初 七オ8 二上 一六オ6  
やつれ (簀) 図 初 一〇オ6 右  
やといこむ (雇込) 用 図 二上 一六オ3  
やとう (雇) 未 図 三下 一オ7 右  
やどろく 主人(宿六) 図 一上 六オ4  
やながわりゅう 柳川流 図 三上 八ウ5  
やなぎ 柳 図 初 一六ウ4  
やなぎばし 〈地名〉 柳橋 (柳橋) 図 二下 五ウ2 二下 一オ4 左  
やなぎはら 〈地名〉 (柳原) 図 三下 一三ウ2 右  
やなはん 〈店名〉 柳半(柳半) 図 二下 六ウ6  
やはり 副 図 二下 一八オ3 ↓やっぱり  
やばん 野蠻(野蠻)・野番 図 初 七オ7 三下 一五オ8  
やぶ藪 図 二下 一二オ5  
やぶい 藪医(藪醫) 図 三上 二オ4  
やぶいしや 藪醫(藪醫)・藪医生(藪醫生) 図 三上 一七ウ7 図 初 四ウ3  
やぶつか (藪) 蚊 図 三下 二二ウ3  
やぶてん 〈店名〉 藪天(藪天) 図 三上 一六オ2  
やぶる 破 用 図 三下 一八ウ2  
やぼ 野暮 図 初 七ウ1 三下 五オ7 図 初 二



四オ1右

やほつ夜(発) 図 △二下 一八オ4

やま山 図 △初 二五ウ6 △二下 一一オ3

やま(地名) 山 図 △三下 九オ8 ↓おくやま

やまい(病) 地 △三上 一八オ2左 △二下 一六ウ4

やまがた山(形) 地 △三上 七ウ6左

やまがたな山(刀) 図 △二上 一八ウ4 地 △三上 一八オ4左

やまくじら 山(鯨) 図 △三下 二ウ7 三オ7

やまざきや(人名) 山崎や 図 △三上 一四ウ2

やまざくらばな山(桜花) 図 △初 一六オ5

やまところ(大和心) 図 △初 一六オ4

やまのしゆく(地名) 山の宿 地 △二上 六ウ2

やまぶき山吹 図 △二下 一二オ6 歌

△二下 一二オ3

やまもと(店名) 山もと 図 △二下 一三ウ4

やみ闇 図 △二下 二〇ウ8 歌 △二下 三ウ4

やむ止(体) 図 △初 二五オ4 二六オ6

やむ病(用) 地 △二上 六オ5

やめる(止) (用) 図 △初 二二ウ3 △二下 一六ウ2

ウ2

やら ↓付風語

やらかす(用) 図 △二上 一九ウ6

やり(槍) 図 △初 二二ウ5

やりくりさんだん(遣り繰り算段) 地 △二上 八オ1左

やりちげえ(遣達) 図 △二下 一三ウ6

やりて(遣手) 地 △三下 一ウ2左

やりぶすま鎗(鎗) 図 △初 二五オ7

やる与(與)・通(遣) (未) 図 △二下 三ウ7 一

三オ7 △三上 二二オ2 △三下 六ウ6 一四ウ5

(用) 図 △二上 一〇オ7 一二ウ4 一二ウ6

(原文・右側に振り漢字「通」) 一四オ2 一六オ1

△二下 四オ6 一三オ3 一四オ2 △三上 一七オ

2 二五オ1 △三下 六ウ2 地 △三上 二二オ2

[終] 図 △初 二二ウ3 (原文「やらア」) △二下

一四オ2 一五オ1 △三上 六オ4 △三下 六ウ2

七オ2 (体) 図 △二上 一〇オ2 △二下 二〇ウ

2 二〇ウ4 △三下 二オ5 [仮] 図 △二下 二

〇ウ3

やる ↓付風語

やれ(感) 図 △初 七ウ1 二五ウ5 △二上 八オ8

一九ウ2 △二下 二ウ7 六オ5 △二上 八オ8

やろう野郎 図 △初 二〇ウ1 二二オ1 二二ウ1

ゆ

ゆ湯 図 △二下 一五オ1 △三上 二六オ6

ゆあがり湯(上) 図 △初 二二オ2

ゆう(結) (用) 地 △初 一〇オ5右 △三下 一オ

4左

ゆうがい有害 図 △三下 一八ウ3

ゆうがすみ(作品名) 夕(霞) 図 △二下 三ウ2

ゆうげい遊藝 図 △二下 一八オ8

ゆうじょ遊女 図 △二上 一八ウ1

ゆうだち夕立 図 △二下 一一ウ3

ゆうべ夕辺・昨晚 図 △初 一〇オ8 二〇ウ3 地

△初 五ウ4 △二上 八オ4右

ゆうめいむじつ有名無実(有名無實) 図 △三下 二〇オ

4

ゆうめいろう(店名) 有明樓 図 △三上 一六オ1

ゆうめいろうゆき有明樓行 図 △初 一九ウ3 (原文「藝

の有明樓行が二タ組」)

ゆえ(故) 図 △二上 一一ウ7 △二下 一七オ3 一

八オ5 二〇オ4 二〇オ7 二〇オ8 二〇ウ7 二

一ウ6 地 △三上 一九オ5 二二ウ2 地 △二上 一

四オ5右 △二下 八ウ1左 八ウ3左 △三上 一八

オ2左 二二ウ1右

ゆかい愉快(愉快) 図 △初 一四ウ6 一四ウ6 歌

△初 一六オ2 ↓こゆかい

ゆがえり錢湯帰(錢湯歸) 地 △初 六オ2

ゆき雪 図 △初 九オ4 △三下 二ウ8

ゆきあう(行倉) (用) 地 △初 一六ウ2右 △二下

一五ウ8左

ゆきあわせる(行倉) (用) 図 △二下 一一ウ2

ゆきき往來(往來) 地 △初 五ウ2

ゆきどまり(行止) 図 △三下 五オ7

ゆきわたる(行渡) (用) 図 △三下 五オ5

ゆく行・往(往) (未) 地 △二上 一四オ5左 (用)

図 △初 一八ウ3 △三下 三オ7 地 △二上 八オ

3左 [終] 図 △初 九オ3 一二ウ8 一三ウ6

△二下 二二ウ8 一三ウ8 (体) 図 △初 七ウ5

二二ウ2 二二ウ6 △三上 一一ウ7 地 △三上

一九オ8 地 △二上 六ウ3 [仮] 図 △二上 八ウ

5 ↓いく・ゆうめいろうゆき

ゆげ湯氣 図 △初 二二オ3 図 △三下 一九オ2

ゆずる(讓) (用) 地 △三上 一八ウ3 地 △二上

一四ウ4右



ゆせん 浴湯錢 図 ≪二下≫二〇オ1  
ゆだん (油断) 図 ≪二下≫六オ7  
ゆちゃ 湯茶 図 ≪三上≫一四ウ5  
ゆどおし 湯通 図 ≪三上≫二六ウ1  
ゆに 湯煮 湯煮 図 ≪二下≫一ウ6  
ゆめ 夢 図 ≪二下≫九オ1 ≪三下≫七ウ3  
ゆるむ (緩) [用] 図 ≪二下≫一三ウ6  
ゆわいつける (結付) [未] 図 ≪三上≫六オ9

よ

よ世 図 ≪二下≫一七ウ3 (原文「開化文明」) ≪三下≫五  
オ6 一五ウ7 図 ≪初≫二四オ1左 ≪三上≫一オ5  
図 ≪初≫二オ3  
よ夜 図 ≪初≫二二オ2 ≪二下≫二二ウ1 図 ≪三下≫  
一四ウ8

よ 付属語

よい 宵 図 ≪一上≫六ウ2

よい (酔) ↓えい

よい (形) [未] 図 ≪一上≫二二オ5 ≪二下≫八オ

5 ≪三上≫七ウ10 [用] 図 ≪三上≫一三ウ2 一

三ウ7 一三ウ8 一四ウ5 [体] 図 ≪二下≫一六

オ6 二二オ6 二二ウ4 図 ≪三上≫二二ウ1左 図

≪初≫一八ウ8 ↓いい・ええ・よし

よう 用 図 ≪二上≫八ウ3 図 ≪三下≫一三ウ7右

よう (様) 図 ≪初≫七オ2 七オ4 七オ6 一一ウ7

一八ウ7 二二オ3 二二ウ1 二二オ5 二四オ4

二四オ6 二六ウ2 ≪一上≫八ウ4 八ウ6 九オ8

一三オ1 一三オ2 一五オ3 一八ウ6 ≪二下≫一

ウ5 三オ2 三オ7 五ウ1 六オ6 七ウ4 九オ  
1 一五オ3 一六オ4 二二オ2 二二オ7 二二オ  
8 ≪三上≫六オ7 六オ13 九オ2 一六オ5 二三  
オ1 二四オ5 二四ウ7 ≪三下≫二ウ1 三ウ8 七  
オ2 八オ4 一〇オ4 一〇オ4 二〇オ4 図 ≪三  
上≫一八ウ7 一九ウ1 二二オ1 図 ≪三下≫一ウ3  
右 四ウ1右  
よう 酔・醉 [用] 図 ≪三上≫二二オ6 ≪三下≫九ウ  
6  
よう ↓付属語

ようい 容易 (容易) 図 ≪三上≫一ウ5

ようがく 洋学 (洋學) 図 ≪三下≫一四ウ7 一四ウ8

ようがくしよせい 洋学書生 (洋學書生) 図 ≪三下≫二二

ウ5

ようかん 腰間 図 ≪初≫一四ウ3

ようかんいろ (羊羹色) 図 ≪三上≫一八オ3右

ようこうする 洋航 [未] 図 ≪三上≫一一ウ6

ようさん 養蠶 (養蠶) 図 ≪二下≫二二オ5

ようしゃ (用捨) ↓ごようしゃ

ようじょう (養生) ↓ふようじょう

ようじん 用心 図 ≪三下≫一三オ1 ↓ごようじん

ようす 様子 図 ≪一上≫一三オ6 図 ≪三上≫一八オ7

図 ≪初≫一六ウ2左 ≪二下≫一五ウ8左 ≪三下≫一

三ウ4左

ようふく 洋服 図 ≪二上≫一五オ1 ≪三下≫一五オ4

ようふくごしらえ 洋服拵 図 ≪三下≫一三ウ2左

ようめい 洋名 図 ≪初≫六オ3 六オ3

ようやく 洋薬 図 ≪三上≫一九オ6

ようやく (副) 捐 (稍) 図 ≪二下≫六オ2 図 ≪二下≫

八ウ1左 図 ≪三上≫一オ4

よく 欲 図 ≪三下≫二二ウ8

よく (副) 克 図 ≪初≫一一オ4 ≪二下≫一七オ4

図 ≪三上≫一六ウ6 ≪三下≫四オ7 五オ4 二二オ8

図 ≪三下≫一三ウ7左 図 ≪初≫二オ3

よくぞう (人名) 欲藏 図 ≪三上≫一〇オ7 一〇ウ1

よくばり (欲張) 図 ≪三下≫五オ8

よくよく (副) 図 ≪二下≫二ウ3

よこす (四段) [未] 図 ≪一上≫一〇オ1

よこちよう 横町 図 ≪初≫二二ウ3

よこはま (地名) 横濱・横濱 図 ≪二上≫一八オ7 一

九オ8 ≪三上≫六オ8 八オ7 ≪三下≫七オ4 一

六オ5 図 ≪二下≫一オ6右 一三オ4 ≪三上≫八オ

7右 ≪三下≫四ウ8右 ↓はま

よこもじ 横文字 図 ≪二下≫二二ウ2

よこやまちよう (地名) 横山町 図 ≪一上≫一六オ7

一八オ2

よこれ (汚) 図 ≪初≫一四オ8右

よこれる (汚) [用] 図 ≪初≫二〇オ6左 [終] 図

≪三下≫八ウ1

よこれくさる (汚腐) [用] 図 ≪初≫一四オ8右

よし (形) [用] 図 ≪初≫六ウ3左 六ウ4左 [終] 図

図 ≪二下≫六ウ3 ≪三下≫一ウ3左 [体] 図

≪二下≫八ウ3左 ↓いい・ええ・よい

よし (副) 図 ≪初≫五ウ2

よじ 四字 (四時) 図 ≪三上≫一八オ3左

よしいく (人名) 芳幾 (芳幾) 図 ≪三上≫一四オ4

よしみ (誼) 図 ≪二上≫六オ7

よしわら (地名) 吉原 (吉原) 図 ≪三上≫一一ウ8



囃 ≪三上≫二一〇六 囃 ≪二上≫六ウ1 ↓しんよしわら

よしわらしんぶんいまようすがた 〈作品名〉 吉原新聞今様姿(吉原新聞今様姿) 囃 ≪三上≫二四ウ4

よす (止) 「未」 囃 ≪三下≫八ウ7 「用」 囃 ≪三下≫二二ウ1 ↓おりよす

よせ 話席「寄席」 囃 ≪二下≫一九ウ2

よせき 夜席(夜席) 囃 ≪三上≫二二ウ1 二三ウ4

よせる (寄) 「用」 囃 ≪二下≫八ウ5

よそゆき 囃 ≪三下≫八ウ3

よつあし 四足 囃 ≪三上≫六ウ9

よつ 四 囃 ≪初≫二ウ3

よつて ≪接≫ 依 囃 ≪三上≫一三ウ7左 附 ≪二上≫三ウ3 ↓よりて

よとくれ 囃 ≪二上≫八ウ8

よどばしまがい (淀橋粉) 囃 ≪初≫二〇ウ6左

よなか (夜中) ↓よやか

よにんまえ 四人(前) 囃 ≪三上≫二六ウ3

よねざわちよう 〈地名〉 米澤町 囃 ≪三下≫一六ウ2

よねんごし 四年(越) 囃 ≪二上≫一一ウ8

よのなか 世の中 囃 ≪二上≫一九ウ2 ≪三上≫七ウ1

≪三下≫一七ウ4 附 ≪三上≫三ウ4右

よびあげる (呼上) 「用」 囃 ≪二下≫六ウ6

よびかける 呼(掛) 「用」 囃 ≪二下≫一三ウ1

よびだし 呼出 囃 ≪二上≫七ウ1 七ウ6左

よびもの 呼物 囃 ≪三上≫二四ウ3

よぶ 呼「未」 囃 ≪二下≫三ウ7 八ウ4 「用」 囃 ≪初≫一三ウ5 二二ウ7 ≪二上≫一四ウ2 「体」 囃 ≪二下≫四ウ7

よほど ≪副≫ 囃 ≪初≫一四ウ1右 二〇ウ8右 二四ウ3右 ≪二上≫七ウ5右 ≪二下≫二二ウ6左 ≪三上≫一三ウ2左 ≪三下≫一ウ4右 一三ウ6右

よみ (読) 囃 ≪三上≫一〇ウ8

よみあげる (読上) 「用」 囃 ≪二下≫一一ウ4

よむ 讀・詠「未」 囃 ≪初≫七ウ3 附 ≪三上≫四ウ7

「用」 囃 ≪二下≫九ウ7 二二ウ6 二二ウ8

≪三下≫一六ウ7 一八ウ3 附 ≪三下≫一三ウ5左

一四ウ1右 「体」 囃 ≪二下≫一一ウ6 一一ウ6

よめ 嫁 囃 ≪三上≫二二ウ6

よめ 夜目 囃 ≪三上≫一五ウ5

よめる (読) 「未」 囃 ≪二下≫八ウ3右 「体」 囃 ≪二下≫八ウ1左

よやか 夜中 囃 ≪初≫二二ウ5

より ↓付風語

よりっからし 囃 ≪二上≫九ウ1

よりて ≪接≫ 依 附 ≪三上≫一ウ6 ↓よつて

よる 夜 囃 ≪初≫二二ウ5 ≪二下≫八ウ7 ≪三上≫二ウ8 附 ≪三下≫一ウ7右

よる (因・依) 「未」 附 ≪三上≫三ウ8 「用」 囃 ≪初≫二六ウ2 附 ≪三下≫一八ウ5

よる 寄「用」 囃 ≪初≫一七ウ8 一九ウ2 ≪三上≫一三ウ3 「仮」 附 ≪初≫五ウ4 ≪二上≫七ウ1

よろし (宜) 「用」 附 ≪二上≫一四ウ4左

よろしい (宜) 「終」 附 ≪三下≫八ウ6

よわる (弱) 「用」 囃 ≪初≫二四ウ4 二四ウ4

よんじゅう 四十 囃 ≪二下≫五ウ2 附 ≪初≫二〇ウ6右

≪二下≫八ウ8右 一五ウ5右 一五ウ7右

よんじゅうごもんめ 四十五 附 ≪二上≫七ウ1左

よんじゅうよんもん 四十四 文 囃 ≪二下≫二〇ウ1

よんひやく 四百 囃 ≪二下≫一四ウ8

よんもん 四文 囃 ≪二下≫一七ウ7 一七ウ6 二〇ウ4

二〇ウ4 附 ≪二上≫一四ウ3左

ら

らいげつ 來月 囃 ≪初≫二六ウ4

らうす ↓ろうす

らし ↓付風語

らしい ↓付風語

らしや 羅紗 囃 ≪三上≫九ウ1 附 ≪三上≫六ウ3

らしやめん 異妾 囃 ≪三下≫五ウ1

らししょうもん 羅生門 囃 ≪二上≫一八ウ5

らる ↓付風語

られる ↓付風語

らん 娼妓 囃 ≪初≫一六ウ7 一七ウ8 ↓おいらん

らんだつじま (乱立綱) 附 ≪三上≫八ウ4左

らんぼう (乱暴) 囃 ≪二下≫六ウ7

り

り理 囃 ≪初≫七ウ5 ≪二下≫二二ウ7 ≪三下≫一五ウ7 附 ≪初≫五ウ5

り ↓付風語

りき 〈人名〉 力 囃 ≪二下≫二二ウ6 一五ウ8

りくちゅうこく 〈地名〉 陸中國(陸中國) 附 ≪三上≫二〇ウ4

りくつ 理(屈) 囃 ≪三上≫一六ウ1 ≪三下≫二〇ウ4



リこう 利口・伶利 図 二下 一七ウ4 一七ウ4 三  
上 一六オ2

リじゅん 利潤 (利潤) 図 三下 二〇オ8

りすけ 人名 利助 図 三上 一〇ウ3

りつぱ (立派) 図 三上 六オ5

りづめ 理詰 図 二下 一二オ8

りやくす (略) 図 三上 三オ5

りやくでん 略傳 図 三上 三オ5

りやん 二分 (両) 図 三上 一六オ4

りゆうきよう 人名 柳橋 (柳橋) 図 二下 八ウ3

りゆうきよう 地名 柳橋 (柳橋) 図 初 一六ウ3

りゅうくん 人名 劉訓 図 初 五ウ6

りゅうこう 流行 図 二上 一四ウ8 一九オ3 地

初 六オ6 二四オ1右 二上 六ウ3 三下

二ウ5 図 三上 三オ4左

りゅうこうじょうたい 流行情態 (流行情態) 図 三上

三オ1中

りゅうほ 人名 柳圃 (柳圃) 図 初 二五オ2

りよう了 図 二上 一九ウ8 二下 二二ウ7 三

上 二六ウ7 三下 二二ウ8

りようけん了簡 図 初 二二ウ2 三上 一〇オ5

地 三上 二二ウ2右

りようごく 地名 兩國・兩國 図 二下 一四オ8

三上 二〇ウ2 三下 二ウ4

りようし 漁師 図 二下 九オ5

りようにな 兩人 図 二上 一六オ3 地 三下 一三ウ

7左

りようになとも 兩人 (共) 図 三下 一ウ4右

りようはだ (両肌) 図 二下 二二ウ5左

リこうーわいだめ

りようりつう (書名) 料理通 (料理通) 図 二上 三  
オ2

りようりや 割烹店 (割烹店) 図 初 一五オ3 (原文・  
左側ルビ)

りよく 利欲 (利欲) 図 三上 五オ2

りよてん 旅店 (旅店) 図 三上 二オ3

りんでるぼすと 林涅尔李斯士 (林涅爾李斯士) 図 二  
下 一六ウ1 地 二上 六オ5

りんりきしゃ 人力車 図 三下 七オ3 地 三下 七オ

4右 ↓じんりきしゃ

る

る ↓付属語

る (類) 図 二下 二〇オ7

るす 留守 図 二上 八ウ5

る

る

る

る

る

る

る

る

る

る

る

る

る

る

る

る

る

る

る

る

ろ

ろうか とんび 廊下 (蔭) 図 初 一八ウ4

ろうぎゅう 老牛 図 三上 九オ4

ろうこう 老功 (老功) 図 三上 一四ウ3

ろうす 図 三下 二一オ5 (原文「ラウス」)

ろうにゃくなんによ 老若男女 図 初 五ウ7 二上

六ウ7

ろくしちばい 六七倍 図 二下 二〇オ7

ろくじゅうにち 六十日 図 二下 一一オ7

ろくばい 六倍 図 二下 二〇オ6

ろくぶだま 六分 (玉) 図 三下 六ウ7

ろし 人名 魯子 図 三上 一ウ2

ろしゅ 魯酒 図 二上 〇ウ1

ろしゅう 人名 芦洲 (蘆洲) 図 初 二五オ1

ろっぴやく 六百 図 二上 一八ウ2

ろっぺん 六編 図 三下 二一ウ4

ろはち 人名 露八 図 初 一三ウ7

ろぶん 人名 魯文 図 二上 一九オ7 地 三下

一三ウ7左

ろん二 書名 論語 図 三下 一四ウ4

ろんず 論 [終] 図 三下 二一オ4

ろ

ろ

ろ

ろ

ろ

ろ

ろ

ろ

ろ

ろ

わ

わ ↓付属語

わいだめ 差別 図 二上 六ウ8

わ

わ

わ



- わが《連体》我 ①初 七オ5 ②下 一八オ5  
③下 二一オ1 ④上 六オ7 ⑤上 一ウ6  
⑥上 三オ3右  
わかい《若》 ①体 ②下 二ウ5 ③わけえ  
わかいしゅう 若イ衆 ③下 三ウ1  
わかいもの 若い者・若い者 ③下 四オ7 ④三  
上 二〇ウ4  
わかさ 壯年(一) ①初 一三ウ1  
わかし《若》 ①終 ③下 三オ5 (原文「わかしめ  
けて」)  
わかだんな 若旦那 ①初 一六ウ2 一九オ2 一九オ  
2 一九ウ8 ③上 二二ウ7 二四ウ6 二五オ8  
わかだんなかぶ《若旦那株》 ①初 二二オ8右  
わかつ 區別 ①用 ①初 六オ8  
わがはい《代》我輩(我輩) ③下 一五オ5 一  
五オ6 ④上 四ウ2  
わがもの《作品名》 ③下 三ウ1  
わかりかねる《体》 ③上 一八オ1右  
わかる 分・分明・訳・譯 ①初 七ウ1 一九  
オ7 ②上 七ウ3左 ①用 ③下 二オ3  
一九ウ8 二二ウ7 ③上 二五オ4 二六オ7  
①終 ③下 一七ウ8 ③下 五オ4 一四オ  
5 ①体 ③下 二〇ウ8  
わかれる《別》 ①用 ①初 二〇オ2  
わかん 和漢・和漢 ③下 二二ウ2 ④下 八ウ  
2右 ⑤上 三オ1右  
わき《脇》 ①初 一〇ウ8  
わきちよう 他町 ③上 一三ウ5 (原文「わき町」の  
「わき」の右側に振り漢字「他」)
- わきまえる 弁(辨) ①末 ①初 七ウ2  
わく 沸 ①末 ③上 一〇ウ8  
わけ 訳・譯・條理 ①初 七オ7 八オ1 二〇ウ3  
②上 二二オ7 一四ウ7 一五オ6 ③下 二オ  
2 一九ウ8 ③上 六オ10 一三ウ7 一七オ7  
二三オ5 二三オ7 ③下 四ウ1  
わけ《驚》 ①初 六ウ4左  
わけえ 若 ①体 ③上 一三オ7 ③わけい  
わけて《副》別 ③下 九オ4 ④上 六ウ1  
わぎ 工 ③下 一八オ7 二二オ8 ④上 二二  
ウ1左  
わさびじよう ゆ 山葵醬油 ③上 一四オ8 ③下  
七ウ8 (原文ルビ「わさびじようゆ」)  
わざわい 災 ③上 〇ウ2  
わざわぎ《副》 ①初 二五オ3  
わずか《僅》 ③上 一二オ3  
わずらう《煩》 ①用 ③上 九オ8  
わする《四段》(忘) ①末 ③下 一六ウ1  
わすれる 忘 ①用 ①初 九ウ2 一六ウ5 一六ウ  
5 ②上 一三ウ2 ④下 二二ウ5左 ③  
下 一三ウ5右  
わたいれ《綿入》 ①初 六ウ5右  
わたくし《代》 ③下 一六オ6 二二オ8 ③  
下 八オ5  
わたしば《渡場》 ③下 一ウ1左  
わたりもの《渡者》 ③下 六ウ3  
わたる 渡・渉 ①末 ③下 一六ウ3 ④上  
一八オ8 ①用 ①初 九ウ7 ④下 二二ウ  
6 ①体 ①初 一〇オ1 ②上 一六オ8
- わちき《代》私 ①初 一七オ5 一七オ7 一七ウ  
3 一八ウ3 一九ウ7 ③上 八オ7 八ウ2 八  
ウ8 一一ウ3 一一ウ7 一四オ3 一四オ6 ③  
下 一ウ2 一ウ8 二オ4 三ウ5 八オ5 ③  
下 四ウ3 四ウ4 七オ5 七ウ8 八オ5 八オ6  
八オ7 九オ2 一〇オ5 一〇ウ6 一二ウ2  
わちきたち ③下 七オ2  
わちきども 私(共) ③上 二三オ2  
わっち《代》私 ③上 一三ウ3 一四オ2 一六  
ウ4 一六オ5 一七ウ1 二四オ7 二四ウ3 二四  
ウ7 ③下 九オ5 一一ウ3 一二ウ5  
わちども 私(共) ③上 一五オ8  
わら《憂》 ③上 七ウ9  
わらう《笑》 ①用 ③下 二オ1左  
わり 比例 ①割 ③下 一七ウ7 二〇オ4 二〇  
オ7 二〇ウ2  
わりあい 比例 ①割合 ③下 一七オ5 一七ウ6  
一九ウ7 二〇オ5  
わりがき 割書(割書) ③上 二二ウ7 ④上  
一七ウ8右  
わりばおり《割羽織》 ③下 一五ウ5左  
わりばし《割箸》 ①初 一四ウ1左  
わりまえ かんじよう 割前勘定(割前勘定) ④上 七  
オ2  
わるあし《悪足》 ③上 七ウ8右  
わるい 悪(惡) ①用 ①初 一一オ4 一一ウ8  
②上 九オ2 一三オ3 ③下 六ウ5 一七ウ3  
③下 三オ4 一二オ2 ①終 ①初 一一オ8  
③下 一ウ8 八オ4 ③上 九ウ6 ③下 一



二オ6 一二ウ1 一三オ2 地《三下》一ウ3右  
 「体」窓《初》一九ウ6 《二下》一ウ5 一六オ4  
 二〇ウ2 《三下》九ウ5 一二オ7 地《二上》七ウ  
 4左 「仮」地《二上》七オ3 ↓わろし  
 わるくせ（悪癖）地《二上》一四ウ3右  
 わるくち 悪口（悪口）窓《三上》二五オ4  
 わるぢえ 姦曲（姦曲）「悪知恵」窓《二下》一七ウ4  
 われ《代》自己窓《二下》一六ウ5 一八オ5  
 われわれ《代》我々・我輩（我輩）窓《初》七オ6  
図《三上》四ウ6  
 わろし（悪）「終」図《二上》二オ1 「体」地  
 《初》二四オ1左 ↓わるし  
 わん腕図《初》一四ウ2  
 わんこう〈人名〉犬公窓《三上》一六ウ2 一七オ1

を

を ↓付属語  
 をして ↓付属語  
 をもって ↓付属語

ん

ん ↓付属語  
 んで ↓付属語

わるいーんで



# 付属語索引の部



あ行

あ(わ) 終助詞

【用言＋あ】窓《初》二二ウ7 (原文「職人のたてがらが

ハ」) 《二二ウ3 (原文「くれてやら」)》 《三上》

二二ウ2 (原文「手元に積上ら」)

い 終助詞

【助詞＋い】窓《初》一四ウ5

う 助動詞

う(終止形)

【用言＋う】窓《初》七オ1 一〇ウ3 二二オ5

二二ウ5 《二上》一二オ5 一三ウ4 《二下》三オ

8 六オ7 八オ5 一四オ7 二二オ7 《三上》七

ウ10 七ウ11 一〇ウ8 《三下》三オ3 六ウ6 七

オ1 七ウ1 一五オ1 窓《三上》二二ウ8

【助動詞＋う】窓《初》九ウ3 一八ウ1 二〇ウ5

二〇ウ7 二二ウ5 《二上》一〇オ6 一四オ3

一六ウ3 一七ウ2 一七ウ7 一八オ2 《二下》二

ウ8 七ウ1 一六ウ7 一七オ4 二〇ウ5 二〇ウ

8 二二ウ1 二二ウ3 《三上》二四オ5 二六オ5

《三下》六ウ2 八ウ7 一二オ6 一八オ4

う(連体形)

【用言＋う】窓《二上》九ウ5 窓《初》六ウ1左

【助動詞＋う】窓《初》一〇ウ6 《二下》二ウ4

九ウ8 二〇ウ7 《三上》二五オ7 二六オ4 《三

下》三ウ2 四ウ5

え 終助詞

【体言＋え】窓《初》六ウ7 《二上》一一ウ2

あーか

【体言・用言以外＋え】窓《初》一一オ3

【助詞＋え】窓《初》一七オ6 二二ウ4 《二上》

一三ウ7 一四オ3 一四オ6 《三上》一〇ウ2 一

七オ5 一九ウ5 二二ウ5 《三下》一〇ウ8 二二

オ1

【助動詞＋え】窓《二上》一三ウ7 一四オ3 《三

上》一〇ウ1

↓ねえ(＝なえ)

か行

か 副助詞

【体言＋か】窓《初》一五オ6 《二上》九オ4

《三下》二二ウ5 窓《三上》二〇ウ4 窓《初》六ウ

3左 《二上》八オ3左 《二下》一五ウ6左 《三

下》一三ウ6右

【用言＋か】窓《初》一八ウ6 《二下》七オ3

《三上》二二ウ3

【助詞＋か】窓《二下》九オ6 一二オ2 《三下》

四ウ3 五オ2

【体言・用言以外＋か】窓《三上》二二ウ2 窓《二

上》七ウ2右 《二下》一オ8右

か 係助詞

【体言＋か】窓《三上》一ウ2

か 並立助詞

【体言＋か】窓《初》七オ3 一九オ6 《二上》一

四オ1 一四オ2 一四オ3 《二下》六オ2 六ウ6

《三上》一一ウ4 一六オ1 一六オ2 窓《三上》

二〇ウ2 二〇ウ4 《三下》一ウ7 窓《初》六ウ3

左 一四オ8左 二〇オ6右 二四オ3左 《三上》一

八オ4右 一八オ4右 二二オ7右 《三下》一オ4右

一オ5右 一ウ1左 一三ウ2右

【用言＋か】窓《初》一三オ5 《三上》六オ8 一

六オ3 窓《三上》二二オ5 窓《初》一四オ8左

【助動詞＋か】窓《初》一三オ5 《二上》八オ2右

八オ2右 《三下》七ウ1 七ウ4 窓《三下》一オ

4右

か 終助詞(平・敬)

【体言＋か】窓《初》一〇オ2 一六オ1 一七オ6

《二上》一九ウ5 《二下》七ウ6 一三オ6 《三

上》六オ4 一二ウ4 一六ウ1 二二オ5 二六ウ4

《三下》九ウ3 一四オ3 一七ウ2

【用言＋か】窓《初》一〇ウ6 一一ウ7 一二ウ3

一四ウ8 二二ウ6 《二上》八オ6 一二オ8 一三

ウ8 一八オ7 一九オ6 《二下》二ウ5 五ウ7 七

ウ6 一〇ウ1 一〇ウ8 一一オ6 一二オ8 二二

オ5 《三上》七ウ7 九ウ2 《三下》一ウ8 二オ

2 三ウ2 四ウ5 九オ6 一三オ5 一三オ6 二〇

オ3 窓《二上》〇ウ4 〇ウ4

【体言・用言以外＋か】窓《初》一六オ1

【助詞＋か】窓《三上》一二ウ3 《三下》一二オ1

【助動詞＋か】窓《初》八オ1 一一ウ6 一四ウ5

一四ウ6 一五オ7 一六ウ3 《二上》九ウ5 一

七ウ8 《二下》一三オ7 一三ウ7 一六オ1 二〇

ウ7 二二ウ5 《三上》九ウ7 一〇ウ3 一三オ6

一四オ7 一四ウ2 一五オ5 二二オ6 二五オ8

《三下》八オ5 一〇ウ8 窓《初》六ウ1左 二〇オ

7左 《二上》六オ4 七オ6 窓《二上》三オ3



が 格助詞

I 主格

体言+が」初 六ウ8 七オ8 七ウ1 八オ  
2 八オ3 八オ4 八オ5 九オ1 九オ2 九オ4  
九オ4 九オ5 九ウ2 九ウ6 一〇ウ2 一〇ウ  
6 一〇ウ8 一オ2 一オ4 一オ8 一ウ  
5 一ウ8 一ウ8 一ウ3 一オ5 一三オ  
6 一三ウ8 一七オ5 一七オ7 一七ウ5 一七ウ  
7 一八ウ1 一八ウ3 一八ウ7 一九ウ3(原文  
「芸の有明機行が……通りやす」) 二〇ウ4 二〇ウ4  
二〇ウ7 二〇ウ8 二二ウ1 二二ウ6 二二ウ8  
二二オ1 二二オ3 二二オ5 二二ウ5 二二ウ7  
二二オ2 二二オ2 二二オ2 二二オ5 二二ウ6  
二五オ1 二五オ2 二五オ4 二五ウ1 二五ウ2  
二五ウ8 二六オ1 二六オ2 二六オ3 二六オ3  
二六オ5 二六ウ5 二六ウ7 上 八オ7 八  
ウ3 八ウ7 九オ2 九オ4 九オ6 九オ7 九ウ  
7 一〇オ7 一ウ5 一ウ1 一ウ4 一三オ  
5 一三オ6 一三ウ8 一四オ3 一四オ6 一五オ  
3 一六オ5 一六ウ3 一六ウ4 一六ウ6 一七オ  
8 一七オ8 一七ウ6 一八オ1 一八オ2 一八オ  
4 一八オ4 一八オ7 一八ウ3 一八ウ3 一八ウ  
5 一八ウ7 一九オ1 一九オ2 一九オ4 一九オ  
5 一九オ7 一九オ8 二下 一ウ4 一ウ6 一  
ウ8 二オ1 二オ3 二オ5 二オ6 二オ7 二ウ  
2 二ウ2 二ウ8 三オ1 三オ1 三オ2 三オ3  
三オ7 三オ8 五ウ6 五ウ7 六ウ2 六ウ2  
六ウ4 六ウ5 六ウ8 七オ2 七オ4 七ウ1  
八オ4 八ウ4 八ウ6 八ウ7 八ウ8 九オ3 九

オ4 九オ7 九オ7 九ウ4 九ウ5 九ウ6 九ウ  
8 一〇ウ2 一〇ウ5 一〇ウ7 一オ2 一オ2  
一オ7 一ウ2 一ウ5 一ウ6 一ウ8  
一三オ4 一三オ7 一三オ7 一三オ2 一三オ3  
一三ウ2 一四オ5 一四オ6 一四オ8 一五オ3  
一五オ6 一五オ8 一六オ4 一六ウ2 一七オ4  
一七オ7 一七ウ5 一七ウ6 一八オ1 一八オ1  
一八オ2 一八オ4 一八オ6 一九ウ3 一九ウ8  
二〇オ2 二〇ウ1 二〇ウ2 二〇ウ4 二〇ウ6  
二オ1 二オ4 二オ5 二オ6 二オ7  
二一ウ3 二二オ2 二二オ2 二二オ5 二二ウ1  
二二ウ2 二二ウ4 上 六オ8 六オ9 六  
ウ4 六ウ7 六ウ11 七ウ3 七ウ6 七ウ6 七ウ  
10 七ウ12 八ウ1 八ウ3 九オ8 九ウ5 九ウ6  
九ウ8 一〇オ3 一〇オ7 一〇オ7 一〇オ8  
一〇ウ4 一〇ウ4 一〇ウ7 一〇ウ8 一〇ウ8  
一一ウ2 一一ウ6 一二オ7 一二オ8 一三ウ2  
一三ウ2 一三ウ3 一三ウ4 一三ウ7 一三ウ7  
一三ウ8 一四ウ2 一四ウ7 一六ウ3 一六ウ5  
一六ウ6 一七オ5 一七ウ1 二二ウ6 二二ウ7  
二三オ4 二三オ4 二三ウ4 二三ウ7 二四オ2  
二四オ6 二四オ7 二四オ7 二四ウ2 二四ウ4  
二五オ2 二五オ3 二五オ5 二六オ1 二六オ7  
二六ウ3 二六ウ4 三下 二オ3 二オ7 二オ8  
二ウ6 二ウ8 三オ4 三オ4 三ウ1 四オ2  
四ウ2 四ウ3 四ウ7 五オ3 五オ7 五オ8 六  
ウ3 六ウ4 六ウ4 七ウ2 七ウ4 七ウ6 八オ  
2 八ウ1 八ウ3 八ウ5 九ウ1 九ウ3 九ウ7  
一〇オ5 一〇オ7 一〇ウ3 一〇ウ3 一〇ウ6

一ウ2 一ウ4 一ウ8 一二ウ5 一二ウ8  
一三オ1 一三オ4 一四ウ1 一四ウ5 一五オ6  
一五ウ3 一五ウ4 一五ウ5 一五ウ5 一五ウ6  
一六オ4 一六オ5 一六オ6 一六オ7 一七ウ2  
一七ウ4 一七ウ5 二〇オ3 二〇オ4 二〇オ6  
初 三上 一八オ6 一八ウ3 一八ウ7 一九ウ5  
一九ウ8 二一ウ5 二二オ1 二二オ4 初 五  
オ5 六ウ1右 一四ウ1右 二〇オ8右 二上 七  
オ3 七ウ5右 八オ2右 一四オ5右 二下 一ウ  
1右 一ウ1左 八オ8左 八ウ1左 三上 八オ4  
右 二二オ8左 三下 一オ5左 一ウ3右 一ウ3  
右 一ウ4右 初 二下 三ウ2 一〇ウ3 初 三  
上 四ウ6  
用言+が」初 一ウ1 二三オ4 二五オ6  
二下 一四オ2 三上 二二オ2  
【助詞+が】初 七オ6 二上 八オ7 一六  
オ8 二下 七オ3 九ウ1 一オ4 一二オ5  
一八オ7 二〇ウ8 三上 六ウ10 七ウ5 八ウ7  
九オ7 三下 三ウ4 九ウ2 二二オ6 初 三  
上 一八ウ5 一八ウ8 二〇ウ1 初 二上 八オ2  
右  
II 連体格  
【体言+が】初 一七オ2 二二ウ5 二四オ8  
二五ウ3 三上 七ウ8 一三オ4 一七オ1  
三下 一四オ4 一四ウ1 二〇オ7 初 二上 八  
オ2左 三下 一三ウ8左 初 二下 九ウ6 初  
初 二オ3 二上 一オ4 三上 一ウ2 四  
ウ2 五ウ2  
【用言+が】初 二上 〇ウ1



が 接続助詞

【用言十が】 ㊦ ㊦初 八オ2 一一ウ1 一五オ2  
 ㊦二上 一一オ7 一三オ4 一三オ8 一七オ8  
 ㊦二下 八ウ7 一七ウ8 二二オ1 ㊦三上 九オ7  
 一一ウ2 一一オ7 一七ウ3 ㊦三下 四オ2 九  
 オ8 一五ウ5 一六オ8 一七ウ5 ㊦三上 一九  
 オ4  
 【助動詞十が】 ㊦ ㊦初 七オ3 九オ6 九オ7 一  
 一オ2 一一オ8 一三オ8 一三ウ3 一三ウ5 一  
 四オ3 一九オ1 一九オ3 一九オ7 二〇ウ8 二  
 二オ8 二二ウ8 二二ウ3 二四オ7 二五オ8 二  
 六オ6 二六ウ1 二六ウ1 二六ウ4 ㊦二上 八オ  
 5 一二ウ2 一三ウ5 一四ウ5 一五オ1 一五オ  
 2 一六ウ5 一六ウ5 一六ウ6 一七ウ1 一七ウ  
 2 一七ウ5 一九オ1 ㊦二下 二オ2 六オ1 七  
 オ7 七ウ3 九オ1 一〇ウ2 一一オ5 一五オ1  
 一五オ2 一六オ2 一六オ8 一六ウ1 一六ウ3  
 一六ウ6 一七オ1 一七オ2 二〇オ6 二〇オ7  
 二〇ウ3 二二ウ3 ㊦三上 六オ6 七ウ4 八オ8  
 九オ5 九ウ1 九ウ2 九ウ7 一〇オ4 一〇オ  
 8 一〇ウ4 一一ウ3 一一ウ8 一三オ5 一三ウ  
 8 一五オ5 一六オ3 一六オ5 一七オ4 一七オ  
 6 一七オ7 二二オ4 二二オ8 二二ウ6 二四オ  
 7 二四ウ5 二四ウ7 二五オ2 二五オ3 二六オ  
 5 二六オ8 ㊦三下 一ウ7 三ウ8 四ウ2 六ウ  
 3 七オ2 七ウ8 九ウ6 九ウ6 一〇オ5 一〇  
 ウ2 一六オ3 一七ウ1 一七ウ3 一八オ2 二  
 〇オ4 ㊦三上 一八オ8 一八ウ7 一九オ6 一  
 九ウ6 ㊦三上 一八オ1 左 ↓でござりますが

かしらん 終助詞

【体言十かしらん】 ㊦ ㊦初 一九オ7 ㊦三下 二一  
 ウ2

かな 終助詞 ㊦

【助動詞十かな】 ㊦ ㊦二上 二オ6 二ウ1

から 格助詞

【体言十から】 ㊦ ㊦初 七オ2 七ウ8 八オ7 九  
 オ7 九ウ7 一一オ6 一二ウ5 一二ウ5 一二ウ  
 7 一三ウ7 一六ウ6 一七オ3 一七ウ1 一八ウ  
 2 一九ウ1 一九ウ5 二二ウ6 二二ウ6 二三オ6  
 二五オ7 二五ウ5 二六オ4 二六オ7 ㊦二上  
 八オ6 九オ1 九ウ6 一〇オ2 一一ウ4 一二  
 オ6 一四オ1 一六オ7 一七オ6 一八オ8 一八  
 ウ3 一八ウ6 一八ウ7 一九オ7 一九ウ1 ㊦二  
 下 三オ1 三ウ8 一一ウ8 一二ウ8 一三オ6  
 一三ウ5 一四オ4 一五オ4 一六オ5 一七ウ6  
 ㊦三上 六オ13 六ウ6 七ウ8 八ウ4 九ウ1 一  
 〇ウ3 一六ウ2 二二ウ6 二四ウ5 二五オ2 二  
 六オ5 ㊦三下 二ウ3 五オ1 一〇オ2 一四ウ3  
 一六オ3 ㊦三上 一八オ6 一八ウ2 一九オ7  
 二二オ3 ㊦初 六ウ6 右 ㊦二上 七オ3 七ウ  
 2 右 七ウ8 右 八オ1 左 八オ4 左 ㊦二下 一オ  
 4 左 一オ5 左 八ウ2 右 ㊦三上 一三オ2 右 ㊦三  
 下 一オ7 右  
 【助詞十から】 ㊦ ㊦二上 九オ7 ㊦二下 五ウ2  
 九オ1 一六オ3 ㊦三下 四オ2  
 から 接続助詞  
 【用言十から】 ㊦ ㊦初 九ウ1 一〇ウ3 一〇ウ4

一三ウ2 一七オ8 二〇ウ7 二二ウ1 二六オ5 二  
 六ウ3 ㊦二上 八ウ8 九ウ8 一〇オ5 一〇オ8  
 一二オ6 一二ウ4 一三ウ5 一三ウ8 一四オ6  
 一四オ7 一八オ4 ㊦二下 四オ7 五ウ8 六オ  
 4 七オ6 一〇ウ8 一三オ7 一三ウ8 一四オ2  
 一六ウ4 二二オ4 ㊦三上 九ウ6 一〇ウ1 一  
 〇ウ5 一〇ウ7 一一ウ6 一三オ8 一三ウ4  
 ㊦三下 二オ5 二ウ1 六ウ1 八オ1 八ウ1 八  
 ウ7 九オ1 九オ4 一二オ2 一三オ2 一三オ  
 5 一三オ7 一四オ6 一四オ7 一五ウ3 二〇オ  
 6 二二オ7 ㊦三上 一八ウ6 一九オ8 二〇ウ  
 6 二二ウ7 ㊦三下 一ウ3 右

【助動詞十から】 ㊦ ㊦初 七オ6 七ウ2 七ウ5  
 八オ3 九オ1 九ウ8 一〇ウ2 一〇ウ8 一一オ  
 7 一二ウ1 一三オ7 一三ウ4 一七オ4 一七オ  
 7 一七ウ8 一九ウ1 二〇オ1 二〇ウ6 二二ウ  
 7 二二オ7 二四オ6 二五オ1 二五オ3 二五ウ  
 5 二六オ6 二六オ8 ㊦二上 八オ8 八ウ3 八  
 ウ4 八ウ7 九オ5 九オ6 九ウ2 九ウ5 九ウ  
 7 一〇オ3 一一ウ2 一一ウ5 一一ウ6 一二オ  
 1 一二ウ1 一二ウ5 一三ウ4 一四オ7 一四ウ  
 6 一四ウ8 一五オ2 一五オ6 一七ウ4 ㊦二  
 下 二オ3 二オ7 二ウ1 四オ7 五ウ4 六ウ3  
 七ウ8 八ウ5 八ウ8 九ウ5 九ウ7 一一オ2  
 一一オ3 一一ウ6 一二オ2 一二オ7 一三オ1  
 一三オ5 一三ウ4 一三ウ6 一四オ1 一四オ6  
 一四オ7 一六オ4 一六ウ6 一七ウ5 一八オ4  
 一八オ6 二〇オ2 二〇ウ4 二二オ5 二二ウ7  
 二二ウ4 ㊦三上 六ウ13 七オ12 七ウ12 八ウ1



八ウ3 九ウ5 一〇オ3 一〇オ5 一〇オ6 一〇  
オ7 一ウ1 一三ウ2 一三ウ6 一四ウ3 一六  
オ1 一六ウ4 一七オ3 一七オ4 二三オ5 二三  
オ7 二三ウ7 二四オ4 二四オ7 二四ウ1 二四  
ウ4 二五オ1 二五オ8 二六ウ2 《三下》二オ3  
二オ3 二オ7 二ウ8 三オ6 四オ5 四ウ7 五  
オ6 七オ3 七ウ2 九オ3 九ウ5 九ウ6 一〇  
ウ6 一ウ4 一ウ8 一三オ6 一四ウ1 一七  
ウ1 二一オ3 《三上》一八オ8 一八ウ4 一九  
ウ4 一九ウ7 二二オ1

き 助動詞

し(連体形)

【用言+し】 ㊦《初》五オ8 六オ8 一四ウ1右  
二〇オ8右 《二上》六オ6 七ウ5右 《二下》二  
ウ4右 《三上》八オ6右 一三オ2左 《三下》一ウ  
4右 一三ウ3左 ㊦《初》二オ3 《三上》四オ5  
五オ2

ぎり 副助詞

【体言+ぎり】 ㊦《初》一四オ5 一四オ5 一九ウ8  
くせに 接続助詞

【助動詞+くせに】 ㊦《二上》八ウ3 《三上》二五  
オ4 《三下》一〇ウ3 ㊦《二下》八ウ1右

くらい 副助詞

【体言+くらい】 ㊦《二下》六ウ6

ぐぐらい・ぐれえ・ぐれえ

ぐらい 副助詞

【体言+ぐらい】 ㊦《三上》九ウ3 一二オ4 二三  
ウ5 《三下》六ウ5 ㊦《三上》一九オ3 ㊦《初》  
二〇オ6右 二四オ1右 《二下》八オ8右 《三上》

八オ5左

ぐぐらい・ぐれえ・ぐれえ

くれえ(「ぐぐらい」) 副助詞

【体言・用言以外+くれえ】 ㊦《初》九ウ3

ぐれえ(「ぐぐらい」) 副助詞

【体言+ぐれえ】 ㊦《二上》一九オ3

け 助動詞

け(終止形)

【助動詞+け】 ㊦《三上》二ウ8 《三下》二二ウ4

げす 助動詞

げし(連用形)

【助動詞+げし】 ㊦《三上》二六オ2

げす(終止形)

【助動詞+げす】 ㊦《初》七ウ2 九ウ4 一六ウ2

一六ウ8 一七オ1 二〇オ4 《三上》二二ウ8

二三オ1 二三ウ7 二六ウ3

【独立用法】 ㊦《初》七ウ4左

けり 助動詞

けり(終止形)

【助動詞+けり】 ㊦《三上》一二オ1

けりゃあ(「ければ」) 接続助詞

【助動詞+けりゃあ】 ㊦《三上》一二オ6

けれど 接続助詞

【用言+けれど】 ㊦《初》二二ウ5 《二上》八オ8

一六ウ8 《二下》五ウ5 八ウ8 一五オ4 《三

上》七ウ12 《三下》五オ5

【助動詞+けれど】 ㊦《初》一〇ウ7 二〇ウ5 二

三オ4 《二上》九ウ1 一〇オ1 一ウ4 一三ウ

4 《二下》八ウ4 二一ウ2 《三上》六オ7 七オ

10 九ウ4 一〇ウ7 《三下》八オ4

けれども 接続助詞

【用言+けれども】 ㊦《二下》一ウ5 六ウ4

ければ 接続助詞

【助動詞+ければ】 ㊦《初》二六オ8 ㊦《三上》一

八ウ1

ぐぐりゃあ

こそ 助動詞

【助動詞+こそ】 ㊦《初》六ウ7 七オ7 九オ2

㊦《三上》二〇ウ8

こそ 係助詞

【体言+こそ】 ㊦《三上》六オ4

【助動詞+こそ】 ㊦《二上》一六ウ7 《二下》一八オ

3 二一ウ1

ごとし 助動詞(如)

ごとか(連用形)

【助動詞+ごとか】 ㊦《初》二五ウ3 ㊦《三上》一九

ウ8 ㊦《初》六オ7

【助動詞+ごとか】 ㊦《初》二〇オ7右 《二上》六

オ5

ごとし(終止形)

【助動詞+ごとし】 ㊦《初》九ウ5 ㊦《二下》二二ウ

6右

さ行

さ 終助詞

【体言+さ】 ㊦《初》八オ5 九オ6 九ウ3 九ウ



8 一七ウ3 一九ウ4 一九ウ5 二五オ7 ≪二上≫ 一五オ8 一六ウ3 一六ウ8 一七オ7 ≪二下≫ 二オ6 三ウ4 四オ2 八オ6 九オ6 九オ7 九ウ1 九ウ3 一二オ4 一四オ6 二一オ6

二一ウ1 ≪三上≫ 六オ11 一一ウ4 一一ウ5 一五オ6 一六オ4 一六ウ2 一六ウ3 二〇ウ1 二一ウ1 二六ウ5 ≪三下≫ 三ウ5 八オ2 一〇オ6 一四オ7 一四ウ3 一七ウ2 一八オ2

【体言・用言以外十さ】 窓 ≪三上≫ 九オ6 ≪三下≫ 二二オ4

【助詞十さ】 窓 ≪初≫ 七オ5 九ウ5 一二ウ2 ≪二上≫ 八ウ8 ≪二下≫ 五ウ2 八オ3 一一オ2 一二オ6 ≪三上≫ 九ウ6 一一ウ2 二六ウ2 ≪三下≫ 四ウ2 八オ7 八ウ1 九オ3 一二オ4 一二ウ3 一三オ7 一四オ3 一四オ5 二〇オ7 窓

【三上】 二〇ウ4

【助動詞十さ】 窓 ≪初≫ 一四オ3 一八ウ5 ≪三上≫ 二二オ1 ≪三下≫ 二二オ4

さ 間投助詞

【体言十さ】 窓 ≪初≫ 九ウ3 二六オ3 ≪二下≫ 一三ウ8 ≪三上≫ 九ウ2 一二ウ6

【用言十さ】 窓 ≪初≫ 二二ウ6

【体言・用言以外十さ】 窓 ≪初≫ 一一オ4 一六ウ8 ≪二上≫ 一九ウ4 一九ウ6 ≪二下≫ 七ウ4 一五ウ1 二〇ウ8 ≪三上≫ 七ウ8 一二ウ2 ≪三下≫ 一ウ8 一三オ4 一三オ7 一四ウ8

【助詞十さ】 窓 ≪初≫ 一九オ3 二六オ3 ≪二上≫ 一二オ7 一三ウ2 ≪二下≫ 二ウ3 二ウ7 七オ2 ≪三上≫ 一三ウ7 ≪三下≫ 三オ3 三ウ7 七ウ5

【助動詞十さ】 窓 ≪二上≫ 八ウ4 一三オ7 ≪二下≫ 九オ5

さえ 係助詞

【体言十さえ】 窓 ≪二下≫ 一七オ8

【用言十さえ】 窓 ≪二下≫ 一七ウ2 窓 ≪三上≫ 二〇ウ3

【助詞十さえ】 窓 ≪三下≫ 七オ1 ↓せえ

さす 助動詞

させ (連用形) 窓 ≪三下≫ 一九オ7

させる 助動詞

させ (連用形) 窓 ≪三下≫ 一〇オ6 一五オ1

さます 助動詞

さます (終止形) 窓 ≪二上≫ 一〇オ3 一一ウ4 一

【体言十さます】 窓 ≪二上≫ 一一ウ6

ざんす 助動詞

ざんす (連用形) 窓 ≪二上≫ 九ウ1

ざんす (終止形) 窓 ≪二上≫ 一三オ5 一三ウ1

【用言十ざんす】 窓 ≪初≫ 一一オ4

【助詞十ざんす】 窓 ≪二上≫ 一三オ3 一三オ8 一三ウ6 一四オ4 一四オ7

し 接続助詞

【用言十し】 窓 ≪初≫ 一〇ウ3 一三オ3 二三オ1

【助動詞十さ】 窓 ≪二上≫ 八ウ4 一三オ7 一三ウ7 一七オ3 一七ウ8 一〇ウ5 一五オ

【三下】 六ウ8

【助動詞十し】 窓 ≪初≫ 一三オ1 一三ウ1 ≪二上≫ 九オ2 九オ2 九ウ2 一〇オ6 一二オ4 一二オ5 一二ウ7 ≪三下≫ 六ウ6

して 接続助詞

【用言十して】 窓 ≪二上≫ 〇ウ2

【助動詞十して】 窓 ≪初≫ 五オ5 窓 ≪三下≫ 一九オ3 窓 ≪二上≫ 一オ6 ≪三上≫ 四オ5 四オ6

しむ 助動詞

しめ (未然形) 窓 ≪二上≫ 一四ウ3 左

【用言十しめ】 窓 ≪二上≫ 一四ウ3 左

じゃ (助動詞「だ」の連用形「で」十係助詞「は」)

【体言十じゃ】 窓 ≪初≫ 一七オ2 ≪三下≫ 二オ2

【助詞十じゃ】 窓 ≪二下≫ 二二オ1

じゃ 助動詞

じゃ (終止形) 窓 ≪初≫ 一四ウ6 一四ウ6 二五オ1 二五オ3 二五オ8 二六ウ2 ≪二下≫ 一六オ4 一六ウ6 一九ウ5 二一ウ1 二二オ7 ≪三下≫ 一七ウ8 窓 ≪三上≫ 一八オ7 二二オ1 二二オ2 二二オ3 二二オ5 二二オ5

【用言十じゃ】 窓 ≪初≫ 二六ウ1 (原文「チトつきあひははずすじゃが」。「じゃが」あるいは接続詞か。) ≪二下≫ 一七ウ5 一八オ2 一八オ6 一九ウ4

【助詞十じゃ】 窓 ≪二下≫ 一六ウ5 一七ウ6 一八オ5

【助動詞十じゃ】 窓 ≪二下≫ 二二オ1

さーじゃ

一八一



じゃあ(格助詞「で」十係助詞「は」)

【体言十じゃあ】 ㊦ ㊦初 一〇オ1 一二ウ6 一二ウ8 一九オ7 ㊦上 一二ウ7 ㊦上 七ウ1 九オ7 一〇オ8 一〇ウ4 一〇ウ8 一二ウ5 二六ウ5 ㊦下 四オ5 九オ6 一〇ウ8 一〇ウ8 一四オ3 一四オ5

【助詞十じゃあ】 ㊦ ㊦初 二〇オ1 ㊦上 二二ウ5  
じゃあ(接続助詞「で」十係助詞「は」)

【助動詞十じゃあ】 ㊦ ㊦下 四オ8 ㊦上 九ウ5 一一ウ6 二二オ2

じゃあ(助動詞「だ」の連用形「で」十係助詞「は」)

【体言十じゃあ】 ㊦ ㊦初 七ウ8 一六ウ3 一九オ5 ㊦上 八オ6 八オ8 一八オ7 ㊦下 二オ3 二ウ4 一〇ウ8 一一オ6 二二オ8 ㊦上 六オ12 七オ11 七ウ7 一〇ウ2 一二オ6 一三オ5 一四オ7 一七ウ3 二二オ6 ㊦下 二ウ2 四オ3 九オ8 一〇ウ7 二二オ3

【用言十じゃあ】 ㊦ ㊦初 一一ウ6 ㊦上 一三ウ7 ㊦下 七ウ6 ㊦下 一ウ7 一三オ6

【体言・用言以外十じゃあ】 ㊦ ㊦初 二二ウ6

【助詞十じゃあ】 ㊦ ㊦初 二二ウ4 ㊦上 一三オ4 ㊦上 一一ウ2 二二オ7

【助動詞十じゃあ】 ㊦ ㊦初 一〇ウ6 一二ウ3 ㊦下 二ウ4 九ウ8 ㊦上 一四ウ1 二五オ7

㊦下 三ウ2 四ウ5 一三オ5

じゃの 並立助詞

【体言十じゃの】 ㊦ ㊦下 二二オ6 二二オ6 二二オ6

す(下二段) 助動詞

せ(未然形)

【用言十せ】 ㊦ ㊦下 一九オ6 一九オ8

す(「や」す) 助動詞

せ(未然形) ㊦ ㊦初 一六ウ3 一九オ5 ㊦上 一四ウ4 二二オ6 二五オ8

し(連用形)

【用言十し】 ㊦ ㊦上 二二オ4

す(終止形)

【用言十す】 ㊦ ㊦初 八オ1 一六ウ5 一九オ1 一九オ1 二二オ4 ㊦上 二二ウ7 二四オ8 二四ウ7 二六オ8 二六ウ2

し(命令形)

【用言十し】 ㊦ ㊦初 一七オ3

ず 助動詞「不」

ず(未然形)

【用言十ず】 ㊦ ㊦下 一一ウ2

ず(連用形)

【用言十ず】 ㊦ ㊦初 二二オ5 ㊦上 二二ウ5 一六オ7 ㊦上 七ウ3 一六ウ5 一六ウ5 二二オ7 ㊦下 二二オ1 ㊦初 五ウ2 六オ7 六ウ4 ㊦上 六ウ2 一四ウ3 ㊦上 一八オ5 ㊦下 一四オ1 ㊦下 一九ウ5 ㊦上 三ウ8 四オ4 四オ5 四オ6

【助動詞十ず】 ㊦ ㊦初 一五オ5 ㊦上 一五オ1 ず(終止形)

【用言十ず】 ㊦ ㊦初 一四ウ5 ㊦上 七オ13 七ウ11 ㊦下 一五オ6 ㊦上 一九オ7 ㊦初 五ウ1 ㊦上 六オ6 七ウ6 七ウ8 右

一四ウ4 ㊦下 一五ウ7 ㊦上 八オ4 右

㊦下 一三ウ3 左 一三ウ6 右 一三ウ7 右 ㊦下 九ウ7 一〇ウ3 一〇ウ4 ㊦上 一ウ2 一ウ5 二ウ4

【助動詞十ず】 ㊦ ㊦下 二二オ4 ㊦上 〇ウ1

ざる(連体形)

【用言十ざる】 ㊦ ㊦初 五ウ2 ㊦下 一八ウ1 ㊦上 一ウ6 二二オ1 ㊦上 四ウ1

【助動詞十ざる】 ㊦ ㊦上 一八オ4 右

ぬ(連体形)

【用言十ぬ】 ㊦ ㊦初 一八ウ2 ㊦上 二二ウ5 二二オ1 ㊦初 五ウ8 (原文右ルビ) 一六ウ2 左 ㊦上 七ウ5 右 ㊦下 八ウ1 右 八ウ3 右 八ウ3 左 一五ウ6 左 ㊦上 八オ5 左 二二オ8 右 ㊦下 一ウ4 左 一三ウ4 左 ㊦下 一〇ウ7

㊦初 二オ4 二オ6 ㊦上 一オ6 ㊦上 四ウ7 五オ1

【助動詞十ぬ】 ㊦ ㊦上 一八オ7 ㊦上 一四オ5 左 ㊦下 一オ4 右

ざれ(已然形)

【用言十ざれ】 ㊦ ㊦下 二二ウ8 ㊦上 四オ2 四オ3

ね(仮定形・已然形)

【用言十ね】 ㊦ ㊦上 一六オ6 ㊦初 五ウ8 二四オ1 左 ㊦上 七ウ3 左 ㊦上 一八オ2 左

ずつ 副助詞

【体言十ずつ】 ㊦ ㊦上 一六オ4 ㊦上 一九ウ3



【体言・用言以外十ずつ】 ㊦ ㊢下 一六オ3  
ぜ 終助詞

【用言十ぜ】 ㊦ ㊢初 二〇ウ2 ㊢二下 八ウ7 一  
〇ウ2 二二ウ2 ㊢三上 六オ6 七ウ10 一〇ウ2  
一四ウ8

【助動詞十ぜ】 ㊦ ㊢初 一四オ1 一六ウ4 一六ウ  
8 一九オ5 一九ウ7 ㊢二上 一九オ5 一九ウ3  
一九ウ5 ㊢二下 一五オ3 一五オ8 ㊢三上 六オ  
4 七ウ8 一〇ウ5 一三ウ1 一四ウ5 一七オ8  
二六オ8 ㊢三下 二二ウ1  
せえ(『さえ』) 係助詞

【体言十せえ】 ㊦ ㊢初 九ウ4  
せる 助動詞

せ(未然形)

【用言十せ】 ㊦ ㊢初 一四オ1 二五ウ2 ㊢三上 七  
オ1 九オ4 ㊢三下 七オ2 一八オ4  
せ(連用形)

【用言十せ】 ㊦ ㊢初 七ウ3 八オ7 八オ8 一六  
ウ4 一七オ7 二四オ7 ㊢二上 八ウ3 八ウ6  
㊢三上 七オ6 一四オ4 一四オ5 一四オ5 一七  
オ8 ㊢三下 一四オ4 一四ウ7 ㊦ ㊢二下 一五ウ  
5左

せる(終止形)

【用言十せる】 ㊦ ㊢三上 八ウ1 ㊢三下 一四ウ5  
一五オ8 ㊦ ㊢三上 一八ウ2

せる(連体形)

【用言十せる】 ㊦ ㊢初 二六オ5 ㊦ ㊢三上 一九ウ

7 ㊦ ㊢初 五ウ5

そ(『ぞ』) 係助詞

【体言十そ】 ㊦ ㊢初 一九ウ3  
ぞ 係助詞

【体言十ぞ】 ㊦ ㊢二上 一五オ7 ㊦ ㊢三上 四オ7  
【用言十ぞ】 ㊦ ㊢二下 一二オ4  
ぞ 終助詞

【用言十ぞ】 ㊦ ㊢初 一六オ4  
そうろう 助動詞(候)  
そうらわ(未然形)  
【用言十そうらわ】 ㊦ ㊢三下 一九ウ6  
【助動詞十そうらわ】 ㊦ ㊢三下 一九ウ2  
そうろう(連用形)  
【用言十そうろう】 ㊦ ㊢三下 一八オ8 (原文「至り候  
てへ」)

そうろう(終止形)

【用言十そうろう】 ㊦ ㊢三下 一八オ5 一八オ7  
一八ウ6 一九オ1 一九オ3 一九オ5 一九ウ6  
一九ウ7 ㊦ ㊢三上 三ウ8 五オ6  
そうろう(連体形)

【用言十そうろう】 ㊦ ㊢三下 一八オ6 一八ウ3  
一八ウ7 一八ウ8 一九オ2 一九ウ1 一九ウ4  
【助動詞十そうろう】 ㊦ ㊢三下 一九オ7  
そうらえ(仮定形)  
【用言十そうらえ】 ㊦ ㊢三下 一八ウ8

た 助動詞

た行

た 助動詞

たろ(未然形)

【用言十たろ】 ㊦ ㊢初 一〇ウ6 ㊢二上 一八オ2

㊢二下 九ウ8 一六ウ7 ㊢三下 三ウ2 四ウ5  
【助動詞十たろ】 ㊦ ㊢初 一八ウ1  
た(連用形)

【助動詞十たつ】 ㊦ ㊢三下 一二ウ4 (原文「うまくい  
ゝましツケ」。「たつ」の脱字か)  
た(終止形)

【用言十た】 ㊦ ㊢初 九ウ5 九ウ6 一〇ウ1 一  
〇ウ7 一〇ウ8 一オ2 一オ8 一三オ8 一  
三ウ3 一三ウ5 一六オ1 一七オ7 一八ウ5 二  
〇ウ8 二二ウ7 二二オ8 二四オ4 二四オ4 二  
四オ7 二五オ8 二六ウ4 二六ウ7 ㊢二上 八オ  
7 八ウ3 九オ2 九オ2 九オ6 九ウ1 九ウ4  
一二オ1 一三ウ3 一三ウ4 一三ウ5 一四ウ6  
一七ウ2 ㊢二下 二オ2 二オ3 二ウ2 四オ6  
五ウ4 六オ1 七オ7 一〇ウ2 一オ3 一  
オ5 一二オ2 二二ウ7 一三オ1 一三オ5 一三  
オ8 一三ウ2 一三ウ4 一三ウ6 一四オ7 一五  
オ1 一五オ2 一八オ4 二二オ5 二二ウ2 二二  
ウ3 二二ウ7 二二ウ4 ㊢三上 六オ4 六オ7  
七オ12 七オ13 七ウ4 八ウ3 九オ5 九  
ウ7 一〇オ5 一〇ウ2 一〇ウ4 一六オ8 一六  
ウ4 一六ウ7 一七オ2 一七ウ5 二二オ8 ㊢三  
下 二オ3 三ウ8 四オ7 四オ8 七ウ8 九オ3  
九ウ6 一〇オ2 一〇ウ1 一三オ6 一四ウ1 一  
六オ7 二二ウ1 ㊦ ㊢三上 一八オ6 一八オ6 一  
八オ6 一八オ8 一八ウ7 ㊦ ㊢二下 一オ8右  
㊢三上 八オ5左 ㊢三下 一三ウ5右 ㊦ ㊢三上 五  
オ6 (原文「心得短文」)

【助動詞十た】 ㊦ ㊢初 七オ3 七オ6 九オ6 一



一オ7 一三オ1 一四オ1 一七オ4 一七ウ6 一  
八ウ7 一九ウ1 一九ウ8 二〇オ2 二五ウ3  
《二上》八ウ4 九オ4 一〇オ1 一二ウ1 一四ウ  
5 一五オ1 一七ウ5 《二下》九オ8 一六オ8  
一六ウ3 一六ウ4 一七オ1 二一オ1 二二ウ2  
《三上》一四ウ5 一六ウ7 二三オ4 二四オ4 二  
四ウ4 二五オ1 二六オ2 《三下》一ウ7 三オ5  
四ウ2 一〇オ5 一〇ウ2  
た(連体形)

【用言十た】 窓 《初》七オ6 七ウ3 七ウ6 九オ  
1 九オ7 九ウ3 九ウ8 九ウ8 一〇ウ1 一〇  
ウ5 一〇ウ5 一一オ一 一一ウ4 一一ウ6 一二  
ウ3 一六ウ8 一七オ4 一七オ5 一九オ3 一九  
ウ5 二一ウ5 二二ウ6 二三オ3 二三オ6 二二  
ウ2 二三オ5 二三オ7 二三ウ6 二五オ4 二五  
オ5 二五オ8 二五ウ6 二五ウ8 二六ウ2 《二  
上》八オ7 八ウ3 八ウ4 八ウ6 九オ1 九オ3  
九オ8 一〇オ3 一一ウ6 一一ウ8 一二オ2  
一二ウ3 一二ウ4 一二ウ5 一三オ3 一四オ8  
一五オ4 一六オ2 一六ウ6 一七オ7 一八オ4  
一八オ6 一八オ6 一八オ8 一八ウ2 一八ウ3  
一八ウ3 一八ウ6 一九オ1 《二下》一ウ2 一ウ  
7 二オ3 二ウ1 三オ2 四オ5 五ウ2 七ウ3  
八オ6 九オ1 九オ2 九オ3 九ウ1 九ウ2 九  
ウ4 九ウ7 一〇ウ3 一〇ウ5 一一オ1 一一オ  
2 一一オ3 一一オ4 一一ウ5 一一ウ6 一二オ  
5 一二オ7 一二オ8 一二ウ6 一三オ2 一三オ  
4 一三オ8 一三ウ2 一三ウ5 一三ウ6 一四オ  
4 一四オ6 一五オ5 一五オ6 一五オ8 一六ウ

5 一六ウ5 一六ウ8 一七ウ3 一七ウ6 一八オ  
3 一八オ3 二一ウ5 二二オ1 《三上》六ウ2  
六ウ12 七オ9 七ウ3 七ウ12 八ウ4 九オ2 九  
オ2 九オ4 九ウ1 一〇オ1 一〇オ2 一〇オ3  
一二オ1 一二オ7 一二オ8 一三オ3 一三オ5  
一三ウ1 一五オ4 一六オ7 一六ウ1 一六ウ8  
二三オ1 二三オ4 二三ウ1 二五オ2 二六オ8  
《三下》二ウ1 二ウ6 三オ1 三オ1 三オ6 三  
オ8 三ウ4 五オ5 七オ5 七ウ2 七ウ3 八オ  
2 八オ4 八オ7 九ウ6 一〇オ3 一〇ウ1 一  
〇ウ6 一二オ1 一二ウ2 一四オ8 一五ウ6 一  
六オ3 一七ウ3 二二オ6 窓 《三上》一八ウ3  
一八ウ4 一九オ5 一九ウ2 二二オ2 二二オ3  
《初》五ウ6 六ウ1右 一〇オ6右 一六オ7右  
一六オ7左 二四オ1左 《二上》七オ2 七オ4 七  
ウ8左 八オ2右 一四ウ3右 《二下》一オ4右  
《三上》八オ4左 《三下》一ウ3右 一三ウ7左 窓  
《初》一ウ5

【助動詞十た】 窓 《初》七オ1 一一オ4 一一オ6  
一一ウ6 二五ウ6 《二上》八ウ6 一三ウ2 《二  
下》三オ7 三ウ8 四オ7 八オ4 一一オ8 一六  
ウ1 二〇オ8 《三上》六オ9 七オ6 九オ4 一  
四ウ1 一六ウ3 二四ウ2 《三下》三ウ4 七ウ  
3 一八オ2 窓 《三上》一九オ2 窓 《三上》二二オ  
8右 二二ウ1右  
たら(仮定形)

【用言十たら】 窓 《二上》一〇オ7 一二オ5 一三  
オ5 一三ウ1 一四オ1 一六オ5 一八オ5 《二  
下》一ウ3 六オ7 七ウ7 八オ5 八オ6 一三ウ

7 一五ウ1 一六オ3 二二オ5 《三上》一五オ5  
一六ウ1 二六オ7 二六ウ3 《三下》一〇オ2 一  
〇オ8 一一ウ4 一八オ1 窓 《三上》一八オ6 二  
一ウ4  
【助動詞十たら】 窓 《初》一九ウ2 《二下》一六オ  
8 《三上》二三オ5

だ 助動詞

だろ(未然形)

【体言十だろ】 窓 《二上》一六ウ3 一七ウ2 《二  
下》二ウ4 七ウ1 《三上》二六オ4 二六オ5  
《三下》二二オ6

【用言十だろ】 窓 《初》二二ウ5 《二上》一〇オ6  
一七ウ7 《二下》二ウ8

【助詞十だろ】 窓 《初》二〇ウ5

【助動詞十だろ】 窓 《初》二〇ウ7

だ(連用形)

【体言十だ(っ)】 窓 《三上》一一ウ8 《三下》一〇オ  
5 一〇ウ2

【用言十だ(っ)】 窓 《三下》一ウ7  
で(連用形)

【体言十で】 窓 《初》六ウ7 七オ4 七オ7 七ウ  
2 八オ1 九オ2 九ウ4 一三オ4 一三オ6 一  
五オ4 一五オ5 一六ウ5 一六ウ8 一七オ1 一  
八ウ5 二〇オ1 二〇オ4 二三オ1 二三オ3 二  
五オ8 二五ウ4 二六オ4 《二上》八ウ4 八ウ4  
九オ5 九オ8 九ウ1 一二オ4 一三オ2 一三  
オ2 一三オ6 一三オ7 一五オ8 一七オ2 一八  
ウ3 《二下》三オ2 六オ3 六ウ2 七オ5 九オ  
5 一三オ5 一三ウ8 一六オ2 一六オ6 一六ウ



3 一六ウ7 一七オ7 一七ウ1 一七ウ2 一九ウ  
 6 二〇オ2 二〇オ4 二〇ウ6 二〇ウ8 二一オ  
 1 二二ウ4 二二オ5 二二オ8 二二ウ1 三  
 上 八ウ8 九オ3 一三オ4 一三オ5 一三ウ1  
 一三ウ2 一三ウ7 一四ウ3 一四ウ3 一五オ3  
 一七オ3 一七オ6 一七ウ1 二三オ1 二三ウ7  
 二三ウ7 二四オ2 二四オ6 二四オ6 二四ウ7  
 二六オ2 二六オ8 二六ウ2 三下 二オ5 二ウ  
 3 二ウ6 三ウ7 五オ3 五オ7 六ウ2 六ウ4  
 六ウ8 七オ7 七オ7 八オ3 八オ4 一〇オ3  
 一〇オ4 一四ウ8 一七ウ6 二〇オ5 二〇オ8  
 三上 一八ウ6 一八ウ8 一九ウ2 二〇ウ7  
 初 六ウ1左 二上 七オ7左 三下 一オ6  
 右 一ウ3左  
 【用言十で】 初 一五オ2 二上 一三ウ8  
 二下 一六オ1 二一オ7 三下 二一オ3  
 【体言・用言以外十で】 初 一六ウ2 二下  
 二〇ウ7 三上 六オ11 二二ウ8 二六ウ3 三  
 下 二一オ4 三上 二〇ウ8  
 【助詞十で】 初 七オ1 二〇オ4 二下 三  
 ウ2 七ウ5 一七オ5 三上 六オ7 一六オ3  
 二四オ8 三上 八オ4右  
 た(だ・終止形)  
 【体言十た】 初 一三ウ3  
 だ(終止形)  
 【体言十だ】 初 七ウ5 七ウ6 八オ3 九オ  
 1 九オ7 一〇ウ2 一〇ウ7 一三オ1 一三ウ1  
 一三ウ4 一四オ3 一四オ4 一四オ5 一七ウ8  
 一九オ1 一九オ3 一九オ7 二〇ウ3 二〇ウ5

二〇ウ6 二〇ウ6 二〇ウ6 二二オ2 二二オ2 二  
 二オ7 二二ウ8 二三オ4 二三オ5 二四オ6 二  
 五オ7 二五ウ6 二六オ6 二六ウ1(原文「ぬけ出し  
 だが」。「た」の誤りか) 二六ウ3 二上 八オ5  
 九オ5 九ウ2 九ウ2 九ウ7 一〇オ8 一一ウ2  
 一三オ2 一三ウ7 一四オ3 一四ウ7 一四ウ7  
 一四ウ8 一五オ3 一五オ6 一六ウ5 一六ウ5  
 一六ウ6 一六ウ7 一七ウ1 一七ウ1 一七ウ4  
 一八オ1 一八オ6 一八ウ5 一八ウ5 一九オ1  
 一九オ3 一九ウ7 一九ウ7 二下 一ウ5 二  
 オ7 二ウ1 三ウ4 四オ7 六オ2 六オ8 六  
 ウ1 七オ5 七ウ3 七ウ6 八オ4 八ウ4 八  
 ウ5 八ウ8 九オ1 九オ2 九ウ5 九ウ6 九  
 ウ6 九ウ7 一〇ウ1 一オ2 一オ5 一オ  
 5 一ウ6 二オ2 二ウ1 三オ6 一四オ  
 6 一五オ3 一五オ8 一五ウ1 三上 六オ6  
 六ウ13 七オ8 七オ10 七オ12 七ウ5 七ウ12 七  
 ウ13 八オ8 九オ8 九ウ1 九ウ2 九ウ4 九ウ8  
 一〇オ3 一〇オ6 一〇オ7 一〇オ8 一一ウ1  
 一一ウ3 一二オ5 一二オ8 一二ウ6 一二ウ6  
 一三ウ8 一四ウ6 一五オ1 一五オ5 一六オ5  
 一七オ3 一七オ7 一七ウ6 一七ウ6 二二ウ6  
 二二ウ6 二二ウ7 二三オ5 二三オ7 二五オ8  
 三下 一ウ7 一ウ8 二オ3 二オ6 二オ7  
 三オ6 四オ5 四オ5 四ウ7 五オ6 七オ2 七  
 ウ2 七ウ5 八オ4 九オ3 九オ6 九オ7 九ウ  
 3 九ウ5 一〇ウ1 一一ウ1 一一ウ3 一一ウ8  
 一二オ5 一二ウ8 一五オ2 一五オ7 一五ウ2  
 一五ウ8 一六オ2 一六オ3 一七ウ1 一七ウ1

一七ウ3 一八オ1 一八オ2 二〇オ4 二〇オ4  
 二一オ4 二一ウ1 三上 一九オ2 一九オ3  
 一九ウ5 一九ウ6 一九ウ7 三上 一八オ1  
 左  
 【体言・用言以外十だ】 初 二四オ6 二上  
 一六ウ3 三上 九ウ7 一〇ウ1 三下 五オ1  
 八ウ4 一二オ2 一三オ4  
 【助詞十だ】 初 九ウ8 一〇ウ2 一八ウ1  
 二二オ8 二上 一四ウ8 一五オ2 一九オ5 一  
 九ウ4 二下 二オ3 七ウ8 九ウ2 三上 七  
 ウ8 一〇オ4 一〇ウ5 一〇ウ6 二二オ5 二三  
 オ7 三下 五オ8 九ウ6 九ウ6 一〇ウ6 一  
 二ウ1 二一オ3 三上 一九ウ4  
 だ(連体形)  
 【体言十だ】 初 九ウ5  
 【助詞十だ】 初 九オ7  
 な(連体形)  
 【体言十な】 初 七オ1 七オ4 九オ2 九オ  
 6 一九ウ6 二二オ3 二上 八オ5 八ウ8 九  
 オ8 一〇オ5 一三ウ1 一五オ6 一六ウ4 一八  
 ウ8 一九オ2 一九オ4 二下 五ウ8 六オ6  
 七オ8 七ウ4 九オ1 九オ2 一一オ5 一一ウ8  
 一六オ6 一七オ1 一七オ3 一七オ5 二二オ3  
 三上 六オ5 六オ5 二二オ2 一三ウ6 一六オ  
 5 一七ウ1 一八ウ6 二〇ウ1 三下 二ウ1  
 八オ3 一五ウ1 一六オ4 一七ウ6 初 一四  
 オ7左 一六ウ1右 二下 二五ウ7左 三上 二二  
 ウ1左 三下 一ウ3右 一ウ4左 四ウ1右  
 【助詞十な】 初 九ウ3 二上 一三ウ3 一



三ウ6 △二下 九ウ2 △三上 一二オ4  
なら(仮定形)

「体言+なら」 ㊦ △初 二二ウ2 二五ウ1 △二上

一四オ6 一九オ4 △三上 二二ウ5 △三下 六ウ

5 ㊦ △三下 二二ウ5左 ㊦ △二下 一一ウ3

「用言+なら」 ㊦ △二上 一九オ8 ㊦ △三上 一八

オ2右

「助動詞+なら」 ㊦ △三上 七ウ7

じじゃあ(助動詞「だ」の連用形+係助詞「は」)・だあ・

でござりますが(自立語)

たあ(格助詞「と」+係助詞「は」)

「助詞+たあ」 ㊦ △初 二二オ8 (原文「禿りゃアがる

のだ」……ほどちがふおしょくにんさまだア」)

だあ(「だ」助動詞

「体言+だあ」 ㊦ △初 二二ウ7 二二ウ1 二二ウ

7

たい 助動詞

たく(連用形)

「用言+たく」 ㊦ △初 二二ウ5 △三下 二ウ8

(原文「たべたくて」) 一〇ウ3

たい(連体形)

「用言+たい」 ㊦ △二下 五ウ6 一九ウ3 一九ウ

5 △三下 一五ウ7

ひてえ

たがる 助動詞

たがっ(連用形)

「用言+たがっ」 ㊦ △二下 六オ3

たけ(「だけ」副助詞

「用言+たけ」 ㊦ △二下 一三オ8

だけ 副助詞

「体言+だけ」 ㊦ △二下 一六ウ3 二一ウ6 △三

上 八オ8 △三下 三オ7 一五オ2 ㊦ △三上 一

九オ6

ひたけ

だって 係助詞

「体言+だって」 ㊦ △初 二二ウ2 二〇ウ5 △二上

一三オ4

だに 副助詞

「体言+だに」 ㊦ △二下 二二オ3

だの 並立助詞

「体言+だの」 ㊦ △二上 一九ウ2 一九ウ3 △三

上 七オ12 七オ13 △三下 一〇オ3 一〇オ3 一

五オ7 一五オ7

「体言・用言以外+だの」 ㊦ △二上 一三オ7 一三

オ7

だます 助動詞

だます(終止形)

「体言+だます」 ㊦ △初 一一オ6 一二ウ6

たり 並立助詞

「用言+たり」 ㊦ △初 七ウ8 九オ4 △二上 八

ウ2 九ウ3 九ウ4 二二ウ8 △二下 二ウ6 三

オ6 三オ7 七ウ2 七ウ2 一五オ5 一八オ2

一八オ2 △三上 七オ4 九オ1 二五オ4 △三

下 九ウ2

「助動詞+たり」 ㊦ △二上 八ウ3 △二下 三ウ7

三ウ7 一五オ5 一五オ6 △三下 九ウ2 一二ウ7

たり(断定) 助動詞

たり(終止形)

「体言+たり」 ㊦ △三下 一五オ5

たる(連体形)

「体言+たる」 ㊦ △初 九ウ7 △三下 二〇オ8

㊦ △二上 一ウ5 一ウ6

たり(完了) 助動詞

たり(終止形)

「用言+たり」 ㊦ △初 一六ウ5 一六ウ5 △三上

一七ウ4 ㊦ △初 六ウ7右 一〇オ6右 一〇オ7左

二四オ4右 △二上 八オ4左 一四オ5左 △三

上 八オ6左 一三オ7左

「助動詞+たり」 ㊦ △三上 八オ7左 二二ウ1左

△三下 一オ7左

たる(連体形)

「用言+たる」 ㊦ △二下 一五ウ1 (原文「ヲットこぼ

れたる」。「こぼれたが」の誤か) △三上 一七ウ3

㊦ △初 五ウ4 六ウ4右 六ウ5左 六ウ6右 一四

オ8右 一四ウ1左 一四ウ7右 一四ウ7左 一六オ

8左 一六ウ1右 二〇オ7右 二四オ2左 二四オ3

右 二四オ3左 △二上 六オ3 六オ5 六オ8 七

ウ6右 七ウ8左 八オ3左 八オ4左 △二下 一オ

5右 一オ5左 一オ6左 一オ7右 一オ8左 二二

ウ4左 二二ウ4左 二二ウ5左 一五ウ6左 一五ウ

8左 △三上 二二ウ8左 一三オ2右 一八オ3左

一八オ3左 一八オ4右 二二ウ2左 △三下 一オ4

右 一オ5左 一オ6左 一三ウ2左 二二ウ7 ㊦

△二下 一〇ウ6 ㊦ △初 四ウ8 △三上 五オ4

「助動詞+たる」 ㊦ △初 二〇オ8右 △二下 一五

ウ5左 △三上 二二オ8左 △三下 一オ6左 ㊦

△二上 〇ウ3



たれ(已然形)

【用言+たれ】 ㊦ ㊦初 二〇オ6左 ㊦二下 一オ7左

ちゃあ(接続助詞「て」+係助詞「は」)

【用言+ちゃあ】 ㊦ ㊦初 六ウ8 一一ウ8 一三オ

6 二〇ウ7 二二ウ1 ㊦二上 一三ウ6 一七ウ1

㊦二下 一ウ7 二オ1 三オ2 五ウ6 七オ4

㊦三上 一四オ1 二四ウ7 ㊦三下 二オ6 二ウ7

五オ1 一二オ5 一二オ6 一四オ4

【助動詞+ちゃあ】 ㊦ ㊦二上 一一ウ5 一六ウ4

㊦三上 一〇ウ1 一三オ7 ㊦三上 二〇ウ6

ちゅう(格助詞「と」+動詞「いう」)

【体言+ちゅう】 ㊦ ㊦初 一五オ4

【助詞+ちゅう】 ㊦ ㊦初 一五オ4

つ 接続助詞

【用言+つ】 ㊦ ㊦三下 三オ8 三オ8 ㊦初 一

〇オ8右 一〇オ8右 ㊦二下 一二ウ6左 一二ウ6

左 ㊦三上 一三オ2左 一三オ2左 ㊦三下 一ウ4

左 一ウ4左

つ 助動詞

つ (終止形)

【用言+つ】 ㊦ ㊦二上 三オ1

て 接続助詞

【用言+て】 ㊦ ㊦初 七オ4 七オ5 七オ6 七オ

8 七ウ5 七ウ8 八オ2 八オ3 八オ5 八オ6

八オ6 九オ1 九オ8 九オ8 九ウ1 九ウ2

九ウ7 一〇ウ3 一〇ウ8 一〇ウ8 一一オ1 一

一オ2 一一オ3 一一オ3 一一ウ1 一一ウ3 一

一ウ4 一一ウ5 一一ウ5 一一ウ8 一一ウ8 一

二ウ1 一二ウ2 一二ウ5 一二ウ5 一三オ3 一

三オ8 一三オ8 一三ウ2 一三ウ4 一三ウ4 一

三ウ5 一三ウ5 一三ウ6 一三ウ8 一三ウ8 一

四ウ5 一四ウ8 一四ウ8 一五オ3 一五オ6 一

五オ8 一七オ6 一七オ8 一七ウ2 一七ウ4 一

八ウ4 一八ウ5 一八ウ7 一九ウ5 一九ウ8 二

〇オ2 二〇オ2 二〇オ3 二〇オ8 二〇ウ3 二

〇ウ4 二〇ウ4 二〇ウ5 二〇ウ8 二〇ウ2 二

一ウ2 二二ウ3 二二ウ3 二二ウ4 二二ウ4 二

一ウ5 二二ウ6 二二ウ7 二二オ1 二二オ2 二

二オ4 二二オ7 二二ウ1 二二ウ3 二二ウ4 二

三オ2 二二オ7 二二オ7 二二オ7 二二オ8 二

三ウ2 二二ウ3 二二ウ4 二二ウ6 二五オ1 二

五オ5 二五ウ1 二五ウ2 二五ウ4 二五ウ7 二

五ウ7 二六オ2 二六ウ1 二六ウ1 二六ウ2 二

六ウ3 ㊦二上 八オ7 八ウ1 八ウ5 八ウ5 八

ウ7 八ウ7 九オ2 九オ3 九オ3 九オ4 九オ

4 九オ6 九オ6 九オ6 九オ7 九オ7 九ウ2

九ウ2 九ウ7 一〇オ2 一〇オ5 一〇オ7 一〇

オ8 一一ウ1 一一ウ3 一一ウ3 一一ウ6 一一

ウ6 一一ウ8 一一ウ8 一一オ1 一一オ2 一一

オ6 一二オ6 一二オ7 一二ウ1 一二ウ2 一二

ウ3 一二ウ4 一二ウ5 一二ウ6 一二ウ7 一二

ウ8 一二ウ8 一二オ1 一二オ2 一二オ3 一二

オ8 一二ウ2 一二ウ2 一二ウ4 一二ウ4 一三

ウ5 一三ウ5 一三ウ6 一四オ1 一四オ2 一四

オ8 一四ウ1 一四ウ5 一四ウ8 一五オ4 一五

オ5 一六オ1 一六オ2 一六オ2 一六オ7 一六

ウ7 一七ウ3 一七ウ4 一七ウ7 一八オ3 一八

オ5 一八オ6 一八ウ1 一八ウ4 一八ウ5 一八

ウ6 一八ウ6 一八ウ7 一八ウ8 一八ウ8 一八

ウ8 一九オ1 一九オ5 一九オ8 一九オ8 一九

ウ3 一九ウ4 一九ウ5 ㊦二下 一ウ3 一ウ3

一ウ4 一ウ6 一ウ6 二オ2 二オ4 二オ5 二

オ5 二オ5 二オ7 二オ7 二オ8 二オ8 二ウ

1 二ウ1 二ウ2 二ウ3 二ウ3 二ウ4 二ウ5

二ウ7 三オ1 三オ3 三オ4 三オ5 三オ5

三ウ5 三ウ8 三ウ8 四オ2 四オ3 四オ4 四

オ6 五ウ1 五ウ1 五ウ1 五ウ2 五ウ4 五ウ

4 五ウ5 五ウ6 五ウ6 五ウ8 六オ1 六オ5

六オ6 六オ7 六オ8 六ウ5 六ウ7 六ウ7

六ウ8 七オ1 七オ1 七オ2 七オ4 七オ7 七

オ7 七ウ1 七ウ1 七ウ2 七ウ8 八オ1 八オ

2 八オ2 八オ5 八オ5 八ウ4 八ウ6 八ウ8

八ウ8 八ウ8 九オ7 九ウ1 九ウ4 九ウ5

一一オ4 一一オ4 一一オ4 一一オ7 一一オ8

一一ウ2 一一ウ4 一一ウ5 一一ウ5 一一ウ7

一一ウ7 一一ウ8 一二オ1 一二オ1 一二オ1

一二オ3 一二オ4 一二ウ1 一二ウ2 一二ウ8

一三オ1 一三オ1 一三オ4 一三ウ3 一三ウ4

一四オ2 一四オ3 一四オ5 一四オ5 一四オ5

一四オ5 一四オ6 一四オ8 一五オ1 一五オ1

一五オ1 一五オ1 一五オ2 一五オ6 一六オ3

一六オ3 一六オ4 一六オ5 一六ウ2 一六ウ5

一七オ6 一七ウ3 一七ウ4 一七ウ8 一八オ6

一九ウ1 一九ウ7 二〇オ6 二〇ウ1 二〇ウ6

二一オ3 二一オ4 二一オ6 二一ウ1 二一ウ4

二一ウ5 二一ウ6 二一ウ8 二二オ2 二二オ4

二二ウ1 二二ウ5 ㊦三上 六オ2 六オ3 六オ5



六オ7	六オ10	六ウ8	六ウ10	六ウ10	七オ11	ウ5	九ウ8	九ウ8	一〇オ1	一〇オ6	一〇ウ3	5左	二二オ7右	二二ウ2右	《三下》	一ウ2右	一		
七オ12	七オ13	七ウ3	七ウ6	七ウ6	七ウ8	一〇ウ4	一〇ウ4	一〇ウ4	一〇ウ4	一〇ウ5	一〇ウ5	ウ3左	二オ1右	四ウ1左	四ウ5右	四ウ8左	七		
ウ8	七ウ9	七ウ9	七ウ9	七ウ10	七ウ11	一〇ウ5	一ウ5	一ウ5	一ウ5	一ウ7	一ウ7	オ4左	一三ウ4右	一三ウ5左	一三ウ7右	一三ウ	ウ		
1	八ウ3	八ウ7	九オ1	九オ3	九オ5	一ウ7	二オ1	二オ1	二オ1	二オ3	二ウ1	8右	一四オ1右	一四オ1左	二一ウ3	《三下》	ウ		
九ウ2	九ウ4	一〇オ1	一〇オ1	一〇オ1	一〇オ2	二ウ7	一三オ1	一三オ2	一三オ3	一三オ4	一三オ4	一八ウ5	一九オ4	《二下》	一〇ウ3	《初》	ウ		
〇オ2	一〇オ3	一〇オ4	一〇オ5	一〇オ6	一〇オ6	一三オ8	一四オ4	一四オ8	一四ウ2	一四ウ6	一四ウ6	ウ3	一ウ5	二オ1	二オ3	二オ6	二ウ2	《二	
〇オ6	一〇ウ3	一〇ウ4	一〇ウ7	一〇ウ8	一〇ウ8	一五オ8	一五ウ4	一五ウ7	一五ウ7	一六オ6	一六オ6	上	〇オ3	一ウ4	二オ2	二オ5	二ウ3	二ウ5	《三上》
一ウ5	一ウ8	二オ2	二オ3	二オ4	二オ4	一六オ8	一七ウ3	一七ウ7	一八オ3	二一オ4	二一オ4	三オ4	《三上》	一ウ4	三オ2右	四ウ1	四ウ2	四ウ2	《二下》
二オ5	二オ6	二ウ4	二ウ5	二オ8	二オ8	二一オ5	二一オ6	二一オ8	二一オ8	《三上》	《三上》	五ウ5	【助動詞十て】	《初》	八オ7	八オ8	一七オ7	一	《二下》
三ウ2	一三ウ2	一三ウ3	一三ウ5	一三ウ7	一三ウ7	一八ウ1	一八ウ2	一八ウ3	一八ウ3	一八ウ4	一八ウ4	一八ウ1	二二オ3	二二オ3	二二オ6	二二オ5	二四オ7	二四オ7	《二下》
四オ3	一四オ4	一四オ4	一四ウ7	一四ウ8	一四ウ8	一八ウ5	一八ウ6	一八ウ7	一八ウ7	一八ウ8	一八ウ8	二六オ7	《二上》	一四オ4	一五オ2	一六ウ2	一六ウ2	一六ウ2	《二下》
五オ1	一五オ1	一五オ4	一五オ8	一六オ2	一六オ2	一九オ4	一九オ7	一九ウ1	一九ウ2	一九ウ4	一九ウ4	九ウ3	《二下》	三ウ6	四オ5	五ウ7	六オ3	一六オ3	《二下》
六オ4	一六オ6	一六オ8	一六ウ6	一六ウ6	一六ウ6	一九ウ8	一九ウ8	二〇ウ3	二〇ウ3	二〇ウ7	二〇ウ7	六オ7	一六オ8	一七オ2	二二ウ3	《三上》	六オ	六オ	《三上》
六ウ7	一六ウ8	一七オ2	一七オ2	一七オ2	一七オ2	二〇ウ7	二一オ1	二一オ1	二一オ2	二一オ2	二一オ2	八	六オ9	六オ10	七ウ4	七ウ5	八ウ6	八ウ6	《三上》
七オ2	一七ウ2	一七ウ5	二二ウ3	二二ウ3	二二ウ3	二一オ4	二一オ5	二一オ6	二一オ7	二一オ8	二一オ8	一四オ4	一四オ5	一四オ5	一五オ7	二二ウ8	二二ウ8	二二ウ8	《三上》
二ウ4	二二ウ5	二二ウ5	二二ウ6	二二ウ6	二二ウ7	二一オ8	二二ウ2	二二ウ4	二二ウ6	二二ウ6	二二ウ6	二三ウ1	二四オ1	二四ウ8	《三下》	二オ4	二二ウ8	二二ウ8	《三上》
三オ8	二二ウ4	二四オ1	二四ウ6	二五オ1	二五オ1	1	六ウ3右	六ウ3左	六ウ4右	六ウ6右	六ウ7	ウ8	四ウ8	一〇オ1	一〇オ6	一三オ7	一四オ	一四オ	《三上》
五オ3	二六オ3	二六オ3	二六オ6	二六オ6	二六オ6	右	一〇オ7左	一〇オ8左	一四ウ1右	一四ウ1左	一四ウ1左	4	一五オ1	一六オ7	《三上》	一九オ8	《初》	《初》	《初》
六オ6	二六オ6	二六ウ1	《三下》	二オ4	二オ4	一四ウ1左	一四ウ7右	一六オ3左	一六ウ1左	一六ウ1左	一六ウ1左	《初》	一〇オ5右	一〇オ7右	二〇オ7左	二四オ1	二四オ1	二四オ1	《初》
二オ8	二ウ5	二ウ6	二ウ8	三オ2	三オ2	六ウ1左	一六ウ2左	一六ウ7左	一九オ1右	二〇	二〇	左	《二上》	七ウ4右	七ウ7右	七ウ7左	《二下》	《二下》	《二下》
三オ3	三オ4	三オ4	三オ5	三オ6	三オ6	オ8右	二四オ2右	二四オ3右	二四オ3左	《二	《二	一ウ1右	一五ウ7右	《三上》	二二オ8左	《三下》	《三下》	《三下》	《三下》
四オ6	四オ6	四オ8	四ウ3	四ウ4	四ウ5	上	七ウ5左	七ウ5右	七ウ8右	八オ3右	八オ3	一オ7右	《三下》	一八オ8	一八ウ3	《初》	《初》	《初》	《初》
四ウ6	四ウ6	五オ3	六ウ1	六ウ1	六ウ2	左	八オ3左	八オ4右	一四ウ3左	一四ウ4左	一四ウ4左	オ1	《三下》	一八オ8	一八ウ3	《初》	《初》	《初》	《初》
六ウ4	六ウ5	六ウ8	七オ2	七オ4	七オ6	《二下》	一オ4左	一オ4左	一オ6右	一オ7左	一オ7左	て	終助詞	《初》	一五オ6	《二下》	一六オ5	一六オ5	《二下》
オ8	七ウ1	七ウ1	七ウ5	七ウ5	七ウ6	オ8右	一オ8右	一ウ1右	一ウ1左	八オ8左	八	【用言十て】	《初》	一五オ6	《二下》	一六オ5	一六オ5	一六オ5	《二下》
7	七ウ7	八オ1	八オ5	八オ7	八オ8	ウ2左	二二ウ5右	一五ウ6左	《三上》	八オ4左	八	一七オ5	《三上》	一六ウ5	《三上》	一九オ1	一九オ1	一九オ1	《三上》
八ウ1	八ウ3	八ウ5	八ウ6	八ウ8	九オ3	八オ6右	一三オ2左	一三オ4左	一三オ8左	一七	一七	【助動詞十て】	《初》	二六ウ3	《二下》	一六ウ7	一六ウ7	一六ウ7	《二下》
九オ4	九ウ1	九ウ1	九ウ2	九ウ4	九ウ4	ウ8右	一七ウ8右	一八オ2右	一八オ2左	一八オ	一八オ								

↓じゃあ・ちゃあ・といつて(自立語)

て 終助詞

【用言十て】 《初》一五オ6 《二下》一六オ5

一七オ5 《三上》一六ウ5 《三上》一九オ1

【助動詞十て】 《初》二六ウ3 《二下》一六ウ7



で  
格助詞

一六ウ4 一七ウ5 一八オ2 一九ウ4 一九ウ5  
二〇ウ1 二一オ2 二二オ1 二二オ7 ≪三下≫一  
五ウ8 二〇オ4 ≪三上≫二二オ2

【体言十で】 窓 ≪初≫七オ2 七ウ5 七ウ7 七ウ

8 九ウ1 一〇オ3 一〇ウ5 一〇オ6 一〇ウ4

一三ウ3 一四オ4 一六ウ3 一八ウ8 一九オ4

二〇ウ3 二二ウ2 二二ウ5 二二オ4 二二オ5

二三オ1 二四オ5 二五オ6 二五ウ4 二五ウ8

二五ウ8 二六オ4 二六ウ5 二六ウ6 ≪二上≫九

オ5 九ウ4 九ウ7 一二オ3 一二オ8 一四オ5

一四オ7 一五オ4 一五オ6 一七オ1 一七オ6

一七ウ2 一七ウ3 一八オ3 一八オ8 一八オ8

一八ウ5 一九オ1 ≪二下≫一ウ3 一ウ5 三ウ4

三ウ4 三ウ5 三ウ7 四オ5 四オ7 六オ2 六

オ4 六オ5 六ウ6 七オ3 七ウ3 七ウ5 七ウ

8 八オ2 八オ3 一二ウ8 一二ウ8 一三オ1

一三オ3 一三オ7 一三ウ4 一三ウ8 一四オ2

一四オ3 一四オ7 一四オ8 一四オ8 一五オ7

一六ウ8 一九ウ8 二〇オ4 二〇オ5 二〇オ6

二一オ8 ≪三上≫六オ6 六オ12 七オ2 七ウ7

八ウ3 九ウ3 九ウ5 一〇オ2 一〇オ5 一〇ウ

6 一四オ2 一四オ3 一四ウ7 一五オ7 一六オ

2 一六オ5 一六オ6 一六オ7 一六ウ7 一六ウ

8 一二ウ3 一二ウ1 一二ウ2 一二ウ2 一二ウ

8 一二ウ8 二四オ3 二四ウ1 二四ウ5 二五オ

4 二五オ6 二六ウ1 ≪三下≫一ウ6 二オ6 二

ウ4 三ウ2 三ウ8 四ウ6 六ウ2 六ウ6 七オ

4 七ウ3 七ウ8 一〇オ4 一二オ8 一三オ5

てーてる

一四オ6 一四ウ2 一四ウ7 一五ウ2 一七ウ1  
一七ウ7 ≪三上≫一九オ5 一九ウ6 一九ウ6  
一九ウ7 二一オ3 (原文「お為こかして御用心」) 二  
一オ3 二二オ6 二二オ1 二二オ3 ≪初≫五オ

8 六ウ5左 一〇オ6右 一六ウ2右 ≪一上≫六ウ

4 七オ7左 八オ2左 (二下) 一二ウ5右 一二ウ

6右 ≪三上≫八オ5左 一三オ2右 一二ウ2右 ≪三

下≫一オ6左 一オ7右 一オ8右 一オ8右 一三ウ

7左

【体言・用言以外十で】 窓 ≪一上≫一三ウ3 一六オ

5

【助詞十で】 窓 ≪初≫二五ウ2 ≪三上≫六オ3

≪三下≫三オ7

↓じゃあ

で(て) 接続助詞

【助動詞十で】 窓 ≪二上≫九ウ8 (原文「金がたりない

で」) ≪三上≫八ウ7 (原文「事馴ねへで」) 九オ5

(原文「手を付ねへで」)

で(ので) 接続助詞

【助動詞十で】 窓 ≪二下≫二一オ6 ≪三上≫一八

ウ3

てえ(たい) 助動詞

てえ(終止形)

【用言十でえ】 窓 ≪三上≫九ウ4

【助動詞十でえ】 窓 ≪初≫七ウ3

てえ(連体形)

【用言十でえ】 窓 ≪三上≫九ウ2 一二オ4

です 助動詞

です(終止形)

【体言十です】 窓 ≪初≫二〇オ1 ≪三下≫一一ウ1  
【助詞十です】 窓 ≪二上≫一一ウ5 ≪三下≫一〇ウ

7

です(連体形)

【体言・用言以外十です】 窓 ≪三下≫一〇ウ8

でも 接続助詞

【用言十でも】 窓 ≪初≫一三オ6 ≪一上≫一二オ2

≪二下≫七ウ3 一二オ7 ≪三上≫七ウ11 九オ3

一三ウ6 一六オ3 一二オ3 一二ウ5 ≪三下≫三

オ6 一二ウ5 一五ウ1 ≪二下≫八ウ2右 ≪三

下≫一ウ2右

【助動詞十でも】 窓 ≪初≫二四オ6 ≪二上≫一四

ウ4右

でも 係助詞

【体言十でも】 窓 ≪初≫七ウ3 九オ4 一一ウ6

二〇ウ8 一二ウ4 一二ウ4 二五ウ1 ≪二上≫一

四オ7 一八オ6 ≪二下≫一ウ2 五ウ3 五ウ3

五ウ3 五ウ3 六ウ4 七オ7 九オ2 九オ2 一

二オ6 一四オ1 一二オ8 ≪三上≫六ウ13 七ウ2

一〇オ4 一二ウ5 一二ウ5 一四オ6 一二オ3

≪三下≫三オ6 六ウ8 七ウ1 一五オ4 一五オ4

一五オ4 一五オ5 ≪三上≫一九オ1 二〇ウ8

二一オ1 二一オ1 ≪三上≫二二ウ2右

【助詞十でも】 窓 ≪初≫一二ウ1 一八ウ5 一二ウ

3 ≪二下≫三オ5 三オ6 ≪三上≫一六オ2 ≪三

下≫一二ウ7 ≪三上≫二一オ6 ≪初≫六ウ3左

≪三上≫一八オ2左 ≪三下≫一二ウ4右

てる 助動詞

てる(連体形)



【助動詞十とる】 ㊦ ㊦初 二〇ウ6  
と 格助詞

【体言十と】 ㊦ ㊦初 七オ3 七オ5 七オ7 八オ  
2 八オ3 八オ6 九オ5 九オ6 九ウ6 一〇オ  
1 一〇オ1 一二ウ2 一二ウ6 一三ウ2 一五オ  
1 一六オ3 一七オ6 一七ウ6 一八ウ5 一九オ  
8 二一ウ4 二二ウ4 二二ウ5 二二ウ7 二四オ  
7 二四オ8 二五ウ2 二六オ5 二六ウ1 二六ウ  
2 ㊦上 八オ5 九ウ7 一一ウ4 一三オ6 一  
六オ1 一六ウ2 一六ウ6 一七オ1 一七オ7 一  
七ウ8 一八オ7 一八オ8 一八ウ1 ㊦下 一ウ  
3 一ウ6 二オ1 二オ4 二ウ8 三ウ2 五ウ5  
七ウ5 九オ5 九オ6 九オ8 九ウ2 九ウ3 一  
〇ウ1 一〇ウ4 一〇ウ8 一一オ1 一一オ1 一  
一オ7 一一ウ3 一二オ2 一二オ3 一二オ6 一  
三オ5 一三ウ2 一四オ1 一四オ4 一四オ5 一  
六オ7 一六ウ2 一六ウ4 一七オ4 一七オ7 一  
八オ1 一八オ5 一九ウ1 二〇オ1 二〇オ3 二  
二オ3 二二オ4 ㊦上 六オ6 七ウ1 八ウ6  
九オ2 九オ8 一一ウ1 一二オ1 一五オ8 一六  
オ2 一六ウ7 二二ウ3 二二ウ4 二二ウ7 二四  
オ6 二四ウ3 二四ウ4 二五オ7 二六オ7 ㊦三  
下 三ウ1 四オ6 四ウ3 五オ2 六ウ1 七オ5  
一〇オ2 一〇オ8 一一ウ3 一二オ1 一三オ5  
一五ウ3 一七ウ3 ㊦三上 一八ウ1 一八ウ5  
一九ウ1 一九ウ4 二〇ウ7 二二オ2 二二ウ1  
二二ウ7 二二ウ8 二二オ2 ㊦初 五オ5 五ウ  
8 六オ4 六ウ4 右 六ウ6 左 一〇オ七 右 一〇  
オ7 左 一六ウ1 左 一六ウ7 右 二〇オ7 左 二四オ

2 左 二四オ3 左 二四オ4 右 ㊦上 六オ7 七オ  
4 七ウ2 右 七ウ3 右 八オ4 右 八オ4 左 一三オ  
7 右 一三オ8 左 一三ウ1 左 一四オ5 左 ㊦下  
一オ5 左 一オ8 右 一五ウ6 左 一五ウ7 左 一五ウ  
8 右 ㊦三上 八オ6 左 二二ウ8 右 一三オ1 右 一三  
オ1 右 一三オ7 右 一七ウ8 右 一八オ1 左 一八オ  
4 左 二二オ8 右 二二ウ1 左 二二ウ2 左 ㊦下  
一オ7 左 一ウ2 右 四ウ4 左 七オ4 左 一三ウ7 左  
一三ウ8 右 一四オ1 左 一四オ1 左 一五ウ8 右  
㊦三下 一八オ7 一八ウ3 一八ウ5 一九オ4  
一九オ4 一九オ8 一九ウ2 ㊦初 一ウ3 二オ  
3 ㊦上 〇オ5 二オ2 二オ3 ㊦三上 一オ3  
三オ2 右 四ウ2 五ウ1  
【用言十と】 ㊦ ㊦初 九オ2 一一オ8 一二ウ7  
一七ウ1 二二オ3 ㊦上 八ウ3 九オ6 九ウ8  
一〇オ1 一三ウ2 一三ウ7 一四オ3 一七ウ4  
一八オ6 一九オ6 一九オ8 ㊦下 一ウ8 二オ  
3 二オ5 四オ8 七ウ7 九ウ8 一〇ウ7 一〇  
ウ7 一一ウ8 一二オ4 一二オ5 一二ウ1 一二  
ウ1 一三ウ8 一四オ2 一五ウ1 二〇ウ1 二〇  
ウ6 二二オ1 二二オ5 ㊦三上 八ウ8 九オ7  
九ウ8 一〇オ5 一〇ウ5 一四ウ6 一七オ5 二  
〇ウ8 二三オ3 二五オ7 ㊦三下 三ウ3 四オ  
4 五オ3 七オ2 七オ3 七ウ7 八オ6 一六オ  
5 二二オ7 ㊦三上 一八ウ1 二二オ3 ㊦初  
六ウ3 右 六ウ4 右 一四ウ8 右 一九オ1 右  
二四オ4 左 ㊦下 一九ウ6 左 ㊦三下 一ウ3 左  
一五ウ8 左 ㊦初 二ウ1 ㊦上 三オ4 ㊦三  
上 二オ1

【体言・用言以外十と】 ㊦ ㊦初 一〇ウ5 一一ウ3  
一三ウ8 二三オ2 二六ウ5 ㊦上 八オ8 九オ  
3 ㊦下 一一ウ1 二二ウ2 ㊦三上 一ウ5  
二二ウ3 一四ウ5 一七オ8 二二ウ4 ㊦三下 七  
オ1 ㊦初 一四オ8 左 ㊦上 七オ4 九オ3  
㊦下 一ウ1 左 八ウ1 右 二二ウ4 左 ㊦三上 一  
七ウ8 左 一八オ5 左 ㊦三下 四ウ1 左 二二ウ1  
左  
【助詞十と】 ㊦ ㊦初 七ウ1 九オ3 一一オ7 一  
一ウ2 一一ウ4 一三オ1 一三ウ7 一五オ6 一  
七オ1 一七オ6 一七ウ2 一八ウ1 一九ウ4 二  
〇オ2 二二ウ4 二五ウ6 ㊦上 八ウ1 八ウ8  
九ウ2 九ウ5 一二オ6 一二オ8 一三オ7 一五  
オ7 一六ウ8 一九オ6 一九ウ3 ㊦下 二ウ7  
四オ7 五ウ7 六オ6 八ウ6 九オ3 一三オ7  
一三ウ7 二二オ6 ㊦三上 七オ13 一四オ6 一五  
オ5 一六ウ1 一六ウ1 二二オ5 一三オ5 ㊦三  
下 一ウ6 二オ3 二オ8 二ウ2 二ウ5 五オ4  
七ウ4 一〇オ3 一五オ8 一六オ7 二二オ3  
㊦初 一六オ4 二二オ7 左 ㊦上 六オ4 八オ  
1 右 八オ2 右 ㊦下 二二ウ5 右 一九ウ5 右  
㊦三下 一ウ8 右 四ウ1 右 二二ウ1 右 ㊦三下  
一八ウ6  
【助動詞十と】 ㊦ ㊦初 九ウ5 一〇ウ2 一〇ウ3  
一〇ウ7 一二ウ2 二〇ウ2 二二オ5 二五オ6  
二五オ7 二五オ8 二五ウ3 ㊦上 九オ4 一〇  
オ7 一〇オ8 一一ウ3 一一ウ6 一二オ2 一二  
オ5 一三オ2 一三ウ4 一四オ6 一八オ6 一八  
ウ5 ㊦下 二ウ3 六オ7 七オ6 七ウ2 九オ



8 九ウ6 九ウ7 一〇ウ1 一一オ5 一二ウ1  
一三オ1 一三オ5 一三ウ2 一四オ7 一六ウ4  
二一オ2 《三上》七オ1 七オ12 七ウ2 七ウ10  
七ウ11 八ウ7 一〇オ1 一〇ウ2 一二オ5 一  
六オ7 一六ウ7 一二ウ6 一二三オ8 二四オ5  
《三下》二オ6 二オ8 三オ3 三ウ7 五オ8 六  
ウ2 七ウ5 九オ6 一〇ウ1 一五ウ2 一八オ2  
《三上》一八オ6 一八オ8 一八ウ2 二〇ウ8  
《初》一〇オ6右 一四ウ1左 一四ウ6右 二〇オ  
8右 《二上》七ウ5右 《二下》一オ8右 《三上》  
八オ4右 八オ5左 八オ6右 八オ7左 一七ウ8左  
《三下》一オ6左 一ウ2右 一三ウ4右 一三ウ5右  
一三ウ5左 《三下》一九オ3 《二上》三オ3  
《三上》四オ7  
いぢゅう・といつて(自立語)・ともうして(自立語)  
と 接続助詞  
【用言十と】 窓 《初》八オ7 九オ3 一一オ3 一  
三ウ6 一六ウ4 一七オ5 一七ウ2 一八ウ6 一  
九ウ7 二〇ウ4 二一ウ5 二二ウ8 二二オ1 二  
二オ5 二三オ7 二六オ1 《二上》九オ7 九ウ3  
一ウ1 一七ウ1 一九オ2 一九ウ2 《二下》  
二オ2 二オ5 二ウ4 三オ3 三オ6 三オ8 六  
オ3 七オ8 一〇ウ7 一ウ4 一ウ8 一二オ  
1 一二ウ8 一三オ2 一三オ6 一三ウ1 一三ウ  
4 一四オ1 一四オ5 一四オ7 一五オ1 《三  
上》八ウ4 八ウ8 一五オ4 一六ウ4 一九ウ1  
二三ウ2 二三ウ4 《三下》三オ3 三ウ6 四オ3  
六ウ2 七ウ2 七ウ5 八オ1 九ウ4 一〇オ1  
一〇ウ5 一三オ1

とーとも

【助動詞十と】 窓 《二上》一八オ1 《二下》一ウ4  
二ウ6 九ウ6 《三上》一〇ウ6 《三下》五オ8  
八ウ8 二二ウ6 二二ウ7 一四ウ5 一五オ8 窓  
《三下》一三ウ5右 一三ウ7右  
と 並立助詞

【体言十と】 窓 《初》一七オ1 二二ウ6 二二ウ8  
二三オ5 二五オ4 《二上》一七ウ5 一九ウ7  
《二下》四オ1 八オ2 一二ウ8 一三オ8 一四オ  
8 一五オ2 二〇オ2 二二ウ4 《三上》一〇オ8  
二二オ8 一三オ3 一六オ5 一六オ5 一六ウ3  
二四オ7 二四オ8 《三下》四ウ4 七ウ6 一二ウ  
3 一三オ3 一八オ3 二二オ7 窓 《三上》二二オ  
4 窓 《二上》六ウ1 七オ5 七ウ4左 八オ3右  
《二下》一二ウ5右 《三上》一八オ5右 《三下》一  
オ5左 一ウ2左 一ウ2左 一ウ2左 一ウ4右 窓  
《初》二オ2 《三上》五オ2 五オ3  
【助動詞十と】 窓 《初》二四オ2左  
と(一とも) 接続助詞  
【助動詞十と】 窓 《三下》八ウ7  
と 接続助詞

【用言十と】 窓 《二下》二二ウ5 窓 《初》六ウ3右  
《二上》七ウ2左 《二下》八オ8右 《三上》一八オ2右  
二二ウ1左 窓 《二下》三ウ3 窓 《初》一ウ3  
【助動詞十と】 窓 《初》二〇オ6左 二四オ1左  
《二上》七ウ3左 《二下》一オ7左 《三上》一八オ  
2左 二二オ7左  
といえども 接続助詞  
【体言十といえども】 窓 《三上》一オ4 一ウ4  
とか 並立助詞

【体言十とか】 窓 《初》二二ウ7 《二上》八オ6  
八オ7 窓 《三上》二二オ7 二二オ8  
【用言十とか】 窓 《初》二二ウ7 《二下》三オ8  
三オ8 《三上》二二オ6

【助詞十とか】 窓 《三上》二〇ウ5 二〇ウ5  
【助動詞十とか】 窓 《初》二〇ウ6 二〇ウ6 二二  
オ2 二二オ2 《二上》一四ウ7 一四ウ8 《二  
下》六オ8 六ウ1 《三上》二二オ7 窓 《三上》一  
九オ2 一九オ3  
と 接続助詞(所)

【助動詞十と】 窓 《二下》一三オ4 一三ウ1  
窓 《三下》一八ウ7  
ところが 接続助詞(へ、處)

【助動詞十と】 窓 《初》九ウ6 一〇ウ5 一  
一ウ5 一七オ5 二五オ5 《二上》一八ウ2 《二  
下》九ウ4 《三上》八ウ4 一〇オ2 《三下》七オ  
5 窓 《三上》一八ウ4  
と 接続助詞

【体言十と】 窓 《二上》一〇オ4  
として 格助詞  
【体言十として】 窓 《初》九ウ5 窓 《三下》一三ウ  
6左  
と 係助詞

【体言十と】 窓 《二下》一六ウ6  
と 接続助詞  
【用言十と】 窓 《二下》一七ウ7 一八オ1 窓  
《二上》二オ1  
【助動詞十と】 窓 《二下》二二オ2  
と 接続助詞

【助動詞十と】 窓 《二下》二二オ2  
とも 接続助詞



【用言＋とも】 ㊦ ㊢下 一八オ2 ㊦ ㊢初 五ウ2  
㊦ ㊢下 一〇ウ6  
【助動詞＋とも】 ㊦ ㊢初 二二ウ5 ㊢上 一〇ウ8  
㊢下 一五オ1 一五オ6 ㊦ ㊢上 五オ6  
ども 接続助詞  
【助動詞＋ども】 ㊦ ㊢上 七ウ7右 ㊦ ㊢上 一オ6 ㊢上 四オ2 四オ3

な行

な 終助詞（「なさい」の意）

【用言＋な】 ㊢初 一七ウ2 ㊢上 一五オ1 二二ウ5 二六オ7 ㊢下 八ウ2 九オ2 一三オ3 二一オ6 二一オ8  
↓なざる（自立語）・ねえ（終助詞）  
な 終助詞（感動・禁止の意）

【用言＋な】 ㊦ ㊢上 六オ4  
【助詞＋な】 ㊦ ㊢初 一〇オ2 二六ウ3  
【助動詞＋な】 ㊦ ㊢上 一九ウ5 ㊢上 一六ウ1

な 間投助詞

【体言・用言以外＋な】 ㊦ ㊢初 一四ウ5 一五オ7  
㊢下 二二ウ4  
【助詞＋な】 ㊦ ㊢初 一五オ7

ない 助動詞

なかつ（連用形）  
【用言＋なかつ】 ㊦ ㊢初 七オ1 ㊢下 一一オ8  
㊢上 一六ウ7 ㊢下 四ウ2  
【助動詞＋なかつ】 ㊦ ㊢下 三オ5

なく（連用形）

【用言＋なく】 ㊦ ㊢上 九オ4 ㊢下 一三オ7  
ない（終止形）  
【用言＋ない】 ㊦ ㊢上 九ウ5 九ウ8 一〇オ4  
一〇オ7 一一ウ2 二二オ4 二二ウ2 二二ウ7  
一四オ6 ㊢下 一ウ4 六オ8 六ウ3 七オ4  
七オ6 八オ6 ㊢下 一ウ6 二ウ8 三ウ7 四オ1 六ウ3 八ウ8 九オ4  
【助動詞＋ない】 ㊦ ㊢上 八ウ7 二二オ5

ない（連体形）

【用言＋ない】 ㊦ ㊢上 九ウ8 一一ウ3 ㊢下 二オ7 四オ8 五ウ7 二二ウ5 ㊢下 二オ2 二ウ3 五オ7 七オ6 一〇ウ3  
【助動詞＋ない】 ㊦ ㊢上 九オ5 ㊢下 二オ1 二ウ7 ㊢下 七オ2  
なけれ（仮定形）  
【用言＋なけれ】 ㊦ ㊢初 二五オ1 ㊦ ㊢上 一九オ6  
↓ねえ

ながら 接続助詞

【体言＋ながら】 ㊦ ㊢初 一九ウ2 ㊢下 七ウ7 ㊢上 一四オ2 ㊢下 四ウ8 ㊦ ㊢初 二〇オ7左 ㊢上 七ウ8右 一四ウ3右 ㊢上 八オ5左  
【用言＋ながら】 ㊦ ㊢初 一七ウ3 ㊢下 一一ウ1 一八オ1 一九ウ1 二〇オ2 二二ウ5 ㊦ ㊢初 一四ウ2右 一四ウ8右 一六オ3右 ㊢上 一八オ5左 ㊢下 二オ1左 ㊦ ㊢下 一八ウ4  
↓おそれながら（自立語）

なぞ 副助詞

㊦ ㊢初 一五オ2 ㊢上 一六ウ8 ㊢下 一六オ1  
1 一六オ6 一七オ3 ㊢上 二二ウ2 二四オ3  
㊢下 一四ウ2 二〇オ7 二〇オ7 二一オ3 ㊦ ㊢上 一八ウ5 一八ウ8 二〇ウ4 二二ウ3 ㊦ ㊢上 二二オ7右  
↓なんざあ・なんぞ

など 副助詞

【体言＋など】 ㊦ ㊢初 一五オ3 二六オ2 ㊢下 一八オ7 一八オ8 二〇ウ8 ㊦ ㊢上 一八オ7 ㊦ ㊢初 七ウ5右 ㊢上 八オ1右 ㊢下 八ウ1右 八ウ2右 ㊢下 四ウ5左 一三ウ5左 ㊦ ㊢上 三オ5左

なます 助動詞

なまし（連用形）

【用言＋なまし】 ㊦ ㊢初 一一オ4 一一オ6 一七ウ8  
↓なんす

なり 助動詞（へ也）

なら（未然形）

【体言＋なら】 ㊦ ㊢上 七オ6 ㊢上 一八オ4右 ㊢下 一オ4右 ㊦ ㊢下 一一ウ3 ㊦ ㊢上 〇ウ1 ㊢上 一ウ6  
【助詞＋なら】 ㊦ ㊢初 一五オ5

に（連用形）

【体言＋に】 ㊦ ㊢下 二二ウ8 ㊦ ㊢初 五オ5 一〇オ5右 一〇オ7右 二〇オ7右 二四オ1左 ㊢上 七ウ4右 七ウ7右 七ウ7左 七ウ7左 ㊢下 一ウ1右 一五ウ7右 ㊦ ㊢下 一九オ3



㊦《二上》一オ6

【用言十に】㊦《初》二四オ1左 《三上》四オ4

【助詞十に】㊦《三下》一八ウ3

なり(終止形)

【体言十なり】㊦《三下》一四オ6 一四オ6 ㊦

《初》五オ6 六ウ6左 一〇オ6左 一六ウ1右 一七オ8左 《二上》七ウ3右 一〇オ2左 一三ウ1左

一四ウ4右 一四ウ4左 《二下》八ウ2左 八ウ3左

一五ウ8左 《三下》一ウ1右 一ウ2右 一ウ3右

一ウ3左 五オ2左 ㊦《二上》一ウ5 《三上》一オ2 五オ6

【用言十なり】㊦《二下》一ウ1左 《三上》一三オ7左 一三オ8左 《三下》七オ4左 一三ウ8左

【助動詞十なり】㊦《二下》一オ8左 ㊦《三下》一八ウ4

なる(連体形)

【体言十なる】㊦《二上》一七オ3 《三上》一五オ5

㊦《三上》二〇ウ2 ㊦《初》六ウ5左 二四オ1

右 二四オ2右 《二上》七ウ6左 《二下》一オ5右

六ウ1左 《三上》八オ7左 一二ウ8左 一三オ2右

㊦《三下》一九オ2 ㊦《二上》二オ6 二ウ1

なれ(已然形)

【体言十なれ】㊦《二下》二〇オ3 二〇オ3 ㊦

《二上》七ウ7右 《三上》二二オ7左 ㊦《二下》九ウ6 ㊦《二上》一オ6

なん 係助詞

【助詞十なん】㊦《初》六オ7 ㊦《初》二ウ2

なんざあ(副助詞「なんぞ」十係助詞「は」)

【体言十なんざあ】㊦《初》七ウ6 《二下》三ウ5

なりーに

《三上》一四ウ1

なんす 助動詞

なんし(連用形)

【用言十なんし】㊦《二上》一二ウ5 一二ウ1

なんし(命令形)

【用言十なんし】㊦《二上》一一ウ3 一一ウ6 一四ウ1

なんぞ 副助詞

【体言十なんぞ】㊦《初》九オ3 一三ウ7 二三オ8 《二下》二オ2 八ウ6 九オ3 《三上》六オ3

六ウ9 七オ5 八ウ2 八ウ7 九オ6 一二オ3

一三オ8 二三ウ1 《三下》二オ5 二ウ5 五オ4

六ウ7 七オ7 一〇ウ5 一四ウ5

【用言十なんぞ】㊦《初》一七オ1 《三上》一四オ6

【助動詞十なんぞ】㊦《三上》一七オ2 《三下》一ウ6 一六オ7

なんだ 助動詞

なんだ(終止形)

【用言十なんだ】㊦《二下》一六オ2

に 格助詞「干」

【体言十に】㊦《初》七オ2 七オ6 七ウ3 八オ2 八オ4 九ウ1 一〇オ3 一〇ウ2 一〇ウ6

一一オ5 一一オ6 一一オ7 一一ウ1 一一ウ2

一一ウ5 一一ウ7 一二ウ1 一二ウ6 一二ウ8

一三オ5 一三オ6 一三ウ1 一四オ2 一四オ5

一四ウ8 一五オ2(原文・左ルビ) 一五オ3 一五オ4(原文・左ルビ) 一六ウ4 一六ウ5 一六ウ6 一七オ4 一七ウ3 一七ウ5 一八ウ2 一八ウ3 一

八ウ6 一八ウ7 一八ウ8 二一ウ1 二三オ1

二オ3 二二ウ3 二二ウ8 二二ウ8 二三オ5

三オ6 二三オ7 二三ウ3 二三ウ5 二四オ4

四オ6 二五オ4 二六オ1 二六オ1 二六オ3

六オ4 二六オ5 二六オ8 二六ウ7 《二上》八ウ2 八ウ6 九オ3 九オ5 一〇オ2

二オ6 一一ウ1 一一ウ6 一一ウ8 一二オ1

二オ2 二二オ4 二二オ6 二二ウ5 二二ウ6

二ウ8 一三オ1 一三オ1 一三オ2

三オ6 一三オ6 一三オ8 一三ウ4 一四ウ1

四ウ6 一四ウ7 一四ウ7 一四ウ8 一五オ1

五オ1 一五オ4 一五オ5 一五オ5 一五オ8

六オ1 一六オ6 一六オ8 一六ウ1 一六ウ2

六ウ2 一六ウ4 一六ウ6 一七オ2 一七オ3

七オ4 一七オ5 一七ウ1 一七ウ4 一七ウ5

八ウ4 一八ウ6 一八ウ8 一九オ1 一九オ6

九オ6 一九オ7 一九ウ1 一九ウ4 一九ウ5

九ウ5 《二下》一ウ2 一ウ4 一ウ6 一ウ7

一〇1 二オ5 二ウ1 二ウ3 二ウ6 三オ3 三オ

五 三オ6 三オ7 三オ7 三ウ1 三ウ6 三ウ6

四オ2 四オ3 四オ4 四オ4 四オ5 五ウ1

五ウ5 五ウ6 六オ4 六オ6 六ウ5 六ウ7 七

オ1 七ウ3 七ウ8 八オ2 八オ3 九ウ2 九ウ

4 九ウ5 九ウ8 一〇ウ2 一〇ウ5 一一オ2

一一オ3 一一オ3 一一ウ5 一二オ3 一二オ4

一二オ5 一二ウ2 一三オ2 一三オ4 一三オ6

一三ウ1 一三ウ2 一三ウ3 一三ウ6 一四オ3

一四オ6 一四オ7 一五オ4 一五オ5 一五オ5

一五オ6 一五オ7 一六オ3 一六オ3 一六オ5



[illegible]



7 ㊦《初》六オ7 ㊦《二上》六オ6 六ウ2 ㊦《二下》一五ウ6左 ㊦《三下》一四オ1右  
㊦にゃあ

に 接続助詞

【用言十に】 ㊦《二上》一オ4

に 並立助詞

【体言十に】 ㊦《初》一三ウ7 一二ウ8 一二三オ8 二二ウ1 ㊦《二下》二オ6 二オ6 二オ6 三オ1 ㊦《三上》六オ3 一四ウ2 一五オ6 一六ウ2

一七オ1 ㊦《初》一四オ8右 ㊦《二下》一五ウ6右 ㊦《三上》八オ5右 一八オ3左 ㊦《三下》一三ウ3右

において 格助詞へ於(於)

【体言十において】 ㊦《初》二六オ7 ㊦《初》二ウ4 ㊦《三上》二オ4

にて 格助詞

【体言十にて】 ㊦《初》六ウ6右 一四オ8左 一四ウ2左 一六オ8左 二〇オ8左 ㊦《二上》七ウ2左 七ウ5左 八オ1右 八オ1左 ㊦《二下》一オ7左 一オ8左 八ウ2右 一二ウ4右 一五ウ8右 ㊦《三上》一二ウ8右 一三オ1左 一三オ2左 一七ウ8左 二二オ7左 二二ウ1右 ㊦《三下》一オ5右 一ウ4左 一ウ5左 九オ8右 一二ウ2左 一二ウ6左 二二ウ

4

にゃあ(格助詞「に」十係助詞「は」)

【体言十にゃあ】 ㊦《初》七ウ4 一一オ8 一六ウ8 二〇ウ2 二二ウ8 ㊦《二上》八オ8 一一ウ7 一二オ5 ㊦《二下》三ウ8 六ウ3 九オ2 一〇ウ3 一〇ウ5 一二オ6 一五オ4 ㊦《三上》六オ5 一四オ1 一六オ1 二二オ2 ㊦《三下》二ウ4 四オ1

にーねえ

四オ8 一〇ウ1 一三オ2 一五オ3 二二オ8

【用言十にゃあ】 ㊦《二上》一ウ2 ㊦《二下》四オ7

【助詞十にゃあ】 ㊦《二上》一二オ1 一六ウ5 ㊦《三上》二二ウ1 ㊦《三下》九オ3 一二オ7

にゃあ(助動詞「ぬ」の仮定形「ね」十接続助詞「ば」)

【用言十にゃあ】 ㊦《三上》七ウ2 ㊦《三上》一九ウ2

ぬ(否定) 助動詞

ず(連用形) ㊦《二上》一九ウ6 ㊦《二下》一ウ4 三ウ1 一二オ1 一三オ8 一五オ2 一六オ8 一六ウ3 一七オ6 一七ウ1(原文・右ルビ) 一八オ8 ㊦《三下》八ウ7

ぬ(終止形)

【用言十ぬ】 ㊦《初》二六オ6

【助動詞十ぬ】 ㊦《二下》一六ウ1 一七ウ5 一九ウ8 二〇オ7 二〇ウ1 二二ウ1

ぬ(連体形)

【用言十ぬ】 ㊦《初》二四オ7 ㊦《二下》二二オ6 二二ウ4 ㊦《初》二オ6

ね(仮定形)

【用言十ね】 ㊦《二下》一六オ4

にゃあ(助動詞「ね」十接続助詞「ば」・ん

に(連用形)

㊦《三上》一二オ1

終助詞

【用言十ね】 ㊦《初》六ウ8 ㊦《二下》八ウ6 九オ

4 ㊦《三下》一四オ2

【助詞十ね】 ㊦《初》九オ6 九ウ3 ㊦《二上》一〇オ4 一七オ7 ㊦《二下》二オ3 二ウ2 二ウ6 三ウ5 六オ1 七オ4 七ウ5 九ウ3 ㊦《三上》九ウ2 一三ウ3 一五オ6 一六ウ2 一六ウ3 二六ウ4 二六ウ5 ㊦《三下》三オ5 九オ1 九オ7 九ウ4 一二ウ8 一四オ3 一五オ2 一七ウ2 二八オ3 二〇オ3

【助動詞十ね】 ㊦《初》七ウ3 七ウ6 八オ8 二〇オ3 ㊦《二上》一四ウ7 一七ウ1 一九オ3 ㊦《二下》七ウ6 一一オ5 一二オ2 ㊦《三上》九オ8 一三オ7 一二オ1 二六ウ3 ㊦《三下》一ウ7 四オ8 一ウ1 一二オ6 一二ウ1 一三オ4

ね 間投助詞

【助詞十ね】 ㊦《初》七オ8 八オ1 八オ2 一九ウ4 ㊦《二下》九オ7 ㊦《三下》八オ1 九ウ7

【助動詞十ね】 ㊦《三上》一五オ5

【体言・用言以外十ね】 ㊦《三下》四オ1

ねえ(「な」 終助詞(「なさい」の意)

【用言十ねえ】 ㊦《二上》一九ウ6 ㊦《三上》一二ウ3

3

ねえ 終助詞(感動の意)

【用言十ねえ】 ㊦《二下》六ウ5 七ウ4 八オ4 ㊦《三上》八オ8

【助詞十ねえ】 ㊦《三下》八ウ2

ねえ(「ない」 助動詞

ねえ(終止形)

【用言十ねえ】 ㊦《初》七ウ2 一二ウ1 一三オ7 一三ウ3 一三ウ5 一九オ8 ㊦《二上》一五オ2 一

一九五



六ウ5 一八ウ5 一九ウ3 《二下》一二オ6 二二  
 オ7 《三上》七ウ2 七ウ13 八ウ2 一〇ウ6 一  
 一ウ1 一二オ6 一二ウ5 一三ウ6 《三下》二二  
 ウ4 一二ウ6 一四ウ8 二〇オ5  
 【助動詞+ねえ】《初》一ウ1 二〇ウ7 《三  
 下》一六オ5

ねえ(連体形)

【用言+ねえ】《初》七オ8 七ウ1 一三オ5  
 一九オ7 二二オ3 《二上》一七ウ8 《二下》一三  
 オ7 《三上》六オ2 六オ8 六ウ5 八ウ7 九オ  
 3 九オ5 九ウ5 九ウ7 一〇ウ3 一〇ウ5 一  
 一ウ3 一ウ6 一二オ3 一四オ2 二二ウ7 二  
 三オ2 二二オ6 二四ウ8 二五オ4 二五オ8  
 《三下》一四オ6 二〇オ7

【助動詞+ねえ】《初》七ウ1

の 格助詞(乃・之)

I 主格

【体言+の】《初》七ウ3 八オ3 一〇ウ1 一  
 三オ2 一三オ2 一三オ5 一三ウ1 一三ウ8 一  
 七ウ8 一九ウ6 二〇ウ1 《二上》一〇オ7 一  
 ウ2 《二下》二オ4 四オ5 九オ1 一〇ウ1 一  
 二ウ6 一三オ8 一三ウ6 一五オ3 一五オ5 一  
 七オ8 一七ウ3 (原文・右ルビ) 二〇ウ2 二二オ7  
 二二ウ4 《三上》七ウ12 二二オ8 一二ウ5 一三  
 オ7 一七ウ1 一三ウ6 二五オ2 二六ウ2 《三  
 下》二ウ2 二ウ7 五オ6 九オ8 九ウ5 一〇ウ  
 6 一ウ6 一二オ6 一二オ7 一二オ7 一二ウ  
 1 《三上》一九オ2 《初》五ウ1 六オ4 一  
 〇オ6 左 一四オ7 左 一四ウ1 左 一六オ7 右 一六

オ8 右 二四オ3 右 《二上》七ウ4 左 七ウ5 右 八  
 オ3 右 一四ウ3 右 《二下》一オ4 右 一オ5 右  
 《三上》八オ6 右 一八オ3 左 一八オ4 右 二二オ7  
 左 《三下》一ウ5 右 《初》二オ4 《二上》一オ2 一オ2 一オ5 一  
 オ5 一ウ5 《三上》一オ3 一オ5

II 連体格

【体言+の】《初》七オ3 七オ4 七オ4 七オ  
 7 七ウ3 七ウ6 七ウ6 七ウ7 七ウ7 七ウ7  
 八オ1 八オ2 八オ3 八オ4 八オ5 八オ6 八  
 オ7 九オ1 九オ7 九オ7 九オ8 九ウ1 九ウ  
 2 九ウ4 九ウ4 九ウ5 九ウ7 一〇オ8 一〇  
 ウ3 一〇ウ7 一オ2 一オ4 一オ5 一  
 オ5 一オ5 一ウ3 一ウ7 二ウ4 二  
 ウ4 二ウ5 二ウ7 二ウ7 二ウ8 二  
 オ1 一三オ1 一三オ2 一三オ2 一三オ3 一三  
 オ3 一三オ4 一三オ4 一三ウ1 一三ウ3 一四  
 オ2 一四オ3 一四ウ6 一五オ1 一五オ3 一五  
 オ4 一五オ5 一五オ8 一六ウ4 一六ウ6 一六  
 ウ7 一七オ1 一七オ2 一七オ3 一七ウ2 一七  
 ウ4 一七ウ5 一七ウ5 一七ウ7 一八ウ5 一九  
 オ3 一九オ5 一九オ5 一九オ6 一九オ6 一九  
 オ8 一九ウ1 一九ウ2 一九ウ3 一九ウ4 一九  
 ウ7 二〇ウ1 二〇ウ1 二〇ウ3 二〇ウ3 二〇  
 ウ5 二〇ウ6 二二ウ3 二二ウ3 二二ウ3 二二  
 ウ6 二二オ1 二二オ1 二二オ3 二二オ6 二二  
 ウ1 二二ウ3 二二ウ6 二二ウ7 二二オ1 二二  
 オ2 二二オ3 二二オ4 二二オ5 二二オ5 二二  
 ウ2 二四オ4 二四オ5 二四オ8 二四オ8 二四

オ8 二五オ2 二五オ4 二五オ4 二五オ5 二五  
 オ7 二五ウ1 二五ウ2 二五ウ3 二五ウ3 二五  
 ウ4 二五ウ6 二五ウ8 二六オ2 二六オ3 二六  
 オ3 二六オ6 二六オ6 二六オ7 二六ウ1 二六  
 ウ3 二六ウ4 二六ウ4 二六ウ5 二六ウ5 二六  
 ウ6 《二上》八オ5 八オ7 八ウ2 八ウ4 八ウ  
 5 八ウ6 九オ1 九オ1 九オ2 九オ5 九オ6  
 九オ6 九オ7 九オ8 九オ8 九ウ1 九ウ1 九  
 ウ6 一〇オ3 一〇オ4 一ウ3 一ウ5 一  
 オ4 一二オ7 一二オ8 一二オ8 一二ウ2 二  
 ウ4 一二ウ5 一二ウ6 一二ウ7 一三オ1 一三  
 オ2 一三オ3 一三オ3 一三オ4 一三オ4 一三  
 オ5 一三オ7 一三オ7 一三オ8 一三ウ5 一四  
 ウ5 一四ウ6 一四ウ6 一五オ1 一五オ5 一五  
 オ7 一五オ7 一五オ8 一六オ4 一六オ5 一六  
 オ6 一六オ6 一六ウ1 一六ウ3 一六ウ4 一六  
 ウ6 一六ウ7 一七オ1 一七オ1 一七オ2 一七  
 オ3 一七オ4 一七オ4 一七オ5 一七オ5 一七  
 オ5 一七オ6 一七オ6 一七オ8 一七オ8 一七  
 ウ3 一七ウ3 一七ウ6 一七ウ8 一八オ2 一八  
 オ3 一八オ3 一八オ4 一八オ4 一八オ5 一八  
 オ7 一八オ8 一八ウ2 一八ウ2 一八ウ4 一八  
 ウ7 一九オ1 一九オ5 一九オ5 一九オ7 一九  
 オ7 一九オ8 一九ウ7 《二下》一ウ4 一ウ5  
 一ウ5 二ウ1 二ウ4 二ウ5 三オ2 三オ3 三  
 オ4 三オ5 三オ6 三ウ2 三ウ5 三ウ6 三ウ  
 7 四オ1 四オ1 四オ2 四オ3 四オ3 四オ4  
 四オ8 五ウ1 五ウ2 五ウ3 五ウ7 五ウ8 六  
 オ1 六オ2 六オ4 六オ5 六オ6 六オ8 六ウ



2 六ウ2 六ウ3 六ウ4 六ウ5 六ウ5 六ウ7  
 六ウ8 八オ5 八オ6 八ウ3 八ウ4 八ウ5 八  
 ウ6 九オ3 九オ4 九オ4 九オ5 九オ5 九オ  
 6 九オ8 九ウ1 九ウ2 九ウ3 九ウ4 九ウ5  
 九ウ5 九ウ7 一〇ウ2 一〇ウ8 一オ7 一  
 一オ8 一ウ1 一ウ4 一ウ4 一ウ7 一  
 二オ1 一二オ2 一二オ3 一二オ5 一二オ5 一  
 二ウ7 一二ウ8 一三オ2 一三オ2 一三オ3 一  
 三オ3 一三オ4 一三ウ2 一三ウ5 一三ウ8 一  
 四オ4 一四オ7 一四オ7 一五オ2 一五オ8 一  
 五ウ2 一六オ1 一六ウ1 一六ウ4 一六ウ8 一  
 七オ4 一七オ5 一七ウ1 一七ウ2 一七ウ6 一  
 七ウ7 一七ウ8 一七ウ8 一八オ3 一八オ7 一  
 八オ7 一九ウ2 一九ウ2 一九ウ3 一九ウ4 一  
 九ウ5 一九ウ7 一九ウ7 二〇オ1 二〇オ2 二  
 〇オ4 二〇オ8 二〇オ8 二〇ウ3 二〇ウ7 二  
 一オ3 二一オ3 二一オ3 二一オ6 二一オ8 二  
 一ウ1 二一ウ1 二一ウ2 二一ウ3 二一ウ4 二  
 一ウ7 二一ウ7 二一ウ8 二二オ3 二二オ4 二  
 二オ4 二二オ8 二二ウ3 三上 六オ3 六オ10  
 六オ11 六オ11 六オ12 六オ13 七オ4 七オ7 七  
 オ11 七オ12 七オ13 七ウ3 七ウ4 七ウ4 七ウ  
 4 七ウ5 七ウ6 七ウ6 七ウ9 七ウ10 七ウ11  
 七ウ13 八オ7 八ウ4 八ウ5 八ウ5 八ウ6  
 九ウ1 九ウ6 九ウ8 一〇オ4 一〇オ7 一一ウ  
 7 一一ウ7 一一ウ8 一二オ1 一二オ2 一二オ  
 3 一二オ4 一二オ6 一二ウ2 一二オ3 一二オ  
 4 一三オ4 一三ウ4 一三ウ4 一三ウ8 一四オ  
 1 一四オ2 一四オ2 一四オ2 一四オ3 一四オ

5 一四オ8 一四オ8 一四ウ1 一四ウ3 一四ウ  
 4 一四ウ7 一四ウ8 一四ウ8 一四ウ8 一五オ  
 5 一五オ6 一五オ6 一五オ7 一六オ4 一六オ  
 5 一六オ8 一六ウ2 一六ウ3 一六ウ4 一七オ  
 1 一七オ1 一七オ3 一七オ3 一七オ4 一七オ  
 6 一七オ8 一七ウ3 一七ウ4 一七ウ3 一七ウ  
 3 一二ウ4 一二オ3 一二オ3 一二ウ1 一二ウ  
 6 二四オ1 二四オ2 二四オ3 二四オ6 二四オ  
 6 二四ウ2 二四ウ5 二四ウ8 二四ウ8 二五オ  
 4 二五オ7 二六オ3 二六オ7 二六オ8 二六ウ  
 1 二六ウ3 二六ウ4 二六ウ5 二六ウ5 三  
 下 二ウ4 二ウ5 二ウ6 三オ7 三オ7 三オ8  
 三オ8 三ウ5 四オ2 四オ7 四ウ3 四ウ7 四  
 ウ8 五オ2 五オ2 五オ6 五オ7 五オ8 六ウ  
 3 六ウ5 六ウ6 六ウ6 六ウ7 七オ5 七オ6  
 七オ8 七ウ6 八オ3 八オ3 八オ5 八オ6 八  
 ウ2 八ウ3 八ウ3 九オ1 九オ1 九オ3 九オ  
 7 九オ8 九ウ1 九ウ3 九ウ8 一〇オ5 一〇  
 オ7 一〇ウ2 一〇ウ5 一〇ウ8 一一ウ2 一一  
 ウ3 一一ウ4 一二オ8 一二ウ3 一二ウ6 一三  
 オ1 一四オ2 一四オ2 一四オ3 一四オ5 一四  
 オ6 一四ウ4 一四ウ5 一四ウ6 一四ウ6 一四  
 ウ7 一五オ3 一五オ3 一五オ5 一五オ6 一五  
 オ7 一五オ7 一五オ7 一五オ8 一五ウ1 一五  
 ウ4 一五ウ6 一五ウ7 一六オ1 一六オ1 一六  
 オ2 一六オ3 一六オ3 一六オ4 一六オ5 一七  
 ウ3 一七ウ4 一八オ3 二〇オ4 二〇オ5 二〇  
 オ6 二〇オ6 二〇オ7 二〇オ8 二〇オ8 二一  
 オ1 二一オ1 二一オ2 二一オ3 二一オ3 二一

オ3 二一オ4 二一オ7  
 三上 一八オ7 一八ウ2 一八ウ7 一八ウ8  
 一八ウ8 一九オ1 一九オ5 一九オ6 一九ウ1  
 一九ウ4 一九ウ5 一九ウ7 一九ウ8 二〇ウ2  
 二〇ウ2 二〇ウ2 二〇ウ4 二一オ2 二一オ4  
 二一オ5 二一オ5 二一オ6 二一オ7 二一オ7  
 二一オ8 二一ウ1 二一ウ2 二一ウ5 二一ウ6  
 二一ウ6 二一ウ7 二一ウ7 二二オ4  
 四 初 五オ4 五オ4 五オ5 五オ6 五オ6 五  
 オ6 五オ7 五オ8 五ウ3 五ウ3 五ウ4 五ウ  
 5 五ウ5 六オ1 六オ1 六オ3 六オ4 六オ5  
 六オ5 六オ7 六ウ2 六ウ3 六ウ4 六ウ4  
 左 六ウ4 六ウ5 六ウ5 六ウ5 六ウ6  
 右 六ウ6 六ウ6 一〇オ4 一〇オ5 一〇  
 オ5 右 一〇オ5 一〇オ5 一〇オ5 一〇オ  
 6 左 一〇オ7 一〇オ7 一〇オ7 一〇オ7 一〇オ8  
 右 一四オ6 一四オ7 一四オ7 一四オ7 一四オ7 左  
 一四オ8 右 一四オ8 一四オ8 一四オ8 一四オ8 左  
 一四ウ1 右 一四ウ1 一四ウ8 左 一五オ1 右 一六  
 オ3 左 一六オ4 右 一六オ6 一六オ7 右 一六オ7  
 左 一六オ8 右 一六オ8 左 一六オ8 左 一六ウ1 右  
 一六ウ1 右 一六ウ2 右 一六ウ7 右 一七オ3 一  
 七オ8 右 一九オ1 左 二〇オ5 二〇オ6 左 二〇オ  
 6 左 二〇オ7 右 二〇オ8 左 二三ウ8 二四オ1 右  
 二四オ2 右 二四オ2 右 二四オ2 左 二四オ2 左  
 二四オ3 右 二四オ3 右 二四オ3 左 二四オ4 右  
 二上 六オ3 六オ3 六オ4 六オ7 六オ7 六  
 ウ1 六ウ1 六ウ2 六ウ2 六ウ3 六ウ3 六ウ4  
 六ウ5 六ウ5 六ウ6 六ウ6 六ウ6 六ウ7



六ウ8 七オ1 七オ2 七オ4 七オ5 七オ5 七  
 オ7 七オ7右 七ウ1 七ウ2右 七ウ2左 七ウ3右  
 七ウ3左 七ウ4右 七ウ4右 七ウ4左 七ウ6左  
 七ウ6左 七ウ6左 七ウ7右 七ウ7右 七ウ7左  
 七ウ7左 七ウ8左 七ウ8左 八オ1左 八オ2左  
 八オ2左 八オ3右 八オ3右 一〇オ2左 一〇オ  
 3左 一三オ8右 一四ウ2 一四ウ3右 一四ウ3左  
 一四ウ4右 一四ウ4右 《二下》一オ3 一オ4右  
 一オ4右 一オ5右 一オ5左 一オ6左 一オ6左  
 一オ7右 一オ7左 一オ8左 一ウ1右 一ウ1左  
 八オ7 八オ8右 八オ8左 八オ8左 八オ8左 八  
 ウ1右 八ウ2右 八ウ2右 八ウ2左 八ウ2左 一  
 ニウ3 一二ウ4右 一二ウ4右 一二ウ4左 一二ウ  
 5右 一二ウ5右 一二ウ5右 一二ウ5左 一二ウ6右  
 一五ウ4 一五ウ5右 一五ウ5右 一五ウ5右 一  
 五ウ5左 一五ウ6右 一五ウ6右 一五ウ6左 一五  
 ウ7右 一五ウ7右 一五ウ7右 一五ウ7左 一五ウ  
 7左 一五ウ8右 一九ウ5右 一九ウ5左 《三上》八  
 オ3 八オ4左 八オ4左 八オ5右 八オ5左 八オ5  
 左 八オ6左 八オ7右 八オ7右 一二ウ7 一二ウ  
 8右 一二ウ8右 一三オ1右 一三オ1右 一三オ1左  
 一七ウ7 一七ウ8左 一八オ1右 一八オ1右 一  
 八オ1左 一八オ2右 一八オ2右 一八オ2左 一八  
 オ3右 一八オ3右 一八オ3左 一八オ4左 一八オ  
 4左 一八オ5右 一二オ6 一二オ7右 一二オ8右  
 一二オ8右 一二オ8左 一二オ8左 一二ウ1右  
 《三下》一オ1 一オ3 一オ4右 一オ4左 一オ4  
 左 一オ5右 一オ5左 一オ5左 一オ5左 一オ6  
 右 一オ6左 一オ7右 一オ7左 一オ8左 一オ8

左 一オ8左 一ウ1右 一ウ1左 一ウ1左 一ウ1  
 左 一ウ2左 一ウ2左 一ウ2左 一ウ4右 一ウ4  
 左 一ウ5右 四ウ1右 一三ウ1 一三ウ2右 一三  
 ウ2右 一二ウ2左 一三ウ3右 一三ウ3右 一三ウ3  
 右 一三ウ3左 一三ウ4左 一三ウ5右 一三ウ5左  
 一三ウ7左 一三ウ8右 一三ウ8右 一四オ1右  
 一四オ1左 一四オ1左 一五ウ8右 一五ウ8左 二  
 一ウ1右 二二ウ4 二二ウ4 二二ウ5 二二ウ6  
 《三下》一八オ7 一八オ8 一八ウ2 一八ウ3  
 一八ウ4 一八ウ5 一九オ1 一九オ7 一九オ8  
 一九オ8 一九ウ2 一九ウ3 一九ウ6  
 咽《初》一四ウ4 一六オ2 一六オ4 《二下》三ウ  
 3 三ウ4 一〇ウ3 一〇ウ6 一ウ3  
 咽《初》一ウ2 一ウ2 一ウ3 一ウ5 一ウ5 一  
 ウ5 一ウ6 二オ1 二オ2 二オ3 二オ4 二オ  
 5 二オ6 二オ6 二ウ1 二ウ3 二ウ3 二ウ3  
 二ウ4 二ウ5 二ウ5 四ウ2 四ウ2 四ウ3 四  
 ウ3 四ウ4 四ウ4 四ウ5 四ウ5 四ウ6 四ウ  
 6 四ウ7 四ウ7 《二上》〇オ3 一オ2 一オ2  
 一オ2 一オ3 一ウ1 一ウ1 一ウ2 一ウ2  
 一ウ4 二オ1 二オ3 二オ5 二オ6 二オ6 二  
 ウ2 二ウ3 (原文・右ルビ) 二ウ4 二ウ5 二ウ6  
 三オ2 三オ3 三オ5 《三上》一オ1 一オ2  
 一オ2 一オ4 一オ6 一ウ1 一ウ2 一ウ3 一  
 ウ3 一ウ4 二オ2 二オ3 二オ4 二オ4 三オ  
 2右 三オ2左 三オ3右 三オ4右 三オ5右 三オ  
 5右 三オ5右 三ウ1 三ウ1 三ウ3 三ウ5 三  
 ウ6 三ウ6 三ウ7 四オ2 四オ2 四オ3 四オ  
 4 四オ4 四オ6 四オ6 四ウ3 四ウ4 四ウ4

四ウ5 四ウ6 四ウ7 五オ1 五オ3 五オ4 五  
 オ5 五オ6 五オ6 五オ7 五オ7 五ウ1 五ウ  
 3

【用言十の】咽《三上》一七ウ8右 一八オ4右 咽  
 《三下》一九オ4 咽《初》一ウ4 一ウ4

【体言・用言以外十の】咽《初》二四オ5 二六オ6  
 《二上》二オ3 一七オ7 《二下》一七ウ7 《三  
 上》七ウ12 八ウ2 一ウ1 一ウ3 《三下》一  
 四ウ1 咽《三上》一八ウ5 咽《二上》七オ6 《三  
 下》一三ウ6右

【助詞十の】咽《初》七ウ2 一七オ4 一七ウ7  
 二五オ8 《二上》九ウ7 《二下》二オ2 七ウ4  
 二オ7 一六ウ2 一六ウ3 一八オ8 二二オ2

《三上》七ウ1 七ウ5 七ウ9 一六オ7 《三下》  
 二オ5 七オ2 七オ7 一五オ2 一八オ1 咽《三  
 上》二〇ウ4 咽《初》一六オ7左 《二上》八オ4左  
 《二下》八ウ1左 一五ウ6左 《三上》一八オ5左  
 《三下》一ウ3左

の 並立助詞

【体言十の】咽 《二上》一六オ3 《三下》二ウ2  
 二ウ2

【用言十の】咽 《初》七ウ1 《二上》八ウ1 一六  
 オ3 《二下》二ウ7 六オ5 一オ6 一オ6  
 二二オ6 《三上》一七オ7

【助動詞十の】咽 《初》七ウ1 二五ウ5 二五ウ6  
 《二上》八ウ1 《二下》二ウ7 六オ6 《三上》九  
 オ1

の 準体助詞

【体言十の】咽 《三上》八オ8 一〇オ4



【用言十の】 ㊦ ㊦初 ㊦七ウ2 一〇ウ2 一〇ウ4  
一一オ7 一二ウ2 一三オ2 一三オ2 一四ウ6  
一七オ1 一八ウ1 二〇オ4 二三ウ4 ㊦二上 ㊦一  
三オ2 一三オ3 一四オ7 一五オ2 一五オ5 一  
六オ8 (原文「わたるのヲが」) 一九オ4 一九ウ4  
㊦二下 ㊦二オ8 五ウ5 七オ3 七ウ8 一三オ4  
一六ウ5 一七オ5 一八オ5 二二オ6 二二ウ4  
㊦三上 ㊦七ウ5 七ウ8 八ウ1 九オ7 一〇ウ5  
一〇ウ6 一一ウ2 一一ウ2 一二オ5 一二オ7  
一二オ8 一二ウ3 一四ウ8 二二ウ5 二三オ4  
二三オ7 二四オ8 ㊦三下 ㊦四ウ2 七オ7 九オ7  
九オ8 九ウ2 九ウ6 一〇オ8 一〇ウ2 一〇  
ウ7 一〇ウ7 一二オ4 一二オ7 一二ウ1 一六  
オ2 二一オ3 ㊦二 ㊦三上 ㊦一九オ5 一九ウ3 二〇  
ウ1 二〇ウ7  
【助動詞十の】 ㊦ ㊦初 ㊦七オ1 七オ5 七オ6 九  
オ7 九ウ8 二三オ8 ㊦二上 ㊦九オ1 一〇オ8  
一一ウ6 一二オ3 一二ウ3 一三オ1 一四オ8  
一四ウ8 一八オ6 一八オ6 ㊦二下 ㊦一ウ7 二オ  
3 五ウ2 七ウ3 九ウ1 九ウ2 一一オ1 一  
オ4 一二オ5 一二オ7 一七ウ6 ㊦三上 ㊦六ウ3  
七オ6 七ウ3 一三オ3 一五オ4 一六ウ1 二  
三オ1 二四ウ3 ㊦三下 ㊦三ウ4 三ウ4 五オ7  
五オ8 九ウ6 一〇オ4 一〇ウ6 一二オ1 一二  
ウ2 一四オ6 二〇オ7 二一オ6 ㊦二上 ㊦八オ  
2 右  
↓ん  
の 終助詞

【助動詞十の】 ㊦ ㊦二下 ㊦一三オ6 ㊦三上 ㊦二六オ  
4  
の間投助詞  
【体言・用言以外十の】 ㊦ ㊦初 ㊦一一ウ7 ㊦二上 ㊦  
一九オ3  
【助動詞十の】 ㊦ ㊦初 ㊦二二オ1  
のう(=を) 格助詞  
【体言十のう】 ㊦ ㊦初 ㊦一五オ1 (原文「すゐさつ」の  
仕るが」)  
のう 終助詞  
【用言十のう】 ㊦ ㊦二上 ㊦一八オ1  
【助動詞十のう】 ㊦ ㊦初 ㊦二三ウ5  
ので 接続助詞  
【用言十ので】 ㊦ ㊦初 ㊦九オ4 ㊦二上 ㊦一二ウ6  
㊦二下 ㊦四オ8 ㊦三上 ㊦二五オ5 ㊦三下 ㊦二ウ7  
七オ3 七ウ5  
【助動詞十ので】 ㊦ ㊦初 ㊦一一オ1 二五オ4 二六  
オ5 ㊦二上 ㊦八オ7 ㊦二下 ㊦一三ウ2 ㊦三上 ㊦九  
オ4 二二オ1 ㊦三下 ㊦八オ7  
のに 接続助詞  
【用言十のに】 ㊦ ㊦初 ㊦一〇ウ2  
のみ 副助詞 ㊦而已  
【体言十のみ】 ㊦ ㊦初 ㊦二五ウ2 ㊦二下 ㊦一八オ8  
【用言十のみ】 ㊦ ㊦初 ㊦一五オ5  
【助動詞十のみ】 ㊦ ㊦三下 ㊦一八ウ3

【体言十は】 ㊦ ㊦初 ㊦六ウ7 六ウ8 七オ3 七オ  
3 七ウ4 七ウ5 七ウ8 八オ1 八オ4 九オ4  
九オ7 九ウ2 九ウ3 九ウ4 九ウ5 九ウ6  
一〇オ8 一〇オ8 一〇ウ3 一〇ウ6 一一オ1  
一一オ5 一三オ4 一三オ7 一三オ8 一三ウ3  
一三ウ5 一四オ2 一四オ2 一五オ1 一五オ4  
一五オ4 一六オ1 一六ウ2 一六ウ4 一六ウ6  
一六ウ7 一七オ2 一七オ7 一七ウ3 一七ウ8  
一八ウ5 一九オ3 一九オ4 一九ウ6 一九ウ8  
二〇オ3 二〇ウ1 二三オ1 二三オ5 二三オ6  
二四オ4 二四オ6 二四オ7 二六オ6 二六オ6  
二六オ8 二六ウ5 二六ウ7 ㊦二上 ㊦八ウ3 九オ  
2 九ウ5 一〇オ2 一一ウ8 一二ウ4 一三オ7  
一三オ8 一四オ4 一四ウ5 一四ウ6 一五オ6  
一五オ7 一五オ8 一六オ4 一六ウ2 一七オ1  
一七オ2 一七オ3 一七オ3 一七オ7 一七オ8  
一八ウ5 一九オ6 一九ウ4 一九ウ5 ㊦二下 ㊦  
一ウ8 一ウ8 二ウ5 三オ7 四オ1 四オ2 四  
オ2 四オ3 四オ4 四オ6 五ウ2 五ウ3 六ウ  
4 七オ6 七ウ4 七ウ4 七ウ5 八オ3 八ウ3  
八ウ6 八ウ7 九オ1 九オ3 九オ5 九ウ3  
九ウ5 一〇ウ1 一一オ8 一二オ2 一二オ6 一  
二ウ1 一二ウ1 一二ウ7 一三ウ5 一五オ2 一  
五オ8 一五ウ8 一六オ2 一六オ4 一六オ7 一  
六ウ3 一六ウ5 一六ウ6 一六ウ6 一七オ1 一  
七オ8 一七オ8 一八オ4 一八オ5 一八オ7 一  
九ウ5 二〇オ1 二〇オ6 二〇オ7 二〇ウ1 二  
〇ウ3 二〇ウ8 二一オ3 二一オ3 二一オ4 二  
一ウ2 二二ウ7 二三ウ3 二三ウ5 ㊦三上 ㊦六オ



2 六オ4 六オ6 六オ11 七オ8 七オ10 七ウ1  
 七ウ2 七ウ4 七ウ11 七ウ12 七ウ12 七ウ13  
 七ウ13八オ7 八ウ6 八ウ8 九オ6 九ウ1 九  
 ウ2 一〇オ8 一一ウ1 一一ウ3 一一ウ4 一一  
 ウ6 一二オ5 一二ウ2 一二ウ4 一三オ6 一三  
 ウ1 一三ウ4 一三ウ6 一三ウ8 一四オ1 一四  
 オ2 一四オ6 一四ウ4 一四ウ5 一四ウ8 一五  
 オ2 一五オ2 一五オ2 一六ウ5 一七オ4 一七  
 オ5 一七オ8 一七オ8 一七ウ2 二二ウ3 二二  
 ウ5 二三オ8 二三ウ6 二三ウ8 二三ウ8 二四  
 オ5 二四オ5 二五オ6 二六オ4 二六ウ6 三三  
 下 一ウ6 二オ2 三オ5 三オ7 三ウ7 四オ1  
 四オ3 四オ5 四オ7 四ウ6 五オ2 六ウ3  
 七オ1 八ウ6 一〇オ8 一一ウ2 一一ウ8 一二  
 オ3 一二オ4 一二ウ8 一四オ2 一四オ3 一四  
 ウ1 一四ウ8 一五オ1 一五オ2 一五ウ1 一五  
 ウ2 一六オ8 一七ウ2 一七ウ5 二一オ6 二  
 《三上》一八オ5 一九オ2 一九オ4 一九ウ5 二  
 《初》二〇ウ6 二一オ8 二二オ3 二二オ4 二  
 《初》五オ4 五オ4 六オ2 六オ2 六オ3 六オ  
 6 六オ7 六ウ3右 六ウ3左 六ウ4左 六ウ5右  
 六ウ6左 一〇オ5右 一〇オ5右 一〇オ5左 一  
 〇オ7右 一四オ7右 一四オ7右 一六オ7右 一六オ  
 7左 一六オ8左 一六ウ1右 一六ウ1右 二〇オ6  
 右 二〇オ6左 二〇オ7右 二〇オ7左 二四オ2左  
 《二上》六オ6 六オ7 六ウ6 六ウ7 七オ2  
 七オ5七オ5 七オ7 七ウ2右 七ウ2左 七ウ3左  
 七ウ3左 七ウ4右 七ウ6左 七ウ8右 一四オ5  
 右 一四ウ4右 《二下》一オ4右 一オ4右 一オ5

左 一オ8左 八オ8右 一五ウ5右 一五ウ7右  
 《三上》八オ4右 八オ4右 八オ5右 八オ5右 一  
 二ウ8右 二二ウ8左 二三オ1右 一八オ1左 一八オ  
 1左 一八オ2右 一八オ3右 一八オ5右 一八オ5  
 右 二二ウ1左 二二ウ1左 《三下》一オ6右 一オ  
 7左 一オ8左 一ウ1右 一ウ2右 一ウ3左 一ウ  
 3左 一ウ8左 一三ウ3右 一三ウ4右 一三ウ6右  
 一三ウ8右 一三ウ8右 二二ウ4 〇初 一四ウ  
 2 一四ウ2 一八ウ8 《二下》一〇ウ6 〇初  
 一ウ4一ウ4 二オ6 《二上》〇ウ1 一オ5 二オ  
 2 二オ3 二ウ5 三オ1 《三上》一オ2 一オ2  
 四オ7  
 【用言十は】 〇 《二下》二〇ウ2 二二ウ1 二二オ  
 4 《三上》一七オ7 〇初 五オ5 六ウ6左 二  
 四オ3左 《三上》八オ6右  
 【体言・用言以外十は】 〇 《二下》一七ウ8 《三下》  
 二ウ1 四オ4 〇 《二下》八ウ2左  
 【助詞十は】 〇 《初》七オ2 七オ4 七オ6 七ウ  
 2 一〇ウ1 一一ウ6 一一オ8 一七オ1 二二ウ  
 7 二四オ5 二四オ7 二六オ3 二六ウ7 《二  
 上》八オ7 九オ1 一〇オ8 一二オ3 一二ウ2  
 一三オ1 一三オ1 一三ウ5 一六ウ8 一六ウ8  
 一八オ6 一八オ6 一八ウ5 《二下》二ウ7 三ウ  
 1 五ウ5 六オ2 七オ8 八ウ6 九オ1 一一オ  
 1 一二オ7 一六ウ3 一七オ4 一七オ5 一七ウ  
 5 一八オ1 一九ウ1 二〇オ7 二二オ2 二二オ  
 7 二二オ8 二二ウ3 二二ウ4 二二オ6 二二ウ  
 1 《三上》六オ7 七オ6 七オ13 七ウ9 八オ8  
 八ウ2 九オ6 九オ6 九ウ3 一〇ウ3 一二オ8 一

三オ3 一三ウ5 一五オ8 一七オ2 二三オ1 二  
 三オ4 二四オ3 二五オ1 《三下》五オ3 五オ7  
 六ウ7 七オ5 七オ7 九オ4 九オ5 九オ7 九  
 オ8 一〇オ4 一〇オ5 一〇オ7 一〇ウ7 一二  
 ウ2 一四ウ2 一四ウ7 一六オ2 一七ウ4 二〇  
 オ7 二〇オ7 二二オ3 〇 《三上》一八オ7 一八  
 オ8 一八ウ7 一九オ4 一九オ5 一九オ6 二一  
 ウ3 二二ウ6 二二オ1 〇 《二上》七オ7右 《二  
 上》一五ウ7左 《三下》一ウ1右 〇 《三下》一八オ  
 8 〇初 二オ3  
 【助詞十は】 〇 《初》二二ウ5 二五ウ6 二六ウ  
 2 《二下》一三オ8 二二オ1 二二オ5 〇 《三  
 上》一八ウ6 一八ウ8 〇 《二下》一五ウ6左 《三  
 上》一三オ2右 《三下》一オ6左 〇 《三下》一八ウ  
 1 〇初 四ウ8  
 〇じゃ(助動詞「で」+「は」)・じゃあ(接続助詞「で」  
 +「は」・格助詞「で」+「は」・助動詞「で」+「は」)・  
 なんざあ・にゃあ(格助詞「に」+「は」)・ば・やあ  
 (は)  
 ば(は)係助詞  
 【助詞十は】 〇 《初》一九オ3  
 ば 接続助詞  
 【用言(仮定形・已然形)十は】 〇 《初》一九ウ4  
 《二下》一〇ウ8 一七オ4 一七オ7 一七オ8 一  
 七ウ2 一七ウ7 一八オ3 一九ウ6 二〇オ2 二  
 〇オ6 二〇ウ3 二二オ3 二二オ3 二二オ5  
 《三上》七ウ13 一一ウ3 《三下》三ウ7 七オ1  
 〇 《初》五ウ4 五ウ7 《二上》六オ7 七オ1 一  
 四ウ4右 《二下》一ウ1右 《三上》一七ウ8左



《三下》二一ウ1左 囃《初》一四ウ3 一四ウ4 囃  
《三上》五オ1

〔用言（未然形）十ば〕 囃《三上》二二オ6 囃《初》  
六ウ1 《二上》七オ7左 《三下》一ウ2右 囃

《初》一六オ5 囃《二上》一オ3

〔助動詞（仮定形・已然形）十ば〕 囃《初》二二ウ3

二五オ1 《二下》一六オ4 一九ウ7 二〇オ1 二

〇オ3 二〇オ3 二二ウ8 二二オ7 《三上》一六

オ6 囃《三上》一九オ6 囃《初》五ウ8 二四オ3

左 囃《三下》一八ウ8 囃《二下》九ウ6

〔助動詞（未然形）十ば〕 囃《三下》一九ウ2 一九

ウ6 囃《二下》一ウ2 一ウ3

且にゃあ（助動詞「ね」＋「は」）・や（＝ば）・やあ

（＝ば）

### ばかり 副助詞《計》

〔体言十ばかり〕 囃《初》一五オ7 一七ウ7 二四

オ7 《二上》九ウ6 一三ウ3 一三ウ5 《二下》

三オ5 三ウ2 六オ3 二〇ウ2 二二ウ2 二二オ

1 《三上》六オ7 七ウ9 九オ5 九ウ7 二四オ

3 《三下》二二ウ3 囃《三上》一九オ7 囃《初》

一四オ7右 一六オ7左 《三上》八オ4右 一八オ5

左 《三下》一オ6右 一ウ1右 一三ウ4右 一三ウ

5左 一四オ1右

〔用言十ばかり〕 囃《二上》一ウ5

〔体言・用言以外十ばかり〕 囃《二下》二二ウ2

《三上》一ウ2 《三下》一四ウ5

〔助詞十ばかり〕 囃《初》一ウ7 二二ウ1 《二

上》一八ウ5 一九ウ4 《二下》六オ7 一五オ7

《三上》六オ5 《三下》一三オ1 囃《三上》一九ウ

2 二一ウ8

〔助動詞十ばかり〕 囃《三上》一六オ7

へ 格助詞

〔体言十へ〕 囃《初》七オ4 七オ8 八オ7 八オ

8 九オ1 九オ3 九オ8 九オ8 一〇ウ1 一〇

ウ3 一〇ウ4 一オ3 一ウ7 二二ウ1 一三

ウ6 一四オ3 一七オ3 一七オ5 一七オ6 一七

オ8 一九オ8 一九ウ1 一九ウ5 二〇ウ3 二一

ウ2 二二ウ3 二二ウ4 二二オ5 二二オ4 二二

オ7 二四オ7 二五オ5 二五オ8 二六オ1 二六

オ4 《二上》八オ7 八ウ1 八ウ2 八ウ5 九オ

5 九オ7 九ウ6 二二オ2 二二ウ1 二二ウ2

二二ウ8 一四オ1 一六オ2 一六オ2 一六オ2

一六オ5 一六オ7 一六オ7 一八オ5 一八ウ4

一八ウ6 《二下》一ウ2 一ウ3 二二オ1 二二オ4

二二ウ1 二二ウ7 三オ2 三オ4 三オ5 四オ1 五

ウ1 五ウ2 五ウ4 六オ5 六ウ6 六ウ8 七オ

1 七オ3 八オ4 八ウ6 九オ8 九ウ1 一一オ

3 一ウ2 一ウ4 一ウ7 二二オ1 一三ウ

7 一四オ4 一四オ4 一五オ1 一五オ1 一六ウ

3 二一オ4 《三上》六オ5 六オ8 六オ9 六オ

10 六ウ1 七ウ5 七ウ5 七ウ9 七ウ10 七ウ11

八ウ4 九オ2 九ウ7 一〇オ6 一〇ウ2 一〇ウ

6 一〇ウ7 一ウ7 一ウ8 二二オ2 二二ウ

2 一四オ4 一五オ8 一六オ7 一六ウ6 一六ウ

8 一七オ7 一七ウ2 《三下》二二ウ7 三オ2 三

オ3 三オ8 三ウ8 四ウ7 五オ6 七オ1 七オ

4 七オ8 七ウ4 七ウ6 八オ5 九ウ4 一〇オ

1 一〇ウ4 二二ウ5 二二ウ6 二二ウ7 一六オ

6 一七ウ8 二一オ7 囃《三上》一八ウ2 一八ウ

5 一九オ8 二〇ウ3 二〇ウ5 二〇ウ5 二〇ウ

8 二一オ4 二一オ6 二一オ7 囃《初》五ウ2

六ウ4右 六ウ5左 六ウ6左 一六オ4左 一六オ8

右 一九オ2左 《二上》七ウ6右 八オ1右 八オ2

左 八オ3右 八オ4右 一四ウ4右 《二下》一オ7

左 八オ8左 八ウ2右 二二ウ5右 《三上》六オ13

七オ13 八オ4右 八オ7右 二二ウ8右 二二ウ8左

一八オ3左 二二オ7左 二二オ8左 二二ウ2左

《三下》一オ5右 一オ6左 一四オ1左 囃《三下》

一九オ6

〔助詞十へ〕 囃《初》一五オ3 《三上》八ウ2

べ（助動詞） べし

べし 助動詞

べから（未然形）

〔用言十べから〕 囃《三下》二二オ4

べく（連用形）

〔用言十べく〕 囃《三下》一八ウ5 一九ウ3 囃

《二上》二ウ6

べ（終止形）

〔用言十べ〕 囃《初》二〇オ4 二〇オ4

べし（終止形）

〔用言十べし〕 囃《初》一四オ3 二六ウ7 二六ウ

7 囃《初》二四オ4左 《二下》一九ウ6左 《三

上》一三オ1右 二二ウ2左 《三下》一ウ5左 一五

ウ8左 囃《初》一四ウ3 囃《初》四ウ8

〔助動詞十べし〕 囃《初》六ウ5左 《二上》七ウ6

左 《三上》八オ7左 一三オ2右 囃《二上》三オ1

べき（連体形）



【用言十べき】 ㊦ ㊦三下 一ウ2左 ㊦ ㊦三上 一ウ

5

ほど 副助詞

【体言十ほど】 ㊦ ㊦初 一九ウ3 一九ウ6 二〇ウ

1 二三ウ1 ㊦二下 二二オ8 二二ウ6 ㊦三上

一〇オ1 ㊦ ㊦二上 七ウ2右 ㊦ ㊦初 二二オ5

【用言十ほど】 ㊦ ㊦二下 七ウ4 ㊦ ㊦二下 一ウ1

右 八ウ1左

【助動詞十ほど】 ㊦ ㊦二下 九ウ2

ま行

まい 助動詞

まい (終止形)

【用言十まい】 ㊦ ㊦二下 二二オ2

ゝめえ

まじ 助動詞

まじ (連体形)

【用言十まじ】 ㊦ ㊦二下 一一ウ3

ます 助動詞 (升)

ましよ (未然形)

【用言十ましよ】 ㊦ ㊦二下 一七オ4 二〇ウ5 二

〇ウ7 二〇ウ8 二二ウ1 二二ウ3 ㊦三上 二四

オ5 ㊦三下 六ウ2

ませ (未然形)

【用言十ませ】 ㊦ ㊦初 一九ウ7 ㊦二下 一九ウ8

二〇オ7 二〇ウ1 二二ウ1 ㊦三上 九オ1 一

三オ6 一七オ4 ㊦ ㊦初 七ウ4右

【助動詞十ませ】 ㊦ ㊦二下 一六ウ1 ㊦三上 一七

オ8

まほ (未然形)

【用言十まほ】 ㊦ ㊦二上 一四オ3 ㊦三下 八ウ7

まし (連用形)

【用言十まし】 ㊦ ㊦初 一一ウ6 一九ウ8 ㊦二下

一六オ7 一六オ8 一六オ8 一六ウ1

一六ウ3 一六ウ4 一七オ1 一七オ2 二〇オ8

二二ウ2 二二ウ3 ㊦三上 二四オ1 ㊦三下 二二

ウ3

【助動詞十まし】 ㊦ ㊦初 二五ウ5

ます (終止形)

【用言十ます】 ㊦ ㊦初 一八ウ3 二〇オ1 二五オ

6 二五ウ5 二五ウ5 ㊦二下 一三オ5 一五ウ3

一五ウ3 一六オ6 一六ウ4 一六ウ7 一七オ2

一九ウ6 二〇オ2 二〇オ5 二〇オ6 二〇ウ3

二〇ウ4 二二オ8 二二ウ5 二二ウ6 二二ウ6

㊦三上 一三オ5 一三ウ1 二二ウ3 二二ウ4 ㊦

㊦初 七ウ4左 ㊦三上 一七ウ8左

ます (連体形)

【用言十ます】 ㊦ ㊦二下 一六オ1 一六オ7 二〇

ウ7 ㊦三上 二四ウ3 ㊦三下 八オ5

ますれ (仮定形)

【用言十ますれ】 ㊦ ㊦二下 一九ウ7 二〇オ1 二

二オ7

ゝでござりますが (自立語)

まで 副助詞 (迄)

【体言十まで】 ㊦ ㊦初 七オ1 七オ6 九ウ7 一

〇ウ5 一一ウ4 一三オ3 一三オ5 二二ウ8 二

二ウ6 ㊦二上 八ウ7 八ウ8 一〇オ1 一〇オ3

二二オ1 二二ウ4 一六ウ5 一七オ6 ㊦二下 三

ウ1 七オ5 七オ6 一一ウ4 一二ウ7 一三オ7

一三ウ1 一三ウ3 一三ウ7 一三ウ8 一四オ2

一四オ8 一六ウ2 一七オ5 一七ウ6 二一オ2

㊦三上 七オ2 八ウ5 九ウ4 一一ウ5 一七オ7

㊦三下 四ウ2 一〇オ3 一一ウ3 一一ウ5 一二

オ7 一六オ8 一七ウ7 一八オ1 ㊦ ㊦三上 一九

オ1 ㊦ ㊦二上 七ウ8左 ㊦三上 二二オ8右

【体言・用言以外十まで】 ㊦ ㊦二下 二二ウ3

【助詞十まで】 ㊦ ㊦三上 一〇オ1

【助動詞十まで】 ㊦ ㊦二下 一六オ7

まほ (助動詞) ゝます

む (助動詞) ゝん

めえ (ゝまい) 助動詞

めえ (終止形)

【用言十めえ】 ㊦ ㊦初 二〇ウ2 ㊦三上 七ウ13

一〇オ1 一〇オ8 一四オ7 ㊦三下 一四オ5

【助動詞十めえ】 ㊦ ㊦三上 一六オ1 一七オ5 二

六オ7

めえ (連体形)

【用言十めえ】 ㊦ ㊦初 二二ウ3

も 係助詞

【体言十も】 ㊦ ㊦初 七オ5 九ウ8 一〇オ3 一

二ウ3 一三オ8 一三ウ2 一三ウ4 一三ウ6 一

四オ5 一八ウ4 二二ウ6 二二オ7 二二オ7 二

二ウ4 二二ウ4 二二オ3 二二ウ7 二四オ5 二

五オ8 二六ウ4 ㊦二上 八オ5 九オ1 九オ3

一〇オ4 一〇オ5 一一ウ3 一一ウ7 一二オ4

一二オ5 一二ウ7 一二ウ8 一三ウ5 一五オ2



一五オ8 一六オ1 一六ウ7 一七ウ6 一八オ1  
一八オ2 一八オ4 ≪二下≫一ウ5 一ウ8 三オ2  
三ウ1 三ウ2 三ウ3 三ウ4 五ウ6 六オ1 六  
オ2 六オ7 六オ7 六ウ3 七オ4 八ウ7 一〇  
ウ7 一オ6 一オ8 一ウ6 一二オ1 一二  
オ5 一三オ7 一三ウ5 一五オ2 一五オ6 一六  
ウ8 一七オ2 一七オ6 一七オ7 一七ウ3 一七  
ウ4 一七ウ7 一八オ1 一八オ3 一八オ4 二〇  
オ5 二〇オ8 二〇ウ5 二二オ5 二二オ8 二二  
ウ2 二二オ3 二二オ8 ≪三上≫七ウ11 七ウ13  
九ウ8 一〇ウ6 一二オ8 一四ウ4 一六ウ4 一  
七オ1 一七オ3 二二ウ8 二三オ7 二三オ8 二  
四オ4 二四オ4 二四ウ7 二四ウ8 二五オ8  
≪三下≫一ウ6 二オ1 二オ7 三オ5 三ウ6 三  
ウ6 三ウ7 四オ4 五オ4 六ウ5 七オ5 七オ  
6 七オ8 八オ7 一〇オ5 一〇ウ2 一四オ5  
一四オ7 一四ウ3 一四ウ6 ≪三上≫一八オ7  
一八オ8 一八ウ1 一八ウ4 一九オ3 一九オ6  
一九オ8 一九ウ7 ≪初≫五オ7 五ウ1 五ウ3  
五ウ7 一〇オ7 二〇オ7 二四オ1 二四  
オ1左 二四オ2 右 ≪二上≫六オ3 六オ5 六ウ2  
七ウ7左 一四ウ4 左 ≪二下≫一ウ1左 八ウ1右  
八ウ3右 一五ウ7 右 ≪三上≫八オ6左 一八オ1  
右 一八オ3右 一八オ3右 ≪三下≫一オ5右 一オ  
5右 一オ5右 一三ウ4 左 一三ウ7 右 ≪三下≫一  
八ウ4 ≪二下≫九ウ7 ≪初≫二オ4 ≪二上≫  
二オ2 二オ3 一ウ3 二ウ1 二ウ6 ≪三上≫五  
オ1 五オ7  
【用言十も】 窓 ≪初≫二二オ8 ≪二上≫一七オ3

≪二下≫五ウ7 一七ウ1 二二ウ6 ≪三上≫二五オ  
4 ≪三下≫一ウ8 一〇ウ2 二二ウ4 ≪初≫六  
オ4 ≪二上≫六ウ3 六ウ3 ≪三下≫一四オ1 右  
窓 ≪二上≫一オ2 一オ2  
【助詞十も】 窓 ≪初≫一〇ウ4 一一オ7 一二ウ2  
一三ウ5 一五オ2 二二ウ6 二六オ5 ≪二上≫  
九オ5 一〇オ1 一〇オ6 二二ウ6 二二ウ8 一  
三オ1 一五オ1 一五オ3 一五オ5 一六ウ8  
≪二下≫一ウ4 七オ5 七ウ3 一二オ5 一六オ1  
一六オ6 一六ウ6 一七オ3 一七ウ8 一九ウ2  
二〇ウ4 ≪三上≫二二オ3 ≪三下≫四ウ2 一〇  
ウ2 一一ウ6 二二ウ2 二三オ7 一四オ6 一六オ  
5 二〇オ5 ≪三上≫一八ウ5 一九ウ3 ≪初≫  
≪初≫二〇オ7 左 ≪二下≫一オ6 左 ≪三上≫一八オ  
2 左 ≪三下≫一八ウ5 一九ウ2 一九ウ6 窓  
≪初≫二オ5 ≪二上≫二ウ2 三オ1  
【助動詞十も】 窓 ≪二下≫二二ウ4 ≪三下≫二オ5  
≪三上≫一九オ7 地 ≪初≫六ウ1 左 窓 ≪二上≫  
二オ1  
ものから 接続助詞  
【用言十ものから】 窓 ≪三上≫一オ5  
ものの 接続助詞  
【用言十もの】 窓 ≪二下≫一七オ4 ≪三下≫七オ  
5  
【助動詞十もの】 窓 ≪二下≫一六ウ5 ≪三下≫二  
ウ1  
ものを 接続助詞  
【用言十ものを】 窓 ≪三上≫一七オ1  
【助動詞十ものを】 窓 ≪二上≫二二オ2 窓 ≪二下≫一

一ウ3  
や行  
や 係助詞(哉)  
【助詞十や】 窓 ≪初≫一九ウ4 窓 ≪三上≫四オ7  
【助動詞十や】 窓 ≪三下≫一八ウ6 一九ウ3 窓  
≪二上≫一オ4 一ウ2 ≪三上≫一オ4  
や (ハ) 接続助詞  
【用言十や】 窓 ≪一上≫七オ3  
や 並立助詞  
【体言十や】 窓 ≪初≫六ウ8 七オ3 七ウ6 一七  
オ2 一七ウ4 ≪二上≫一四オ4 一九オ4 ≪二  
下≫三ウ1 四オ6 五ウ1 七オ2 八ウ3 一七ウ  
8 一八オ7 一八オ8 一九ウ2 二二オ2 二二オ  
2 二二オ2 二二オ3 ≪三上≫六オ8 六オ11 七  
ウ9 一二オ2 一二ウ1 二二オ3 二二オ4 ≪三  
下≫四オ1 四オ3 六ウ7 二二オ8 ≪三上≫二  
一ウ2 地 ≪二上≫七ウ7 右  
【助詞十や】 窓 ≪初≫一三オ2  
や 終助詞  
【用言十や】 窓 ≪初≫一一ウ4 二〇ウ3  
や 間投助詞  
【体言十や】 窓 ≪初≫二〇オ8 ≪二下≫二二ウ6  
≪三上≫一七ウ6 二六オ2 窓 ≪二下≫一一ウ3  
やあ(ハ) 係助詞  
【体言十やあ】 窓 ≪初≫一一オ3 一九オ4 ≪二上≫  
八ウ8 一四オ3 一六ウ3 一六ウ5 ≪二下≫一ウ  
2 八ウ5 一一オ5 一五オ3 一五ウ1 ≪三上≫



一四オ 8 一四ウ 4 一七オ 5 ≪三下≫ 四ウ 1 四ウ 3 七ウ 8 九オ 2

【用言十やあ】 ㊦ ≪二上≫ 一〇オ 4 ≪二下≫ 六オ 7 七オ 3 ≪三上≫ 一〇オ 1 ≪三下≫ 二〇オ 5

やあ(『ば』) 接続助詞

【用言(仮定形)十やあ】 ㊦ ≪初≫ 七オ 4 七オ 8

一八ウ 6 一九オ 6 一九オ 8 二二ウ 5 二三オ 2 二三オ 3 二三ウ 5 ≪二上≫ 八ウ 5 一三オ 6 一三ウ 8 一六ウ 6 一七オ 7 一七ウ 6 一八オ 7 一九オ 3 ≪二下≫ 二ウ 8 二ウ 8 五ウ 6 六オ 4 一〇ウ 5 一二ウ 1 一五オ 7 ≪三上≫ 七ウ 6 九オ 1 九オ 2 九オ 8 九ウ 3 一二ウ 1 一三ウ 3 一四ウ 6 二二ウ 6 二五オ 3 ≪三下≫ 一四ウ 8 一五オ 1

㊦ ≪三上≫ 二〇ウ 3

【助動詞十やあ】 ㊦ ≪初≫ 二二ウ 2 ≪三下≫ 一五ウ 6

6

やあがる 助動詞

やあがつ(連用形)

【用言十やあがつ】 ㊦ ≪初≫ 一一オ 2 二二オ 2 二オ 3 二二オ 4 二二ウ 1 二三オ 6 ≪二上≫ 一三ウ 2 一三ウ 2 一三ウ 3 ≪二下≫ 五ウ 7

やあがる(終止形)

【用言十やあがる】 ㊦ ≪三上≫ 一六ウ 1

やあがる(連体形)

【用言十やあがる】 ㊦ ≪初≫ 二三オ 8

やあがれ(仮定形)

【用言十やあがれ】 ㊦ ≪初≫ 二二ウ 3 二二ウ 2

やす 助動詞

やしよ(未然形)

【用言十やしよ】 ㊦ ≪初≫ 九ウ 2 ≪三上≫ 二五オ 7 ≪三下≫ 一八オ 4

やせ(未然形)

【用言十やせ】 ㊦ ≪初≫ 六ウ 8 七オ 5 九オ 5 一八ウ 6 ≪二下≫ 一三ウ 7 ≪三上≫ 一四オ 1 一四オ 7 一四オ 8 一四ウ 2 一七オ 4 二二オ 2 二二ウ 3 二二ウ 4 二二ウ 6

やし(連用形)

【用言十やし】 ㊦ ≪初≫ 七オ 3 七オ 6 九オ 6 一七ウ 6 一八ウ 7 一九ウ 2 二〇オ 2 ≪二上≫ 一四ウ 5 一五オ 1 ≪三上≫ 一三オ 7 一四ウ 1 一四ウ 5 二二オ 5 二二ウ 1 二四オ 4 二四ウ 2 二四ウ 4 二四ウ 8 二五オ 1

【助動詞十やし】 ㊦ ≪初≫ 一七オ 4 一九ウ 1

やす(終止形)

【用言十やす】 ㊦ ≪初≫ 八オ 8 九オ 3 一〇オ 2 一六ウ 4 一九ウ 3 ≪二上≫ 一五オ 8 一六オ 1

≪二下≫ 一四オ 1 ≪三上≫ 一三オ 6 一三ウ 2 一三ウ 3 一三ウ 8 一四ウ 3 一六オ 1 一六オ 3 一七オ 5 一七オ 6 一七ウ 1 一三オ 8 二四オ 2 二四オ 5 二四オ 7 二四ウ 1 二四ウ 5 二五オ 2 二五オ 3 二五オ 5 二五オ 6 二六オ 7 ≪三下≫ 一四ウ 6

やす(連体形)

【用言十やす】 ㊦ ≪初≫ 八オ 2

やし(命令形)

【用言十やし】 ㊦ ≪初≫ 一九オ 2 ≪三上≫ 二四ウ 6

やら 副助詞

【体言十やら】 ㊦ ≪二上≫ 七ウ 3 左

【助詞十やら】 ㊦ ≪二下≫ 七ウ 5 二二オ 3 一六ウ 2 ≪三上≫ 七ウ 1

やら 並立助詞

【用言十やら】 ㊦ ≪二下≫ 一九ウ 8 一九ウ 8 ≪三下≫ 七ウ 7 七ウ 8

よ 終助詞

【体言十よ】 ㊦ ≪二上≫ 一五オ 7 一七ウ 8 一八オ 2 ≪二下≫ 一〇ウ 8 一三ウ 3 一三ウ 5

【用言十よ】 ㊦ ≪初≫ 一一オ 4 ≪二上≫ 一三オ 3 一三ウ 1 一四オ 1 一四オ 5 一八オ 4 ≪二下≫ 一ウ 8 三オ 7 八オ 1 一二ウ 1 ≪三上≫ 六オ 12 一〇オ 7 一二オ 6 二二ウ 6 ≪三下≫ 一ウ 8 二ウ 2 四ウ 1 八ウ 8 一一ウ 6 一二オ 4 一二オ 8 一二ウ 8 一四オ 4 一五ウ 3 一六オ 4 一七ウ 4

【体言・用言以外十よ】 ㊦ ≪三上≫ 二六オ 5

【助詞十よ】 ㊦ ≪初≫ 一二ウ 8 一二ウ 8 一七ウ 2 二二ウ 2 ≪三上≫ 六オ 10 二二ウ 4 ≪三下≫ 一一ウ 8

【助動詞十よ】 ㊦ ≪初≫ 一〇ウ 1 一一オ 6 一三オ 1 一三ウ 5 一八ウ 1 一八ウ 6 二〇オ 2 ≪二上≫ 九ウ 4 一五オ 3 一六ウ 5 ≪二下≫ 一ウ 5 四オ 6 六オ 2 六オ 8 七オ 5 八オ 4 九オ 2 一二ウ 7 一五ウ 3 一五ウ 3 ≪三上≫ 八ウ 2 一二オ 5 一二ウ 5 二二ウ 6 二五オ 5 ≪三下≫ 一ウ 8 四オ 1 四オ 7 八ウ 4 九ウ 3 一〇オ 2 一〇ウ 1 一〇ウ 7 一二オ 2 一二オ 5 一四ウ 8 一六オ 2

よう 終助詞

【用言十よう】 ㊦ ≪二上≫ 一三ウ 7 一四ウ 1

【助動詞十よう】 ㊦ ≪三下≫ 一一ウ 1



よう 助動詞

よう (終止形)

【用言＋よう】 窓 《初》二二ウ2 二五ウ7 《二上》

八ウ1 二二オ2 一九ウ5 《二下》二ウ3 六オ6

七ウ1 一三オ1 《三上》七ウ7 一六オ7 《三

下》七ウ3 一二ウ5 一三オ5 窓 《三上》一八オ8

窓 《二上》八オ2右 八オ2右

【助動詞＋よう】 窓 《三上》七オ1 《三下》二オ8

より 格助詞《從》

【「体言＋より」】 窓 《初》二六ウ3 《二下》六ウ1

二〇オ4 二〇ウ2 《三上》八ウ1 一〇ウ3 一三

ウ5 《三下》三ウ6 窓 《三上》二〇ウ1 地 《初》

一六ウ7右 《二上》七オ7右 《二下》一オ4左 一

オ6右 《三下》一四オ1右 窓 《初》一ウ5 一ウ6

四ウ1 (原文「從初編至式編」) 五ウ1

【用言＋より】 窓 《二下》七オ8 《三上》七ウ9

【助詞＋より】 窓 《三上》一三オ8 《三下》一〇ウ

6 【助動詞＋より】 地 《二下》一オ5左 《三下》一ウ

4右 窓 《三下》一八ウ8 一九オ3 窓 《三上》四ウ

2

ら行

らし 助動詞

らしき (連体形)

【体言＋らしき】 地 《初》二〇オ6右

らしい 助動詞

らしい (連体形)

ようーれる

【用言＋らしい】 窓 《二下》一三ウ5

らる 助動詞

られ (連用形)

【用言＋られ】 地 《三上》二二ウ2左 《三下》一オ

6左

【助動詞＋られ】 窓 《三下》一九オ6 一九オ8

られる 助動詞

られ (未然形)

【用言＋られ】 窓 《初》一一オ8 二〇ウ7 《二上》

九オ5 一二オ5 《二下》二ウ7 窓 《三上》一八オ

7 一八ウ4

られ (連用形)

【用言＋られ】 窓 《初》一一オ7 一三オ1 《二下》

四オ7 《三上》六オ9 六オ10 七ウ5 《三下》一

二ウ6 窓 《三上》二〇ウ6 地 《二上》一四ウ3左

【助動詞＋られ】 窓 《初》一四オ1 二五ウ3 《三

上》九オ4

られる (終止形)

【用言＋られる】 窓 《三下》五オ8

られる (連体形)

【用言＋られる】 窓 《二上》一二ウ8

られ (仮定形)

【用言＋られれ】 窓 《三下》一五ウ5

り 助動詞

り (終止形)

【用言＋り】 窓 《二上》三オ3

る (連体形)

【用言＋る】 窓 《二上》一五オ7 地 《初》六ウ4右

《二上》七ウ2右 窓 《二上》二オ2 二オ3 《三

上》四ウ2

る 助動詞

れ (未然形)

【用言＋れ】 地 《二上》一四オ5左

れ (連用形)

【用言＋れ】 地 《初》一〇オ6右 二〇オ7左 《二

上》六ウ7 《三上》八オ7左 二二オ8右 二二オ8

左 二二オ8左 二二ウ1左 《三下》一オ7右 一オ

7左 窓 《初》二オ1 《二上》〇オ4 〇オ5 〇ウ

3 【助動詞＋れ】 窓 《三下》一九ウ2

る (終止形)

【用言＋る】 窓 《二上》〇オ5 〇ウ2

る (連体形)

【用言＋る】 窓 《二上》一六ウ7 地 《二上》六ウ

2

れる 助動詞

れ (未然形)

【用言＋れ】 窓 《初》七ウ1 《二上》八ウ7 一五

オ1 《二下》二オ1 一七ウ5 《三下》二オ8 三オ4

一六オ5 窓 《三上》二二ウ4

れ (連用形)

【用言＋れ】 窓 《初》一七オ4 一八ウ1 一九ウ1

二〇ウ6 二四オ5 二四オ6 二五ウ5 二六オ7

《二上》八ウ4 九オ4 一〇オ1 一四オ4 一五オ

2 一六ウ2 一六ウ4 一七ウ5 一九ウ3 《二

下》三オ7 三ウ6 三ウ7 三ウ7 三ウ8 四オ5

八オ4 九オ8 一五オ5 一五オ6 一六ウ1 二一

オ1 《三上》六オ8 六オ9 六オ10 七ウ4 八ウ



6 一四オ1 一五オ7 一六ウ3 二二ウ8 《三  
下》二オ4 三ウ3 四ウ8 七ウ3 九ウ2 一〇オ  
1 一六オ7 一八オ2 四《三上》一九オ2 一九オ  
7 一九オ8  
れる(終止形)

【用言+れる】 四《二上》一一ウ8 《二下》二ウ6  
九ウ6 二一オ2 《三下》二二ウ7 四《三下》一三  
ウ5右 一三ウ7右  
れる(連体形)

【用言+れる】 四《二上》一〇オ8 二二オ3 一三  
オ1 一三ウ6 一四ウ7 一四ウ8 《二下》九ウ2  
《三上》六オ7 一七ウ2 《三下》二二ウ2

わ行

わ 終助詞

【用言+わ】 四《初》二二ウ8 二二ウ8 一六オ  
1 一六オ1 二二ウ4 《二下》二ウ6 七ウ5  
《三下》九オ1 四《三上》二〇ウ4

【助動詞+わ】 四《初》九ウ5 一〇オ2 《二上》  
一〇オ4 《二下》二オ3 二ウ2 三ウ4 六オ1  
七オ4 二二オ6 《三上》一三ウ3 《三下》三オ5  
九オ7 二二ウ8 一五オ2 四《三上》一九ウ5 二  
一ウ5

↓あ

を 格助詞

【体言+を】 四《初》七オ1 七オ7 七オ8 七ウ  
1 七ウ2 七ウ7 七ウ8 八オ6 八オ6 八オ7

八オ8 九オ5 九オ8 九オ8 九ウ1 九ウ2 九  
ウ7 一〇オ1 一〇オ1 一〇ウ8 一〇ウ8 一  
オ2 一〇オ7 一〇オ7 一〇ウ1 一〇ウ2 一〇ウ  
2 一〇ウ2 一〇ウ1 一〇ウ6 一〇オ1 一〇オ  
5 一〇オ7 一〇ウ4 一〇ウ4 一〇ウ5 一〇ウ  
6 一〇ウ6 一〇オ1 一〇ウ8 一〇オ7 一〇オ  
8 一〇ウ8 一〇ウ8 一〇オ4 一〇オ4 一〇オ  
5 一〇オ7 一〇ウ2 一〇ウ4 一〇ウ4 一〇オ  
3 一〇ウ1 一〇ウ3 一〇ウ7 一〇ウ7 二〇オ  
2 二〇オ2 二〇オ3 二〇オ3 二〇ウ6 二〇ウ  
2 二〇ウ2 二〇ウ3 二〇ウ7 二〇オ2(原文  
「ふりよをしやアがつて」) 二〇オ6 二〇ウ1 二〇  
ウ2 二〇ウ2 二〇ウ3 二〇オ4 二〇オ6 二  
三ウ2 二〇オ3 二〇ウ2 二〇ウ3 二〇ウ6  
二〇ウ7 二〇ウ8 二〇オ2 二〇オ4 二〇オ5  
二〇オ7 二〇ウ1 《二上》八ウ1 八ウ1 八ウ2  
八ウ2 八ウ4 八ウ5 八ウ6 八ウ8 九オ8  
九ウ2 九ウ3 九ウ4 九ウ6 九ウ8 一〇オ1  
一〇オ5 一〇オ8 一〇ウ1 一〇ウ4 一〇ウ6  
一〇ウ7 一〇オ3 一〇オ6 一〇オ7 一〇オ8  
一〇オ8 一〇ウ3 一〇オ3 一〇オ5 一〇ウ2  
一〇ウ3 一〇ウ6 一〇オ2 一〇オ2 一〇オ8  
一〇オ2 一〇オ3 一〇オ4 一〇オ5 一〇オ5  
一〇オ1 一〇オ2 一〇オ3 一〇オ3 一〇オ6  
一〇オ7 一〇オ7 一〇ウ2 一〇ウ2 一〇オ5  
一〇ウ1 一〇ウ3 一〇ウ3 一〇ウ7 一〇オ3  
一〇オ3 一〇オ5 一〇オ5 一〇ウ1 一〇ウ2  
一〇ウ4 一〇ウ6 一〇オ2 一〇オ3 一〇ウ1  
一九ウ2 一九ウ2 《二下》一ウ3 一ウ6 一ウ6

二オ1 二オ2 二オ5 二オ8 二ウ2 二ウ3 二  
ウ3 二ウ6 二ウ8 三オ3 三オ4 三オ6 三オ  
6 三オ8 三オ8 三ウ5 三ウ7 四オ6 四オ7  
五ウ8 五ウ8 六オ3 六オ6 六ウ8 七オ2 七  
オ3 七オ7 七オ7 七オ8 七ウ2 七ウ2 七ウ  
3 七ウ3 七ウ4 七ウ8 八オ1 八オ1 八オ3  
八オ4 八オ5 八ウ4 九オ1 九オ8 九ウ2 九  
ウ4 九ウ7 一〇ウ2 一〇ウ4 一〇オ1 一〇オ  
2 一〇オ3 一〇オ6 一〇オ6 一〇オ8 一〇オ  
1 一〇ウ2 一〇ウ7 一〇オ1 一〇オ4 一〇オ  
7 一〇オ1 一〇オ6 一〇ウ6 一〇オ3 一〇オ  
6 一〇オ7 一〇ウ2 一〇ウ8 一〇オ3 一〇オ  
8 一〇ウ5 一〇オ1 一〇ウ4 一〇ウ7 一〇ウ  
8 一〇オ4 一〇オ5 一〇ウ2 一〇ウ3 一〇ウ  
4 一〇ウ4 一〇ウ7 二〇オ4 二〇ウ3 二〇ウ  
3 二〇ウ4 二〇ウ2 二〇ウ3 二〇ウ4 二〇ウ  
5 二〇ウ5 二〇ウ6 二〇ウ7 二〇オ7 《三上》  
六オ5 六オ8 六オ9 六オ9 六オ9 六オ12 七オ  
3 七オ10 七オ10 七オ13 七ウ2 七ウ5 七ウ5  
七ウ8 七ウ8 七ウ9 七ウ10 七ウ10 七ウ12 八  
ウ1 八ウ4 八ウ6 八ウ8 九オ1 九オ1 九オ2  
九オ4 九オ4 九オ5 九ウ5 一〇オ2 一〇ウ1  
一〇ウ2 一〇ウ2 一〇ウ3 一〇ウ8 一〇ウ8  
二〇オ4 二〇オ4 二〇オ5 二〇オ7 二〇ウ3  
一〇オ3 一〇オ5 一〇ウ5 一〇ウ6 一〇オ4  
一〇オ4 一〇ウ1 一〇ウ7 一〇ウ8 一〇オ1  
一〇オ4 一〇オ2 一〇オ3 一〇オ6 一〇オ7  
一〇オ8 一〇ウ1 一〇ウ4 一〇オ2 一〇ウ5  
一〇ウ3 二〇ウ3 二〇ウ4 二〇ウ8 二〇オ1



二三オ3 二三オ4 二三オ4 二三ウ8 二四オ1  
二四オ8 二四ウ3 二四ウ4 二四ウ7 二五オ3  
二五オ4 二五オ7 二六オ1 二六オ3 二六オ5  
二六オ5 二六オ6 二六オ8 二六ウ1 二六ウ4  
《三下》二オ2 二オ4 二オ5 二オ6 二ウ5 二  
ウ5 二ウ7 二ウ8 三オ2 三オ2 三オ7 三ウ  
1 三ウ3 三ウ5 四オ2 四オ8 四ウ4 五オ1  
六ウ4 七ウ2 七ウ3 七ウ3 七ウ6 七ウ7 七  
ウ7 七ウ7 七ウ8 八オ1 八オ1 八オ6 八オ  
8 八ウ3 八ウ4 八ウ6 八ウ7 八ウ8 八ウ8  
九オ1 九オ2 九オ2 九オ6 九オ7 九ウ1 九  
ウ5 一オオ2 一オオ4 一オオ7 一ウ2 一ウ  
ウ6 一ウ7 一ウ7 一ウ7 一オ1 一オ5 一ウ  
ウ2 一オ3 一オ4 一ウ7 一オ3 一五  
ウ1 一五ウ5 一五ウ7 一五ウ7 一オ1 一六  
オ1 一六オ6 一六オ6 一六オ7 一七ウ6 一七  
ウ7 一七ウ8 一八オ3 二オ1 二オ2 二  
オ2 二オ5 二オ5 二オ7  
《三上》一八ウ6 一八ウ8 一九オ5 一九ウ1  
一九ウ3 一九ウ4 一九ウ8 二ウ3 二ウ3  
二ウ5 二ウ6 二オ1 二オ3 二オ4  
二オ5 二オ5 二オ8 二ウ2 二ウ3  
二ウ4 二オ2  
《初》五オ5 五オ7 五オ8 五ウ1 五ウ4 五  
ウ5 六オ1 六オ6 六オ8 六オ8 六ウ3 右 六  
ウ4 右 六ウ5 左 六ウ6 右 六ウ6 右 六  
ウ7 左 七ウ4 右 七ウ4 左 一オ5 左 一オ6 右  
一オ7 左 一オ7 左 一オ8 右 一オ8 左 一  
四オ8 右 一四オ8 左 一四ウ1 右 一四ウ1 左 一四

を—をもって

ウ6 左 一四ウ7 右 一四ウ7 左 一六オ3 右 一六オ  
3 左 一六オ3 左 一六オ8 右 一六オ8 右 一六オ8  
左 一六ウ1 右 一六ウ1 左 一六ウ1 左 一六ウ1 左  
一六ウ7 左 一七オ3 左 一九オ1 左 一九オ2 右 一  
九オ2 左 二オ7 右 二オ8 左 二四オ1 左 二四  
オ2 右 《三上》六オ4 六オ4 六オ4 六オ5 七  
ウ4 右 七ウ4 左 七ウ5 右 七ウ5 左 七ウ5 左 七  
ウ5 左 七ウ8 左 七ウ8 左 八オ3 右 八オ3 右 八  
オ3 左 八オ4 左 一四ウ3 左 《二下》一オ4 左 一  
オ5 左 一オ6 右 一オ6 左 一オ6 左 一オ7 右 一  
オ7 左 一オ8 右 一オ8 右 一オ8 左 八ウ1 右 一  
二ウ4 左 一二ウ5 右 一二ウ5 左 一二ウ5 左 一  
ウ5 左 一四オ4 右 一五ウ6 右 一五ウ6 左 一九ウ  
6 右 《三上》八オ4 左 八オ6 右 八オ6 右 八オ6  
左 一ニウ8 左 一三オ1 右 一三オ1 左 一三オ1 左  
一三オ4 左 一三オ8 左 一七ウ8 右 一八オ1 右 一  
八オ1 左 一八オ2 左 一八オ4 左 《三下》一オ4 右  
一オ4 左 一オ6 右 一オ7 右 一オ7 左 一オ8 右  
一オ8 右 一ウ4 左 一ウ5 右 一ウ5 左 一ウ8 右  
二オ1 右 四ウ1 右 四ウ1 左 四ウ4 右 四ウ5 右  
四ウ8 右 七オ4 右 九オ5 右 九オ8 右 一三ウ4 右  
一三ウ4 左 一三ウ6 左 一三ウ7 右 一三ウ7 右 一  
三ウ8 右 一三ウ8 左 一四オ1 右 一五ウ8 右  
《三下》一八ウ1 一八ウ1 一八ウ2 一八ウ2  
一オ3 一オ4 一九ウ5  
《初》一四ウ3 一四ウ3 一四ウ4 一四ウ4 一  
六オ4 《二下》一ウ3  
《初》一ウ4 一ウ4 一ウ6 二オ2 二ウ1  
《二上》一オ2 一オ4 一オ4 一オ5 一ウ1 一

ウ2 一オ3 一オ3 一ウ3 一ウ4 二オ1 二  
オ2 二オ5 二オ6 二ウ1 二ウ2 二ウ2 二ウ  
3 二ウ3 二ウ3 三オ1 三オ4 《三上》一オ6  
一オ6 一ウ1 一ウ1 一ウ3 一ウ6 二オ1  
二オ5 (原文「記」の補読) 三オ2 右 三オ2 左  
三オ3 左 三オ4 左 四オ2 四オ6 四オ7 四ウ1  
四ウ4 四ウ5 五オ2 五オ4  
【用言十を】《初》二五オ4 二六オ6 《三上》  
一オ5  
【助詞十を】《初》九ウ7 一三オ3 一三オ5  
一四ウ6 二三オ8 《二上》一ニウ3 一三オ2 一  
四オ8 一七オ6 《二下》一ウ7 二オ8 三オ5  
六ウ1 六ウ6 一三オ4 一九ウ1 二ニウ6 二ニ  
ウ4 《三上》六ウ3 七オ5 七ウ3 八ウ1 一四  
ウ8 一五オ4 一六ウ1 二ニウ5 一三ウ2 《三  
下》三ウ4 一オ8 一四ウ5 《三上》二ウ7  
二ニウ3 《三上》二ニウ7 右 《三下》一三ウ5 左  
《三上》三オ5 左  
【助動詞十を】《初》一七ウ3 《三上》一六ウ  
8 《初》六ウ4 右 一四ウ1 左 二四オ2 右 二四  
オ3 右 《二下》六ウ1 左 《二上》一ウ3  
をして 格助詞  
【体言十ををして】《三下》一八オ6 一八ウ7  
をもって 格助詞《以》  
【体言十をもって】《三下》一八オ5 一九オ7  
一九ウ4



んーんで

ん

ん(準体助詞「の」)

【用言十ん】 ㊦ ㊦初 二〇ウ5 ㊦二上 一三才8  
一四才4

【助動詞十ん】 ㊦ ㊦二上 一三才3 一三ウ6

ん(ぬ・否定) 助動詞

ん(終止形)

【用言十ん】 ㊦ ㊦初 七ウ4 一九才5 二六才6  
二六才8 二六才8 ㊦三上 一四ウ4 ㊦三上 一  
八才8 一九才6 一九ウ3 ㊦初 七ウ4左

【助動詞十ん】 ㊦ ㊦初 六ウ8 九才5 一八ウ6

一九ウ7 ㊦三上 九才1 一四才1 一四才8 一七  
才4 一七才4 一七才8 二三才2 二三ウ3 二三  
ウ5 二三ウ6 ㊦三上 一八ウ4 二一ウ4 ㊦初 七ウ4右

ん(連体形)

【用言十ん】 ㊦ ㊦初 七才5 八才1 一四ウ6 一  
五才7 一六ウ3 二六ウ2

【助動詞十ん】 ㊦ ㊦二下 一三ウ7 ㊦三上 一三才

6 一四才7 一四ウ2 二三才6 二五才8

ん(む) 助動詞

ん(終止形)

【用言十ん】 ㊦ ㊦初 一九ウ4 ㊦三下 一三ウ4  
右 ㊦二上 一才4 三才3 ㊦三上 一才4 四才

7

ん(連体形)

【用言十ん】 ㊦ ㊦初 六才2 一四才8左 二〇才7

左 ㊦二上 六才4 七ウ4左 ㊦三下 一ウ2右 ㊦

㊦三上 一ウ2

【助動詞十ん】 ㊦ ㊦二上 七才6 ㊦三上 一ウ6

んで(ゐので) 接続助詞

【用言十んで】 ㊦ ㊦初 一五才8



昭和49年3月

国立国語研究所

東京都北区西が丘3-9-14

電話 東京(900)3111(代表)

UDC 895.6-3:014.5

NDC 913.603.4

本書の市販品発行所

〔〒162〕東京都新宿区納戸町40 (03)260-5281

株式会社 秀英出版



国立国語研究所刊行書一覧

国立国語研究所報告

一	八丈島の言語調査	秀英出版刊	品切れ
二	言語生活の実態 ——白河市および付近の農村における——	"	"
三	現代語の助詞・助動詞 ——用法と実例——	"	七〇円
四	婦人雑誌の用語 ——現代語の語彙調査——	"	五〇円
五	地域社会の言語生活 ——龍岡における実態調査——	"	六〇円
六	少年と新聞 ——小学生・中学生の新聞への接近と理解——	"	品切れ
七	入門期の言語能力	"	三〇円
八	談話語の実態 ——音読にあらわれた読みあやまりの分析——	"	品切れ
九	読みの実験的研究	"	"
一〇	低学年の読み書き能力	"	"
一一	敬語と敬語意識 ——現代語の語彙調査——	"	"
一二	総合雑誌の用語(語前編)	"	"
一三	総合雑誌の用語(語後編) ——現代語の語彙調査——	"	"
一四	中学年の読み書き能力	"	四〇円
一五	明治初期の新聞の用語	"	品切れ

六	日本方言の記述的研究	明治書院刊	"
七	高学年の読み書き能力	秀英出版刊	"
八	話しことばの文型(1) ——対話資料による研究——	"	八〇円
九	総合雑誌の用字	"	品切れ
一〇	同音語の研究	"	五〇円
一一	現代雑誌九十種の用語用字(1) ——総記および語彙表——	"	一、〇〇円
一二	現代雑誌九十種の用語用字(2) ——漢字表——	"	一、〇〇円
一三	話しことばの文型(2) ——独話資料による研究——	"	品切れ
一四	横組みの字形に関する研究	"	五〇円
一五	現代雑誌九十種の用語用字(3) ——分析——	"	一、〇〇円
一六	小学生の言語能力の発達 ——北海道における親子三代のことば——	明治図書刊 秀英出版刊	三、〇〇円 品切れ
一七	共通語化の過程	"	品切れ
一八	類義語の研究	"	五〇円
一九	戦後の国民各層の文字生活	"	四〇円
二〇	日本言語地(1)	大蔵省印刷局刊	品切れ
二一	日本言語地(2)	"	"
二二	日本言語地(3)	"	"
二三	日本言語地(4)	"	八〇〇円
二四	日本言語地(5)	"	九〇〇円
二五	日本言語地(6)	"	"



三	電子計算機による国語研究	秀英出版刊	四〇〇円
三	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(1) ——親族語彙と社会構造——	〃	三〇〇円
三	家庭における子どものコミュニケーション意識	〃	三〇〇円
三	電子計算機による国語研究(Ⅱ) ——新聞の用語用字調査の処理組織——	〃	四〇〇円
三	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(2) ——マキ・マケと親族呼称——	〃	四〇〇円
三	中学生の漢字習得に関する研究	〃	五、〇〇〇円
三	電子計算機による新聞の語彙調査	〃	一、三〇〇円
三	電子計算機による新聞の語彙調査(Ⅱ)	〃	二、八〇〇円
三	電子計算機による国語研究(Ⅲ)	〃	七〇〇円
三	送りがな意識の調査	〃	一、五〇〇円
三	待 遇 表 現 の 実 態 ——松江二十四時間調査資料から——	〃	九〇〇円
三	電子計算機による新聞の語彙調査(Ⅲ)	〃	一、三〇〇円
三	動詞の意味・用法の記述的研究	〃	五、〇〇〇円
三	形容詞の意味・用法の記述的研究	〃	三、〇〇〇円
三	幼 児 の 読 み 書 き 能 力	東京書籍刊	四、五〇〇円
三	電子計算機による国語研究(Ⅳ)	秀英出版刊	七〇〇円
三	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(3)	〃	三、〇〇〇円
三	電子計算機による新聞の語彙調査(Ⅳ)	〃	三、〇〇〇円
三	電子計算機による国語研究(Ⅴ)	〃	七〇〇円
三	幼 児 の 文 構 造 の 発 達 ——三歳・六歳児の場合——	〃	一、〇〇〇円
三	電子計算機による国語研究(Ⅵ)	〃	一、〇〇〇円

三	地域社会の言語生活	秀英出版刊	三、〇〇〇円
三	——鶴岡における二〇年前との比較——	〃	〃
三	言語使用の変遷	〃	〃

国立国語研究所資料集

一	国語関係刊行書目(昭和一七〜二四年)	秀英出版刊	四〇〇円
二	語 彙 調 査 ——現代新聞用語の一例——	〃	品切れ
三	送り仮名法資料集	〃	〃
四	明治以降国語学関係刊行書目	〃	三〇〇円
五	沖 繩 語 辞 典	大蔵省印刷局刊	品切れ
六	分 類 語 彙 表	秀英出版刊	一、二〇〇円
七	動詞・形容詞問題語用例集	〃	一、二〇〇円
八	現代新聞の漢字調査(中間報告)	〃	五〇〇円
九	牛店 雑談 安 愚 樂 鍋 用 語 索 引	〃	〃

国立国語研究所論集

一	こ と ば の 研 究	秀英出版刊	品切れ
二	こ と ば の 研 究 第二集	〃	五〇〇円
三	こ と ば の 研 究 第三集	〃	八〇〇円
四	こ と ば の 研 究 第四集	〃	一、三〇〇円
五	こ と ば の 研 究 第五集	〃	一、三〇〇円



国立国語研究所年報 秀英出版刊

一	昭和二十四年度	品切れ
二	昭和二十五年度	"
三	昭和二十六年度	二六〇円
四	昭和二十七年	品切れ
五	昭和二十八年	二〇〇円
六	昭和二十九年	二〇〇円
七	昭和三十年	品切れ
八	昭和三十一年	三〇〇円
九	昭和三十二年	二〇〇円
一〇	昭和三十三年	品切れ
一一	昭和三十四年	品切れ
一二	昭和三十五年	二五〇円
一三	昭和三十六年	二六〇円
一四	昭和三十七年	二六〇円
一五	昭和三十八年	二五〇円
一六	昭和三十九年	品切れ
一七	昭和四十年	二五〇円
一八	昭和四十一年	二五〇円
一九	昭和四十二年	二五〇円
二〇	昭和四十三年	二五〇円
二一	昭和四十四年	四〇〇円
二二	昭和四十五年	四〇〇円
二三	昭和四十六年	四〇〇円
二四	昭和四十七年	四〇〇円

国語年鑑 秀英出版刊

昭和二十九年版	品切れ
昭和三十年版	"
昭和三十一年版	"
昭和三十二年版	"
昭和三十三年版	"
昭和三十四年版	"
昭和三十五年版	二五〇円
昭和三十六年版	六〇〇円
昭和三十七年版	品切れ
昭和三十八年版	"
昭和三十九年版	六〇〇円
昭和四十年版	一、一〇〇円
昭和四十一年版	一、一〇〇円
昭和四十二年版	一、一〇〇円
昭和四十三年版	品切れ
昭和四十四年版	一、五〇〇円
昭和四十五年版	一、五〇〇円
昭和四十六年版	二、〇〇〇円
昭和四十七年版	二、一〇〇円
昭和四十八年版	二、〇〇〇円

高校生と新聞

青年とマス・コミュニケーション

国立国語研究所共編 秀英出版刊 二六〇円  
日本新聞協会共著 金沢書店刊 品切れ  
国立国語研究所共著 金沢書店刊 品切れ



# INDEX OF “USHIAZŌDAN AGURANABE”

## CONTENTS

### Foreword

### Introduction

Value of “Ushiazōdan Aguranabe” for the Study of Japanese Language.

Various Texts of “Ushiazōdan Aguranabe”.

Progress of Publication, and the Persons on Duty.

### Introductory Remarks

### Text

### Index

Part 1: Independent Words.

Part 2: Particles and Auxiliary Verbs.

THE NATIONAL LANGUAGE RESEARCH INSTITUTE  
3-9-14 NISHIGAOKA, KITA-KU, TOKYO JAPAN

1974